施設カルテ　　2025

リストNo	03-001	施設コード	00015
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)		
所在(町名・番地)	中央区板屋町111-1		
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課		
所管課	市民部創造都市・文化振興課		
設置根拠(法)			
条例	アクトシティ浜松条例		
設置目的	市民の文化の向上及び地域産業の発展を図るため(アクトシティ浜松条例第1条)		
主な利用者	市民(個人／文化団体)、企業、官公庁団体、学校団体他		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2025/04/01　～		
管理者名	(公財)浜松市文化振興財団		
開館時間	09:00～22:00		

土地情報	土地面積	15,438.30 ㎡	建物情報	総延床面積	39,850.72 ㎡
	うち所有面積	15,280.30 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	158.00 ㎡		地上階数(主要建物)	5
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	1994/8/23
	都市機能誘導区域	広域サービス型		経過年数(主要建物)	30
	居住誘導区域	○			

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	5m～10m		エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

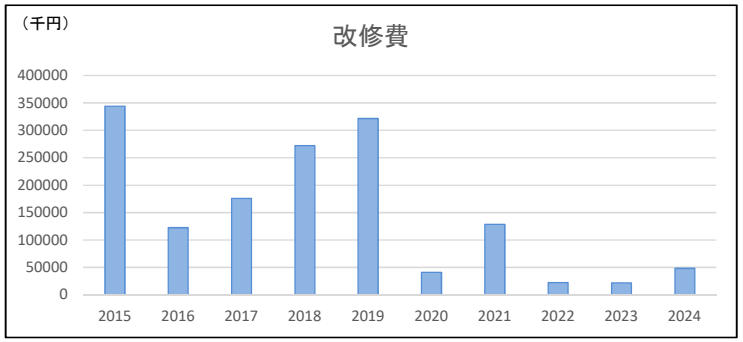
収入、支出、及び利用状況は、「00016アクトシティ浜松Cゾーン」、「00017アクトシティ浜松Dゾーン(一部)」分を含む。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	707,201	690,943	678,345
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	138,138	67,580	44,458
	収入計(A)	845,339	758,523	722,803
支出(千円)	人件費	263,829	273,871	252,737
	物件費(委託料)	386,730	380,012	381,360
	維持補修費(修繕費)	20,226	10,550	17,679
	物件費(光熱水費)	374,838	370,150	359,115
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,045,623	1,034,583	1,010,891
行政コスト(B－A)		200,284	276,060	288,088
収支前年比		72.55	95.82	79.07
(参考)指定管理料		859,357	859,357	870,638
(参考)減価償却費		457,226	457,226	457,775

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	4,056,855	4,572,260	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	防火防煙ダンパー等更新工事	9,295	2019	大ホール舞台上手・下手木床改修工事	10,321
	2024	直流電源装置更新工事	38,830	2019	Aゾーン空気調和機整備工事(2期工事)	77,000
	2023	動く歩道撤去工事	21,667	2019	Aゾーン空調自動制御機器更新工事(2期工事)	60,610
	2022	雨水対策工事	22,269	2019	A・C・Dゾーン泡消火装置更新工事	64,350
	2021	A・C・Dゾーン給水・消火設備弁類等更新工事	92,848	2019	Aゾーンエレベーター6号機更新工事	30,580
	2021	Aゾーン北側螺旋階段改修工事	35,811	2019	Aゾーンエレベーター3・5号機更新工事	53,075
	2020	大ホール舞台上手・下手木床改修工事	11,220	2019	AゾーンエスカレーターS10・11号機改修工事	19,800
	2020	Aゾーン泡消火設備泡ヘッド更新工事	4,730	2018	中ホール舞台照明設備改修工事	4,968
	2020	Aゾーン動く歩道B－1号機踏板ベルト更新工事	25,192	2018	舞台機構更新工事	30,996
	2019	Aゾーン送風機・排水ポンプ更新工事(2期工事)	5,852	2018	A・C・Dゾーン二酸化炭素消火設備更新工事	18,360



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	0.5
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	0.6
	03-003	福祉交流センター	市域	0.9
	03-031	南部協働センター	生活	1.0
	03-007	鴨江アートセンター	地域	1.1
	03-024	東部協働センター	生活	1.2
	03-004	勤労青少年ホーム(アイミティ浜松)	市域	1.2
	03-069	江東会館	コミュニティ	1.7
その他の分類	19-004	駅南地下駐車場	地域	0.2
	09-005	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.3
	10-001	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.3
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.3
	04-001	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.3
	23-025	新川モールトイレ	小規模等	0.3
	19-002	観光バス公共駐車場	地域	0.4
	04-009	浜松科学館	市域	0.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-001	施設コード	00015	主管課	市民部創造都市・文化振興課
施設名	アクトシティ浜松Aゾーン（大ホール・中ホール・コングレスセンター）			所管課	市民部創造都市・文化振興課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	音楽のあふれるまちづくり

設置の妥当性

設置目的（再掲）
市民の文化の向上及び地域産業の発展を図るため（アクトシティ浜松条例第1条）

主な業務内容	芸術文化企画（公演、講演会、音楽セミナー）、研修会等の開催、貸館業務
主な利用者	市民（個人／文化団体）、企業、官公庁団体、学校団体他

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	景気の動向に左右されるが、一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	文化事業とコンベンションの拠点施設として、今後もニーズはある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	アクト・ニューアーティス・トシリーズ（計5回）	2024	—	—	898
		2023	—	—	889
		2022	—	—	913
事業②	アクトプレミアムシリーズ（計3回）	2024	—	—	2,158
		2023	—	—	2,123
		2022	—	—	1,650
事業③	浜松いわた信用金庫「夢に追いかぜコンサート In 浜松」	2024	—	—	872
		2023	—	—	867
		2022	—	—	840
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

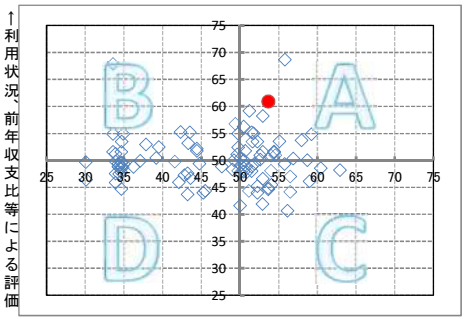
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	9,160	9,304	8,763	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	13,656	13,695	13,541	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	605,668	614,840	600,873	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	357	358	357	全戸数	—	—	—
施設定員数	9,238	9,238	9,238	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

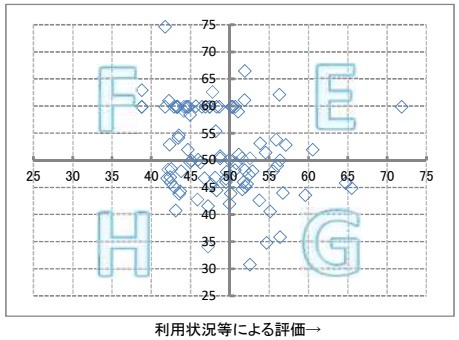
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	5,026	6,927	7,229	1人当たりのコスト（円）	331	449	479
施設利用率（%）	67.1	67.9	64.7	1開館日当たりのコスト（円）	561,020	771,117	806,969
1日当たり利用者（人）	1,697	1,717	1,683	1定員当たりのコスト（円）	21,680	29,883	31,185
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数(分)は日数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	経年劣化による施設設備の損傷・故障等が発生している。一定規模の修繕については指定管理者負担で行ってもらっているものの、大規模な改修や設備更新については市で実施する必要がある。特に舞台設備については、改修に巨額な費用が必要となることから、緊急性の高いものから更新、改修を行ってきている。
対応策	平成23年度に中長期計画、平成27年度に平成28年度から平成32年度までの5年間の短期計画、令和元年度に令和3年度から令和12年度までの10年間の計画、令和2年度に建築後80年までの長期修繕計画を作成し、計画的に改修等を行うとともに、突発的な緊急修繕にも対応していく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	アクトシティの民間部分と協力し、アクトシティ活性化事業を行っている。		
個別方針	民間との複合施設であり、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-002	施設コード	04142
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	はまこら(市民協働センター)		
所在(町名・番地)	中央区中央一丁目13-3		
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	市民部市民協働・地域政策課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市市民協働センター条例		
設置目的	市民協働を推進するための拠点として、市民活動(市民及び事業者が自主的に参加して自発的に行う営利を目的としない活動であって社会貢献性を持つもの)を促進することにより、市民、市民活動団体、事業者及び市が協力し、及び連携して公益の増進を図り、豊かで活力ある市民主体の地域社会を築くため。		
主な利用者	市民、市民活動団体、事業者		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01　～		
管理者名	浜松市民協働サポートグループ		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	1,130.14 ㎡	建物情報	総延床面積	1,439.14 ㎡
	うち所有面積	1,130.14 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2002/1/15
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	23
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

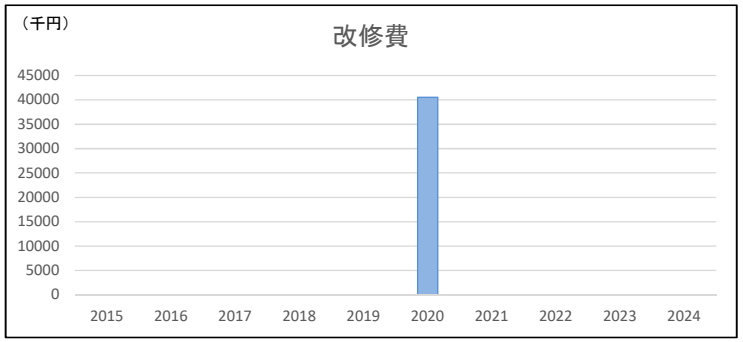
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	4,214	3,236	3,147
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,456	4,191	4,024
	収入計(A)	7,670	7,427	7,171
支出(千円)	人件費	27,636	26,210	25,546
	物件費(委託料)	386	444	382
	維持補修費(修繕費)	2,596	788	2,190
	物件費(光熱水費)	4,367	4,066	4,811
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	34,985	31,508	32,929
行政コスト(B－A)		27,315	24,081	25,758
収支前年比		113.43	93.49	105.90
(参考)指定管理料		40,660	40,660	42,233
(参考)減価償却費		17,776	17,776	17,776

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	210,738	249,524	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	空調設備改修工事	40,528			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	0.1
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	0.5
	03-004	勤労青少年ホーム(アイミティ浜松)	市域	1.0
	03-007	鴨江アートセンター	地域	1.1
	03-003	福祉交流センター	市域	1.2
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	1.3
	03-024	東部協働センター	生活	1.3
	03-031	南部協働センター	生活	1.4
その他の分類	11-001	浜松市若者コミュニティプラザ	市域	0.0
	01-002	地域情報センター	市域	0.1
	17-001	新川緑地	地域	0.2
	13-002	イーステージ浜松団地(特公賃)	地域	0.2
	13-003	イーステージ浜松団地	地域	0.2
	01-005	イーステージ浜松オフィス棟	市域	0.3
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	0.3
	10-001	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.3

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-002	施設コード	04142	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	はまこら（市民協働センター）			所管課	市民部市民協働・地域政策課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働を推進するための拠点として、市民活動（市民及び事業者が自主的に参加して自発的に行う営利を目的としない活動であって社会貢献性を持つもの）を促進することにより、市民、市民活動団体、事業者及び市が協力し、及び連携して公益の増進を図り、豊かで活力ある市民主体の地域社会を築くため。

主な業務内容	市民協働を推進するための提案及び相談窓口、講習会・展示会等の開催、貸館業務
主な利用者	市民、市民活動団体、事業者

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	設置当初に比し市民活動団体は増加しており、社会的な需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	市民協働を推進するための拠点として、今後も需要はある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	市民活動団体相互の間及び市民活動団体と関係機関、団体等の間の連携及び交流の促進	2024	—	—	498
		2023	—	—	629
		2022	—	—	417
事業②	市民活動団体の育成に関する講座の開催業務	2024	—	—	97
		2023	—	—	79
		2022	—	—	78
事業③	市民活動を行う人材の育成に関する講座等の開催業務	2024	—	—	229
		2023	—	—	222
		2022	—	—	167
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	356,820	5,300	5,383	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,346,250	23,279	23,114	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	26,788	21,984	17,424	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

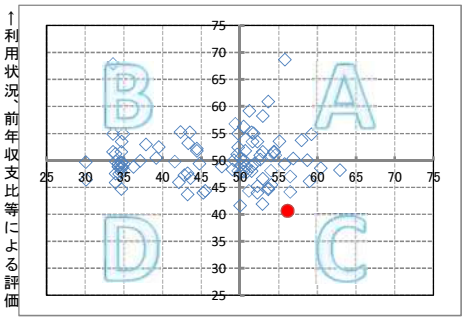
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	18,980	16,733	17,898	1人当たりのコスト（円）	1,020	1,095	1,478
施設利用率（%）	26.5	22.8	23.3	1開館日当たりのコスト（円）	76,086	66,892	71,749
1日当たり利用者（人）	75	61	49	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

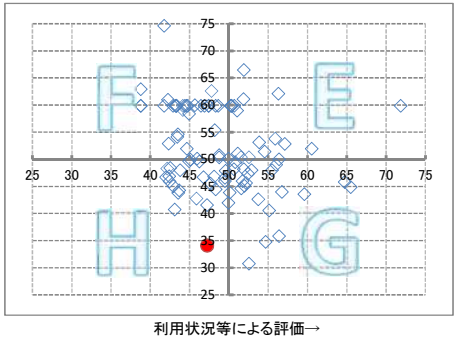
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建設から23年が経過し、経年劣化による施設設備の損傷・故障が散発しているため、適宜対応する必要がある。また、民間との区分所有であるため、大規模修繕時には持分割合に応じた修繕費を必要とする。
対応策	日常点検等により不具合の早期発見に努めるとともに、適宜修繕を実施していく。また、管理組合との連絡調整を図り、大規模修繕にも適切に対応していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	指定管理者による管理・運営を継続し、更新年度には、応募があった団体から最も施設の効用を発揮できる団体を選定していく。
個別方針	市民協働を推進するための拠点であり、市民、市民活動団体、事業者等、多様な主体の相談窓口や活動の場としての役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　2025

リストNo	03-003	施設コード	02342
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	福祉交流センター		
所在(町名・番地)	中央区成子町140-8		
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	健康福祉部福祉総務課		
所管課	健康福祉部福祉総務課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市福祉交流センター条例		
設置目的	地域福祉活動の拠点として、高齢者や障がい者の生きがい作りの場の提供、福祉関係団体等の活動場所の提供等を図るため		
主な利用者	福祉関係団体(高齢者、障がい者、ボランティア団体等)、小・中学校、高等学校の児童・生徒等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01　～		
管理者名	社会福祉法人浜松市社会福祉協議会グループ		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	5,710.49 ㎡	建物情報	総延床面積	9,025.05 ㎡
	うち所有面積	5,710.49 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	5
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	1984/3/31
	都市機能誘導区域	広域サービス型		経過年数(主要建物)	41
	居住誘導区域				

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	～0.3m		エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

2022年7月～2023年7月まで、大規模改修工事のため休館
※開館時間:2022年は3か月間(4～6月)、2023年は8か月間(8～3月)

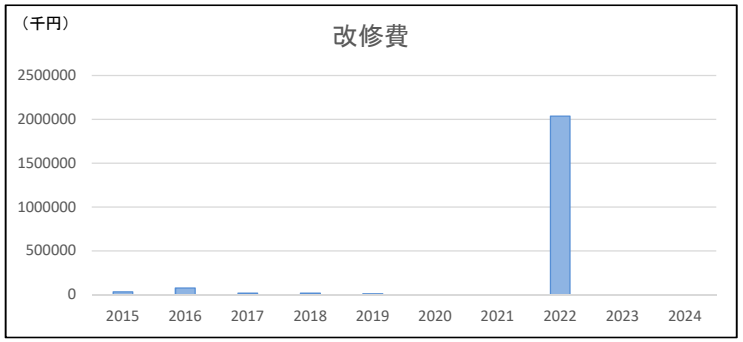
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	56,760	48,191	29,423
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	734	5,563	15,740
	収入計(A)	57,494	53,754	45,163
支出(千円)	人件費	63,652	65,418	15,220
	物件費(委託料)	17,732	16,126	34,596
	維持補修費(修繕費)	134	542	24
	物件費(光熱水費)	27,205	24,375	24,961
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	108,723	106,461	74,801
行政コスト(B－A)		51,229	52,707	29,638
収支前年比		97.20	177.84	83.61
(参考)指定管理料		44,896	53,705	48,177
(参考)減価償却費		68,621	68,621	68,621

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	509,799	617,586	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	機能拡充工事	123,932	2016	修繕計画工事(建築)	27,969
2022	大規模改修工事	1,887,395	2016	舞台機構設備改修工事(第3期)	20,736
2022	吊り天井落下防止対策工事	24,987	2015	舞台機構設備改修工事(第2期)	28,944
2019	屋根・外壁改修工事	9,020	2015	非常放送設備更新工事	2,728
2018	建築工事(引戸開閉装置取替、自動ドアエンジン取替)	9,022	2014	舞台機構設備改修工事(第1期)	25,920
2018	電気設備工事(電話交換設備及びトイレ呼出し表示器改修)	7,210	2014	防音化改修工事	14,228
2017	1階汚水配管更新工事	7,344	2014	エレベータ改修工事	12,531
2017	内装改修工事	9,176	2013	舞台照明設備改修工事(第2期)	90,090
2016	修繕計画工事(機械)	24,254	2013	エレベータ改修工事	3,360
2016	修繕計画工事(電気)	4,986	2012	パイプオルガン設備改修工事	27,825



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-031	南部協働センター	生活	0.6
	03-007	鴨江アートセンター	地域	0.7
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	0.9
	03-030	県居協働センター	生活	1.0
	03-082	江西会館	コミュニティ	1.2
	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	1.2
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	1.2
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	2.0
その他の分類	15-091	双葉小学校	生活	0.4
	07-020	こだま放課後児童会	生活	0.4
	01-009	海老塚事務所	地域	0.4
	19-003	ザザシティ駐車場	地域	0.5
	05-008	武道館	市域	0.5
	14-032	浜松第4分団	コミュニティ	0.6
	01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.6
	07-001	浜松こども館	市域	0.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-003	施設コード	02342	主管課	健康福祉部福祉総務課
施設名	福祉交流センター			所管課	健康福祉部福祉総務課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	健康・福祉政策1・・・すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の増進

設置の妥当性

設置目的（再掲）

地域福祉活動の拠点として、高齢者や障がい者の生きがい作りの場の提供、福祉関係団体等の活動場所の提供等を図るため

主な業務内容	貸館業務（ホール等）、福祉関連の講座およびイベント等の開催
主な利用者	福祉関係団体（高齢者、障がい者、ボランティア団体等）、小・中学校、高等学校の児童・生徒等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用があり、需要が確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化に伴う、高齢者団体の利用増加が予想される。
特記事項	—

主な事業

事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業① —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業② —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業③ —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業④ —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—

利用状況

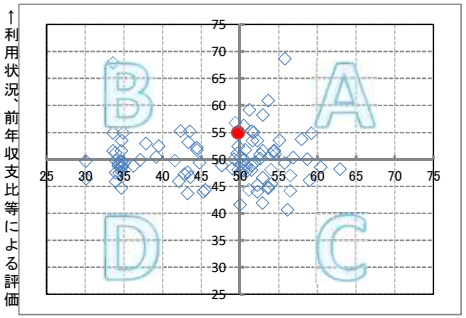
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,603,680	22,523	14,275	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,583,040	73,843	50,750	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	160,225	125,486	83,062	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	308	307	203	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

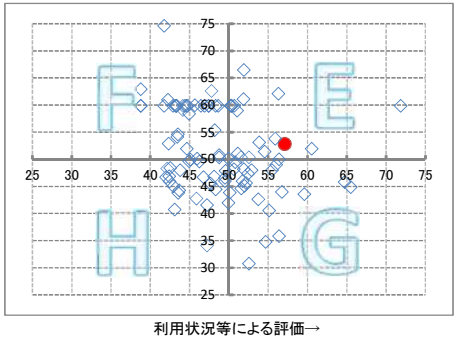
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	5,647	5,810	3,267	1人当たりのコスト（円）	320	420	357
施設利用率（%）	35.0	30.5	28.1	1開館日当たりのコスト（円）	166,328	171,684	146,000
1日当たり利用者（人）	520	409	409	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	令和4年8月1日には大規模改修を終え、リニューアルオープンしたが大規模改修で対応していない部分については、経年劣化等による修繕が頻発している。
対応策	経年劣化については、計画的に修繕を行うとともに緊急補修についてもリスク分担の中で適切な維持管理に努める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	周辺の公共施設の廃止等も考慮しながら検討
	複合化	○	周辺の公共施設の廃止等も考慮しながら検討
	広域化	—	—

民活導入	指定管理者制度導入済み
個別方針	当面適切な維持管理に努める。将来的には、社会情勢の変化を踏まえ、統廃合や複合化を検討していく。

施設カルテ　2025

リストNo	03-004	施設コード	05614
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	勤労青少年ホーム(アイミティ浜松)		
所在(町名・番地)	中央区船越町1170		
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	産業部労働政策課		
所管課	産業部労働政策課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市立勤労青少年ホーム条例		
設置目的	勤労青少年の健全な育成及び福祉の増進を図るために設置(浜松市立勤労青少年ホーム条例第1条)		
主な利用者	市内に住所を有する又は勤務する40歳未満の勤労青少年、勤労青少年団体、勤労青少年福祉関係団体等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	令和7年3月31日閉館		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	8,868.07 ㎡	建物情報	総延床面積	2,932.12 ㎡
	うち所有面積	8,868.07 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	雑種地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1985/4/9
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	40
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

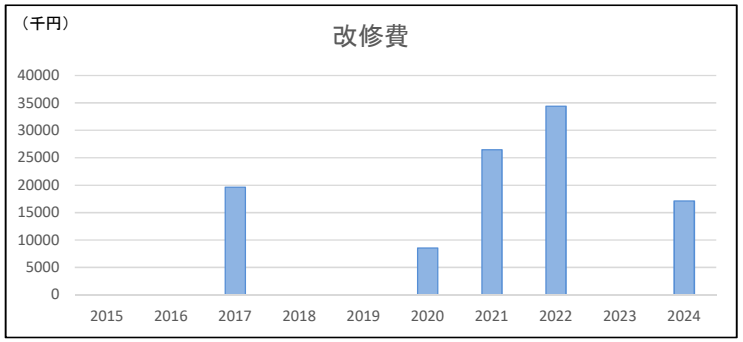
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	11,530	11,125	10,444
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	21,756	22,409	23,726
	収入計(A)	33,286	33,534	34,170
支出(千円)	人件費	24,062	23,318	23,592
	物件費(委託料)	1,978	2,786	790
	維持補修費(修繕費)	1,209	1,074	1,764
	物件費(光熱水費)	5,617	5,429	4,796
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	32,866	32,607	30,942
行政コスト(B－A)		−420	−927	−3,228
収支前年比		45.31	28.72	85.56
(参考)指定管理料		16,866	17,233	17,485
(参考)減価償却費		37,198	37,198	37,198

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	491,761	409,177	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	大規模改修工事	17,127			
	2022	外壁改修	34,417			
	2021	受変電設備改修工事	16,798			
	2021	勤労青少年ホーム体育館照明設備改修工事	9,680			
	2020	直流電源装置更新工事	8,547			
	2017	屋根防水工事	19,610			
	2014	テニスコート夜間照明器具改修工事	5,270			
	2014	LED照明導入工事	4,754			
	2009	直流電源装置据置鉛蓄電装置取替工事	2,667			
	2007	空調設備改修工事(機械設備工事)	14,700			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	1.0
	03-024	東部協働センター	生活	1.0
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	1.0
	03-069	江東会館	コミュニティ	1.1
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	1.2
	03-032	曳馬協働センター	生活	1.3
	03-033	蒲協働センター	生活	1.7
	03-084	金屋会館	コミュニティ	1.8
その他の分類	14-037	浜松第15分団	コミュニティ	0.4
	26-003	北ポンプ場	—	0.4
	15-019	船越小学校	生活	0.4
	07-004	さとう放課後児童会	生活	0.5
	15-007	佐藤小学校	生活	0.5
	07-005	さとう第2放課後児童会	生活	0.5
	26-002	中ポンプ場	—	0.5
	07-021	ふなこし放課後児童会	生活	0.5

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-004	施設コード	05614	主管課	産業部労働政策課
施設名	勤労青少年ホーム（アイミティ浜松）			所管課	産業部労働政策課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	多様な人材の活躍促進

設置の妥当性

設置目的（再掲）

勤労青少年の健全な育成及び福祉の増進を図るために設置（浜松市立勤労青少年ホーム条例第1条）

主な業務内容	貸館業務、講座等の開催
主な利用者	市内に住所を有する又は勤務する40歳未満の勤労青少年、勤労青少年団体、勤労青少年福祉関係団体等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	勤労青少年の利用が減少している。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	—
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	青年文化講座（事業費には一般文化講座の事業費も含む）	2024	11,911	—	3,977
		2023	14,043	—	3,773
		2022	13,895	—	3,435
事業②	一般文化講座	2024	—	—	18,749
		2023	—	—	21,134
		2022	—	—	19,924
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

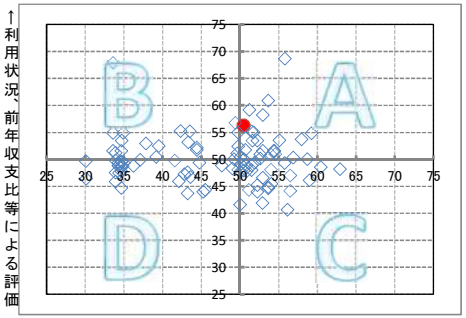
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,877,640	27,700	26,142	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,056,240	64,008	59,007	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	138,928	135,793	125,169	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	360	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

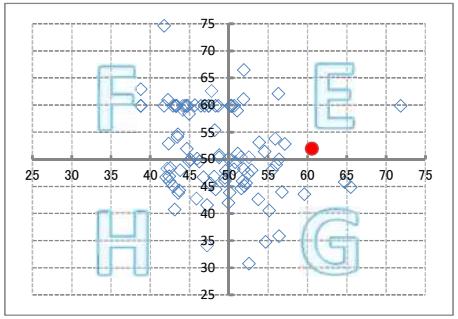
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	-143	-316	-1,101	1人当たりのコスト（円）	-3	-7	-26
施設利用率（%）	46.3	43.3	44.3	1開館日当たりのコスト（円）	-1,167	-2,575	-8,992
1日当たり利用者（人）	386	377	349	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	施設の老朽化。
対応策	令和3年度から勤労福祉施設（勤労会館と勤労青少年ホーム）のあり方検討を行った結果、勤労青少年ホームを拠点的施設として機能統合し、新たな勤労福祉施設として整備することとする。

今後の方針

見直し方針 方向性	該当	備考欄
廃止	—	—
民間移管	—	—
管理主体変更	—	—
非保有	—	—
統廃合	○	—
複合化	—	—
広域化	—	—

民活導入	予定なし
個別方針	勤労会館と機能統合し、令和7年度に大規模改修工事を行い、新たな勤労福祉施設として令和8年度にリニューアルオープンを予定する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-005	施設コード	05258
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	市民音楽ホール		
所在(町名・番地)	浜名区新都田三丁目2-1		
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課		
所管課	市民部創造都市・文化振興課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市市民音楽ホール条例		
設置目的	市民の音楽文化活動や学習成果等の発表の場を創出することにより、市民の文化の振興を図るため(浜松市市民音楽ホール条例第1条)		
主な利用者	市民(個人／文化団体)、学校団体他		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01　～		
管理者名	(公財)浜松市文化振興財団		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	29,967.62 ㎡	建物情報	総延床面積	5,981.26 ㎡
	うち所有面積	29,967.62 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	5
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	2021/3/22
	都市機能誘導区域			経過年数(主要建物)	4
	居住誘導区域				

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

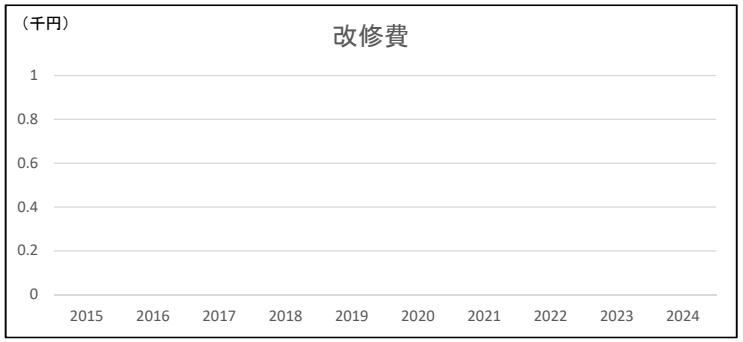
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	33,702	31,633	35,577
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	4,909	5,679	4,261
	収入計(A)	38,611	37,312	39,838
支出(千円)	人件費	37,642	33,797	34,024
	物件費(委託料)	49,777	49,800	48,298
	維持補修費(修繕費)	771	1,960	450
	物件費(光熱水費)	19,823	15,409	19,010
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	108,013	100,966	101,782
行政コスト(B－A)		69,402	63,654	61,944
収支前年比		109.03	102.76	101.16
(参考)指定管理料		94,110	95,100	95,100
(参考)減価償却費		75,428	75,428	75,428

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	1,731,101	2,212,556	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		4,500,000	2,138,277	6,638,277
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	2,182,227	—	2,182,227
	市債	1,870,000	—	1,870,000
	一般財源	447,773	2,138,277	2,586,050

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	01-029	新都田市民サービスセンター	生活	0.2
	06-013	都田図書館	地域	0.5
	15-037	都田南小学校	生活	0.6
	07-062	ひばり放課後児童会	生活	0.7
	26-034	都田中継ポンプ場	—	0.7
	17-006	都田総合公園	地域	0.7
	14-064	浜松第３１分団	コミュニティ	2.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-005	施設コード	05258	主管課	市民部創造都市・文化振興課
施設名	市民音楽ホール			所管課	市民部創造都市・文化振興課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	音楽のあふれるまちづくり

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民の音楽文化活動や学習成果等の発表の場を創出することにより、市民の文化の振興を図るため（浜松市市民音楽ホール条例第1条）

主な業務内容	貸館業務、施設を活用した事業の実施
主な利用者	市民（個人／文化団体）、学校団体他

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	文化事業の拠点施設として、今後もニーズはある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	浜松ジュニアブラス育成事業 「定期演奏会」	2024	0	0	500
		2023	—	—	802
		2022	—	—	458
事業②	マジックハートコンサート（隔月）	2024	0	0	332
		2023	—	—	347
		2022	—	—	310
事業③	常葉大学連携事業（ワークショップ、市民講座等）	2024	0	0	64
		2023	—	—	155
		2022	—	—	160
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	514,350	5,945	5,932	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,038,300	13,834	13,339	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	122,174	107,951	119,412	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	345	346	345	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

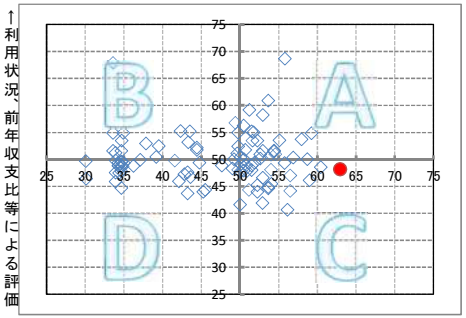
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	11,603	10,642	10,356	1人当たりのコスト（円）	568	590	519
施設利用率（%）	49.5	43.0	44.5	1開館日当たりのコスト（円）	201,165	183,971	179,548
1日当たり利用者（人）	354	312	346	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

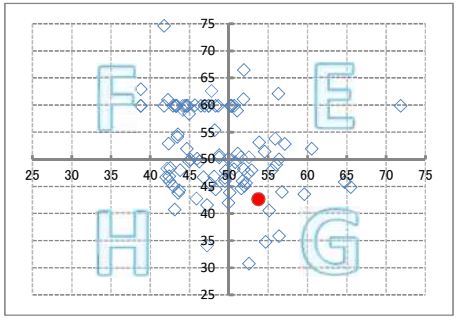
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	令和3年6月に開館したが、入館者に安全・快適に利用してもらえるよう今後も施設を適切に維持管理していく。
対応策	計画的に修繕等を行うとともに緊急修繕にも対応していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	令和3年6月より指定管理者制度による管理を実施。今後も事業の企画・運営などにおいて、一層の民間活力の活用を図る。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-006	施設コード	02410
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	浜北文化センター		
所在(町名・番地)	浜名区貴布祢293-1		
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	浜名区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市浜北文化センター条例		
設置目的	市民の文化的教養の向上に資するため(浜松市浜北文化センター条例第1条)		
主な利用者	生涯学習関連団体、高齢者団体、不特定多数の一般市民等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2025/04/01　～		
管理者名	(公財)浜松市文化振興財団		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報			建物情報		
土地面積	18,981.58 ㎡		総延床面積	10,094.04 ㎡
うち所有面積	16,858.68 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	2,122.90 ㎡		地上階数(主要建物)	3
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.15
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	1981/6/1
都市機能誘導区域	市域サービス型		経過年数(主要建物)	43
居住誘導区域	○			

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※	1m～3m	エレベーター	○
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

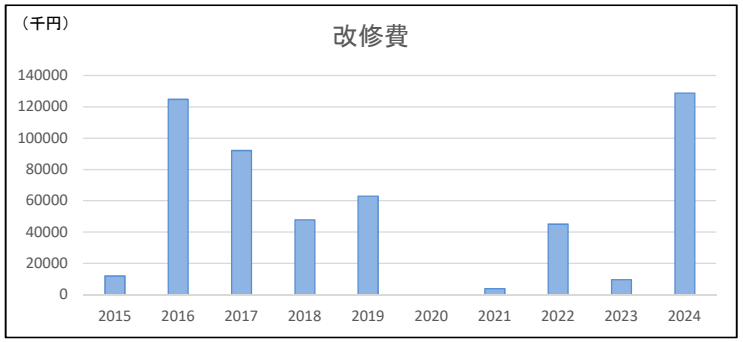
・R6. 4月～R7. 6月まで大規模改修工事のため休館

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	42,960	40,755
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,544	10,619	12,165
	収入計(A)	3,544	53,579	52,920
支出(千円)	人件費	22,504	39,482	40,410
	物件費(委託料)	15,819	57,770	57,569
	維持補修費(修繕費)	713	1,392	5,537
	物件費(光熱水費)	1,476	23,992	22,579
	物件費(借地料)	3,387	4,630	4,630
	支出計(B)	43,899	127,266	130,725
行政コスト(B－A)		40,355	73,687	77,805
収支前年比		54.77	94.71	96.48
(参考)指定管理料		45,750	78,595	79,376
(参考)減価償却費		0	0	0

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	919,237	1,985	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	吊天落下対策工事	128,700	2017	大ホールホワイエ窓ガラスフィルム貼工事	3,538
	2023	令和4年度　舞台音響設備更新工事	9,649	2016	大・小ホール舞台幕更新工事	5,811
	2022	大ホール舞台照明設備改修工事	45,100	2016	空調設備改修工事(第1期工事)	119,032
	2021	浜北文化センター小ホール緞帳補修工事	3,894	2015	防排煙設備改修工事	11,931
	2019	浜松市浜北文化センターユニバーサルデザイン化整備工事	8,777	2014	防音化改修工事	26,085
	2019	高架水槽更新工事	16,390	2014	屋根改修工事	15,299
	2019	受変電設備改修工事	37,835	2014	LED照明導入工事	7,205
	2018	直流電源装置更新工事	13,176	2014	中央監視装置更新工事	6,998
	2018	大ホール音響設備更新工事	34,560	2014	スプリンクラーポンプオーバーホール修繕工事	1,390
	2017	空調設備更新工事	88,560	2013	舞台装置等改修工事	42,000



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-016	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	0.3
	03-055	浜名協働センター	生活	1.4
	03-054	北浜南部協働センター	生活	1.4
その他の分類	01-019	浜名区役所	地域	0.3
	14-022	浜北消防署	地域	0.6
	05-020	浜北体育館	地域	0.6
	18-006	浜北防災センター	地域	0.7
	15-127	北浜中学校	生活	0.7
	15-071	伎倍小学校	生活	0.7
	07-072	伎倍ひまわりクラブ	生活	0.7
	13-055	下小林団地	地域	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-006	施設コード	02410	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	浜北文化センター			所管課	浜名区・まちづくり推進課
複合施設	市民ミュージアム浜北				

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
市民の文化的教養の向上に資するため（浜松市浜北文化センター条例第１条）

主な業務内容	貸館業務・施設を活用した事業の実施
主な利用者	生涯学習関連団体、高齢者団体、不特定多数の一般市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	施設の老朽化により、ニーズに合わせた大規模改修工事を実施
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	大規模改修工事を行ったことにより、利用者が増加していく傾向。
特記事項	小・中・高等学校の発表会等で多数利用いただいている。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

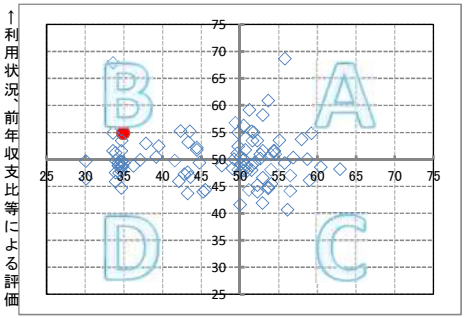
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	—	38,824	39,237	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	—	117,662	117,169	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	—	224,418	205,831	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	—	346	346	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

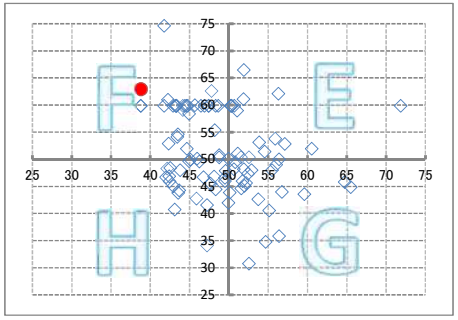
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	3,947	7,207	7,610	1人当たりのコスト（円）	—	328	378
施設利用率（%）	—	33.0	33.5	1開館日当たりのコスト（円）	—	212,968	224,870
1日当たり利用者（人）	—	649	595	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	令和6年度より施設の大規模改修工事を実施、長寿命化を図る。（使用年数80年を目指す）
対応策	大規模改修後の施設管理を適切に行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	平成１８年度から指定管理施設制度を導入している。今後も、指定管理による運営を継続していく。
個別方針	令和6年度から令和7年度に大規模改修工事を実施。 大規模改修後は、当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-007	施設コード	04601
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	鴨江アートセンター		
所在(町名・番地)	中央区鴨江町1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課		
所管課	市民部創造都市・文化振興課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市鴨江アートセンター条例		
設置目的	文化芸術に関し、創作活動、市民の交流及び情報の発信を推進し、もって市民の文化芸術活動の発展に資するため(浜松市鴨江アートセンター条例第1条)		
主な利用者	アーティスト、芸術大学に通う学生、親子連れ、近隣住民等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01　～		
管理者名	浜松創造都市協議会・東海ビル管理グループ		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	1,080.85 ㎡	建物情報	総延床面積	1,334.68 ㎡
	うち所有面積	1,080.85 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.27
用途地域		第二種住居地域		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1928/10/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	96
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

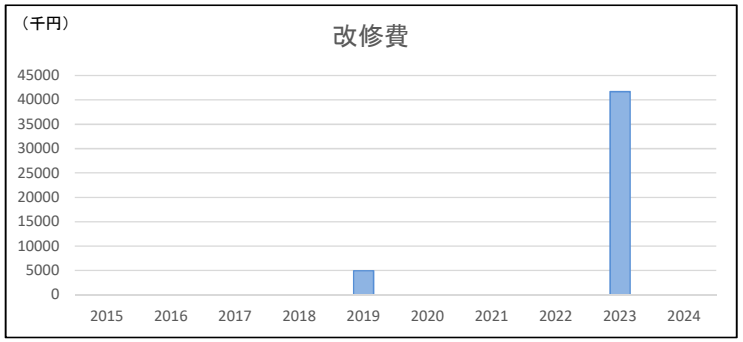
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	6,135	5,106	5,957
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,547	1,957	1,229
	収入計(A)	7,682	7,063	7,186
支出(千円)	人件費	16,489	16,565	15,754
	物件費(委託料)	2,434	2,373	2,426
	維持補修費(修繕費)	41	818	471
	物件費(光熱水費)	2,555	2,105	2,672
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	21,519	21,861	21,323
行政コスト(B－A)		13,837	14,798	14,137
収支前年比		93.51	104.68	125.22
(参考)指定管理料		21,540	21,540	21,450
(参考)減価償却費		0	0	4,929

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	82,372	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	外壁改修工事	25,936			
	2023	屋根防水工事	15,740			
	2019	非常放送設備等設置工事	4,923			
	2009	浜松市鴨江別館改修工事	241,322			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-003	福祉交流センター	市域	0.7
	03-030	県居協働センター	生活	0.9
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	1.1
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	1.1
	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	1.1
	03-031	南部協働センター	生活	1.3
	03-027	西部協働センター	生活	1.4
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	1.4
その他の分類	04-033	旧浜松銀行協会	文化財	0.1
	04-014	浜松復興記念館	地域	0.3
	15-001	西小学校	生活	0.3
	22-004	夜間救急室	市域	0.4
	19-003	ザザシティ駐車場	地域	0.5
	13-015	東伊場団地	地域	0.6
	06-001	中央図書館	市域	0.6
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	0.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-007	施設コード	04601	主管課	市民部創造都市・文化振興課
施設名	鴨江アートセンター			所管課	市民部創造都市・文化振興課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	音楽のあふれるまちづくり

設置の妥当性

設置目的（再掲）
文化芸術に関し、創作活動、市民の交流及び情報の発信を推進し、もって市民の文化芸術活動の発展に資するため（浜松市鴨江アートセンター条例第1条）

主な業務内容	創作活動・文化交流事業・創造的活動推進事業開催業務、貸し館業務
主な利用者	アーティスト、芸術大学に通う学生、親子連れ、近隣住民等

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	文化芸術活動の拠点施設として、今後もニーズはある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	アーティスト　イン　レジデンス（関連イベント含む）	2024	—	—	3,496
		2023	—	—	2,994
		2022	—	—	3,100
事業②	TALK & TALK　※2024年度は6回開催	2024	—	—	104
		2023	—	—	146
		2022	—	—	66
事業③	OUT OF SCHOOL　※2024年度は12回開催	2024	—	—	218
		2023	—	—	222
		2022	—	—	159
事業④	かもえのあさいちワークショップ　※2024年度は6回開催	2024	—	—	114
		2023	—	—	92
		2022	—	—	91

利用状況

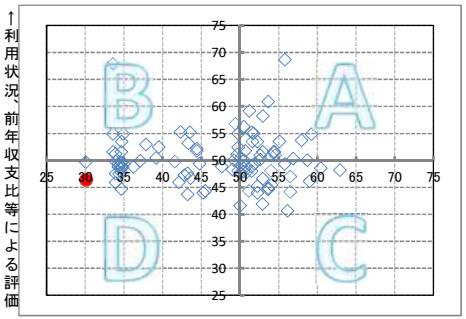
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	785,130	11,312	12,874	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,853,250	30,888	30,888	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	29,491	26,112	26,004	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	353	353	353	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

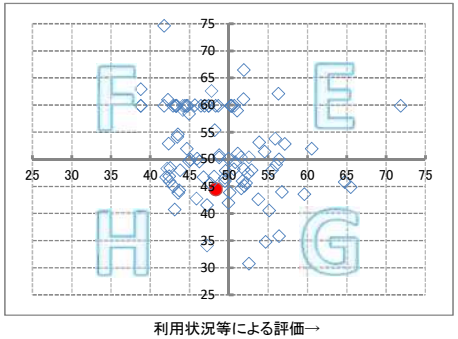
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	10,367	11,087	10,592	1人当たりのコスト（円）	469	567	544
施設利用率（%）	42.4	36.6	41.7	1開館日当たりのコスト（円）	39,198	41,921	40,048
1日当たり利用者（人）	84	74	74	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	築造から長期間が経過し、壁塗装の剥がれ、ひび割れ、天井のカビ等が生じている。
対応策	歴史的建造物を活用した施設であるため修繕に制限があるが、状態を確認しながら慎重に修繕等を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	創造都市・浜松の実現に向けた創作活動やアーティストと市民の交流等、ソフト事業について民間活力の活用を基本に進める。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-008	施設コード	02865
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	和地山公園集会所		
所在(町名・番地)	中央区和地山三丁目2-8		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
主管課	都市整備部公園管理事務所		
所管課	都市整備部公園管理事務所		
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)		
主な利用者	一般		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2025/04/01　～		
管理者名	ビル保善・公園緑地協会グループ		
開館時間	9:00～21:00		

土地情報			建物情報		
	土地面積	87,471.53 ㎡		総延床面積	548.21 ㎡
	うち所有面積	17,405.19 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	70,066.34 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)	公園		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2016/11/28
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	8
	居住誘導区域	－			

防災情報			UD化情報		
	土砂災害警戒区域※			身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

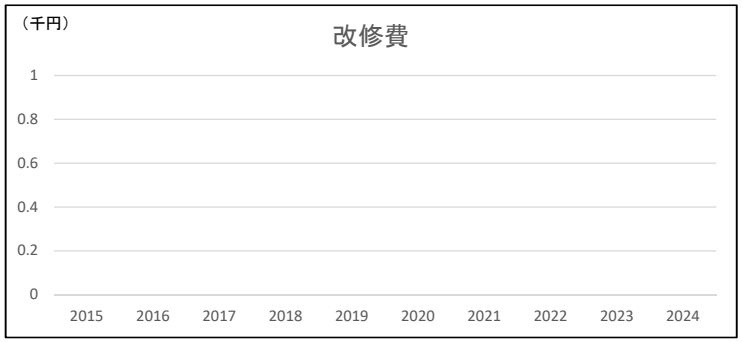
特記事項
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	7,639	7,728	7,538
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,718	2,044	1,738
	収入計(A)	9,357	9,772	9,276
支出(千円)	人件費	25,047	24,255	22,438
	物件費(委託料)	2,483	882	409
	維持補修費(修繕費)	994	1,620	9,288
	物件費(光熱水費)	2,544	2,490	2,736
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	31,068	29,247	34,871
行政コスト(B－A)		21,711	19,475	25,595
収支前年比		111.48	76.09	126.08
(参考)指定管理料		25,140	25,047	25,076
(参考)減価償却費		3,354	3,354	3,354

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	1,449,505	70,215	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-026	高台協働センター	生活	0.7
	03-072	馬生会館	コミュニティ	0.7
	03-075	文丘集会所	コミュニティ	0.7
	03-074	城北会館	コミュニティ	0.8
	03-073	和合会館	コミュニティ	1.1
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	1.4
	03-025	富塚協働センター	生活	1.5
	03-083	幸町会館	コミュニティ	1.5
その他の分類	06-002	城北図書館	市域	0.1
	13-004	和合(馬生)団地	地域	0.4
	07-022	城北第2放課後児童会	生活	0.4
	15-020	城北小学校	生活	0.4
	15-096	北部中学校	生活	0.5
	13-017	住吉二丁目団地	地域	0.5
	01-007	計量検査所	市域	0.8
	21-001	浜松斎場	地域	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-008	施設コード	02865	主管課	都市整備部公園管理事務所
施設名	和地山公園集会所			所管課	都市整備部公園管理事務所
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	都市公園・緑地の整備

設置の妥当性

設置目的(再掲)
都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)

主な業務内容	貸館(ホール・会議室)業務。自主事業
主な利用者	一般

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用があり、需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者の多くが一般利用者であり、ニーズに大きな変化はないと考える。
特記事項	平成28年度に建替え

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

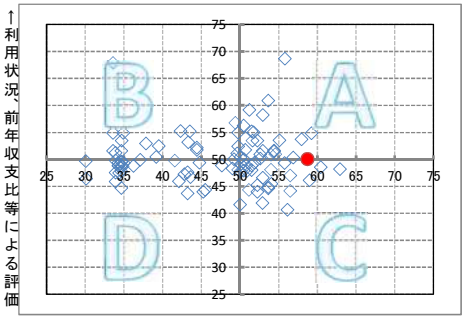
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	911,880	9,234	9,543	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	1,857,480	17,232	17,232	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	82,436	87,296	30,049	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

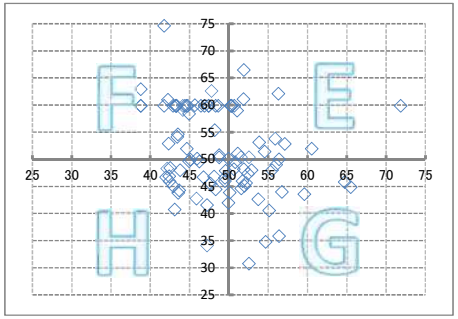
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	39,603	35,525	46,688	1人当たりのコスト(円)	263	223	852
施設利用率(%)	49.1	53.6	55.4	1開館日当たりのコスト(円)	60,476	54,097	71,295
1日当たり利用者(人)	230	242	84	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	特になし
対応策	平成28年度に集会所の建替工事を実施。引き続き、民間企業のノウハウ等を最大限に活用し、質の高い公園の提供により、利用者が気持ちよく施設を利用できるようにして、公園利用者の拡大や費用対効果の向上に努める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	指定管理者制度導入施設であり、ニーズにあった自主事業の展開など、公園としての公用発揮、有効活用の推進に努める。
個別方針	平成28年度改築実施。当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-009	施設コード	04149
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)		
所在(町名・番地)	中央区早馬町2-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市文化コミュニティセンター条例		
設置目的	市民の文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図るため(浜松市文化コミュニティセンター条例第1条)		
主な利用者	市民、その他		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01　～		
管理者名	(公財)浜松市文化振興財団		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	3,616.68 ㎡	建物情報	総延床面積	10,375.03 ㎡
	うち所有面積	3,616.68 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	6
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	1988/6/1
	都市機能誘導区域	広域サービス型		経過年数(主要建物)	36
	居住誘導区域	○			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

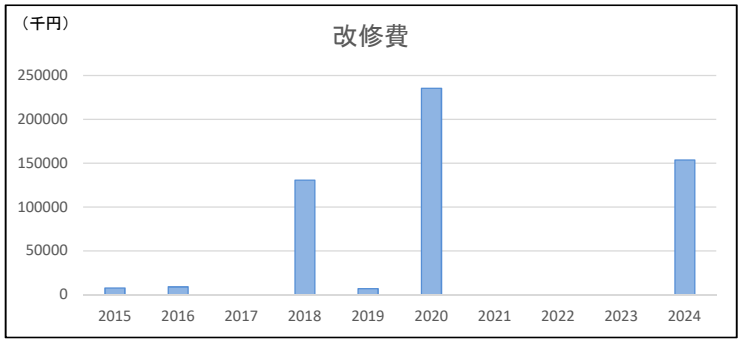
文芸館(指定管理)、人権啓発センター(直営)等複合施設

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	51,198	51,593	52,239
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	14,421	17,265	12,759
	収入計(A)	65,619	68,858	64,998
支出(千円)	人件費	74,039	84,929	80,510
	物件費(委託料)	65,588	61,619	75,760
	維持補修費(修繕費)	10,440	8,969	13,622
	物件費(光熱水費)	33,085	32,981	32,981
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	183,152	188,498	202,873
行政コスト(B－A)		117,533	119,640	137,875
収支前年比		98.24	86.77	120.75
(参考)指定管理料		110,570	102,445	102,445
(参考)減価償却費		45,102	45,102	45,102

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	557,187	426,420	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		4,879,664	—	4,879,664
財源	国・県	50,000	—	50,000
	寄付金	—	—	—
	その他	20,266	—	20,266
	市債	3,255,200	—	3,255,200
	一般財源	1,554,198	—	1,554,198

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	非常用蓄電池更新工事	6,666	2019	雨漏り対策工事	7,131
	2024	受電設備変圧器工事	62,121	2018	クリエート浜松エレベーター改修工事	130,799
	2024	ハロゲン化物消化設備更新工事	55,341	2016	ホール音響設備改修工事	8,969
	2024	中央監視装置更新工事	29,528	2015	中央監視装置改修工事	7,884
	2020	ホール移動式ステージ更新	7,663	2014	LED照明一括導入工事	25,262
	2020	ホール吊物制御装置更新工事	14,850	2014	5階文芸館改修工事	19,766
	2020	ホール舞台照明設備等改修工事	96,800	2014	1階レストラン改修工事	9,477
	2020	エスカレーター改修工事	96,800	2012	VCB取替工事	3,948
	2020	空調自動制御装置改修工事	10,340	2012	非常放送設備取替工事	2,646
	2020	受変電設備改修工事	9,020	2011	省エネルギー化改修工事	171,555



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	0.1
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	0.6
	03-004	勤労青少年ホーム(アイミティ浜松)	市域	1.0
	03-007	鴨江アートセンター	地域	1.1
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	1.2
	03-003	福祉交流センター	市域	1.2
	03-024	東部協働センター	生活	1.4
	03-031	南部協働センター	生活	1.5
その他の分類	11-001	浜松市若者コミュニティプラザ	市域	0.1
	17-001	新川緑地	地域	0.2
	13-002	イーステージ浜松団地(特公賃)	地域	0.2
	13-003	イーステージ浜松団地	地域	0.2
	01-002	地域情報センター	市域	0.2
	01-005	イーステージ浜松オフィス棟	市域	0.2
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	0.4
	23-025	新川モールトイレ	小規模等	0.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-009	施設コード	04149	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	文化コミュニティセンター（クリエート浜松）			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設	文芸館、人権啓発センター				

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
市民の文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図るため（浜松市文化コミュニティセンター条例第1条）

主な業務内容	施設の維持管理・貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）
主な利用者	市民、その他

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	本市の文化・生涯学習活動の中心として、社会的ニーズは中長期的にも継続する。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

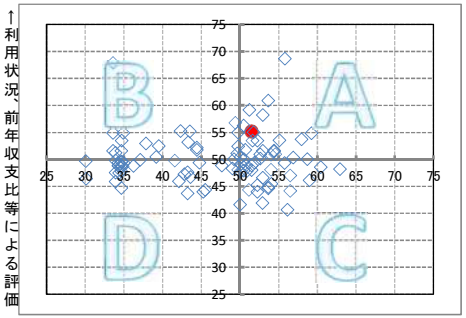
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	2,425,100	41,460	42,325	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	5,872,650	94,963	94,357	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	287,229	302,573	282,669	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	346	352	354	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

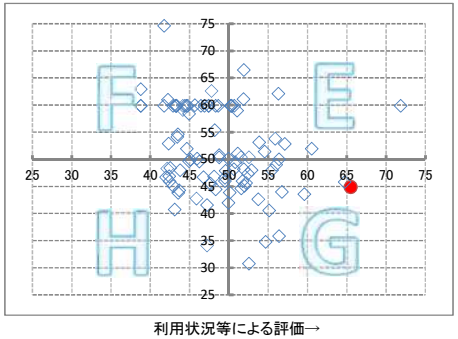
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	11,328	11,532	13,289	1人当たりのコスト（円）	409	395	488
施設利用率（%）	41.3	43.7	44.9	1開館日当たりのコスト（円）	339,691	339,886	389,477
1日当たり利用者（人）	830	860	799	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築後35年以上が経過し、施設全体で老朽化が進んでいる。既に交換用の部品が生産されておらず、修繕が困難な設備も存在する。
対応策	今後、改修計画を策定し、計画的に長寿命化を図っていく。

今後の方針

見直し方針 方向性	該当	備考欄
廃止	—	—
民間移管	—	—
管理主体変更	—	—
非保有	—	—
統廃合	—	—
複合化	—	—
広域化	—	—

民活導入	平成18年度に指定管理者制度を導入し、今後も指定管理による運営を継続していく。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-010	施設コード	05613
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	勤労会館(Uホール)		
所在(町名・番地)	中央区城北一丁目27		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	産業部労働政策課		
所管課	産業部労働政策課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市勤労会館条例		
設置目的	勤労者等の文化の向上及び福祉の増進を図る(浜松市勤労会館条例第1条)		
主な利用者	勤労者団体等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01　～		
管理者名	浜松市勤労福祉協会・三幸共同事業体		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	2,956.30 ㎡	建物情報	総延床面積	3,577.49 ㎡
	うち所有面積	2,956.30 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	4
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	1984/2/28
	都市機能誘導区域			経過年数(主要建物)	41
	居住誘導区域	○			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	0.5m～1m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	22,170	22,105	26,423
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,598	3,919	2,889
	収入計(A)	24,768	26,024	29,312
支出(千円)	人件費	11,212	10,509	10,555
	物件費(委託料)	11,549	11,432	10,369
	維持補修費(修繕費)	2,973	1,200	2,358
	物件費(光熱水費)	11,659	10,896	12,141
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	37,393	34,037	35,423
行政コスト(B－A)		12,625	8,013	6,111
収支前年比		157.56	131.12	154.67
(参考)指定管理料		28,900	29,200	29,436
(参考)減価償却費		25,235	25,235	25,235

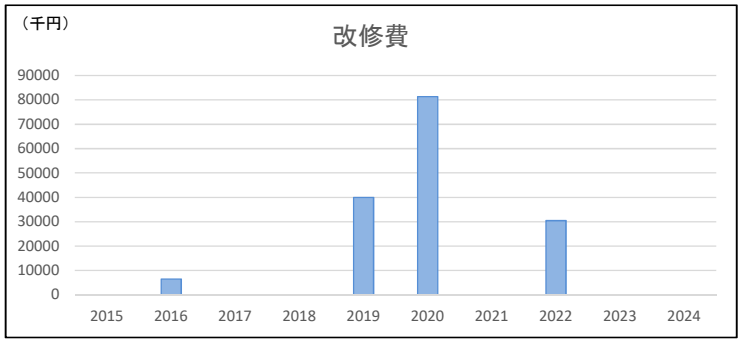
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
208,622	227,114	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	給水配管・空調設備改修工事	30,467	2012	屋上防水改修工事	8,765
2020	給水設備改修工事	26,819	2011	電波障害対策施設撤去工事	2,000
2020	ホール舞台照明設備改修工事	54,450	2010	舞台吊物設備修繕工事	79,800
2019	消防設備更新工事	19,604	2010	屋上防水改修工事	7,182
2019	非常用発電設備更新工事	20,411	2009	舞台照明設備改修工事	22,575
2016	受変電設備改修工事	6,405	2008	ホール音響設備改修3期工事	20,895
2014	空調設備改修工事	92,487	2007	ホール音響設備改修2期工事	23,520
2014	防音化改修工事	7,247	2006	音響設備改修工事(一期工事)	23,625
2014	LED照明導入工事	2,322			
2013	BEMS導入工事	4,614			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-027	西部協働センター	生活	0.7
	03-074	城北会館	コミュニティ	1.0
	03-075	文丘集会所	コミュニティ	1.1
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	1.2
	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	1.3
	03-007	鴨江アートセンター	地域	1.4
	03-008	和地山公園集会所	地域	1.4
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	1.7
その他の分類	04-012	茶室「松韻亭」	地域	0.2
	14-002	消防局・中消防署	市域	0.3
	07-011	中部学園放課後児童会	生活	0.3
	13-006	鹿谷(市立東)団地	地域	0.4
	14-031	浜松第6分団	コミュニティ	0.5
	15-006	追分小学校	生活	0.5
	15-097	浜松中部学園(中部小学校・中学校)	生活	0.5
	04-013	犀ヶ崖資料館	地域	0.5

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-010	施設コード	05613	主管課	産業部労働政策課
施設名	勤労会館（Uホール）			所管課	産業部労働政策課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	多様な人材の活躍促進

設置の妥当性

設置目的（再掲）
勤労者等の文化の向上及び福祉の増進を図る（浜松市勤労会館条例第1条）

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	勤労者団体等

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	平成23年度をピークに施設の利用率が低下傾向にある。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	人口減少等により、需要が低下すると予測される。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	436,710	6,548	8,222	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,292,540	37,046	35,069	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	66,053	66,217	81,137	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	360	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

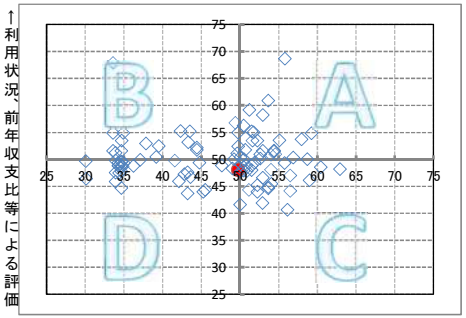
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	3,529	2,240	1,708	1人当たりのコスト（円）	191	121	75
施設利用率（%）	19.0	17.7	23.4	1開館日当たりのコスト（円）	35,069	22,258	17,022
1日当たり利用者（人）	183	184	226	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

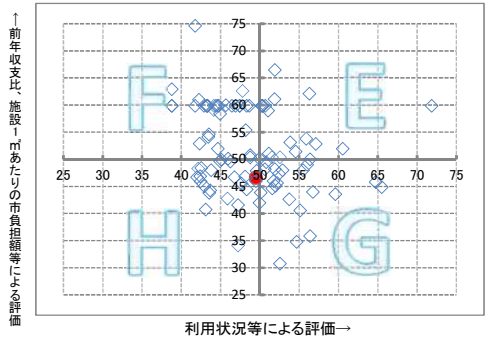
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	施設及び設備の老朽化が著しい。
対応策	令和3年度から勤労福祉施設（勤労会館と勤労青少年ホーム）のあり方検討を行った結果、勤労青少年ホームを拠点的施設として機能統合し、新たな勤労福祉施設として整備することとした。勤労会館としての建物は廃止する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	予定なし
個別方針	令和3年度から勤労福祉施設（勤労会館と勤労青少年ホーム）のあり方検討を行った結果、勤労青少年ホームを拠点的施設として機能統合し、勤労会館は令和7年度末をもって廃止する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-011	施設コード	04617
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)		
所在(町名・番地)	中央区幸三丁目3番1号		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部UD・男女共同参画課		
所管課	市民部UD・男女共同参画課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター条例		
設置目的	男女共同参画及び音楽、舞踊、演劇その他の文化芸術に関する活動の推進を図るため(浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター条例第1条)		
主な利用者	男女共同参画推進団体、文化芸術活動推進団体		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01　～		
管理者名	ル管理株式会社・特定非営利活動法人浜松男女共同参画推進協会		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	6,667.66 ㎡	建物情報	総延床面積	3,570.70 ㎡
	うち所有面積	6,667.66 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	2013/9/20
	都市機能誘導区域			経過年数(主要建物)	11
	居住誘導区域	○			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	31,409	29,900	28,664
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,823	2,823	1,940
	収入計(A)	34,232	32,723	30,604
支出(千円)	人件費	19,288	18,580	16,591
	物件費(委託料)	11,116	11,023	10,970
	維持補修費(修繕費)	532	1,409	851
	物件費(光熱水費)	7,959	6,711	7,569
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	38,895	37,723	35,981
行政コスト(B－A)		4,663	5,000	5,377
収支前年比		93.26	92.99	97.92
(参考)指定管理料		7,491	7,491	7,491
(参考)減価償却費		11,418	11,418	13,552

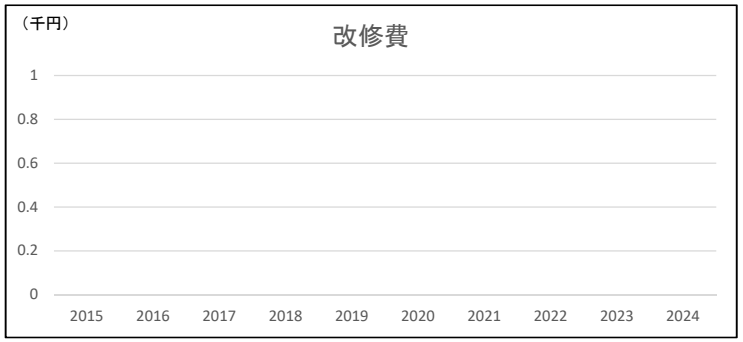
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
0	393,417	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2013	新活動拠点施設整備工事(建築工事)	603,750			
2013	新活動拠点施設整備工事(機械設備工事)	140,804			
2013	新活動拠点施設整備工事(電気設備工事)	95,193			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-083	幸町会館	コミュニティ	0.1
	03-076	和泉会館	コミュニティ	0.5
	03-026	高台協働センター	生活	1.0
	03-072	馬生会館	コミュニティ	1.4
	03-008	和地山公園集会所	地域	1.6
	03-084	金屋会館	コミュニティ	1.6
	03-073	和合会館	コミュニティ	1.6
	03-029	北部協働センター	生活	1.8
その他の分類	15-010	萩丘小学校	生活	0.6
	17-002	四ツ池公園	地域	0.6
	05-001	四ツ池公園浜松球場	広域	0.6
	05-002	四ツ池公園陸上競技場	広域	0.6
	14-005	中消防署高台出張所	地域	0.6
	14-038	浜松第10分団	コミュニティ	0.6
	15-041	泉小学校	生活	0.6
	07-012	たかだい放課後児童会	生活	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-011	施設コード	04617	主管課	市民部UD・男女共同参画課
施設名	男女共同参画・文化芸術活動推進センター（あいホール）			所管課	市民部UD・男女共同参画課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	一人ひとりが自己実現できる男女共同参画の推進

設置の妥当性

設置目的（再掲）
男女共同参画及び音楽、舞踊、演劇その他の文化芸術に関する活動の推進を図るため（浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター条例第1条）

主な業務内容	男女共同参画及び文化芸術活動の推進に関すること及びその推進を図るための施設の提供に関すること。
主な利用者	男女共同参画推進団体、文化芸術活動推進団体

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化は進んでいくが、施設設置主旨に合致する団体等の根強い活動は継続していく見込みである。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

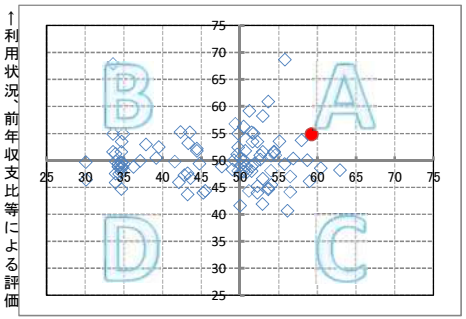
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	2,420,370	40,217	38,778	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,370,680	58,802	58,417	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	112,779	109,293	101,241	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	346	348	347	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

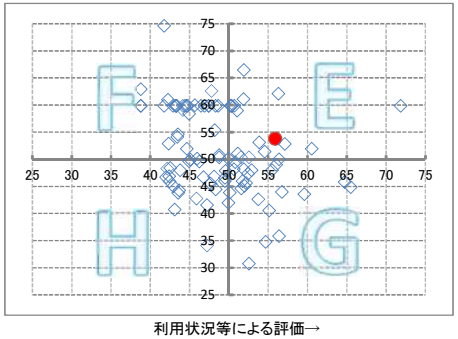
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	1,306	1,400	1,506	1人当たりのコスト（円）	41	46	53
施設利用率（%）	71.8	68.4	66.4	1開館日当たりのコスト（円）	13,477	14,368	15,496
1日当たり利用者（人）	326	314	292	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	築年数が10年を超え、修繕を要する箇所が増えてきているところである。入館者に安全・快適に利用してもらえるよう今後も施設を適切に維持管理していく。
対応策	計画的に修繕等を行うとともに緊急修繕にも対応していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	指定管理者による管理運営を継続し、更新年度には、応募があった団体から最も施設の効用を発揮できる団体を選定していく。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-012	施設コード	02760
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	雄踏文化センター		
所在(町名・番地)	中央区雄踏町宇布見5427		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市雄踏文化センター条例		
設置目的	生涯学習の推進、芸術及び文化の振興並びに福祉の増進を図るため(浜松市雄踏文化センター条例第1条)		
主な利用者	生涯学習関係団体、地域活動団体、学校関係など		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01　～		
管理者名	東海ビル管理グループ		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	14,837.59 ㎡	建物情報	総延床面積	7,093.23 ㎡
	うち所有面積	14,837.59 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第二種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	1989/11/30
	都市機能誘導区域			経過年数(主要建物)	35
	居住誘導区域	○			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所	○		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	20,203	23,533	13,168
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,695	1,170	829
	収入計(A)	22,898	24,703	13,997
支出(千円)	人件費	34,836	36,231	34,552
	物件費(委託料)	15,628	15,374	15,207
	維持補修費(修繕費)	6,069	7,424	8,699
	物件費(光熱水費)	20,910	17,179	13,535
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	77,443	76,208	71,993
行政コスト(B－A)		54,545	51,505	57,996
収支前年比		105.90	88.81	136.84
(参考)指定管理料		42,970	43,470	47,862
(参考)減価償却費		26,470	26,470	26,470

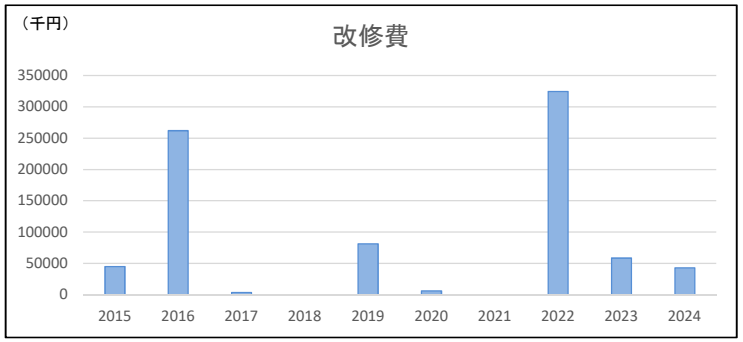
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
717,822	276,729	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	エレベーター更新工事	26,950	2019	外壁及び屋根改修工事	76,567
2024	会議室等LED化工事	16,204	2019	中央監視装置更新工事	4,950
2023	LPガスバルク貯槽更新工事	6,908	2017	調理室空調設備改修工事	3,405
2023	受変電設備改修工事	51,681	2016	第2駐車場舗装改修工事	12,608
2022	大ホール舞台機構改修工事	128,700	2016	屋根等改修工事	14,349
2022	吊り天井落下防止対策工事	87,233	2016	空調設備改修工事	234,969
2022	大ホール舞台照明設備改修工事	69,300	2015	空気調和機更新工事	18,036
2022	給水設備改修工事	35,672	2015	トップライト改修工事	13,876
2022	大ホール音響調整卓改修工事	3,773	2015	消防設備等改修工事	7,118
2020	イベントホール調光操作卓更新工事	6,160	2015	自火報・非常放送設備更新工事	5,951



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	07-049	雄踏なかよし第1放課後児童会	生活	0.1
	15-079	雄踏小学校	生活	0.1
	08-016	雄踏保育園	生活	0.2
	06-010	雄踏図書館	地域	0.3
	04-035	重要文化財中村家住宅	文化財	0.5
	14-057	浜松第46分団	コミュニティ	0.5
	13-033	田端団地	地域	0.6
	21-002	雄踏斎場	地域	0.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-012	施設コード	02760	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	雄踏文化センター			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)
生涯学習の推進、芸術及び文化の振興並びに福祉の増進を図るため(浜松市雄踏文化センター条例第1条)

主な業務内容	貸館業務・自主事業(イベントや講座の開催)
主な利用者	生涯学習関係団体、地域活動団体、学校関係など

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	地域の文化活動創造の場として、社会的ニーズは中長期的にも継続する。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	中央区西地域地域力向上事業・伝統文化支援事業業務(子ども歌舞伎体験教室、子ども歌舞伎・セリフ及び所作の稽古、定期公演)	2024	1,600	—	784
		2023	1,500	—	853
		2022	1,500	—	492
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

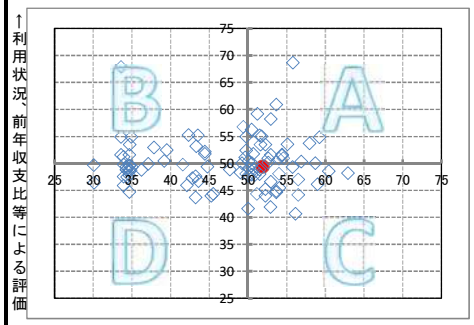
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	18,087	22,340	17,760	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	73,639	75,477	80,457	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	101,100	105,262	66,156	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	356	356	354	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

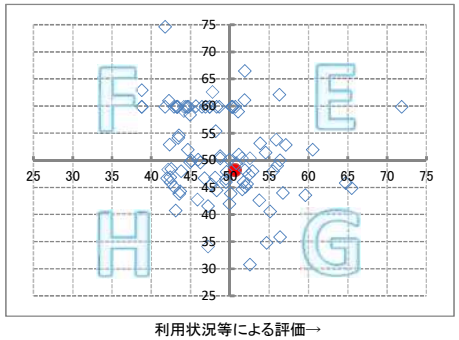
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	7,690	7,261	8,176	1人当たりのコスト(円)	540	489	877
施設利用率(%)	24.6	29.6	22.1	1開館日当たりのコスト(円)	153,216	144,677	163,831
1日当たり利用者(人)	284	296	187	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2024年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築後30年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。利用者の安全確保を最優先に、修繕・改修を適宜行うなど、適切な維持管理に努める。
対応策	利用者が安全で安心できる施設を提供するため、施設・設備の老朽化に応じた計画的な改修を目指すとともに、突発的な緊急修繕についても適切に対応していく。小規模な修繕については、リスク分担に応じて指定管理者が修繕するなど、適切な維持管理に努める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	平成20年度から指定管理者制度を導入し、今後も指定管理による運営を継続していく。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-013	施設コード	00937
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	みをつくし文化センター		
所在(町名・番地)	浜名区細江町気賀369		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	浜名区・北行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市みをつくし文化センター条例 浜松市細江農業就業改善センター条例		
設置目的	・生涯学習の推進を図り、明るい豊かな市民生活の形成に寄与するため(浜松市みをつくし文化センター条例第1条) ・農村地域における農業従事者の工業等への就業の促進により、農業構造の改善を図るとともに農業の安定化を促進するため(浜松市細江農業就業改善センター条例第1条)		
主な利用者	生涯学習関係団体、地域活動団体、学校関係、官公署等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01　～		
管理者名	東海ビル管理(株)		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	6,580.87 ㎡	建物情報	総延床面積	2,450.50 ㎡
	うち所有面積	6,580.87 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第二種住居地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	2011/2/10
	都市機能誘導区域	地域サービス型		経過年数(主要建物)	14
	居住誘導区域	○			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

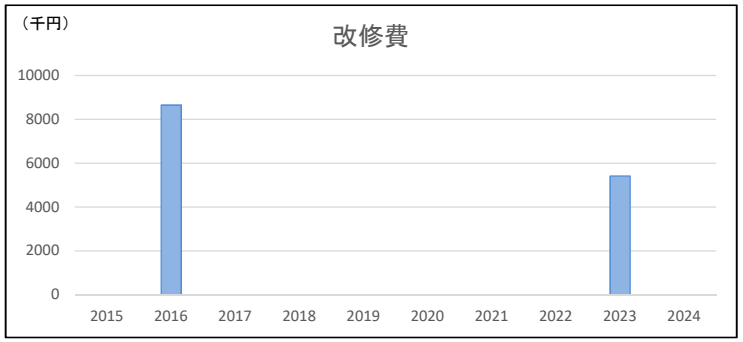
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	10,037	13,137	14,620
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	327	446	438
	収入計(A)	10,364	13,583	15,058
支出(千円)	人件費	24,300	21,283	22,533
	物件費(委託料)	1,785	1,715	1,728
	維持補修費(修繕費)	1,394	575	1,856
	物件費(光熱水費)	5,857	5,720	6,342
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	33,336	29,293	32,459
行政コスト(B－A)		22,972	15,710	17,401
収支前年比		146.23	90.28	126.40
(参考)指定管理料		28,000	21,387	21,387
(参考)減価償却費		38,783	38,783	38,783

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	106,975	859,340	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		879,269	—	879,269
財源	国・県	325,000	—	325,000
	寄付金	—	—	—
	その他	30,000	—	30,000
	市債	183,000	—	183,000
	一般財源	341,269	—	341,269

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	屋根防水工事	5,420			
	2016	ホール出入口自動ドア設置工事	8,650			
	2010	建設事業(建築工事)	330,750			
	2008	外構工事	29,243			
	2007	改築工事(建築工事)	219,450			
	2007	改築工事(機械設備工事)	63,000			
	2007	建設整備工事(電気設備工事)	39,900			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	01-017	北行政センター	地域	0.1
	09-007	細江健康センター	地域	0.1
	08-067	中央幼稚園	生活	0.1
	06-014	細江図書館	地域	0.1
	04-021	気賀関所	地域	0.1
	04-020	奥浜名湖田園空間博物館総合案内所	地域	0.2
	10-012	細江介護予防センター	地域	0.2
	15-137	細江中学校	生活	0.4

施設カルテ　　2025

基本情報						
	リストNo	03-013	施設コード	00937	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
	施設名	みをつくし文化センター			所管課	浜名区・北行政センター
	複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現	
設置の妥当性	設置目的(再掲)	・生涯学習の推進を図り、明るい豊かな市民生活の形成に寄与するため(浜松市みをつくし文化センター条例第1条) ・農村地域における農業従事者の工業等への就業の促進により、農業構造の改善を図るとともに農業の安定化を促進するため
	主な業務内容	貸館業務(ホール、会議室等)、生涯学習関連講座の開催
	主な利用者	生涯学習関係団体、地域活動団体、学校関係、官公署等
	設置目的の継続性・妥当性	
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	利用者数は減少傾向にあるが、これは団体の細分化による構成人数の減少が原因であり、実際には利用率と利用団体数が増加傾向にあることから、一定の需要が確保されている。
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化社会に向けて、生涯学習の必要性の高まりとともに需要も伸びると思われる。
	特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

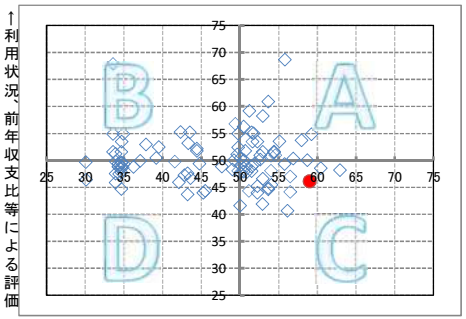
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	929,100	14,955	15,124	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	2,762,100	46,377	46,296	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	97,710	103,394	81,087	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

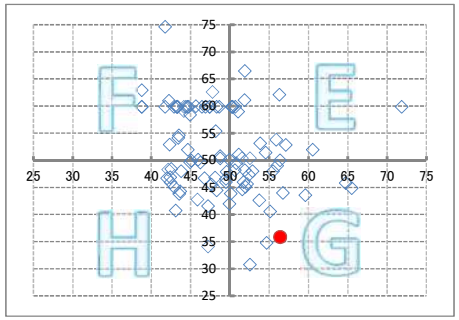
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	9,374	6,411	7,101	1人当たりのコスト(円)	235	152	215
施設利用率(%)	33.6	32.2	32.7	1開館日当たりのコスト(円)	63,989	43,760	48,471
1日当たり利用者(人)	272	288	226	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	指定管理者制度の導入により、年々稼働率が向上してきており、多くの市民に利用されている。利用者数の増加と経年劣化により修理が必要な箇所が出てきている。
対応策	指定管理者と連絡を密にして早い段階での修繕対策を実施するとともに計画に従った整備を実施し、施設の長寿命化を図る。利用者ニーズの把握等を通じて施設利用率の更なる向上を図る。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	平成23年度に指定管理者制度を導入し、今後も指定管理による運営を継続していく。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-014	施設コード	00252
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	引佐多目的研修センター		
所在(町名・番地)	浜名区引佐町井伊谷248-186		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	浜名区・北行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市引佐多目的研修センター条例		
設置目的	農村地域における住民の生活改善及びコミュニティ活動を通じて活力ある地域づくりを図るため(浜松市引佐多目的研修センター条例第1条)		
主な利用者	生涯学習関係団体・地域活動団体等、学校関係、官公署等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01　～		
管理者名	東海ビル管理(株)		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報			建物情報		
土地面積	7,188.32 ㎡		総延床面積	1,499.57 ㎡	
うち所有面積	7,188.32 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－	
立地適正化計画 誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	1985/4/1	
都市機能誘導区域			経過年数(主要建物)	40	
居住誘導区域					

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※		エレベーター	○
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,495	4,674	4,318
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	148	241	142
	収入計(A)	2,643	4,915	4,460
支出(千円)	人件費	10,169	13,765	14,296
	物件費(委託料)	1,546	1,470	1,470
	維持補修費(修繕費)	288	4,967	941
	物件費(光熱水費)	2,447	3,063	3,024
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	14,450	23,265	19,731
行政コスト(B－A)		11,807	18,350	15,271
収支前年比		64.34	120.16	110.76
(参考)指定管理料		14,068	17,792	17,792
(参考)減価償却費		4,503	4,503	4,503

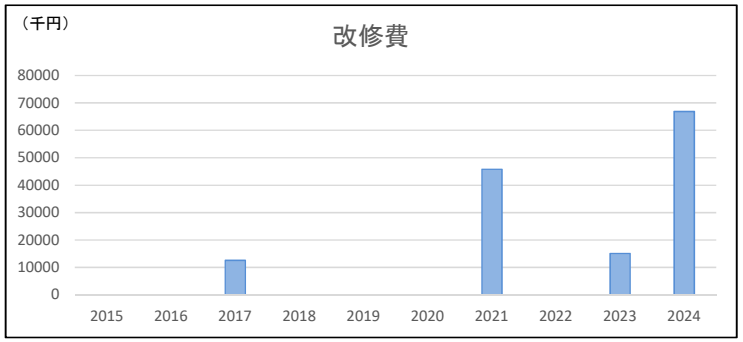
BS情報 有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
175,180	61,776	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		395,500	—	395,500
財源	国・県	147,750	—	147,750
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	247,750	—	247,750

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	吊天落下対策工事	66,865			
2023	受変電設備改修工事	15,054			
2021	ユニバーサルデザイン化整備工事	45,729			
2017	外壁改修工事	12,556			
2014	空調熱源設備改修工事	22,275			
2014	舞台吊物機器更新工事	4,860			
2013	空調設備改修工事	39,804			
2011	ユニバーサルデザイン化整備工事	8,190			
2011	屋上防水・屋根改修工事	7,372			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	06-015	引佐図書館	地域	0.1
	01-018	引佐支所	地域	0.1
	18-003	引佐文化財収蔵庫	地域	0.1
	04-022	浜松市地域遺産センター	地域	0.2
	08-019	引佐保育園	生活	0.3
	15-084	井伊谷小学校	生活	0.3
	14-068	引佐第1分団井伊谷	コミュニティ	0.4
	08-069	引佐幼稚園	生活	0.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-014	施設コード	00252	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	引佐多目的研修センター			所管課	浜名区・北行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
農村地域における住民の生活改善及びコミュニティ活動を通じて活力ある地域づくりを図るため（浜松市引佐多目的研修センター条例第1条）

主な業務内容	貸館業務(ホール、会議室)、生涯学習関連講座の開催
主な利用者	生涯学習関係団体・地域活動団体等、学校関係、官公署等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	利用者数は減少傾向にあるが、これは団体の細分化による構成人数の減少が原因であり、実際には利用率と利用団体数が増加傾向にあることから、一定の需要が確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	地域の文化事業の拠点施設として、今後もニーズはある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	339,840	6,906	6,146	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,717,440	35,841	36,658	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	32,200	42,975	35,604	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

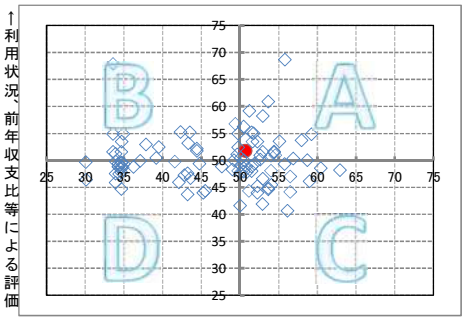
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	7,874	12,237	10,184	1人当たりのコスト（円）	367	427	429
施設利用率（%）	19.8	19.3	16.8	1開館日当たりのコスト（円）	32,889	51,114	42,538
1日当たり利用者（人）	90	120	99	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

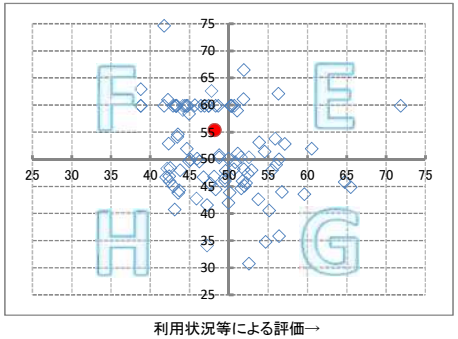
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建設から40年以上が経過し、施設・設備等の老朽化が目立つ。
対応策	指定管理者と連絡を密にして早い段階での修繕対策を実施するとともに計画に従った整備を実施し、施設の長寿命化を図る。利用者ニーズの把握等を通じて施設利用率の更なる向上を図る。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	平成２８年度から指定管理者制度を導入し、今後も指定管理による運営を継続していく。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ、他施設との統廃合や複合化を検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-015	施設コード	00998
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	三ヶ日文化ホール		
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町三ヶ日500-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	浜名区・北行政センター		
設置根拠(法)	なし		
条例	浜松市三ヶ日文化ホール条例		
設置目的	市民の文化の振興を図るため(浜松市三ヶ日文化ホール条例第1条)		
主な利用者	生涯学習関係団体、学校関係等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報		建物情報	
土地面積	3,254.40 ㎡	総延床面積	1,845.13 ㎡
うち所有面積	3,254.40 ㎡	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート一部鉄骨造
うち借地面積	0.00 ㎡	地上階数(主要建物)	3
代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域	第二種住居地域	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設	○	建築年月日(主要建物)	1984/4/1
都市機能誘導区域		経過年数(主要建物)	41
居住誘導区域			

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
		車イスでの施設利用	○
浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター	
洪水ハザードマップ※		多機能トイレ	○
南海トラフ巨大地震津波※			
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	○
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

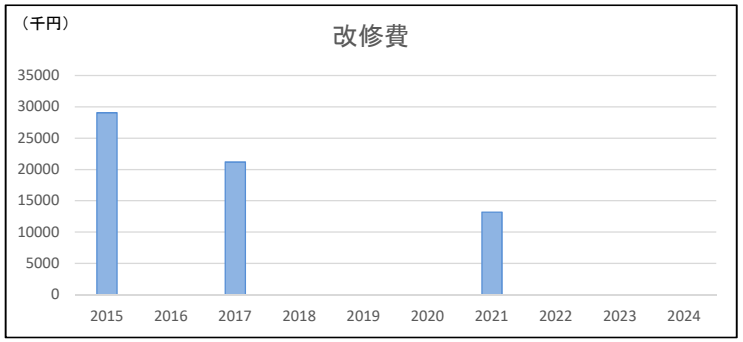
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,349	2,929	1,956
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	2,349	2,929	1,956
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	1,304	1,265	1,023
	維持補修費(修繕費)	2,853	0	636
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	4,157	1,265	1,659
行政コスト(B－A)		1,808	−1,664	−297
収支前年比		−108.65	560.27	−371.25
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		15,792	15,792	15,792

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	147,694	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		441,736	―	441,736
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	129,600	―	129,600
	一般財源	312,136	―	312,136

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	令和3年度浜松市三ヶ日文化ホール舞台照明設備改修工事	13,200			
2017	屋根防水工事	17,419			
2017	音響調整卓更新工事	3,758			
2015	空調熱源機更新工事	29,049			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	01-016	三ヶ日支所	地域	0.1
	14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域	0.2
	18-018	旧三ヶ日保健センター別館	地域	0.2
	14-076	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.2
	13-051	小深田団地	地域	0.4
	10-013	三ヶ日総合福祉センター	地域	0.4
	06-016	三ヶ日図書館	地域	0.4
	26-019	三ヶ日浄化センター	―	0.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-015	施設コード	00998	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	三ヶ日文化ホール			所管課	浜名区・北行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
市民の文化の振興を図るため（浜松市三ヶ日文化ホール条例第1条）

主な業務内容	貸館
主な利用者	生涯学習関係団体、学校関係等

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	本市の文化・生涯学習活動の中心として、社会的ニーズは中長期的にも継続する。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

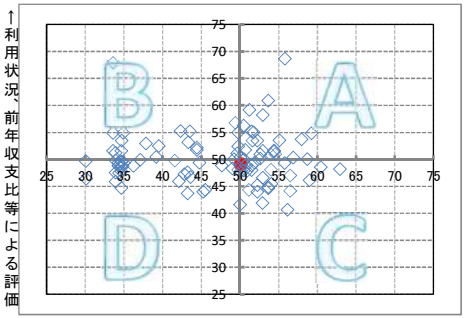
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	126,870	410	238	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	931,860	3,021	2,943	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	15,156	19,040	12,402	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

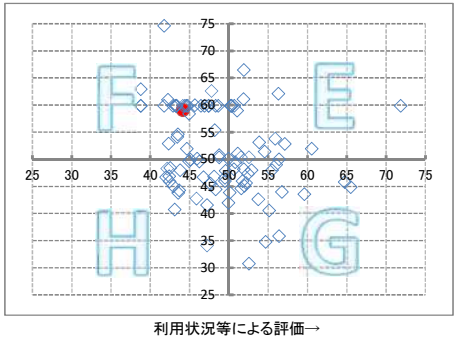
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	980	−902	−161	1人当たりのコスト（円）	119	−87	−24
施設利用率（%）	13.6	13.6	8.1	1開館日当たりのコスト（円）	5,036	−4,635	−827
1日当たり利用者（人）	42	53	35	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	開館から40年以上が経過し、設備全般において老朽化が進んでいる。
対応策	施設においては、各種点検結果に基づき必要な修繕を行い施設の延命化を図っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	管理委託などを含め、今後検討を進める。
個別方針	当面適切な維持管理に努め、大規模な改修が必要となった時点で利用状況を踏まえ、他施設との複合化を検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-016	施設コード	00106
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)		
所在(町名・番地)	浜名区貴布祢3000		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	浜名区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	都市再開発法		
条例	浜松市なゆた・浜北条例		
設置目的	生涯学習の推進と地域の活性化に資するため(浜松市なゆた浜北条例第1条)		
主な利用者	地域住民、サークル活動利用者等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2025/04/01　～		
管理者名	㈱なゆた浜北		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報		建物情報	
土地面積	0.00 ㎡	総延床面積	11,908.04 ㎡
うち所有面積	0.00 ㎡	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	0.00 ㎡	地上階数(主要建物)	3
代表地目(現況地目)		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域	商業地域	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設	○	建築年月日(主要建物)	2001/3/10
都市機能誘導区域	市域サービス型	経過年数(主要建物)	24
居住誘導区域	○		

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※	1m～3m	エレベーター	○
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項

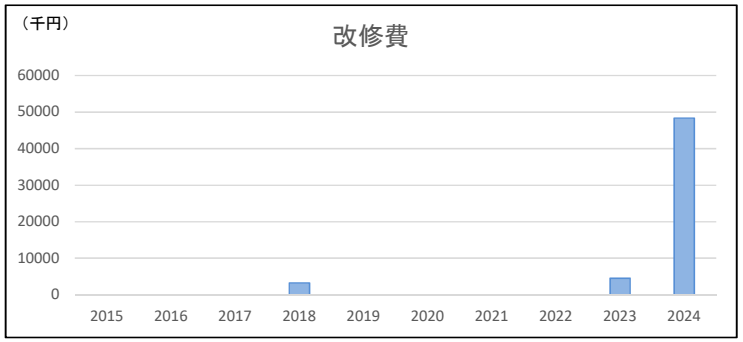
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。
〈指定管理料　内訳〉
なゆた・浜北13,666,000円
浜北図書館99,030,000円

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	27,799	24,416	22,430
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	652	3,617	2,977
	収入計(A)	28,451	28,033	25,407
支出(千円)	人件費	16,473	68,396	64,792
	物件費(委託料)	10,520	17,673	18,363
	維持補修費(修繕費)	3,218	5,321	1,568
	物件費(光熱水費)	13,258	13,258	20,158
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	43,469	104,648	104,881
行政コスト(B－A)		15,018	76,615	79,474
収支前年比		19.60	96.40	93.37
(参考)指定管理料		112,696	114,342	114,342
(参考)減価償却費		44,939	44,939	44,939

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	1,168,408	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	舞台照明設備改修工事	35,200			
	2024	舞台吊物機構改修工事	13,156			
	2023	令和4年度　舞台音響設備更新工事	4,541			
	2018	地下駐車場発券機更新工事	3,240			
	2014	舞台機構修繕工事	3,240			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-006	浜北文化センター	市域	0.3
	03-055	浜名協働センター	生活	1.2
	03-054	北浜南部協働センター	生活	1.2
その他の分類	01-019	浜名区役所	地域	0.0
	14-022	浜北消防署	地域	0.6
	18-006	浜北防災センター	地域	0.6
	05-020	浜北体育館	地域	0.7
	14-080	浜名分団小松	コミュニティ	0.8
	15-062	北浜小学校	生活	0.8
	15-127	北浜中学校	生活	0.9
	14-081	北浜分団	コミュニティ	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-016	施設コード	00106	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	なゆた・浜北（浜名区役所部分以外）			所管課	浜名区・まちづくり推進課
複合施設	浜北図書館				

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
生涯学習の推進と地域の活性化に資するため（浜松市なゆた浜北条例第１条）

主な業務内容	音楽を中心とした発表会など地域文化振興に資する事業
主な利用者	地域住民、サークル活動利用者等

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	浜北区役所移転に伴う改修工事のため、H28年度より貸出範囲が縮小。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	施設利用ニーズは引続き高まる状況と見込むが、時代に合った機器等の更新が必要となる。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

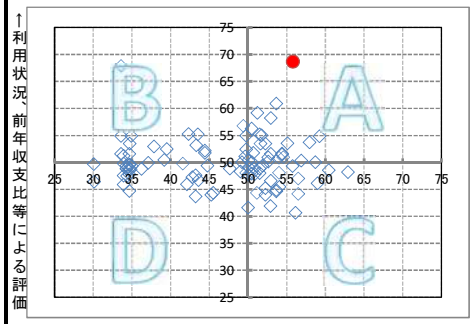
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	891,600	9,278	8,599	図書貸出冊数/年	307,853	311,240	323,074
利用可能時間数（分）/年※	1,507,440	16,464	16,597	蔵書数	252,781	251,411	245,127
施設利用者数/年	455,341	397,335	396,742	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	347	347	347	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

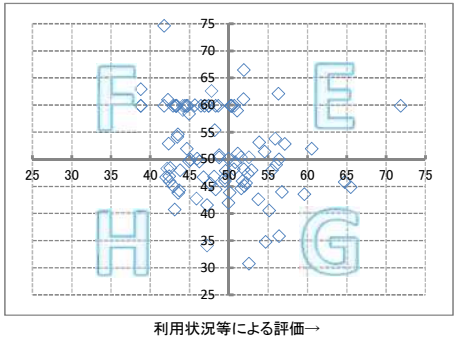
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	1,261	6,434	6,674	1人当たりのコスト（円）	33	193	200
施設利用率（%）	59.1	56.4	51.8	1開館日当たりのコスト（円）	43,280	220,793	229,032
1日当たり利用者（人）	1,312	1,145	1,143	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	122	124	132	1貸出冊当たりのコスト（円）	49	246	246
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築後２０年以上が経過し、一部設備等に修繕が必要となっている
対応策	施設維持のため、緊急性の高いものから計画的に修繕を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	平成３１年度から指定管理施設となったため、今後も指定管理による運営を継続していく。
個別方針	民間との複合施設であることから当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　2025

リストNo	03-017	施設コード	01989
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	天竜壬生ホール		
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣20-2		
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	なし		
条例	浜松市天竜壬生ホール条例		
設置目的	生涯学習の推進及び芸術文化の振興を図るため(浜松市天竜壬生ホール条例第1条)		
主な利用者	小学生から一般		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01　～		
管理者名	(公財)浜松市文化振興財団		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	16,396.62 ㎡	建物情報	総延床面積	4,371.64 ㎡
	うち所有面積	15,258.65 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	1,137.97 ㎡		地上階数(主要建物)	5
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	2002/8/31
	都市機能誘導区域			経過年数(主要建物)	22
	居住誘導区域				

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所	○		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	9,284	9,029	9,004
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,435	7,186	4,908
	収入計(A)	14,719	16,215	13,912
支出(千円)	人件費	28,986	24,368	19,668
	物件費(委託料)	22,244	22,208	21,958
	維持補修費(修繕費)	4,982	9,146	4,022
	物件費(光熱水費)	14,834	13,538	12,990
	物件費(借地料)	506	506	506
	支出計(B)	71,552	69,766	59,144
行政コスト(B－A)		56,833	53,551	45,232
収支前年比		106.13	118.39	101.26
(参考)指定管理料		48,500	48,500	48,500
(参考)減価償却費		64,242	64,242	64,242

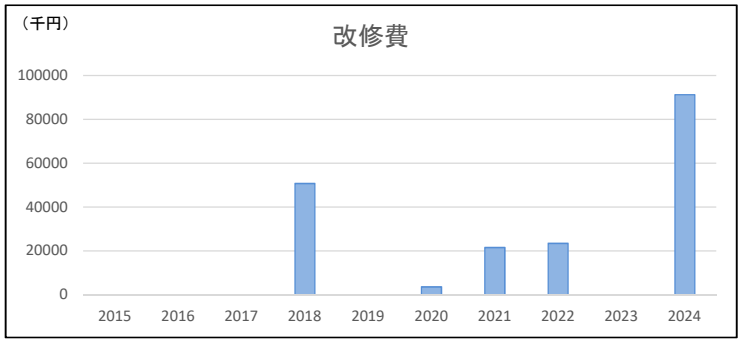
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
520,473	1,156,359	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		2,489,343	575,879	3,065,222
財源	国・県	1,800	—	1,800
	寄付金	25,125	—	25,125
	その他	—	—	—
	市債	1,950,100	—	1,950,100
	一般財源	512,318	575,879	1,088,197

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	空調熱源設備改修工事	54,865	2018	監視カメラ設備機器更新工事	15,757
2024	舞台音響設備更新工事	25,113	2013	舞台吊物ワイヤーロープ取替工事	5,303
2024	舞台幕開閉用ランナー等更新工事	5,665	2011	舞台吊物昇降装置引割緞帳シーブ及びワイヤーロープ取替工事	8,295
2024	給水ポンプ改修工事	5,635			
2022	舞台装置更新工事	19,525			
2022	特定小電力無線機器更新工事	3,938			
2021	令和3年度　浜松市天竜壬生ホールホワイエ空調設備更新工事	17,050			
2021	令和3年度　浜松市天竜壬生ホール舞台設備主シーブ取替工事	4,510			
2020	令和2年度　浜松市天竜壬生ホールLPガスバルク貯槽更新工事	3,630			
2018	吊り天井落下防止対策工事	35,046			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-060	二俣ふれあいセンター	生活	0.6
その他の分類	14-089	天竜第1分団城下	コミュニティ	0.6
	07-080	ふたまた児童クラブ	生活	0.7
	15-055	二俣小学校	生活	0.7
	04-011	秋野不矩美術館	市域	0.7
	26-033	阿蔵中継ポンプ場	—	0.8
	04-038	田代家住宅	文化財	0.8
	04-045	二俣歴史散策路	小規模等	0.8
	04-037	ものづくり伝承館	文化財	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-017	施設コード	01989	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	天竜壬生ホール			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)	
生涯学習の推進及び芸術文化の振興を図るため(浜松市天竜壬生ホール条例第1条)	
主な業務内容	芸術文化公演、講演会、展示会、研修会、講座等の開催。各種団体、関係機関等との連絡調整。集会、展示等のための施設提供。
主な利用者	小学生から一般

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定の利用が予想される。
特記事項	中山間地域に所在

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	芸術普及事業(講座等の開催機会を提供)	2024	～③合計5,2	不定数	3,117
		2023	～③合計10,	不定数	3,296
		2022	～③合計10,	不定数	3,427
事業②	芸術普及事業(地域に根ざした市民参加型発表会の提供)	2024	—	不定数	2,622
		2023	—	不定数	2,721
		2022	—	不定数	2,507
事業③	文化振興事業	2024	—	不定数	535
		2023	—	不定数	706
		2022	—	不定数	523
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

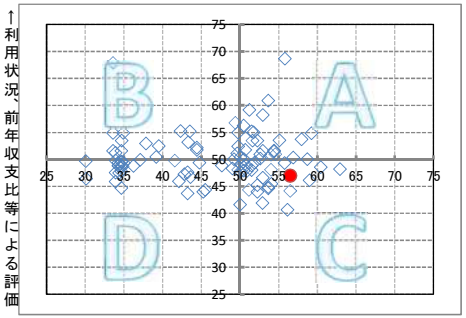
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	697,080	7,099	7,035	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	3,420,000	31,246	29,533	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	74,073	77,813	67,791	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	340	348	347	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

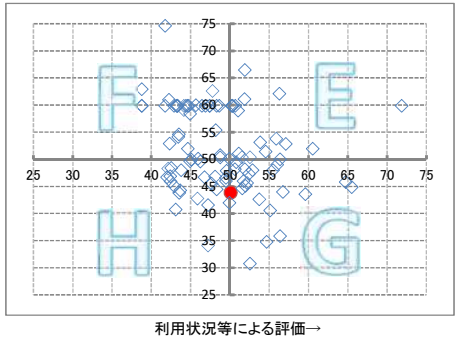
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	13,000	12,250	10,347	1人当たりのコスト(円)	767	688	667
施設利用率(%)	20.4	22.7	23.8	1開館日当たりのコスト(円)	167,156	153,882	130,352
1日当たり利用者(人)	218	224	195	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成14年に建設され、舞台装置等施設設備の経年劣化および地盤沈下等により修繕を必要とする箇所が増加している。
対応策	各種点検結果に基づき、計画的に長寿命化できるように修繕等を実施していく。また、技術スタッフを常駐させ、施設の維持管理や運営にあたることで、利用者の安全確保と利用しやすい施設運営を心がけていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	将来的に他の施設機能との複合化を検討していく。
	広域化	—	—

民活導入	平成29年度より指定管理制度を導入
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-018	施設コード	01204
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	春野ふれあい公園集会所		
所在(町名・番地)	天竜区春野町領家222-1		
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
主管課	都市整備部公園管理事務所		
所管課	都市整備部公園管理事務所		
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市公園条例		
設置目的	市民の福祉の増進並びに体育及び生活文化の向上資すること(公園条例第1条)		
主な利用者	一般		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01　～		
管理者名	(一財)浜松公園緑地協会		
開館時間	9:00～21:00		

土地情報	土地面積	43,534.70 ㎡	建物情報	総延床面積	1,030.24 ㎡
	うち所有面積	43,534.70 ㎡		構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物)	1993/3/20
	都市機能誘導区域			経過年数(主要建物)	32
	居住誘導区域				
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	5m～10m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

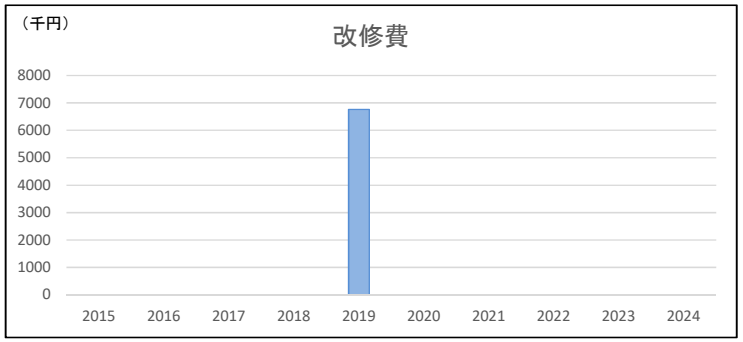
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	1,593	1,720	1,850
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	643	610	591
	収入計(A)	2,236	2,330	2,441
支出(千円)	人件費	12,832	13,678	12,617
	物件費(委託料)	291	213	0
	維持補修費(修繕費)	1,226	864	1,246
	物件費(光熱水費)	1,953	1,798	2,178
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	16,302	16,553	16,041
行政コスト(B－A)		14,066	14,223	13,600
収支前年比		98.90	104.58	94.53
(参考)指定管理料		19,248	18,252	18,252
(参考)減価償却費		140	140	140

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	251,775	43	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2019	浜松市春野ふれあい公園(ふれあい会館)他1件屋根改修工事	6,757			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	25-028	旧若身簡易水道	—	0.4
	14-113	春野第1分団犬居	コミュニティ	0.5
	14-115	春野第1分団西領家	コミュニティ	0.6
	04-047	秋葉山表参道あずまや	小規模等	0.8
	02-001	犬居地区教職員住宅	地域	0.8
	18-022	旧南中学校(春野)	地域	0.8
	13-065	若身団地	地域	1.0
	15-072	犬居小学校	生活	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-018	施設コード	01204	主管課	都市整備部公園管理事務所
施設名	春野ふれあい公園集会所			所管課	都市整備部公園管理事務所
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	都市公園・緑地の整備

設置の妥当性

設置目的(再掲)
市民の福祉の増進並びに体育及び生活文化の向上資すること(公園条例第1条)

主な業務内容	貸出、貸館(研修室等)業務。自主事業
主な利用者	一般

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用があり、需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者の多くが一般利用者であり、ニーズに大きな変化はないと考える。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	—	201	207	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	—	4,020	4,020	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	6,229	6,733	490	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	347	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

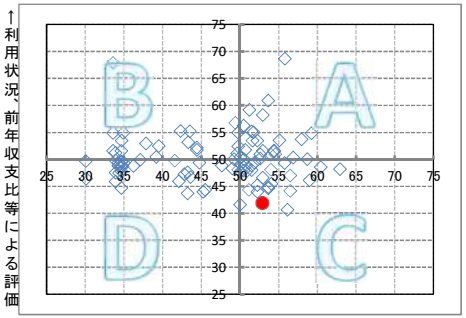
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	13,653	13,806	13,201	1人当たりのコスト(円)	2,258	2,112	27,755
施設利用率(%)	—	5.0	5.1	1開館日当たりのコスト(円)	39,181	39,508	39,193
1日当たり利用者(人)	17	19	1	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

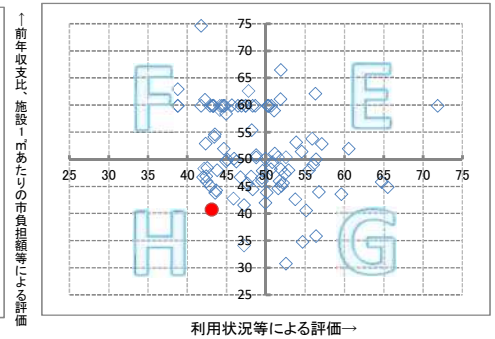
備考

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきている。
対応策	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきているが、市民サービスの低下や貸し館業務の支障にならないよう計画的に改修工事や修繕を行う必要がある。可能な限り指定管理者により修繕・補修等を行っているが、引き続き、民間企業のノウハウ等を最大限に活用し、質の高い公園の提供により、利用者が気持ちよく施設を利用できるようにして、公園利用者の拡大や費用対効果の向上に努める。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	指定管理者制度導入施設であり、ニーズにあった自主事業の展開など、公園としての公用発揮、有効活用の推進に努める。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ、統廃合も検討する。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-019	施設コード	01220
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	春野文化センター		
所在(町名・番地)	天竜区春野町宮川1768		
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市春野文化センター条例		
設置目的	生涯学習の推進、芸術、文化及び産業の振興並びに福祉の増進を図るため(浜松市春野文化センター条例第1条)		
主な利用者	各種文化団体、カルチャー講座参加者、自主事業入場者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

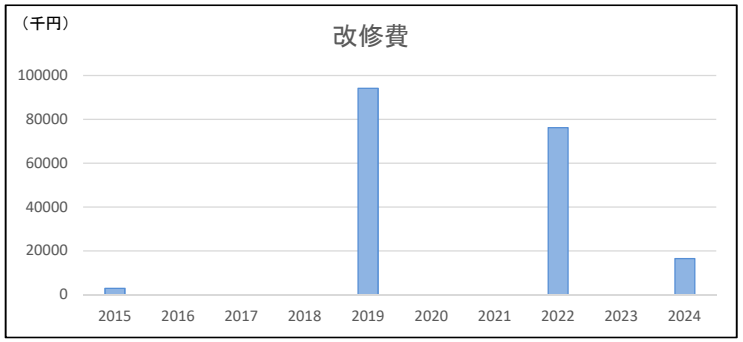
土地情報	土地面積	8,717.43 ㎡	建物情報	総延床面積 1,734.50 ㎡
	うち所有面積	8,717.43 ㎡		構造(主要建物) 鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物) 2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物) 新
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物) －
立地適正化計画	誘導施設	○		建築年月日(主要建物) 1985/8/1
	都市機能誘導区域			経過年数(主要建物) 39
	居住誘導区域			
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場 ○
				車イスでの施設利用 ○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター
	洪水ハザードマップ※	～0.3m		多機能トイレ ○
	南海トラフ巨大地震津波※			
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電
	避難所			ZEBの種類
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	721	761	402
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	88	242	80
	収入計(A)	809	1,003	482
支出(千円)	人件費	19,600	20,400	20,400
	物件費(委託料)	4,519	4,547	3,773
	維持補修費(修繕費)	1,084	2,950	3,532
	物件費(光熱水費)	4,319	3,816	3,729
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	29,522	31,713	31,434
行政コスト(B－A)		28,713	30,710	30,952
収支前年比		93.50	99.22	96.13
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		14,714	14,714	14,714

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	56,541	14,714	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		426,490	―	426,490
財源	国・県	205,647	―	205,647
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	220,843	―	220,843

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	舞台吊物設備緞帳改修工事	16,500			
	2022	空調熱源工事	52,140			
	2022	受変電設備改修工事	24,072			
	2019	吊り天井落下防止対策及び外壁・屋根改修工事	94,160			
	2015	舞台吊物ワイヤー交換工事	2,916			
	2013	防水改修工事	4,260			
	2008	吹付石綿除去工事(急施工事)	9,135			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	04-028	白井鐵造記念館	地域	0.0
	04-049	天狗下駄展示場	小規模等	0.0
	25-046	宮川水道倉庫	―	0.5
	26-022	気田浄化センター	―	0.6
	21-006	春野斎場	地域	0.6
	14-118	春野第3分団宮川	コミュニティ	0.8
	14-025	天竜消防署春野出張所・防災センター	地域	1.0
	01-022	春野支所	地域	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-019	施設コード	01220	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	春野文化センター			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
生涯学習の推進、芸術、文化及び産業の振興並びに福祉の増進を図るため（浜松市春野文化センター条例第1条）

主な業務内容	文化・芸術イベントの開催、貸館利用
主な利用者	各種文化団体、カルチャー講座参加者、自主事業入場者

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	減少はしているが、一定数の利用が確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	人口減少等により利用者の減少が予想される。
特記事項	中山間地域に所在

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	市民講座 はままつ健幸歩き、白抜き文字教室、暮らしの生け花教室、スワッグ作りと寄せ植え教室、選べる！大人のスマホ講座、クラフトバンド教室	2024	98	67	173
		2023	119	89	219
		2022	140	142	139
事業②	地域ふれあいフェスタ（春野文化センターまつり）	2024	90	不特定	429
		2023	90	不特定	606
		2022	90	不定数	414
事業③	その他自主事業	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	不特定	不定数
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

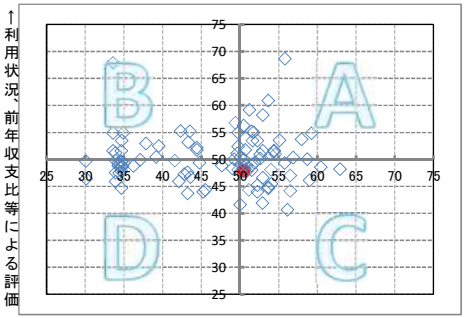
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	180,240	3,050	2,431	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,321,320	22,431	20,256	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	21,551	16,778	7,110	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	305	302	298	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

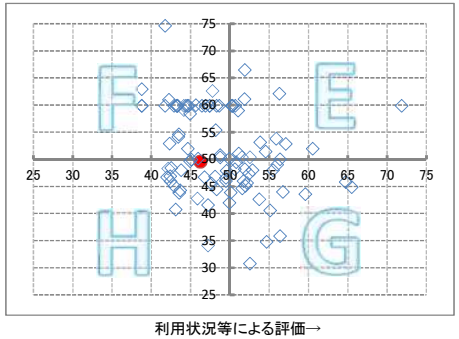
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	16,554	17,705	17,845	1人当たりのコスト（円）	1,332	1,830	4,353
施設利用率（%）	13.6	13.6	12.0	1開館日当たりのコスト（円）	94,141	101,689	103,866
1日当たり利用者（人）	71	56	24	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築後35年以上が経過し、施設の老朽化及び施設内、外構等に一部沈下があり、修繕が必要となっている。
対応策	日常のメンテナンスを丁寧に行うとともに、必要な修繕を行い施設の延命化を図っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	○	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	NPO法人春野のえがおへ一部管理を委託している。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修等が必要となった時点において、人口減少等による利用状況の変化があった場合は、その状況に応じて複合化や規模適正化など検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-020	施設コード	04484
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	佐久間歴史と民話の郷会館・旧佐久間協働センター		
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町佐久間429-1		
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市佐久間歴史と民話の郷会館条例		
設置目的	市民の芸術及び文化の振興並びに福祉の増進を図るため。(佐久間歴史と民話の郷会館条例第1条)		
主な利用者	市民(佐久間地区)		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	14,477.21 ㎡	建物情報	総延床面積	8,798.09 ㎡
	うち所有面積	14,477.21 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1996/5/20
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	28
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

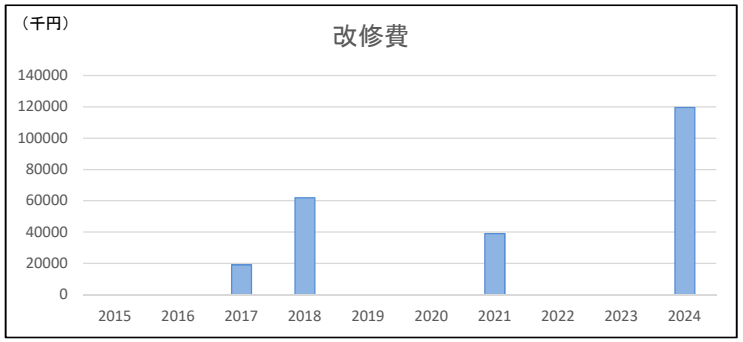
佐久間歴史と民話の郷会館と旧佐久間協働センターを合算してあります。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	674	836	1,053
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	12,475	170	9,004
	収入計(A)	13,149	1,006	10,057
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	17,048	16,560	16,338
	維持補修費(修繕費)	3,942	1,557	4,149
	物件費(光熱水費)	11,950	10,052	11,807
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	32,940	28,169	32,294
行政コスト(B－A)		19,791	27,163	22,237
収支前年比		72.86	122.15	102.97
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		59,241	59,241	59,241

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	96,026	1,303,302	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		2,932,721	—	2,932,721
財源	国・県	32,234	—	32,234
	寄付金	—	—	—
	その他	1,362,865	—	1,362,865
	市債	1,483,300	—	1,483,300
	一般財源	54,322	—	54,322

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	外壁改修工事	96,670			
	2024	舞台機構 天井反射板等改修工事	22,957			
	2021	吊り天井落下防止対策工事	39,069			
	2018	設備改修工事	61,937			
	2017	屋根防水工事	19,165			
	2014	自動火災報知設備更新工事	4,044			
	2014	舞台吊物ワイヤーロープ交換工事	3,348			
	2014	自動火災報知設備感知器取替工事	3,197			
	2013	計測震度計更新工事	6,405			
	2013	BEMS導入工事	6,048			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-021	佐久間支所体育館	地域	0.3
その他の分類	06-018	佐久間図書館	地域	0.3
	26-024	佐久間浄化センター	—	0.8
	13-086	半場団地	地域	1.0
	15-074	佐久間小学校	生活	1.0
	08-063	佐久間幼稚園	生活	1.1
	02-003	半場教職員住宅	地域	1.1
	14-026	天竜消防署佐久間出張所	地域	1.5
	01-023	佐久間支所	地域	1.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-020	施設コード	04484	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	佐久間歴史と民話の郷会館・旧佐久間協働センター			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
市民の芸術及び文化の振興並びに福祉の増進を図るため。（佐久間歴史と民話の郷会館条例第１条）

主な業務内容	佐久間歴史と民話の郷会館の管理。
主な利用者	市民（佐久間地区）

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	減少していない
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	変化しない
特記事項	地域の中核施設である

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	和太鼓教室・67回	2024	500	—	784
		2023	500	—	402
		2022	500	—	686
事業②	ジュニア吹奏楽講座・14回	2024	237	9	96
		2023	190	3	34
		2022	161	2	21
事業③	スマホ相談会・4回	2024	—	27	27
		2023	—	31	31
		2022	—	23	23
事業④	地域文化セミナー・6回	2024	28	23	40
		2023	65	47	93
		2022	66	27	75

利用状況

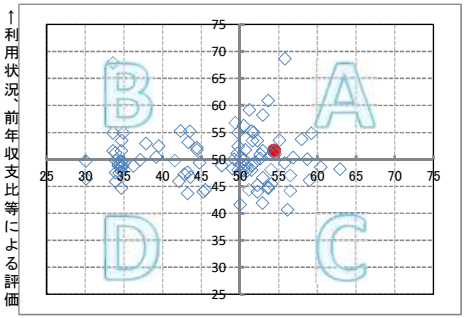
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	102,540	1,813	2,008	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,581,960	26,720	26,902	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	9,353	8,893	10,001	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	309	309	313	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

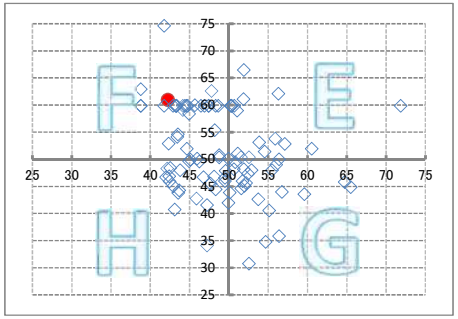
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	2,249	3,087	2,527	1人当たりのコスト（円）	2,116	3,054	2,223
施設利用率（%）	6.5	6.8	7.5	1開館日当たりのコスト（円）	64,049	87,906	71,045
1日当たり利用者（人）	30	29	32	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から25年以上が経過し、施設や設備に経年劣化や破損が目立ってきている。また、部品の製造中止・廃番によって修繕できない機器が増えており、更新するしかない状況が増えてきている。
対応策	計画的に、各設備の修繕又は更新を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	○	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	NPO法人がんばらまいか佐久間へ一部管理を委託している。
個別方針	当面適切な維持管理に努め、更新時には利用状況を踏まえ、他施設との複合化や規模適正化など検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-021	施設コード	05067
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	佐久間支所体育館		
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町佐久間2327-1		
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	—		
所管課	天竜区・佐久間支所		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図るとともに地域住民のスポーツを通じた健康づくり、体力づくりの場として提供していく。		
主な利用者	一般市民、スポーツ団体等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	4,542.00 ㎡	建物情報	総延床面積	951.80 ㎡
	うち所有面積	4,542.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)	学校用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1992/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	33
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

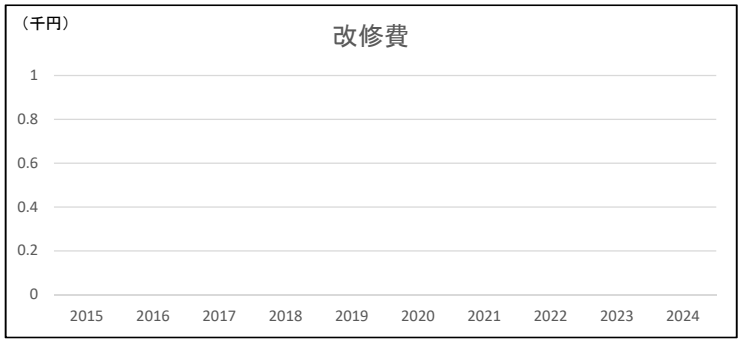
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	63	61	63
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	442	222	0
	収入計(A)	505	283	63
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	655	677	417
	維持補修費(修繕費)	142	2,454	39
	物件費(光熱水費)	569	625	785
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,366	3,756	1,241
行政コスト(B－A)		861	3,473	1,178
収支前年比		24.79	294.82	125.85
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,546	2,546	2,546

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	11,680	3,395	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		219,580	—	219,580
財源	国・県	4,738	—	4,738
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	45,700	—	45,700
	一般財源	169,142	—	169,142

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-020	佐久間歴史と民話の郷会館・旧佐久間協働センター	地域	0.3
その他の分類	06-018	佐久間図書館	地域	0.1
	26-024	佐久間浄化センター	—	0.6
	13-086	半場団地	地域	0.7
	15-074	佐久間小学校	生活	0.8
	08-063	佐久間幼稚園	生活	0.9
	02-003	半場教職員住宅	地域	0.9
	14-026	天竜消防署佐久間出張所	地域	1.2
	01-023	佐久間支所	地域	1.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-021	施設コード	05067	主管課	—
施設名	佐久間支所体育館			所管課	天竜区・佐久間支所
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	スポーツに親しみ、触れる機会の創出

設置の妥当性

設置目的（再掲）
コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図るとともに地域住民のスポーツを通じた健康づくり、体力づくりの場として提供していく。

主な業務内容	貸し施設
主な利用者	一般市民、スポーツ団体等

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は継続している。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	地域人口の減少及び高齢化により、利用者の減少が予想される。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

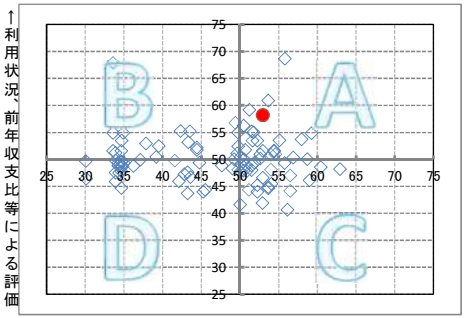
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	16,980	262	275	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	807,750	14,001	14,001	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	1,275	1,362	1,331	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

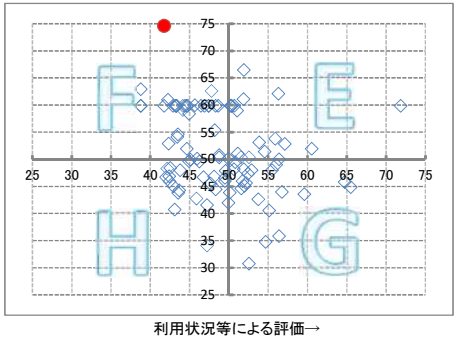
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	905	3,649	1,238	1人当たりのコスト（円）	675	2,550	885
施設利用率（%）	2.1	1.9	2.0	1開館日当たりのコスト（円）	2,398	9,674	3,281
1日当たり利用者（人）	4	4	4	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建設から30年以上が経過しており、修繕を要する箇所が発生してきている。早期対応で修繕箇所の拡大を防ぐ必要がある。
対応策	施設定期点検における指摘箇所の早期対応。塗装等で劣化予防措置を対策

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	支所の付帯施設である。
個別方針	当面適切な維持管理に努め、更新時には利用状況を踏まえ、他施設との統廃合や複合化を検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-022	施設コード	01505
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	水窪文化会館		
所在(町名・番地)	天竜区水窪町奥領家3274-1		
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市水窪文化会館条例		
設置目的	生涯学習の推進、芸術、文化及び産業の振興並びに福祉の増進を図るため(浜松市水窪文化会館条例第1条)		
主な利用者	各種文化団体、カルチャー講座参加者、自主事業入場者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報			建物情報		
土地面積	2,966.85 ㎡		総延床面積	1,985.61 ㎡	
うち所有面積	454.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
うち借地面積	2,512.85 ㎡		地上階数(主要建物)	3	
代表地目(現況地目)	雑種地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	－	
立地適正化計画	誘導施設	○	建築年月日(主要建物)	1996/3/31	
	都市機能誘導区域		経過年数(主要建物)	29	
	居住誘導区域				

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※	3m～5m	エレベーター	
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所	○	脱炭素 太陽光発電	
避難所	○	ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

・来客用駐車場収容台数は、水窪文化会館・水窪図書館で共有。
・光熱費には、水窪図書館分(97,614円)を含む。

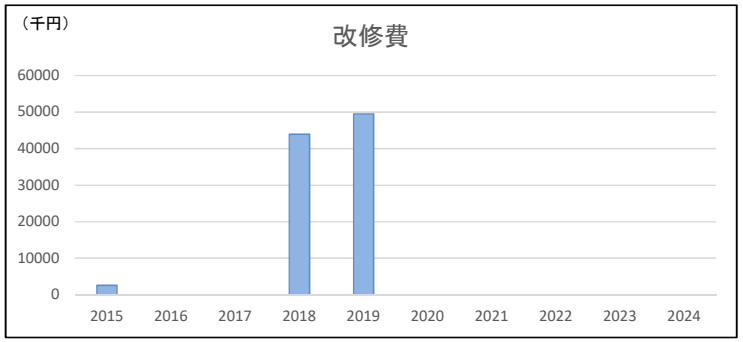
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	205	211	342
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	83	104	68
	収入計(A)	288	315	410
支出(千円)	人件費	17,851	16,800	17,574
	物件費(委託料)	3,627	3,590	3,581
	維持補修費(修繕費)	718	629	2,725
	物件費(光熱水費)	4,127	4,726	4,087
	物件費(借地料)	816	816	816
	支出計(B)	27,139	26,561	28,783
行政コスト(B－A)		26,851	26,246	28,373
収支前年比		102.31	92.50	102.17
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		20,738	20,738	20,738

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	9	226,368	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		817,166	―	817,166
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	817,166	―	817,166

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	浜松市水窪文化会館外壁及び屋根改修工事	49,500			
2018	吊り天井落下防止対策工事	43,933			
2015	中央監視装置更新工事	2,592			
2008	下水道切替工事	3,498			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	01-021	水窪支所	地域	0.1
	04-051	水窪観光展示休憩所	小規模等	0.1
	05-044	水窪グラウンド管理棟	小規模等	0.4
	14-133	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	0.4
	25-021	旧簡易水道新道	―	0.4
	02-009	神原市有住宅	地域	0.5
	02-006	神原下教職員住宅	地域	0.6
	02-007	神原上教職員住宅	地域	0.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-022	施設コード	01505	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	水窪文化会館			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設	水窪図書館				

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)
生涯学習の推進、芸術、文化及び産業の振興並びに福祉の増進を図るため(浜松市水窪文化会館条例第1条)

主な業務内容	文化・芸術イベントの開催、貸館利用
主な利用者	各種文化団体、カルチャー講座参加者、自主事業入場者

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	減少はしているが、一定数の利用が確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	人口減少等により利用者の減少が予想される。
特記事項	中山間地域に所在

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	子ども講座、生きがいづくり講座、学習成果活用事業、共催事業、地域ふれあいイベント、貸館　等	2024	—	4,002	4,002
		2023	—	3,717	3,717
		2022	—	3,276	3,276
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	51,300	712	525	図書貸出冊数/年	2,018	2,408	2,383
利用可能時間数(分)/年※	732,960	9,720	9,693	蔵書数	16,991	16,751	16,197
施設利用者数/年	6,856	6,578	6,509	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	360	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

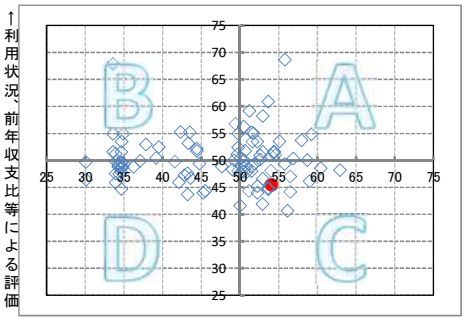
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	13,523	13,218	14,289	1人当たりのコスト(円)	3,916	3,990	4,359
施設利用率(%)	7.0	7.3	5.4	1開館日当たりのコスト(円)	74,586	72,906	79,033
1日当たり利用者(人)	19	18	18	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	12	14	15	1貸出冊当たりのコスト(円)	13,306	10,900	11,906
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

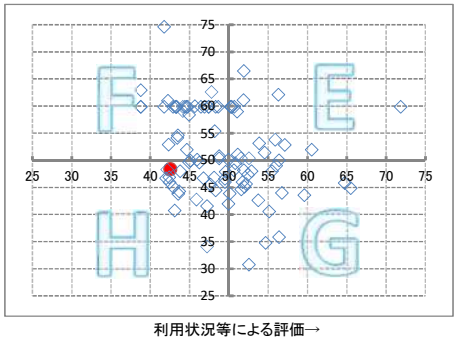
備考

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成7年度建設、平成8年度の開館後25年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいる。
対応策	日常のメンテナンスを丁寧に行うことにより施設の延命化を図っていく。

今後の方針

見直し方針 方向性	該当	備考欄
廃止	—	—
民間移管	—	—
管理主体変更	○	—
非保有	—	—
統廃合	—	—
複合化	○	—
広域化	—	—

民活導入	地域活性化団体よかっつらみさくぼへ一部管理を委託している。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修等が必要となった時点において、人口減少等による利用状況の変化があった場合は、その状況に応じてさらなる複合化や規模適正化など検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-023	施設コード	02802
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	龍山森林文化会館		
所在(町名・番地)	天竜区龍山町瀬尻982-2		
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市龍山森林文化会館条例		
設置目的	市民の芸術及び文化の振興並びに福祉の増進を図るため(浜松市龍山森林文化会館条例第1条)。		
主な利用者	文化活動団体、社会福祉団体		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報		建物情報	
土地面積	2,445.74 ㎡	総延床面積	1,491.13 ㎡
うち所有面積	601.09 ㎡	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
うち借地面積	1,844.65 ㎡	地上階数(主要建物)	2
代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設	○	建築年月日(主要建物)	1990/7/15
都市機能誘導区域		経過年数(主要建物)	34
居住誘導区域			

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※		エレベーター	
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	
緊急避難場所	○	脱炭素 太陽光発電	
避難所	○	ZEBの種類	

特記事項

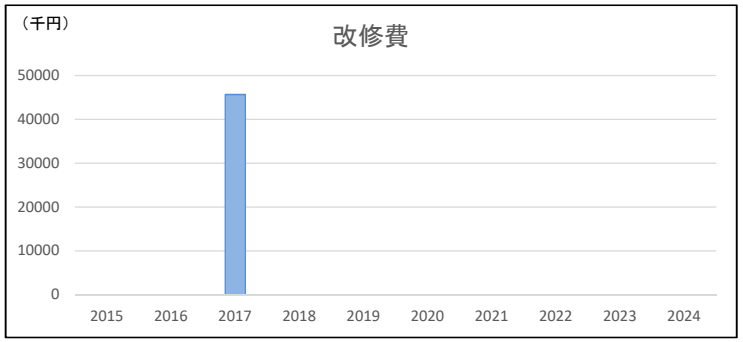
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	394	310	373
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	113	109	0
	収入計(A)	507	419	373
支出(千円)	人件費	10,600	10,600	10,600
	物件費(委託料)	2,795	2,673	3,833
	維持補修費(修繕費)	2,635	327	584
	物件費(光熱水費)	2,299	2,072	2,351
	物件費(借地料)	223	223	223
	支出計(B)	18,552	15,895	17,591
行政コスト(B－A)		18,045	15,476	17,218
収支前年比		116.60	89.88	106.05
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		12,206	12,206	12,206

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	1,576	73,237	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		533,345	―	533,345
財源	国・県	225,300	―	225,300
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	50,000	―	50,000
	一般財源	258,045	―	258,045

主な改修履歴 年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2017	吊り天井落下防止対策工事	45,678			
2014	空調熱源設備改修工事	19,191			
2013	外壁全面補修工事	10,010			
2011	外壁改修工事	3,802			
2009	学習室エアコン更新工事	3,528			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	14-126	佐久間第2分団瀬尻車庫	コミュニティ	0.2
	02-008	龍山明窓寮教職員住宅	地域	0.2
	18-024	旧龍山北小学校	地域	0.3
	04-052	瀬尻不動の滝遊歩道	小規模等	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-023	施設コード	02802	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	龍山森林文化会館			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設	龍山図書館				

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）	
市民の芸術及び文化の振興並びに福祉の増進を図るため（浜松市龍山森林文化会館条例第１条）。	
主な業務内容	貸し館業務、自主事業（講座・展示等の企画、開催）
主な利用者	文化活動団体、社会福祉団体

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	定期的な利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	人口減少等により利用者の減少が予想される。
特記事項	中山間地域に所在

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	龍山文化講演会等の開催	2024	655	—	220
		2023	655	—	171
		2022	655	—	140
事業②	龍山ふれあい文化祭開催	2024	200	—	160
		2023	200	—	180
		2022	200	—	184
事業③	生涯学習教室の開催	2024	16	—	53
		2023	79	—	56
		2022	86	—	68
事業④	—	2024	16	—	40
		2023	51	—	53
		2022	79	—	56

利用状況

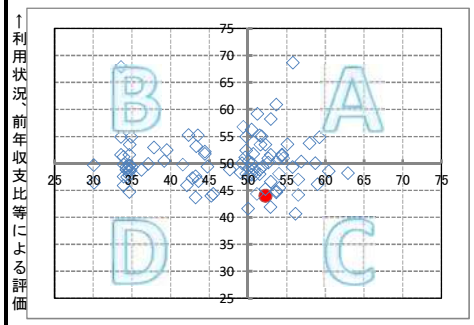
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	39,960	608	621	図書貸出冊数/年	243	360	360
利用可能時間数（分）/年※	1,026,120	17,764	17,756	蔵書数	8,070	7,864	7,864
施設利用者数/年	5,716	4,743	4,960	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	281	279	287	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

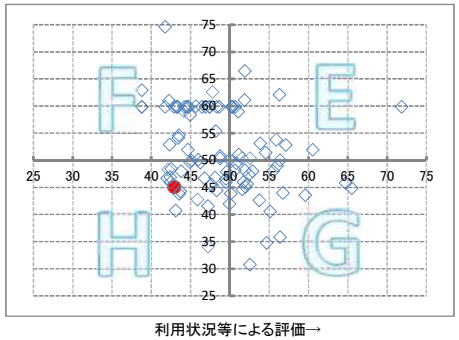
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	12,102	10,379	11,547	1人当たりのコスト（円）	3,157	3,263	3,471
施設利用率（%）	3.9	3.4	3.5	1開館日当たりのコスト（円）	64,217	55,470	59,993
1日当たり利用者（人）	20	17	17	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	3	5	5	1貸出冊当たりのコスト（円）	74,259	42,989	47,828
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	本施設は平成2年に開館しており、設備の全般において老朽化が進んできている。
対応策	施設おいては中長期修繕計画や各種点結果に基づき長寿命化できるよう修繕等を実施していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	○	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	NPO法人ほっと龍山へ一部管理を委託している。また、講座開催事業等についても協力を得て実施している。
個別方針	当面適切な維持管理に努める。大規模な改修等が必要となった時点において、人口減少等による利用状況の変化があった場合は、さらなる複合化や規模適正化など検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-024	施設コード	04490
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	東部協働センター		
所在(町名・番地)	中央区相生町23-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	2,905.52 ㎡	建物情報	総延床面積	1,342.24 ㎡
	うち所有面積	2,730.74 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	174.78 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2014/3/11
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	11
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所	○		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,677	2,662	2,665
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	285	214	363
	収入計(A)	2,962	2,876	3,028
支出(千円)	人件費	28,000	28,000	42,000
	物件費(委託料)	2,483	1,661	1,317
	維持補修費(修繕費)	75	622	692
	物件費(光熱水費)	2,354	2,182	2,702
	物件費(借地料)	213	213	213
	支出計(B)	33,125	32,678	46,924
行政コスト(B－A)		30,163	29,802	43,896
収支前年比		101.21	67.89	98.88
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		6,432	6,432	6,432

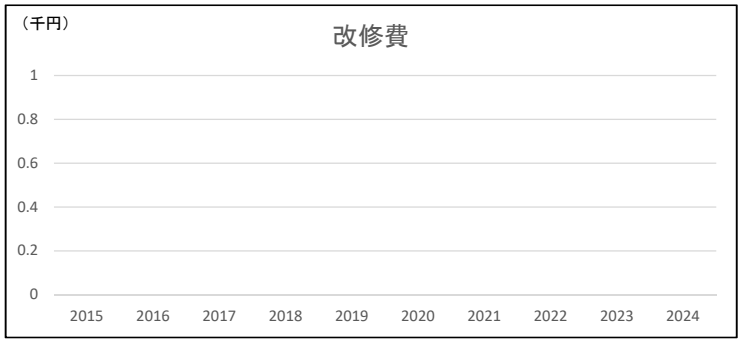
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
203,004	218,921	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		286,705	—	286,705
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	286,705	—	286,705

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2013	改築工事(建築工事)	290,863			
2013	改築工事(機械設備工事)	62,824			
2013	改築工事(電気設備工事)	33,218			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-069	江東会館	コミュニティ	0.6
	03-004	勤労青少年ホーム(アイミティ浜松)	市域	1.0
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	1.2
	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	1.3
	03-033	蒲協働センター	生活	1.3
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	1.4
	03-031	南部協働センター	生活	1.8
その他の分類	14-004	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域	0.3
	26-036	木戸雨水ポンプ場	—	0.4
	13-001	富吉団地改良住宅	地域	0.5
	18-010	北寺島倉庫	地域	0.6
	08-001	なのはな保育園	生活	0.7
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	0.7
	15-004	相生小学校	生活	0.7
	11-002	子育て情報センター	市域	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-024	施設コード	04490	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	東部協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現、生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援。届書の受付や証明書の発行を行う。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ事業	2024	653	—	1,975
		2023	762	—	2,157
		2022	715	—	1,700
事業②	地域文化セミナー	2024	119	76	74
		2023	156	128	123
		2022	154	197	171
事業③	子ども講座	2024	67	192	146
		2023	95	189	136
		2022	88	166	170
事業④	アクティブ・シニア講座	2024	51	60	243
		2023	77	60	308
		2022	79	60	247

利用状況

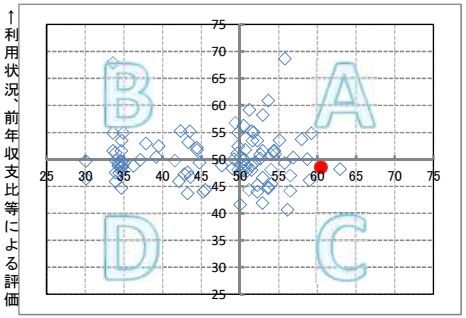
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	692,970	11,811	11,768	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,039,640	29,488	28,818	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	45,744	40,651	38,710	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

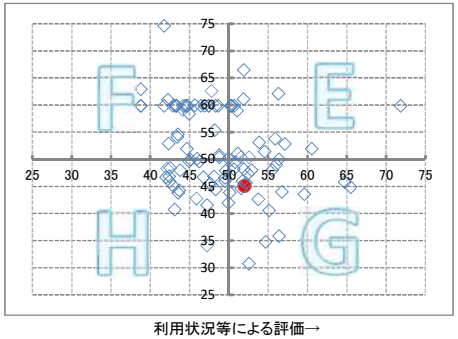
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	22,472	22,203	32,704	1人当たりのコスト（円）	659	733	1,134
施設利用率（%）	34.0	40.1	40.8	1開館日当たりのコスト（円）	84,019	82,783	122,273
1日当たり利用者（人）	127	113	108	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	利用団体数に対し駐車場が手狭なため、満車のため利用者が駐車できなくなる場合がある。附設体育館が約3km離れた飯田町にあるため、体育館利用者が勘違いをして相生町の東部協働センターへ来館される事例が散見される。
対応策	施設の予約状況を踏まえ、利用団体への駐車場利用台数確認や乗り合わせをお願いしている。ホームページに附設体育館の住所を掲載して注意喚起を行っている。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　2025

リストNo	03-025	施設コード	04492
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	富塚協働センター		
所在(町名・番地)	中央区富塚町1740-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、自治会、地区社会協議会、小学生、中学生、高校生、そのほか地域住民		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

区分	項目	値	単位
土地情報	土地面積	6,078.87	㎡
土地情報	うち所有面積	6,078.87	㎡
土地情報	うち借地面積	0.00	㎡
土地情報	代表地目(現況地目)	官公庁用地	
	用途地域	第一種低層住居専用地域	
立地適正化計画	誘導施設		
立地適正化計画	都市機能誘導区域	－	
立地適正化計画	居住誘導区域	－	

建物情報	
総延床面積	2,184.00 ㎡
構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
地上階数(主要建物)	2
耐震性能(Is値)(主要建物)	新
耐震工事(主要建物)	－
建築年月日(主要建物)	1983/3/1
経過年数(主要建物)	42

防災情報	
土砂災害警戒区域※	
浸水エリアの場合の浸水深	
洪水ハザードマップ※	1m～3m
南海トラフ巨大地震津波※	
緊急避難場所	
避難所	

UD化情報	
身障者用駐車場	○
車イスでの施設利用	○
エレベーター	○
多機能トイレ	○

脱炭素	
太陽光発電	○
ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,764	3,651	3,685
収入(千円)	国県支出金	0	0	0
収入(千円)	その他収入	11	307	506
収入(千円)	収入計(A)	3,775	3,958	4,191
支出(千円)	人件費	37,800	23,200	34,400
支出(千円)	物件費(委託料)	2,492	2,332	1,657
支出(千円)	維持補修費(修繕費)	1,206	978	1,369
支出(千円)	物件費(光熱水費)	2,808	2,525	4,349
支出(千円)	物件費(借地料)	413	659	1,200
支出(千円)	支出計(B)	44,719	29,694	42,975
	行政コスト(B－A)	40,944	25,736	38,784
	収支前年比	159.09	66.36	89.30
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	17,650	17,650	17,650

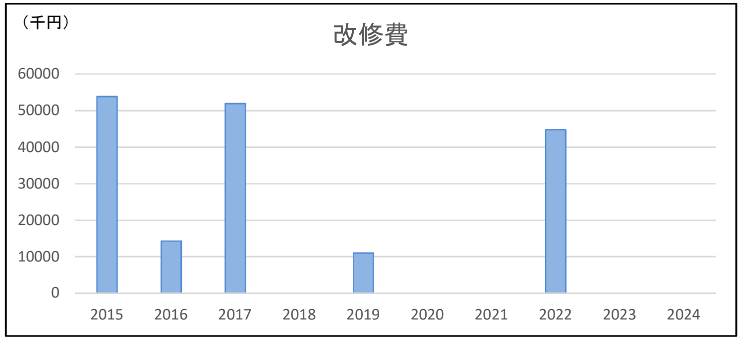
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
334,840	80,788	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		356,100	―	356,100
財源	国・県	―	―	―
財源	寄付金	―	―	―
財源	その他	―	―	―
財源	市債	―	―	―
財源	一般財源	356,100	―	356,100

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	空調設備改修工事	44,785			
2019	浜松市富塚協働センター受変電設備改修工事	11,000			
2017	ユニバーサルデザイン化整備工事	51,933			
2016	外壁改修工事	14,330			
2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)(曳馬協働センター工事と合算)	14,637			
2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(建築工事)(曳馬協働センター工事と合算)	33,993			
2015	空調設備修繕工事	5,206			
2011	ユニバーサルデザイン化整備工事	4,223			
2009	附設体育館屋根防水工事	7,856			
2008	冷温水発生器改修工事(機械設備工事)	6,720			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-070	富塚西会館	コミュニティ	0.7
同分類	03-075	文丘集会所	コミュニティ	1.0
同分類	03-074	城北会館	コミュニティ	1.0
同分類	03-071	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区	コミュニティ	1.4
同分類	03-008	和地山公園集会所	地域	1.5
同分類	03-073	和合会館	コミュニティ	1.5
同分類	03-072	馬生会館	コミュニティ	1.5
同分類	03-027	西部協働センター	生活	1.5
その他の分類	14-006	中消防署富塚出張所・浜松第8分団	地域	0.1
その他の分類	07-008	とみつか放課後児童会	生活	0.2
その他の分類	15-123	富塚中学校	生活	0.2
その他の分類	15-011	富塚小学校	生活	0.2
その他の分類	15-048	富塚西小学校	生活	0.6
その他の分類	07-007	こりす・こりす第2放課後児童会	生活	0.6
その他の分類	08-006	権現谷保育園	生活	0.8
その他の分類	22-001	浜松医療センター	広域	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-025	施設コード	04492	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	富塚協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援。届書の受付や証明書の発行を行う。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、自治会、地区社会協議会、小学生、中学生、高校生、そのほか地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	浜松ヒューマンセミナー、地域文化セミナー、アクティブ・シニア講座、子ども講座	2024	398	973	665
		2023	434	1,023	789
		2022	394	1,187	868
事業②	地域ふれあいフェスタ事業	2024	4,665	—	10,213
		2023	3,939	—	9,515
		2022	3,013	—	7,771
事業③	学習成果活用事業	2024	124	103	68
		2023	121	92	68
		2022	114	120	86
事業④	中学生ボランティア、コミュニティ・アシスタント（高校生以上のボランティア）の活動状況	2024	—	—	319
		2023	—	—	287
		2022	—	—	190

利用状況

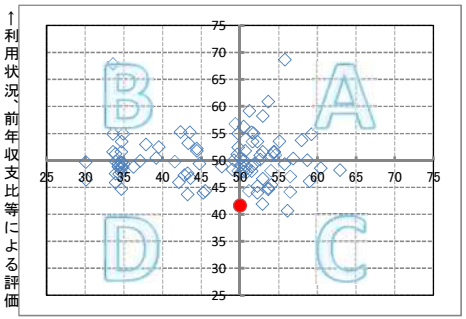
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,367,280	17,382	15,893	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,692,500	41,091	38,151	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	67,368	69,139	71,186	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	—	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

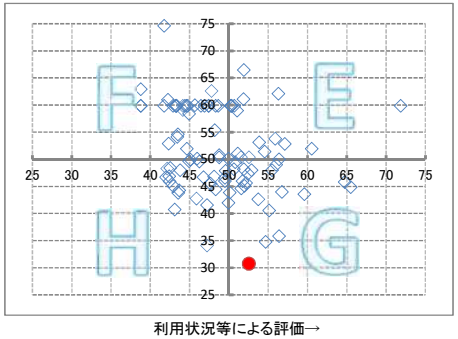
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	18,747	11,784	17,758	1人当たりのコスト（円）	608	372	545
施設利用率（%）	50.8	42.3	41.7	1開館日当たりのコスト（円）	114,050	—	108,033
1日当たり利用者（人）	188	—	198	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	・築30年経過の老朽施設のため、各所に不具合が発生している。（電気設備（取替時期を超えている）、建具や備品、器具の故障及び消耗、時代のニーズに合致した備品類の調達）。 ・実質の利用者数に比べ、駐車可能スペースが確保できない。
対応策	緊急性の高い箇所から順次、修繕や交換を行う。駐車場については、転回スペースに縦列駐車するなどで対応。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-026	施設コード	04493
利用用途別分類（施設分類）	集会施設		
施設名	高台協働センター		
所在（町名・番地）	中央区和合町58-30		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠（法）			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	5,069.82 ㎡	建物情報	総延床面積	1,957.41 ㎡
	うち所有面積	5,069.82 ㎡		構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数（主要建物）	2
	代表地目（現況地目）	官公庁用地		耐震性能（Is値）（主要建物）	新
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事（主要建物）	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日（主要建物）	1988/3/20
	都市機能誘導区域	－		経過年数（主要建物）	37
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

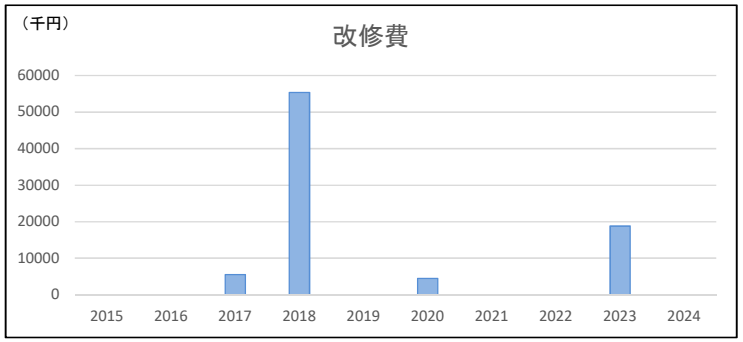
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	4,016	3,664	3,847
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	378	377	726
	収入計（A）	4,394	4,041	4,573
支出（千円）	人件費	22,400	22,400	37,200
	物件費（委託料）	2,787	2,707	2,899
	維持補修費（修繕費）	850	1,642	2,148
	物件費（光熱水費）	2,584	22,238	2,621
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	28,621	48,987	44,868
行政コスト（B－A）		24,227	44,946	40,295
収支前年比		53.90	111.54	91.83
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		19,117	19,117	19,135

BS情報	有形固定資産（千円）		
	土地	建物	その他
	256,851	161,623	0

区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		453,716	—	453,716
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	453,716	—	453,716

主な改修履歴	年度	内容	金額（千円）	年度	内容	金額（千円）
	2023	外壁改修工事	18,817			
	2020	高台協働センター外壁・屋根改修及び附設体育館扉取替工事	4,457			
	2018	体育館排煙窓開閉装置改修工事	3,748			
	2018	園地補修工事	2,236			
	2018	ユニバーサルデザイン化整備工事	49,356			
	2017	屋根防水工事	5,577			
	2014	空調設備改修工事	28,620			
	2010	体育館天井張替え及び屋根等改修工事	7,998			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離（km）
同分類	03-072	馬生会館	コミュニティ	0.4
	03-008	和地山公園集会所	地域	0.7
	03-073	和合会館	コミュニティ	0.8
	03-083	幸町会館	コミュニティ	0.9
	03-011	男女共同参画・文化芸術活動推進センター（あいホール）	地域	1.0
	03-076	和泉会館	コミュニティ	1.0
	03-075	文丘集会所	コミュニティ	1.4
	03-074	城北会館	コミュニティ	1.5
その他の分類	22-002	浜松市リハビリテーション病院	広域	0.2
	15-041	泉小学校	生活	0.4
	07-012	たかだい放課後児童会	生活	0.4
	14-005	中消防署高台出張所	地域	0.4
	13-017	住吉二丁目団地	地域	0.5
	06-002	城北図書館	市域	0.6
	13-004	和合（馬生）団地	地域	0.7
	25-001	住吉庁舎	—	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-026	施設コード	04493	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	高台協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援。届書の受付や証明書の発行を行う。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ事業	2024	268	0	5,079
		2023	267	—	4,650
		2022	268	—	3,211
事業②	子ども講座、子育て教室	2024	84	180	226
		2023	59	195	181
		2022	81	156	136
事業③	アクティブシニア講座、アラカルトレッスン（旧レディースセミナー）	2024	105	288	233
		2023	98	320	246
		2022	133	320	290
事業④	ヒューマンセミナー、地域文化セミナー、学習成果活用事業、地域づくり講座、浜松市と大学との連携事業	2024	246	411	368
		2023	182	415	362
		2022	143	398	284

利用状況

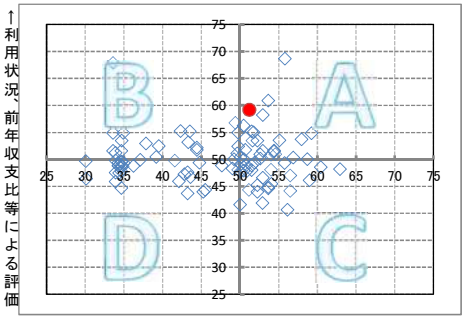
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,136,640	13,691	12,976	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,539,560	37,305	38,200	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	83,696	57,517	47	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

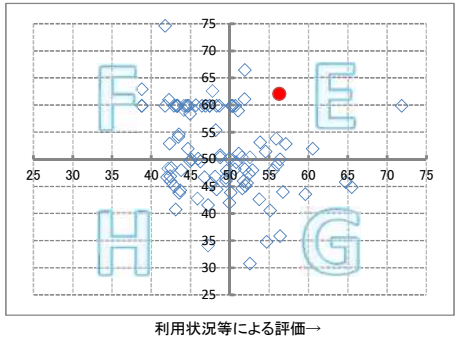
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	12,377	22,962	20,586	1人当たりのコスト（円）	289	781	857,340
施設利用率（%）	44.8	36.7	34.0	1開館日当たりのコスト（円）	67,485	125,198	112,242
1日当たり利用者（人）	233	160	0	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	施設の老朽化に伴い修繕箇所は年々増加しており、経年劣化に起因する設備等の突発的な故障も頻度が増している。なかには施設運営に大きな影響を与える案件もあることから、施設の根本的改修が課題である。
対応策	出来る限り運営に支障がないよう日常点検等で損耗の状態や影響具合を確認、職員による小修繕、計画的かつ段階的な修繕発注に努めている。また、突発的な故障に対しては施設運営への影響度も考慮のうえ、速やかな修繕の実施、利用者への状況案内、弾力的な施設運営などにより、可能な限り円滑な利してもらえるよう努めている。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　2025

リストNo	03-027	施設コード	04494
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	西部協働センター		
所在(町名・番地)	中央区広沢一丁目21-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	2,238.45 ㎡	建物情報	総延床面積	1,496.92 ㎡
	うち所有面積	2,238.45 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.15
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1978/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	47
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,051	2,909	2,660
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	288	218	497
	収入計(A)	3,339	3,127	3,157
支出(千円)	人件費	25,200	25,200	25,200
	物件費(委託料)	2,426	2,429	1,750
	維持補修費(修繕費)	1,104	757	733
	物件費(光熱水費)	3,569	2,955	3,619
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	32,299	31,341	31,302
行政コスト(B－A)		28,960	28,214	28,145
収支前年比		102.64	100.25	114.90
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		14	3,458	7,608

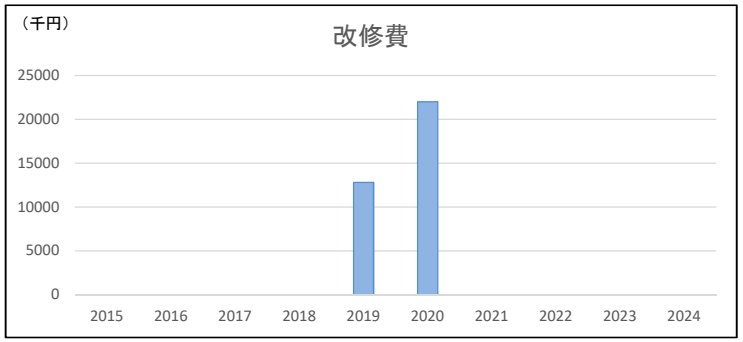
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
184,903	203	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		182,962	―	182,962
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	182,962	―	182,962

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	ホール昇降ステージ改修工事	22,000			
2019	浜松市西部協働センターユニバーサルデザイン化整備工事	12,807			
2002	耐震補強・大規模工事	209,895			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	0.7
	03-074	城北会館	コミュニティ	0.8
	03-075	文丘集会所	コミュニティ	0.9
	03-007	鴨江アートセンター	地域	1.4
	03-025	富塚協働センター	生活	1.5
	03-008	和地山公園集会所	地域	1.5
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	1.7
	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	1.8
その他の分類	15-141	市立高等学校	市域	0.0
	13-006	鹿谷(市立東)団地	地域	0.3
	07-009	ひろさわ放課後児童会	生活	0.3
	15-008	広沢小学校	生活	0.3
	07-010	広沢子育て支援ひろば	生活	0.4
	04-013	犀ヶ崖資料館	地域	0.5
	14-030	浜松第3分団	コミュニティ	0.5
	07-011	中部学園放課後児童会	生活	0.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-027	施設コード	04494	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	西部協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあい事業	2024	432	—	1,260
		2023	432	—	1,191
		2022	432	—	741
事業②	浜松ヒューマンセミナー	2024	140	300	356
		2023	196	420	405
		2022	140	300	359
事業③	子ども講座	2024	60	96	89
		2023	56	95	78
		2022	109	134	165
事業④	地域文化セミナー	2024	223	483	391
		2023	74	265	222
		2022	77	180	203

利用状況

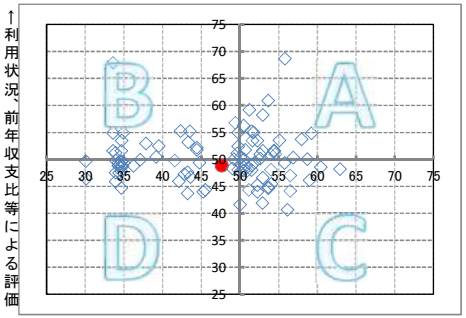
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	793,410	13,199	13,215	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,938,140	39,530	41,159	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	48,412	48,217	41,876	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

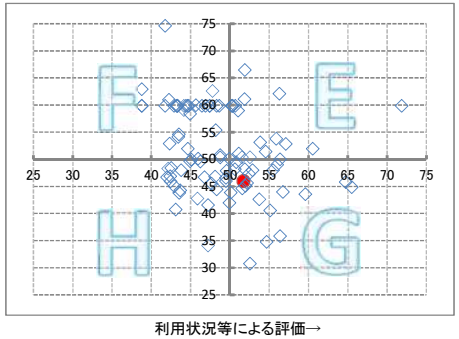
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	19,346	18,848	18,802	1人当たりのコスト（円）	598	585	672
施設利用率（%）	27.0	33.4	32.1	1開館日当たりのコスト（円）	80,669	78,591	78,398
1日当たり利用者（人）	135	134	117	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	部屋数１１部屋に対し、駐車場が２６台分と、明らかに駐車場が不足している。
対応策	利用者へ１部屋あたりの駐車場利用台数を５台とすることの協力の呼びかけをしている。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-028	施設コード	04495
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	佐鳴台協働センター		
所在(町名・番地)	中央区佐鳴台二丁目24番1号		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	2,480.11 ㎡	建物情報	総延床面積	1,223.85 ㎡
	うち所有面積	2,480.11 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1987/3/15
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	38
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

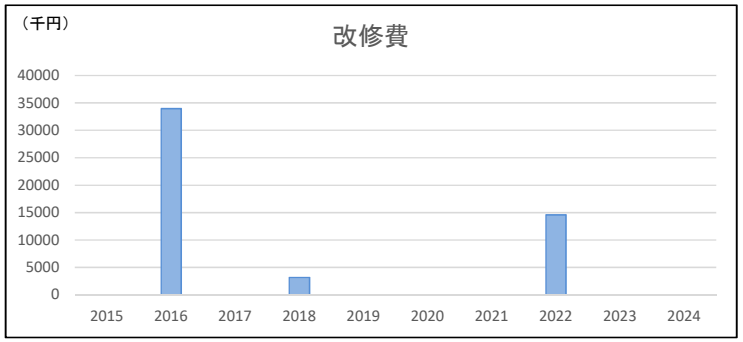
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,604	2,739	3,365
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	297	270	100
	収入計(A)	2,901	3,009	3,465
支出(千円)	人件費	23,200	23,200	33,600
	物件費(委託料)	2,655	2,565	2,742
	維持補修費(修繕費)	1,221	1,914	1,182
	物件費(光熱水費)	3,158	2,818	3,561
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	30,234	30,497	41,085
行政コスト(B－A)		27,333	27,488	37,620
収支前年比		99.44	73.07	105.89
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		12,013	12,013	12,013

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	270,148	89,551	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		374,000	—	374,000
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	374,000	—	374,000

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	屋根防水工事	14,594			
	2018	自動火災報知機更新工事	3,164			
	2016	ユニバーサルデザイン化整備工事	33,960			
	2013	空調設備更新工事	3,255			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-051	可美協働センター	生活	1.1
	03-040	入野協働センター	生活	1.6
その他の分類	08-007	佐鳴台こども園	生活	0.2
	15-046	佐鳴台小学校	生活	0.3
	07-013	さなる放課後児童会	生活	0.3
	15-122	佐鳴台中学校	生活	0.5
	26-007	御前谷ポンプ場	—	0.6
	15-033	入野小学校	生活	0.9
	07-041	めだか放課後児童会	生活	1.0
	26-004	西ポンプ場	—	1.1

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-028	施設コード	04495	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	佐鳴台協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくり活動の支援。届書の受付や証明書の発行を行う。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	子ども講座	2024	88	200	134
		2023	137	201	178
		2022	189	185	247
事業②	地域文化セミナー	2024	62	260	175
		2023	56	109	96
		2022	31	85	175
事業③	地域ふれあいフェスタ事業	2024	930	－	2,230
		2023	1,130	－	3,340
		2022	1,153	—	3,524
事業④	アクティブ・シニア講座	2024	32	280	151
		2023	46	320	249
		2022	66	320	306

利用状況

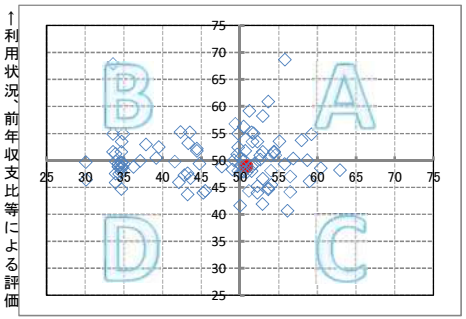
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	692,430	11,796	13,021	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	2,041,680	30,622	33,633	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	43,194	42,063	51,896	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	358	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

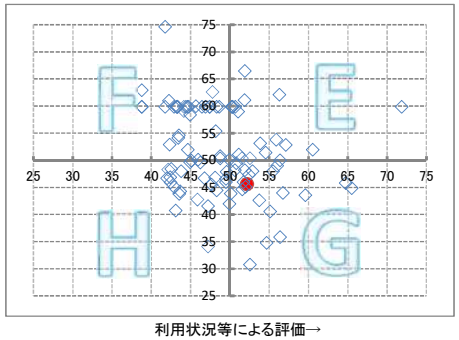
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	22,334	22,460	30,739	1人当たりのコスト(円)	633	653	725
施設利用率(%)	33.9	38.5	38.7	1開館日当たりのコスト(円)	76,349	76,568	104,791
1日当たり利用者(人)	121	117	145	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	・築30余年が経過し、施設の老朽化が進み、各所に不具合が発生している。
対応策	・施設の修繕については、緊急性の高い箇所から計画的に順次対応している。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　2025

リストNo	03-029	施設コード	04496
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	北部協働センター		
所在(町名・番地)	中央区葵東一丁目15番1号		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	3,916.61 ㎡	建物情報	総延床面積	3,183.90 ㎡
	うち所有面積	3,916.61 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.00
用途地域		工業地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1974/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	51
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
				エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	6,135	5,566	5,377
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,063	541	2,518
	収入計(A)	8,198	6,107	7,895
支出(千円)	人件費	28,800	28,800	31,200
	物件費(委託料)	2,755	2,926	3,138
	維持補修費(修繕費)	902	788	1,074
	物件費(光熱水費)	7,909	6,949	7,433
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	40,366	39,463	42,845
行政コスト(B－A)		32,168	33,356	34,950
収支前年比		96.44	95.44	99.78
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0

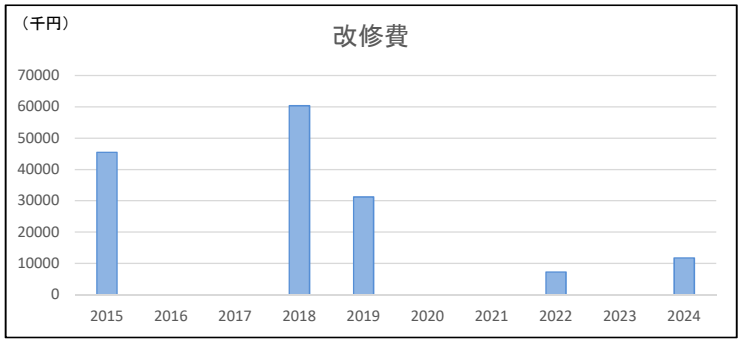
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
183,930	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		185,200	―	185,200
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	185,200	―	185,200

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	一舞台吊物機構等改修工事	11,759	2013	埋設水道管改修工事	2,820
2022	空調設備更新工事	7,224	2010	ユニバーサルデザイン化整備工事	21,029
2019	浜松市北部協働センター受変電設備改修工事	31,231			
2018	ユニバーサルデザイン化整備工事	27,756			
2018	吊り天井落下防止対策工事	32,562			
2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	32,364			
2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	13,109			
2014	非常用発電機取替工事	6,480			
2014	体育館給水管改修工事	2,743			
2013	ユニバーサルデザイン化整備工事	6,816			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-077	葵が丘会館	コミュニティ	0.8
	03-076	和泉会館	コミュニティ	1.5
	03-079	高丘北会館	コミュニティ	1.6
	03-080	葵西会館	コミュニティ	1.7
	03-078	瑞穂会館	コミュニティ	1.8
	03-011	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)	地域	1.8
	03-083	幸町会館	コミュニティ	1.8
その他の分類	06-004	北図書館	地域	0.0
	01-027	北部市民サービスセンター	生活	0.1
	13-041	初生団地	地域	0.6
	07-014	あおぞら放課後児童会	生活	0.7
	15-039	葵が丘小学校	生活	0.7
	14-038	浜松第10分団	コミュニティ	1.2
	15-118	開成中学校	生活	1.2
	10-011	ふれあい交流センター萩原	地域	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-029	施設コード	04496	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	北部協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域文化セミナー	2024	277	315	307
		2023	193	431	359
		2022	280	500	463
事業②	地域ふれあい事業（協働センターまつり等）	2024	210	—	2,600
		2023	259	0	2,950
		2022	282	—	1,000
事業③	青少年健全育成事業（北部ジュニア公民館）	2024	204	—	1,300
		2023	187	0	1,600
		2022	53	—	200
事業④	子ども講座	2024	91	232	219
		2023	123	460	392
		2022	110	410	355

利用状況

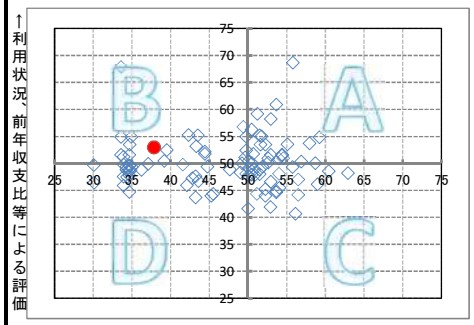
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,626,690	23,702	23,717	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,752,220	60,815	52,338	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	100,041	103,235	113,806	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	5,186	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

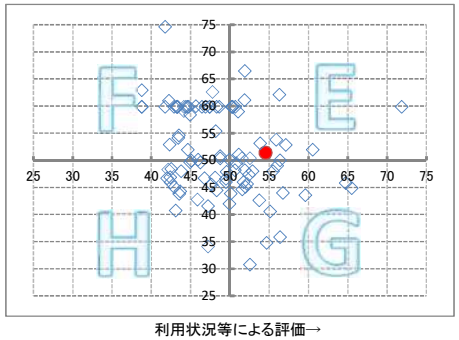
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	10,103	10,476	10,977	1人当たりのコスト（円）	322	323	307
施設利用率（%）	43.4	39.0	45.3	1開館日当たりのコスト（円）	89,604	6,432	97,354
1日当たり利用者（人）	279	20	317	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	・竣工から50年以上が経過し、付帯設備の故障や経年劣化による不具合など度々発生している。 ・交通アクセス等、利便性が良く利用者数が多いが、敷地内に併設している図書館や市民サービスセンターの利用者も多く、行きたい施設に迷う場合が多々見られる。また、慢性的な駐車場不足により、施設の貸出制限を設けざるを得ない。
対応策	・駐車スペースの拡充。 ・施設の長寿命課推進による修繕及び付帯設備の更新。 ・市民サービスセンターのPR促進

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-030	施設コード	04497
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	県居協働センター		
所在(町名・番地)	中央区東伊場二丁目7-2		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	5,505.36 ㎡	建物情報	総延床面積	2,061.40 ㎡
	うち所有面積	5,505.36 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第二種住居地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1990/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	35
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	4,438	3,999	3,800
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	513	459	701
	収入計(A)	4,951	4,458	4,501
支出(千円)	人件費	23,200	34,400	34,400
	物件費(委託料)	2,545	2,515	2,640
	維持補修費(修繕費)	484	1,203	1,643
	物件費(光熱水費)	2,463	2,023	2,308
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	28,692	40,141	40,991
行政コスト(B－A)		23,741	35,683	36,490
収支前年比		66.53	97.79	150.04
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		15,160	15,160	15,160

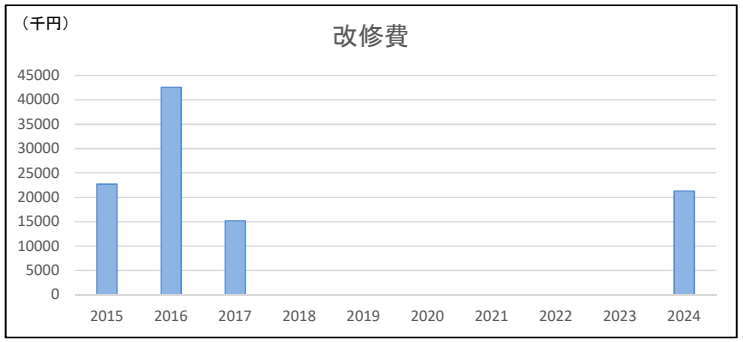
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
420,759	148,420	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		329,168	―	329,168
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	329,168	―	329,168

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	外壁改修工事	21,292			
2017	外壁改修工事	6,614			
2017	屋根防水工事	8,558			
2016	ユニバーサルデザイン化工事	42,563			
2015	体育館照明取替え工事	6,702			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事	16,001			
2014	空調設備改修工事(機械設備工事)	25,097			
2014	空調設備改修工事(電気設備工事)	6,533			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-007	鴨江アートセンター	地域	0.9
	03-003	福祉交流センター	市域	1.0
	03-082	江西会館	コミュニティ	1.2
	03-031	南部協働センター	生活	1.5
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	1.8
	03-027	西部協働センター	生活	1.9
その他の分類	04-015	賀茂真淵記念館	地域	0.3
	07-019	あがたい放課後児童会	生活	0.4
	15-003	県居小学校	生活	0.4
	13-015	東伊場団地	地域	0.4
	14-032	浜松第4分団	コミュニティ	0.5
	15-094	西部中学校	生活	0.5
	14-016	消防車両整備工場	地域	0.6
	14-015	南消防署	地域	0.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-030	施設コード	04497	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	県居協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	・市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する

主な業務内容	貸館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくり活動の支援。届書の受付や証明書の発行を行う。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	県居協働センター地域ふれあいフェスタ事業	2024	442	―	800
		2023	405	―	1,000
		2022	434	―	869
事業②	地域文化セミナー	2024	192	302	297
		2023	165	280	292
		2022	170	324	256
事業③	子ども講座	2024	71	148	132
		2023	46	200	262
		2022	66	131	119
事業④	アクティブシニア講座	2024	28	240	163
		2023	35	240	189
		2022	35	176	104

利用状況

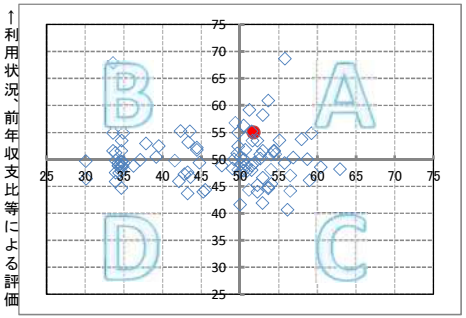
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	1,005,270	15,561	15,175	図書貸出冊数/年	―	―	―
利用可能時間数(分)/年※	2,296,890	38,403	38,109	蔵書数	―	―	―
施設利用者数/年	56,384	56,199	55,749	入居戸数	―	―	―
開館日数/年	359	360	359	全戸数	―	―	―
施設定員数	―	―	―	クラス数	―	―	―
				園児・児童・生徒数	―	―	―

参考指標

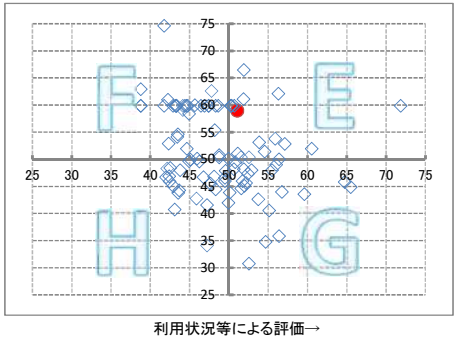
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	11,517	17,310	17,702	1人当たりのコスト(円)	421	635	655
施設利用率(%)	43.8	40.5	39.8	1開館日当たりのコスト(円)	66,131	99,119	101,643
1日当たり利用者(人)	157	156	155	1定員当たりのコスト(円)	―	―	―
図書貸出率(%)	―	―	―	1貸出冊当たりのコスト(円)	―	―	―
入居率(%)	―	―	―	1戸当たりのコスト(円)	―	―	―

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	①当協働センターは、地域の南端に位置しているため、他地域からの利用者や、地域内であっても車での来館者が多い。また利用者の高齢化により、自転車・徒歩から車の利用に移行しているため、駐車スペースが慢性的に不足している。 ②建築から30年以上経過し、建物や施設の老朽化による不具合が多くなっている。
対応策	①利用団体ごとに駐車台数の制限や、公共交通機関の利用を促している。 ②緊急度の高い箇所から計画的に修繕する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	―	―
	民間移管	―	―
	管理主体変更	―	―
	非保有	―	―
	統廃合	―	―
	複合化	○	―
	広域化	―	―

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-031	施設コード	04498
利用用途別分類（施設分類）	集会施設		
施設名	南部協働センター		
所在（町名・番地）	中央区海老塚二丁目25番17号		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠（法）			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、シニアクラブ（老人クラブ）、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～17:15		

土地情報			建物情報		
土地面積	7,867.41 ㎡		総延床面積	3,011.55 ㎡
うち所有面積	7,867.41 ㎡		構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数（主要建物）	3
代表地目（現況地目）	官公庁用地		耐震性能（Is値）（主要建物）	新
用途地域	第一種住居地域		耐震工事（主要建物）	－
立地適正化計画			建築年月日（主要建物）	1989/3/10
誘導施設			経過年数（主要建物）	36
都市機能誘導区域	－			
居住誘導区域	－			

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※	1m～3m	エレベーター	○
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素	
避難所		太陽光発電	○
		ZEBの種類	

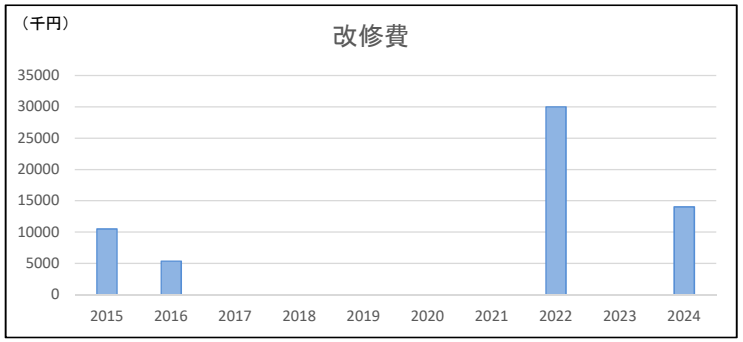
特記事項
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	5,988	5,849	5,070
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,126	788	3,523
	収入計（A）	9,114	6,637	8,593
支出（千円）	人件費	26,000	26,000	26,000
	物件費（委託料）	2,755	2,695	2,936
	維持補修費（修繕費）	1,362	2,385	700
	物件費（光熱水費）	7,124	6,417	7,340
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	37,241	37,497	36,976
行政コスト（B－A）		28,127	30,860	28,383
収支前年比		91.14	108.73	105.00
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		23,249	21,969	21,969

BS情報	有形固定資産（千円）		
	土地	建物	その他
	635,504	209,436	0

区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		584,973	―	584,973
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	584,973	―	584,973

主な改修履歴	年度	内容	金額（千円）	年度	内容	金額（千円）
	2024	自動火災報知設備等更新工事	14,025	2009	中庭改修工事	2,518
	2022	屋根防水工事	24,239			
	2022	附設体育館床改修工事	5,766			
	2016	体育館LED照明導入工事	5,346			
	2015	南図書館LED照明導入工事	6,475			
	2015	受変電設備改修工事	4,039			
	2011	エレベーター設置工事	22,868			
	2010	空調設備更新工事	42,945			
	2010	ユニバーサルデザイン化整備工事	9,608			
	2010	附設体育館天井改修工事	4,830			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離（km）
同分類	03-003	福祉交流センター	市域	0.6
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン（大ホール・中ホール・コングレスセンター）	広域	1.0
	03-082	江西会館	コミュニティ	1.1
	03-007	鴨江アートセンター	地域	1.3
	03-002	はまこら（市民協働センター）	市域	1.4
	03-030	県居協働センター	生活	1.5
	03-009	文化コミュニティセンター（クリエート浜松）	地域	1.5
	03-024	東部協働センター	生活	1.8
その他の分類	06-005	南図書館	地域	0.0
	08-002	南保育園	生活	0.2
	26-005	南ポンプ場	―	0.3
	07-020	こだま放課後児童会	生活	0.4
	15-091	双葉小学校	生活	0.4
	15-095	南部中学校	生活	0.5
	01-009	海老塚事務所	地域	0.6
	14-034	浜松第１２分団	コミュニティ	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-031	施設コード	04498	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	南部協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくり活動の支援。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、シニアクラブ(老人クラブ)、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ事業(協働センターまつり)	2024	429	—	1,100
		2023	405	—	1,000
		2022	400	—	390
事業②	地域文化セミナー	2024	150	160	296
		2023	165	150	292
		2022	100	113	174
事業③	子供講座	2024	52	120	260
		2023	46	200	262
		2022	70	166	176
事業④	アクティブ・シニア講座	2024	59	48	149
		2023	35	240	189
		2022	46	24	167

利用状況

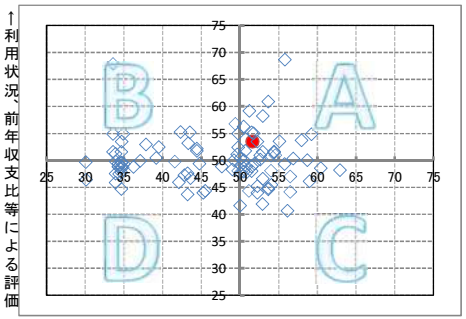
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	995,160	24,393	22,911	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	2,251,020	55,023	53,410	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	92,047	92,512	80,750	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

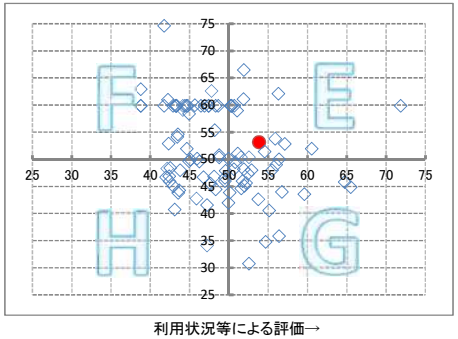
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	9,340	10,247	9,425	1人当たりのコスト(円)	306	334	351
施設利用率(%)	44.2	44.3	42.9	1開館日当たりのコスト(円)	78,348	85,722	79,061
1日当たり利用者(人)	256	257	225	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	・イベント開催時やホール・体育館利用時、併設している図書館の利用者が多い場合などに駐車場が不足し、一般利用者の駐車に支障をきたしている。 ・築30年が経過し、施設の老朽化が進行している。
対応策	・公共交通機関の利用案内、臨時駐車場への誘導。　・将来に向けて持続可能な施設とするため、施設の長寿命化対策を計画的に実施する。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　2025

リストNo	03-032	施設コード	04499
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	曳馬協働センター		
所在(町名・番地)	中央区曳馬三丁目13番10号		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	5,811.00 ㎡	建物情報	総延床面積	2,517.73 ㎡
	うち所有面積	4,587.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	1,224.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	0.71
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1979/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	46
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	5,112	4,870	4,781
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	541	500	982
	収入計(A)	5,653	5,370	5,763
支出(千円)	人件費	25,200	25,200	25,200
	物件費(委託料)	2,615	2,583	2,824
	維持補修費(修繕費)	1,581	1,232	1,544
	物件費(光熱水費)	4,557	4,107	4,873
	物件費(借地料)	2,848	2,849	2,848
	支出計(B)	36,801	35,971	37,289
行政コスト(B－A)		31,148	30,601	31,526
収支前年比		101.79	97.07	61.64
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,590	7,590	7,590

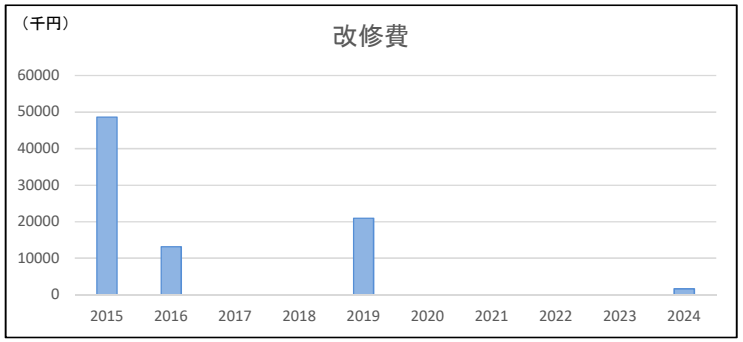
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
362,806	3,450	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		212,954	―	212,954
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	212,954	―	212,954

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	給水ポンプ改修工事	1,639			
2019	浜松市曳馬協働センター附設体育館他1件外壁及び屋根改修工事	20,979			
2016	外壁改修工事	13,159			
2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	33,993			
2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	14,637			
2013	ユニバーサルデザイン化整備工事	7,235			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-084	金屋会館	コミュニティ	0.7
	03-004	勤労青少年ホーム(アイミティ浜松)	市域	1.3
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	2.0
その他の分類	15-099	曳馬中学校	生活	0.4
	14-036	浜松第11分団	コミュニティ	0.4
	15-009	曳馬小学校	生活	0.5
	07-024	こうま放課後児童会	生活	0.5
	24-002	茄子揚水機場	―	0.7
	07-021	ふなこし放課後児童会	生活	0.8
	15-098	八幡中学校	生活	0.9
	15-019	船越小学校	生活	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-032	施設コード	04499	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	曳馬協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援。届書の受付や証明書の発行を行う。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあい事業	2024	435	785	2,700
		2023	433	1,500	2,120
		2022	391	1,500	1,827
事業②	地域文化セミナー（地域づくり講座等を含む）	2024	331	309	497
		2023	324	350	652
		2022	290	279	505
事業③	生きがいづくり教室	2024	35	24	130
		2023	35	24	116
		2022	35	25	139
事業④	子ども講座	2024	50	185	230
		2023	66	183	181
		2022	63	126	145

利用状況

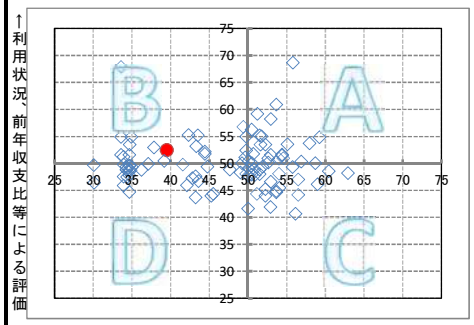
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,560,960	20,151	17,876	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,486,505	40,804	36,354	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	96,397	87,350	82,937	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

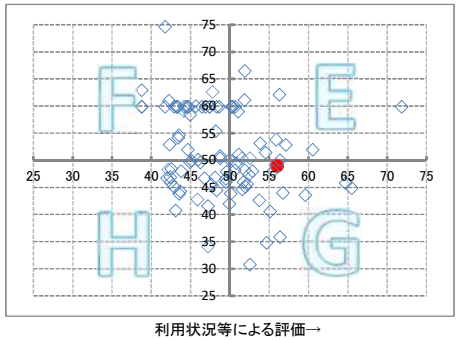
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	12,371	12,154	12,522	1人当たりのコスト（円）	323	350	380
施設利用率（%）	44.8	49.4	49.2	1開館日当たりのコスト（円）	86,763	85,240	87,816
1日当たり利用者（人）	269	243	231	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	・利用人数に比べ、駐車場の駐車可能台数が少ない。
対応策	・指定された駐車スペース以外への駐車で対応している。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-033	施設コード	04500
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	蒲協働センター		
所在(町名・番地)	中央区子安町309-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	市民、文化・体育活動団体、地域・学校等団体		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	6,551.91 ㎡	建物情報	総延床面積	2,465.80 ㎡
	うち所有面積	6,551.91 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.56
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/3/20
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,601	3,562	3,284
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	571	571	780
	収入計(A)	4,172	4,133	4,064
支出(千円)	人件費	20,400	20,400	20,400
	物件費(委託料)	3,143	2,903	2,686
	維持補修費(修繕費)	1,406	161	1,314
	物件費(光熱水費)	4,236	3,845	4,454
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	29,185	27,309	28,854
行政コスト(B－A)		25,013	23,176	24,790
収支前年比		107.93	93.49	108.55
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		9,379	9,379	9,379

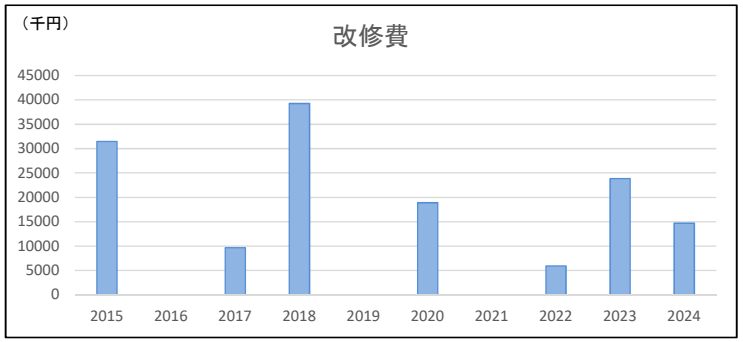
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
476,684	13,643	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		494,075	278,882	772,957
財源	国・県	77,100	―	77,100
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	102,500	―	102,500
	一般財源	314,475	278,882	593,357

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	第2駐車場整備工事	14,670	2015	体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	19,317
2023	駐車場整備工事	15,764	2015	LED照明導入工事	4,582
2023	第4駐車場整備工事	8,085	2012	空調設備改修工事(機械設備工事)	51,520
2022	建具改修工事	5,940	2012	空調設備改修工事(電気設備工事)	19,341
2020	給水設備改修工事	18,894	2011	エレベーター設置工事	34,115
2018	附設体育館外壁改修工事	13,580			
2018	ユニバーサルデザイン化工事	13,027			
2018	自家発電更新工事	12,636			
2017	附設体育館屋根防水工事	9,663			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	7,535			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-069	江東会館	コミュニティ	0.8
	03-024	東部協働センター	生活	1.3
	03-046	東部協働センター体育館	生活	1.6
	03-004	勤労青少年ホーム(アイミティ浜松)	市域	1.7
その他の分類	06-006	東図書館	地域	0.0
	15-013	蒲小学校	生活	0.6
	07-025	ポプラの子放課後児童会	生活	0.6
	05-003	浜松アリーナ	広域	0.8
	13-001	富吉団地改良住宅	地域	0.8
	14-042	浜松第14分団	コミュニティ	0.9
	13-036	飯田団地	地域	1.1
	07-005	さとう第2放課後児童会	生活	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-033	施設コード	04500	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	蒲協働センター			所管課	中央区・東行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務、自主事業（講座等の企画・開催）、地域づくり活動の支援、各種届出受付と各種証明書発行窓口業務
主な利用者	市民、文化・体育活動団体、地域・学校等団体

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進展により、身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習・地域づくりの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ事業・開催日数：5日（2024）※事業費及び実施状況欄は、協働センターまつり2日、協働センター美化活動2日、劇団たんぽぽ公演1日※のべ募集人員は定員等を定めていないため想定参加者数。	2024	408	1,100	1,725
		2023	340	990	1,746
		2022	408	1,572	1,690
事業②	はたちの集い開催事業・開催日数1日（2024）※のべ募集人数の欄は地区の対象新成人数	2024	454	228	178
		2023	389	239	178
		2022	435	246	163
事業③	各種講座等の開催事業：31講座（2024）※事業費及び実施状況欄はヒューマンセミナー1講座、子ども講座15講座、地域文化セミナー10講座、大学連携講座2講座、学習成果活用事業2講座、アクティブシニア講座7講座の合計	2024	584	881	988
		2023	561	601	718
		2022	397	546	678
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	844,920	11,056	9,542	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,642,730	39,357	30,319	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	68,869	48,460	46,554	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

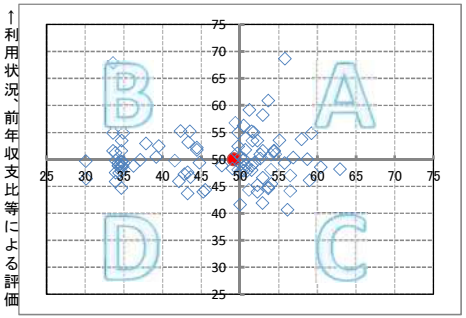
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	10,144	9,399	10,054	1人当たりのコスト（円）	363	478	532
施設利用率（%）	32.0	28.1	31.5	1開館日当たりのコスト（円）	69,674	64,378	69,053
1日当たり利用者（人）	192	135	130	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

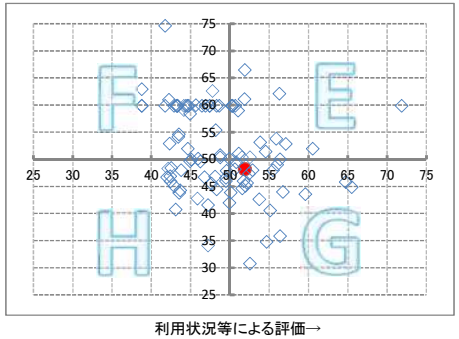
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、雨漏りや老朽化による設備不具合の発生等今後の改修に掛かるコストの増大が見込まれる。施設利用者の駐車場について、施設規模に対して台数が不足していることに加え、図書館が併設していることから満車状態になることも少なくない。
対応策	随時、施設の点検を行い,不具合等が小さいうちの早期発見・早期修繕に努める。駐車場については、利用者に対して乗り合わせをお願いするなどの呼びかけを行う。なお、令和5年度に駐車場整備工事を実施し、23台分の駐車場を増設した。令和7年度以降も引き続き拡充を図る予定である。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-034	施設コード	04501
利用用途別分類（施設分類）	集会施設		
施設名	天竜協働センター		
所在（町名・番地）	中央区薬新町99		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠（法）			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	市民、生涯学習団体、地域団体、地域小中学校児童等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	5,224.00 ㎡	建物情報	総延床面積	2,103.09 ㎡
	うち所有面積	4,729.00 ㎡		構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	495.00 ㎡		地上階数（主要建物）	2
	代表地目（現況地目）	官公庁用地		耐震性能（Is値）（主要建物）	0.70
用途地域		準工業地域		耐震工事（主要建物）	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日（主要建物）	1981/3/15
	都市機能誘導区域	－		経過年数（主要建物）	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

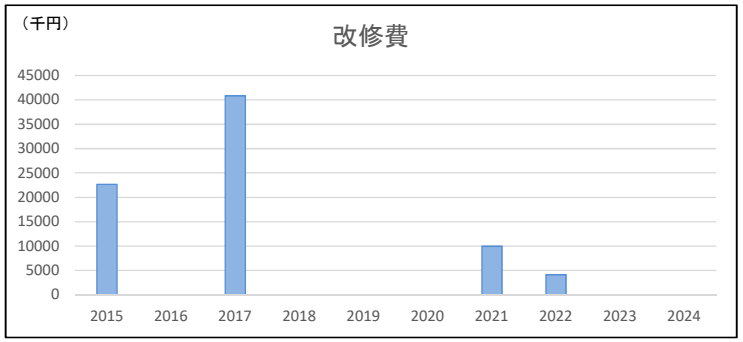
	項目	2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	3,373	3,181	2,979
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	181	204	420
	収入計（A）	3,554	3,385	3,399
支出（千円）	人件費	19,600	19,600	19,600
	物件費（委託料）	2,654	2,527	2,352
	維持補修費（修繕費）	292	987	445
	物件費（光熱水費）	2,328	2,032	2,326
	物件費（借地料）	756	756	756
	支出計（B）	25,630	25,902	25,479
行政コスト（B－A）		22,076	22,517	22,080
収支前年比		98.04	101.98	108.16
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		7,081	7,107	7,113

BS情報	有形固定資産（千円）		
	土地	建物	その他
	234,613	10,300	0

区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		376,818	171,805	548,623
財源	国・県	72,393	―	72,393
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	86,800	―	86,800
	一般財源	217,625	171,805	389,430

主な改修履歴

年度	内容	金額（千円）	年度	内容	金額（千円）
2022	外周フェンス改修工事	4,103			
2021	駐車場整備工事	9,954			
2017	ユニバーサルデザイン化整備工事	40,840			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事（電気設備工事）	6,102			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事（建築工事）	16,546			
2014	LED照明一括導入工事	2,579			
2013	空調設備改修工事	28,739			
2009	空調設備冷温水配管改修工事	5,237			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離（km）
同分類	03-086	安新会館	コミュニティ	0.5
	03-085	北島会館	コミュニティ	0.7
その他の分類	08-023	和田幼稚園	生活	0.4
	15-021	和田小学校	生活	0.5
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.5
	15-103	天竜中学校	生活	0.6
	07-028	すぎの子第2放課後児童会	生活	0.7
	15-025	中ノ町小学校	生活	0.7
	08-027	中ノ町幼稚園	生活	0.7
	15-053	和田東小学校	生活	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-034	施設コード	04501	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	天竜協働センター			所管課	中央区・東行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務、自主事業(講座等の企画・開催)、地域づくり活動の支援、各種届出受付と各種証明書発行窓口業務
主な利用者	市民、生涯学習団体、地域団体、地域小中学校児童等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化の進展により、身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習・地域づくりの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ事業・開催日数:1日(2024) ※事業費及び実施状況欄は、協働センター美化活動1日間(活動団体年1回)の合計。 ※のべ募集人員は上記事業の想定参加者数	2024	340	1,750	668
		2023	338	1,700	698
		2022	241	1,371	996
事業②	はたちの集い開催事業・開催日数　1日(2025年1月) ※のべ募集人員の欄は地区対象の新20歳人数	2024	400	236	180
		2023	432	234	196
		2022	670	226	173
事業③	各種講座等の開催講座数:14講座(2024)※ヒューマンセミナー1講座、子ども講座6講座、アクティブ・シニア講座1講座、レディースセミナー2講座、地域文化セミナー3講座、学習成果1講座、大学連携0講座の合計。	2024	421	1,028	291
		2023	460	1,036	389
		2022	484	722	609
事業④	地域力向上事業:協働センター等を核とした地域課題解決事業(2024) 地域住民を対象とした防災講座を実施。	2024	500	80	60
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	837,510	9,322	8,964	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	2,041,680	33,460	33,295	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	43,670	40,848	40,337	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

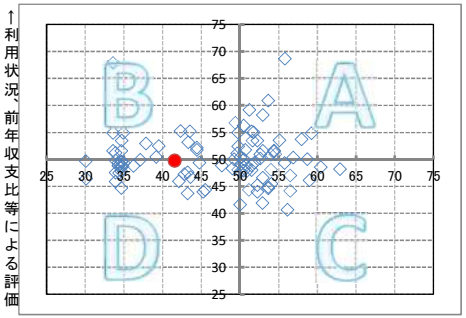
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	10,497	10,707	10,499	1人当たりのコスト(円)	506	551	547
施設利用率(%)	41.0	27.9	26.9	1開館日当たりのコスト(円)	61,493	62,547	61,504
1日当たり利用者(人)	122	113	112	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

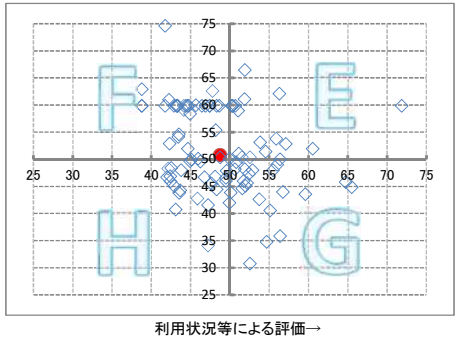
備考

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築から40年以上が経過し、老朽化により今後の改修等に掛かるコストの増大が見込まれる。また、トイレ洋式化等施設の利便性向上が期待される。施設利用者の駐車場について、施設利用やイベントが重なったタイミングで満車状態になる場合もある。
対応策	施設の点検頻度を高め、利用者からの声の共有を図るなかで、施設の不具合の早期発見・早期修繕を実施し、施設の予防保全にも努める。建物全体の劣化は長寿命化計画で予定されている大規模改修工事の中で改善を目指す。駐車場については、利用者に対して乗り合わせをお願いするなどの呼びかけを行う。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-035	施設コード	04502
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	長上協働センター		
所在(町名・番地)	中央区市野町2620-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	市民、地域活動団体、自治会関係者、地域福祉向上団体関係者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	5,636.43 ㎡	建物情報	総延床面積	1,892.41 ㎡
	うち所有面積	5,636.43 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.35
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/2/28
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

大規模改修工事のため令和5年10月1日～令和7年2月28日まで休館

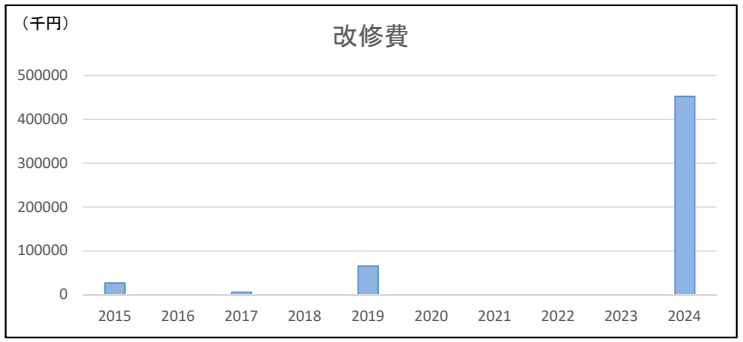
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	314	1,868	3,774
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	76	353	855
	収入計(A)	390	2,221	4,629
支出(千円)	人件費	16,800	14,000	20,400
	物件費(委託料)	977	1,947	2,482
	維持補修費(修繕費)	171	124	563
	物件費(光熱水費)	543	1,535	2,691
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	18,491	17,606	26,136
行政コスト(B－A)		18,101	15,385	21,507
収支前年比		117.65	71.53	94.94
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,910	5,910	5,910

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	256,376	8,597	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		342,664	111,052	453,716
財源	国・県	81,100	―	81,100
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	74,500	―	74,500
	一般財源	187,064	111,052	298,116

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	大規模改修工事	452,052	2008	駐車場整備工事	14,364
2019	ユニバーサルデザイン化整備工事	54,946	2008	空調設備配管改修工事	2,877
2019	附設体育館外壁改修工事	10,810			
2017	附設体育館屋根防水工事	5,876			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	18,262			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	5,480			
2015	LED照明導入工事	3,116			
2014	ユニバーサルデザイン化整備工事	10,352			
2011	空調設備改修工事(機械設備工事)	29,107			
2011	空調設備改修工事(電気設備工事)	9,669			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-087	小池会館	コミュニティ	0.9
その他の分類	15-045	与進北小学校	生活	0.2
	07-029	与進北放課後児童会	生活	0.2
	08-024	与進幼稚園	生活	0.6
	14-045	浜松第21分団	コミュニティ	0.6
	07-030	よしん第1・第2放課後児童会	生活	0.6
	15-022	与進小学校	生活	0.6
	07-031	よしん第3放課後児童会	生活	0.6
	07-032	よしん第4・第5放課後児童会	生活	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-035	施設コード	04502	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	長上協働センター			所管課	中央区・東行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務、自主事業(講座等の企画・開催)、地域づくり活動の支援、各種届出受付と各種証明書発行窓口業務
主な利用者	市民、地域活動団体、自治会関係者、地域福祉向上団体関係者

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化の進展により、身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習・地域づくりの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域大規模改修工事のため、令和6年度は縮小開催とし、「デジタル協働センターまつり」として地域活動団体等のPR動画の作成及び市公式YouTubeでの発信を行った。 ※募集人数と参加者数は動画作成へ参加した地域活動団体会員数	2024	238	470	470
		2023	0	0	0
		2022	400	2,728	792
事業②	はたちの集い開催事業・開催日数:1日(2024) ※延べ募集人数の欄は長上地区の対象新成人数	2024	432	235	177
		2023	400	227	185
		2022	452	223	177
事業③	各種講座等の開催事業・開催数:13講座及び16回(2024) ＊事業費及び実施状況欄 地域文化セミナー3講座、子ども講座10講座の合計	2024	132	290	277
		2023	169	243	228
		2022	480	338	507
事業④	協働センターを核とした地域課題解決事業(2024) 大規模改修工事終了に伴うリニューアルオープンイベントを実施。体育館でのフットサルイベントや与進中学校吹奏楽部によるミニコンサート。工作広場や射的などの縁日、スタンプラリーを実施。	2024	250	—	600
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	71,100	6,060	12,927	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	175,200	17,845	38,505	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	11,061	32,112	58,209	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	31	183	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

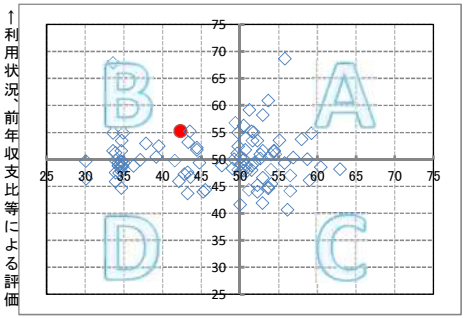
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	9,565	8,130	11,365	1人当たりのコスト(円)	1,636	479	369
施設利用率(%)	40.6	34.0	33.6	1開館日当たりのコスト(円)	583,903	84,071	59,908
1日当たり利用者(人)	357	175	162	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

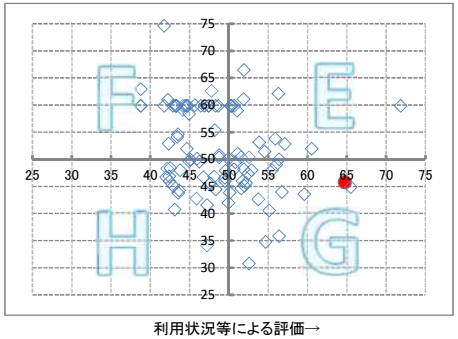
備考

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	大規模改修工事が完了し劣化した機能や性能が回復した。一方で外構等大規模改修工事の対象範囲外の部分に亀裂や傾斜等回収が必要な部分がある。また、大規模改修工事においても体育館のスライド窓など既存部品を流用した部分については、経年劣化による補修が必要である。 施設利用者の駐車場について、施設利用やイベントが重なったタイミングで満車状態になる場合もある。
対応策	改修工事後も随時、施設の点検を行い、不具合等が小さいうちの早期発見・早期修繕に努める。 駐車場については、利用者に対して乗り合わせをお願いするなどの呼びかけを行う。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-036	施設コード	04503
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	笠井協働センター		
所在(町名・番地)	中央区笠井町861		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	市民、社会教育関係団体、地域団体、地域の学校等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	4,346.42 ㎡	建物情報	総延床面積	2,046.58 ㎡
	うち所有面積	4,346.42 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.43
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1977/3/25
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	48
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,393	3,306	3,011
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	394	325	553
	収入計(A)	3,787	3,631	3,564
支出(千円)	人件費	20,400	20,400	20,400
	物件費(委託料)	2,378	2,359	2,517
	維持補修費(修繕費)	606	1,427	1,027
	物件費(光熱水費)	2,301	2,051	2,411
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	25,685	26,237	26,355
行政コスト(B－A)		21,898	22,606	22,791
収支前年比		96.87	99.19	94.91
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,375	1,375	3,242

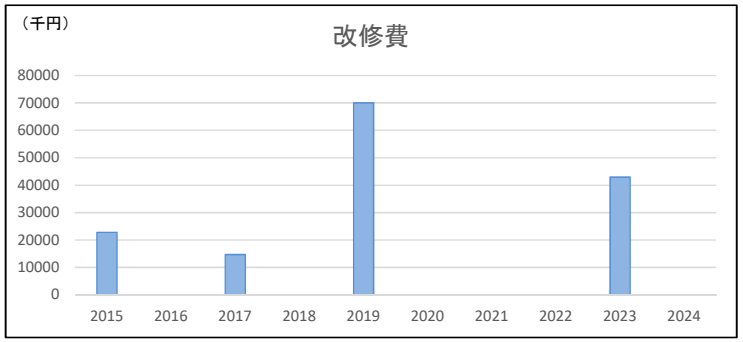
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
216,614	30,874	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		252,510	48,699	301,209
財源	国・県	68,016	―	68,016
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	37,200	―	37,200
	一般財源	147,294	48,699	195,993

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	空調設備更新工事	42,984			
2019	附設体育館ユニバーサルデザイン化工事	50,663			
2019	外壁・種改修工事	19,329			
2017	附設体育館建具改修工事代金	8,764			
2017	附設体育館建具改修工事　前金払	5,900			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	16,453			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	6,309			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-088	恒武会館	コミュニティ	0.7
	03-037	ゆたか緑地集会所	生活	1.8
	03-054	北浜南部協働センター	生活	1.8
その他の分類	14-046	浜松第22分団	コミュニティ	0.2
	08-026	笠井幼稚園	生活	0.2
	07-034	かさいっこ第2放課後児童会	生活	0.3
	07-033	かさいっこ放課後児童会	生活	0.3
	15-024	笠井小学校	生活	0.3
	15-105	笠井中学校	生活	0.4
	08-012	笠井保育園	生活	0.4
	15-023	豊西小学校	生活	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-036	施設コード	04503	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	笠井協働センター			所管課	中央区・東行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務、自主事業（講座等の企画・開催）、地域づくり活動の支援、各種届出受付と各種証明書発行窓口業務
主な利用者	市民、社会教育関係団体、地域団体、地域の学校等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進展により、身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習・地域づくりの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ事業・開催日数：5日（2024）※事業費及び実施状況欄は、協働センターまつり2日、協働センター美化活動2日、グラウンドゴルフ大会1日※のべ募集人員は定員等を定めていないため想定参加者数。	2024	323	1,000	1,300
		2023	303	950	1,250
		2022	323	936	1,182
事業②	はたちの集い開催事業・開催日数1日（2024）※のべ募集人数の欄は地区の対象新成人数	2024	316	164	210
		2023	260	142	190
		2022	272	137	185
事業③	各種講座等の開催事業：21講座（2024）※事業費及び実施状況欄はヒューマンセミナー1講座、子ども講座5講座、地域文化セミナー6講座、地域づくり講座1講座、大学連携講座1講座、学習成果活用事業1講座、アクティブシニア講座6講座の合計	2024	381	545	397
		2023	389	468	389
		2022	384	240	318
事業④	地域力向上事業（2024） 劇団たんぽぽの演劇に地域の小学生が参加する住民参加型演劇を実施。	2024	1,000	0	126
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,148,640	10,726	9,791	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,059,280	46,750	47,979	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	56,897	54,447	50,261	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

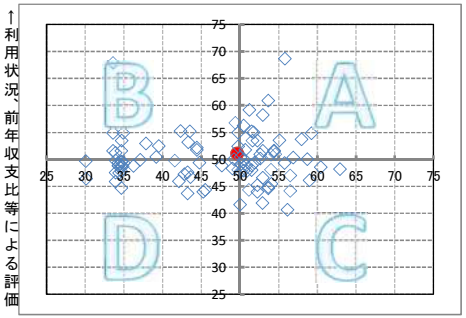
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	10,700	11,046	11,136	1人当たりのコスト（円）	385	415	453
施設利用率（%）	37.5	22.9	20.4	1開館日当たりのコスト（円）	60,997	62,794	63,485
1日当たり利用者（人）	158	151	140	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

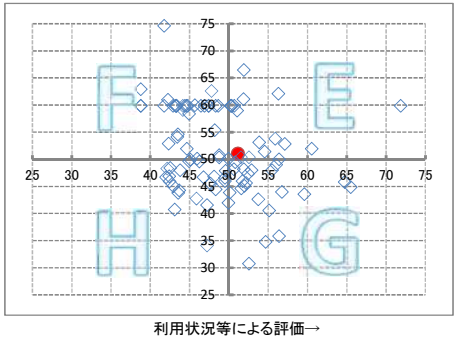
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、老朽化により今後の改修等に掛かるコストの増大が見込まれる。近隣協働センターよりも駐車可能台数57台と比較的少ないこと、施設付近に民間の駐車場が少ないこともあり、満車状態になることも少なくない。
対応策	随時、施設の点検を行い、不具合等が小さいうちの早期発見・早期修繕に努める。駐車場については、利用者に対して乗り合わせをお願いするなどの呼びかけを行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-037	施設コード	00135
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	ゆたか緑地集会所		
所在(町名・番地)	中央区豊町6399-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
主管課	都市整備部公園管理事務所		
所管課	都市整備部公園管理事務所		
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)		
主な利用者	一般		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2025/04/01　～		
管理者名	東海ビル管理(株)		
開館時間	9:00～21:00		

土地情報			建物情報		
土地面積	26,760.91 ㎡		総延床面積	770.00 ㎡	
うち所有面積	26,411.71 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
うち借地面積	349.20 ㎡		地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	公園		耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－	
立地適正化計画 誘導施設			建築年月日(主要建物)	1987/3/1	
都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	38	
居住誘導区域	－				

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※	3m～5m	エレベーター	
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

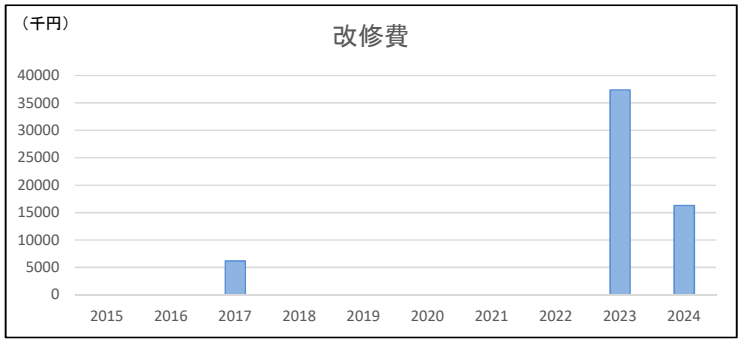
No.17-33ゆたか第二緑地の維持管理費を含んで記載

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	4,001	3,761	3,819
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,466	922	903
	収入計(A)	5,467	4,683	4,722
支出(千円)	人件費	12,256	11,331	11,081
	物件費(委託料)	973	0	0
	維持補修費(修繕費)	145	105	4,444
	物件費(光熱水費)	2,944	2,674	2,526
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	16,318	14,110	18,051
行政コスト(B－A)		10,851	9,427	13,329
収支前年比		115.11	70.73	153.97
(参考)指定管理料		12,311	12,311	12,311
(参考)減価償却費		2,108	2,108	2,108

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	300,264	14,989	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴 年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	外壁改修工事	16,295			
2023	受変電設備改修工事	37,375			
2017	屋根防水工事	6,156			



近隣施設

同分類 No	施設名	圏域種別	距離(km)
03-036	笠井協働センター	生活	1.8

その他の分類 No	施設名	圏域種別	距離(km)
20-005	東部衛生工場	地域	0.2
11-005	発達医療総合福祉センター	市域	0.5
05-041	高薗ゲートボール場あずまや	小規模等	0.8
15-023	豊西小学校	生活	1.1
05-022	浜北武道館	地域	1.2
05-021	サンライフ浜北	地域	1.2
08-025	豊西幼稚園	生活	1.2
07-035	とよにしっこ放課後児童会	生活	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-037	施設コード	00135	主管課	都市整備部公園管理事務所
施設名	ゆたか緑地集会所			所管課	都市整備部公園管理事務所
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	都市公園・緑地の整備

設置の妥当性

設置目的(再掲)
都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)

主な業務内容	貸館(ホール・会議室)業務。自主事業
主な利用者	一般

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用があり、需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者の多くが一般利用者であり、ニーズに大きな変化はないと考える。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

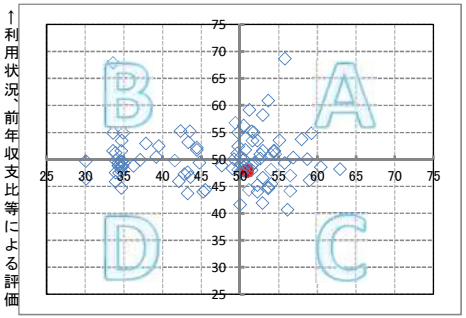
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	437,640	593	638	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	1,069,680	17,232	17,232	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	37,963	37,333	8,075	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

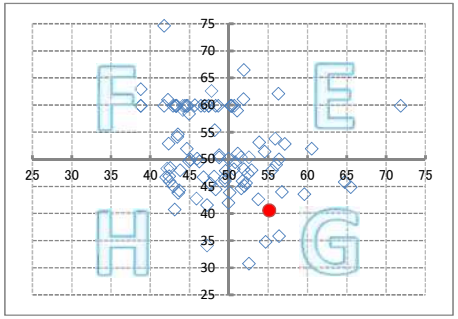
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	14,092	12,243	17,310	1人当たりのコスト(円)	286	253	1,651
施設利用率(%)	40.9	3.4	3.7	1開館日当たりのコスト(円)	30,226	26,186	37,128
1日当たり利用者(人)	106	104	22	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきている。
対応策	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきているが、市民サービスの低下や貸し館業務の支障にならないよう計画的に改修工事や修繕を行う必要がある。可能な限り指定管理者により修繕・補修等を行っているが、引き続き、民間企業のノウハウ等を最大限に活用し、質の高い公園の提供により、利用者が気持ちよく施設を利用できるようにして、公園利用者の拡大や費用対効果の向上に努める。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	指定管理者制度導入施設であり、ニーズにあった自主事業の展開など、公園としての公用発揮、有効活用の推進に努める。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、施設設置の経緯や利用状況を踏まえ、統廃合も検討する。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-038	施設コード	04504
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	積志協働センター		
所在(町名・番地)	中央区積志町1816-2		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	市民、社会教育活動関係団体、地域団体、学校等団体		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	7,637.55 ㎡	建物情報	総延床面積	2,973.84 ㎡
	うち所有面積	6,233.55 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	1,404.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.04
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1980/2/28
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	45
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	5,140	4,985	4,754
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	872	879	1,123
	収入計(A)	6,012	5,864	5,877
支出(千円)	人件費	26,000	26,000	26,000
	物件費(委託料)	2,781	2,774	2,829
	維持補修費(修繕費)	1,547	1,952	1,255
	物件費(光熱水費)	5,702	5,010	5,822
	物件費(借地料)	2,054	2,054	2,054
	支出計(B)	38,084	37,790	37,960
行政コスト(B－A)		32,072	31,926	32,083
収支前年比		100.46	99.51	125.45
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		10,219	10,219	10,219

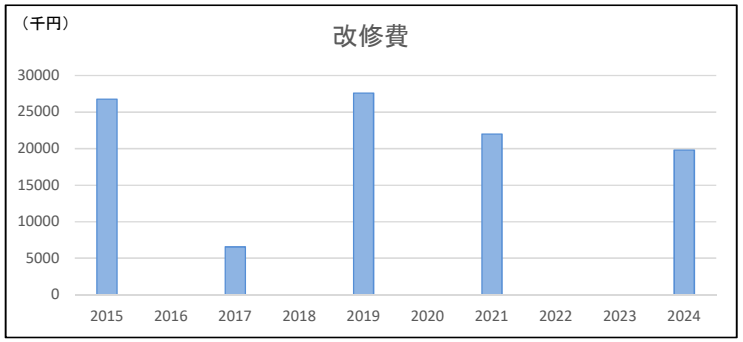
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
269,736	5,390	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		451,136	49,514	500,650
財源	国・県	94,200	—	94,200
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	141,000	—	141,000
	一般財源	215,936	49,514	265,450

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	屋根防水工事	19,779			
2021	ホール昇降ステージ改修工事	22,000			
2019	駐車場整備工事	27,591			
2017	附設体育館床面改修工事代金	6,570			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	19,526			
2015	体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	7,245			
2013	附設体育館　屋根改修工事	12,915			
2009	機能修復工事(建築工事)	151,200			
2009	機能修復工事(機械設備工事)	77,198			
2009	機能修復工事(電気設備工事)	59,850			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-055	浜名協働センター	生活	2.0
その他の分類	06-007	積志図書館	地域	0.0
	15-034	積志小学校	生活	0.5
	07-038	積志ひまわり放課後児童会	生活	0.5
	14-047	浜松第34分団	コミュニティ	0.6
	15-111	積志中学校	生活	0.6
	08-011	積志保育園	生活	0.7
	08-038	橋爪幼稚園	生活	0.7
	24-006	半田揚水機場	—	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-038	施設コード	04504	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	積志協働センター			所管課	中央区・東行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務、自主事業（講座等の企画・開催）、地域づくり活動の支援、各種届出受付と各種証明書発行窓口業務
主な利用者	市民、社会教育活動関係団体、地域団体、学校等団体

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進展により、身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習・地域づくりの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ事業・開催日数：7日（2024）※事業費及び実施状況欄は、協働センターまつり2日、ふれあいコンサート1日、奉仕活動4日の合計。※のべ募集人数は、定員等を定めていないため参加者見込数。	2024	835	3,235	1,708
		2023	791	3,349	1,460
		2022	611	2,533	1,052
事業②	はたちの集い開催事業・開催日数：1日（2024）※のべ募集人数の欄は地区の対象新成人数。	2024	742	416	407
		2023	690	435	417
		2022	658	417	395
事業③	各種講座等の開催講座数：36講座（2024）※事業費及び実施状況欄は、子ども講座10講座、アクティブ・シニア講座2講座、地域文化セミナー13講座、ヒューマンセミナー1講座、学習成果活用事業4講座の合計。	2024	886	671	546
		2023	843	702	644
		2022	787	577	528
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,486,020	19,612	17,823	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,281,370	44,186	40,960	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	109,801	101,981	93,204	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

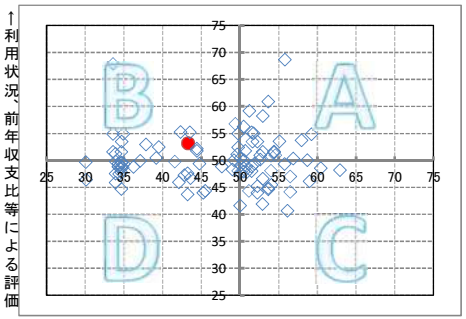
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	10,785	10,736	10,788	1人当たりのコスト（円）	292	313	344
施設利用率（%）	45.3	44.4	43.5	1開館日当たりのコスト（円）	89,337	88,683	89,368
1日当たり利用者（人）	306	283	260	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

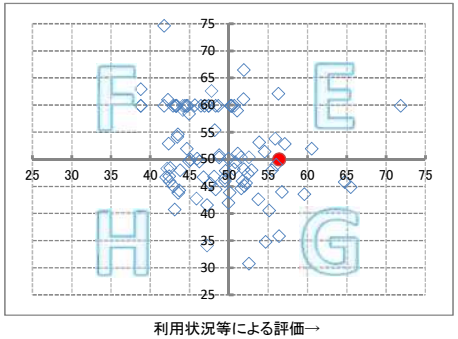
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、老朽化により今後の改修等に掛かるコストの増大が見込まれる。施設利用者の駐車場は120台と比較的多いが、協働センター利用者数が多いことに加え、図書館が併設していることから満車状態になることも少なくない。
対応策	随時、施設の点検を行い、不具合等が小さいうちの早期発見・早期修繕に努める。駐車場については、利用者に対して乗り合わせをお願いするなどの呼びかけを行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-039	施設コード	04506
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	神久呂協働センター		
所在(町名・番地)	中央区神原町922		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、神久呂地区社会福祉協議会、神久呂小学校児童、一般団体等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	4,100.00 ㎡	建物情報	総延床面積	1,922.40 ㎡
	うち所有面積	4,100.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.31
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1979/2/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	46
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

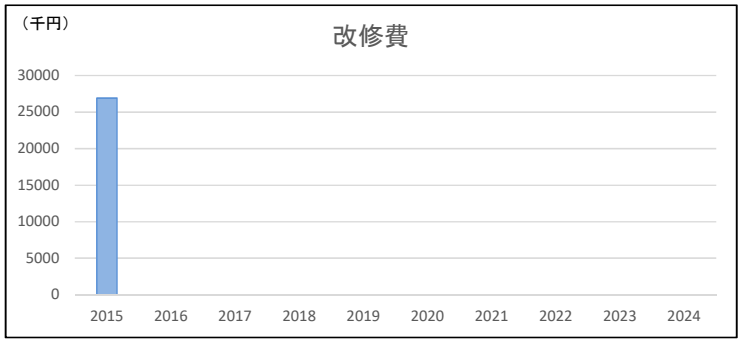
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,668	2,504	2,496
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	189	190	103
	収入計(A)	2,857	2,694	2,599
支出(千円)	人件費	28,800	28,800	28,800
	物件費(委託料)	2,519	3,330	3,169
	維持補修費(修繕費)	3,688	2,209	1,684
	物件費(光熱水費)	2,201	2,129	2,417
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	37,208	36,468	36,070
行政コスト(B－A)		34,351	33,774	33,471
収支前年比		101.71	100.91	93.14
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,711	5,367	5,745

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	113,215	2,762	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		217,005	―	217,005
財源	国・県	25,051	―	25,051
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	191,954	―	191,954

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2015	附設体育館床面改修工事	4,614			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	5,440			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	16,869			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-092	神原会館	コミュニティ	0.5
	03-089	西山会館	コミュニティ	1.6
	03-090	神ケ谷会館	コミュニティ	1.6
	03-042	農村環境改善センター	生活	1.7
	03-041	伊佐見協働センター	生活	1.7
その他の分類	20-006	西部衛生工場神原ポンプ場	地域	0.4
	15-032	神久呂小学校	生活	0.7
	07-040	松かげ第2放課後児童会	生活	0.7
	08-035	神久呂幼稚園	生活	0.7
	15-109	神久呂中学校	生活	1.0
	06-008	はまゆう図書館	地域	1.2
	08-013	神田原保育園	生活	1.4
	14-048	浜松第32分団	コミュニティ	1.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-039	施設コード	04506	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	神久呂協働センター			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくり活動の支援
主な利用者	地域活動団体、神久呂地区社会福祉協議会、神久呂小学校児童、一般団体等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業① 「神久呂ふれあい大学」 ※のべ募集人員は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。 ※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	35	210	112
	2023	42	100	93
	2022	28	90	48
事業② 「神久呂女性学級」 ※のべ募集人員は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。 ※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	42	108	51
	2023	42	72	54
	2022	46	72	30
事業③ 「神久呂夏休み子ども講座」 ※のべ募集人員は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。 ※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	42	68	96
	2023	31	52	37
	2022	32	54	41
事業④ —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—

利用状況

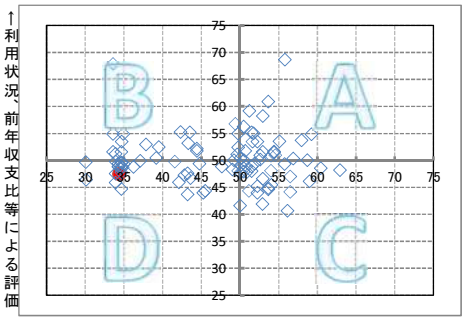
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	998,340	11,729	11,327	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	2,692,500	43,779	43,351	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	37,885	37,489	36,669	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	574	574	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

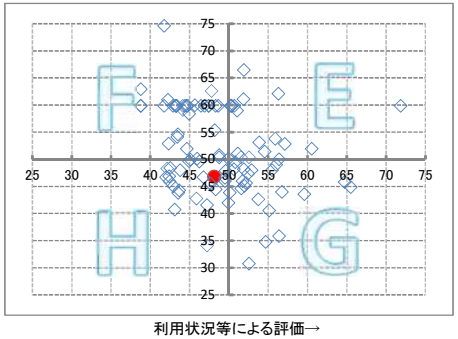
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	17,869	17,569	17,411	1人当たりのコスト(円)	907	901	913
施設利用率(%)	37.1	26.8	26.1	1開館日当たりのコスト(円)	95,685	93,817	93,234
1日当たり利用者(人)	106	104	102	1定員当たりのコスト(円)	—	58,840	58,312
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	経年劣化による設備の故障が多発している
対応策	突発的な緊急修繕に対応しながら、計画的に修繕を行うようにしていく。

今後の方針

見直し方針 方向性	該当	備考欄
廃止	—	—
民間移管	—	—
管理主体変更	—	—
非保有	—	—
統廃合	—	—
複合化	○	—
広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-040	施設コード	04507
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	入野協働センター		
所在(町名・番地)	中央区入野町9858		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、入野地区社会福祉協議会、一般団体、入野中学校生徒等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報		建物情報	
土地面積	4,088.03 ㎡	総延床面積	1,886.10 ㎡
うち所有面積	3,042.75 ㎡	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	1,045.28 ㎡	地上階数(主要建物)	2
代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.92
用途地域	工業地域	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設		建築年月日(主要建物)	1979/1/1
都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	46
居住誘導区域	－		

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
		車イスでの施設利用	○
浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター	○
洪水ハザードマップ※	1m～3m	多機能トイレ	○
南海トラフ巨大地震津波※	0.3m～0.5m		
緊急避難場所	○	脱炭素 太陽光発電	○
避難所		ZEBの種類	

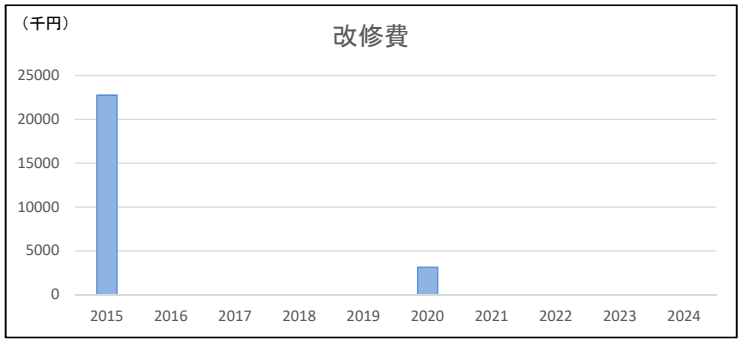
特記事項　※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	4,437	4,289	4,010
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	685	690	380
	収入計(A)	5,122	4,979	4,390
支出(千円)	人件費	28,800	28,800	29,600
	物件費(委託料)	2,599	2,790	2,701
	維持補修費(修繕費)	1,476	1,797	987
	物件費(光熱水費)	2,918	2,594	3,023
	物件費(借地料)	889	889	889
	支出計(B)	36,682	36,870	37,200
行政コスト(B－A)		31,560	31,891	32,810
収支前年比		98.96	97.20	101.20
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,207	5,248	5,248

BS情報 有形固定資産(千円)		
土地	建物	その他
193,793	47,934	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		253,100	―	253,100
財源	国・県	29,900	―	29,900
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	223,200	―	223,200

主な改修履歴 年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	令和2年度　浜松市入野協働センター附設体育館床面改修工事	3,144			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	5,659			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(建設工事)	17,103			
2012	機能修復工事(建築工事)	138,405			
2012	機能修復工事(機械設備工事)	46,841			
2012	機能修復工事(電気設備工事)	25,935			
2006	下水道切替工事(機械設備工事)	7,254			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-051	可美協働センター	生活	1.4
	03-028	佐鳴台協働センター	生活	1.6
その他の分類	14-049	浜松第33分団	コミュニティ	0.0
	15-110	入野中学校	生活	0.3
	05-014	佐鳴湖公園	地域	0.5
	07-041	めだか放課後児童会	生活	0.7
	15-033	入野小学校	生活	0.8
	24-007	西部排水機場	―	0.8
	24-008	境川排水機場	―	1.0
	23-003	高塚駅南北自由通路	地域	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-040	施設コード	04507	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	入野協働センター			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくり活動の支援
主な利用者	地域活動団体、入野地区社会福祉協議会、一般団体、入野中学校生徒等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	事業名:子ども講座開催実績:9講座(18回)※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	79	305	355
		2023	74	150	128
		2022	69	104	86
事業②	事業名:地域ふれあい事業開催 実　績:入野地区ふるさと夏まつり(1日)、協働センターまつり(2日)	2024	400	－	4,200
		2023	400	－	4,000
		2022	193	－	800
事業③	事業名:地域文化セミナー開催実績:10講座(14回) ※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。 ※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	53	301	567
		2023	122	460	405
		2022	279	954	964
事業④	事業名:アクティブ・シニア講座開催実績:1講座(8回) ※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。 ※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	53	160	167
		2023	21	160	106
		2022	32	180	124

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	1,140,240	14,170	10,059	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	2,297,160	39,092	36,072	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	63,162	69,897	79,486	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	565	565	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

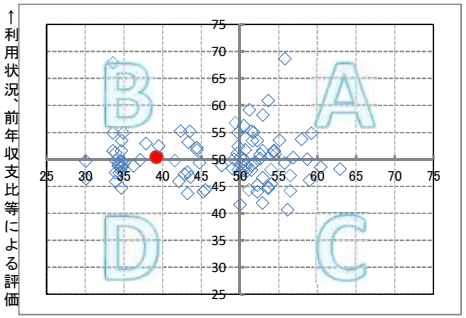
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	16,733	16,908	17,396	1人当たりのコスト(円)	500	456	413
施設利用率(%)	49.6	36.2	27.9	1開館日当たりのコスト(円)	87,911	88,586	91,393
1日当たり利用者(人)	176	194	221	1定員当たりのコスト(円)	—	56,444	58,071
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

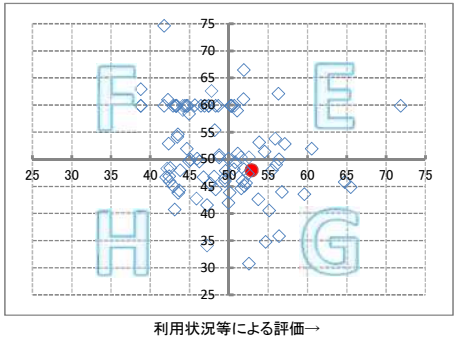
備考

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	①体育館施設・設備の老朽化が進む中、大規模改修計画が遅れている。②事務所内の機能修繕工事から10年が経過し、空調等の電気設備に不具合が生じている。③駐車場敷地(借地)の大部分は未舗装(砂利)で、穴ができるなど管理に支障をきたしている。また、複数の施設利用団体が重なる時には、一時的に駐車場に不足が生じることがある。
対応策	①優先順位の高い箇所から修繕工事を行っており、2020年度は体育館床工事を行った。②個別に空調設備の修繕工事を行っている。③駐車場敷地の穴は砂利で埋めて整備をしている。また、イベント時には近隣民間施設の駐車場を借用している。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　2025

リストNo	03-041	施設コード	04508
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	伊佐見協働センター		
所在(町名・番地)	中央区伊左地町45		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、自治会、伊佐見地区社会福祉協議会、一般団体、伊佐見小学校児童等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	6,468.11 ㎡	建物情報	総延床面積	2,000.65 ㎡
	うち所有面積	6,468.11 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1992/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	33
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,280	3,195	3,203
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	315	296	126
	収入計(A)	3,595	3,491	3,329
支出(千円)	人件費	21,800	21,800	21,800
	物件費(委託料)	2,759	3,366	3,210
	維持補修費(修繕費)	1,696	1,373	644
	物件費(光熱水費)	2,304	1,977	2,443
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	28,559	28,516	28,097
行政コスト(B－A)		24,964	25,025	24,768
収支前年比		99.76	101.04	73.51
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		19,814	19,814	19,814

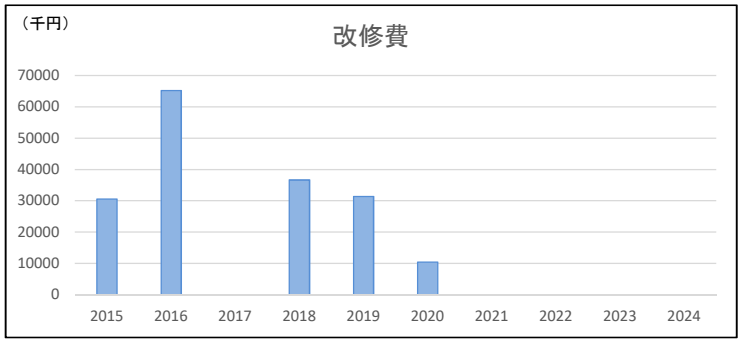
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
153,788	135,632	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		747,563	―	747,563
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	747,563	―	747,563

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	令和2年度　浜松市伊佐見協働センター附設体育館錆窓改修工事	7,021			
2020	令和2年度　浜松市伊佐見協働センター消防設備更新工事	3,410			
2019	伊佐見協働センター附設駐車場整備工事	31,350			
2018	公民館(体育館併設)棟外壁改修工事	15,035			
2018	公民館(体育館併設)棟屋根防水工事	21,617			
2016	ユニバーサルデザイン化整備工事	38,175			
2016	空調設備改修工事	27,038			
2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	24,771			
2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	5,796			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-094	佐浜会館	コミュニティ	1.0
	03-039	神久呂協働センター	生活	1.7
	03-042	農村環境改善センター	生活	1.7
	03-093	北原会館	コミュニティ	1.9
	03-092	神原会館	コミュニティ	1.9
その他の分類	07-043	伊佐見放課後児童会	生活	0.0
	08-039	伊佐見幼稚園	生活	0.1
	14-051	浜松第36分団	コミュニティ	0.1
	15-035	伊佐見小学校	生活	0.2
	06-008	はまゆう図書館	地域	0.7
	24-010	佐浜第1排水機場	―	0.8
	24-011	佐浜第2排水機場	―	1.1
	15-112	湖東中学校	生活	1.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-041	施設コード	04508	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	伊佐見協働センター			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援
主な利用者	地域活動団体、自治会、伊佐見地区社会福祉協議会、一般団体、伊佐見小学校児童等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	事業名：地域ふれあいフェスタ事業：伊佐見ふれあい水車小屋コンサート（1日）、協働センターまつり（2日）	2024	870	—	1,600
		2023	786	—	764
		2022	375	—	1,000
事業②	事業名：地域文化セミナー開催実績：23回※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	123	115	294
		2023	179	130	292
		2022	42	130	202
事業③	事業名：子ども講座開催実績：10回※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	60	161	184
		2023	77	176	163
		2022	53	96	81
事業④	事業名：アクティブ・シニア講座開催実績：9回※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	54	270	176
		2023	77	29	189
		2022	46	261	129

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	914,720	10,670	10,832	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,552,100	43,652	42,935	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	53,717	53,564	47,784	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	483	483	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

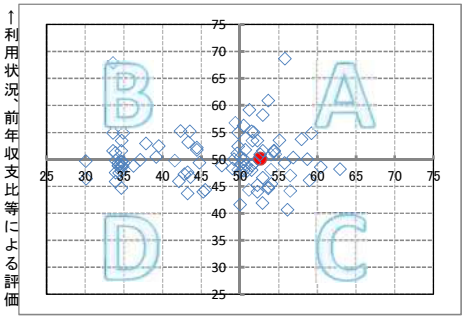
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	12,478	12,508	12,380	1人当たりのコスト（円）	465	467	518
施設利用率（%）	35.8	24.4	25.2	1開館日当たりのコスト（円）	69,538	69,514	68,992
1日当たり利用者（人）	150	149	133	1定員当たりのコスト（円）	—	51,812	51,280
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

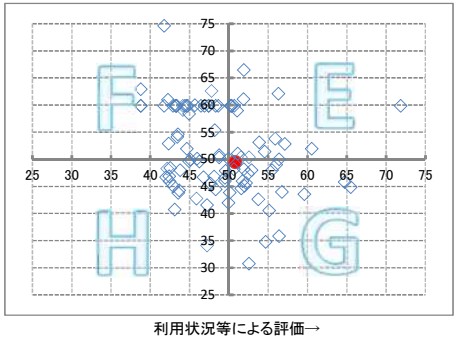
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	①敷地内の地盤沈下により、建物周辺の敷設ブロック等の沈降や隙間が発生し、徐々に進行・悪化している。 ②築約30年を経過し、施設の老朽化が進んでおり、修繕や更新が必要な箇所が年々増加し、緊急性の高いものから随時、修繕・更新を行っている。
対応策	①建物周辺土地の調査及び嵩上げ工事等、対策を検討していく。 ②今後も計画的に修繕・更新を行うとともに、突発的な緊急修繕にも対応していく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、令和4年度から施設の管理・運営を地域の希望に応じて地域団体に委託している。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　2025

リストNo	03-042	施設コード	02188
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	農村環境改善センター		
所在(町名・番地)	中央区伊左地町1320-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	産業部農地整備課		
所管課	産業部農地整備課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市農村環境改善センター条例		
設置目的	農村地域の住民等の健康の保持及び生活の向上を図る。		
主な利用者	地域住民(子供～大人)		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01　～		
管理者名	浜松SK　NKグループ		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	8,327.25 ㎡	建物情報	総延床面積	1,379.26 ㎡
	うち所有面積	8,327.25 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	0.96
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1980/8/11
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	4,029	4,967	5,091
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	509	1,104	426
	収入計(A)	4,538	6,071	5,517
支出(千円)	人件費	14,801	12,104	11,998
	物件費(委託料)	2,390	2,314	2,368
	維持補修費(修繕費)	4,790	2,266	1,128
	物件費(光熱水費)	3,294	3,403	3,831
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	25,275	20,087	19,325
行政コスト(B－A)		20,737	14,016	13,808
収支前年比		147.95	101.51	110.06
(参考)指定管理料		16,852	14,483	14,731
(参考)減価償却費		5,211	5,211	5,211

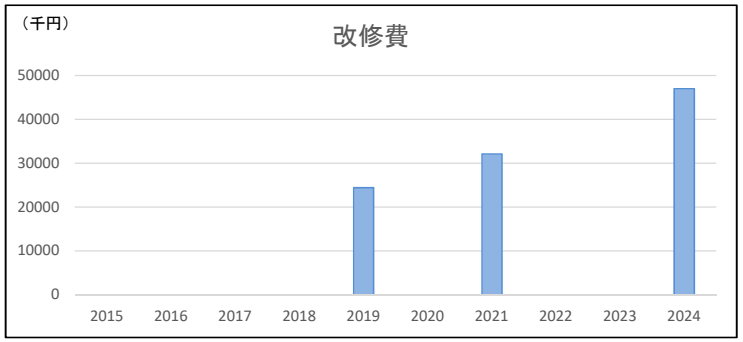
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
244,876	31,268	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		289,000	—	289,000
財源	国・県	144,500	—	144,500
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	144,500	—	144,500

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	吊天落下対策工事	47,014			
2021	空調設備改修工事	32,130			
2019	浜松市農村環境改善センター他2施設受変電設備改修工事	24,427			
2014	換気設備改修工事	3,510			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-093	北原会館	コミュニティ	0.7
	03-092	神原会館	コミュニティ	1.3
	03-096	湖東会館	コミュニティ	1.4
	03-089	西山会館	コミュニティ	1.4
	03-097	湖東西会館	コミュニティ	1.6
	03-039	神久呂協働センター	生活	1.7
	03-041	伊佐見協働センター	生活	1.7
その他の分類	14-013	西消防署湖東出張所	地域	0.4
	20-007	西部衛生工場	地域	0.5
	08-013	神田原保育園	生活	1.3
	13-023	西山団地	地域	1.6
	15-112	湖東中学校	生活	1.7
	15-035	伊佐見小学校	生活	1.7
	08-039	伊佐見幼稚園	生活	1.7
	07-043	伊佐見放課後児童会	生活	1.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-042	施設コード	02188	主管課	産業部農地整備課
施設名	農村環境改善センター			所管課	産業部農地整備課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	地域資源の保全と活用

設置の妥当性

設置目的(再掲)

農村地域の住民等の健康の保持及び生活の向上を図る。

主な業務内容	定期講座開催、貸館
主な利用者	地域住民(子供～大人)

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	地域における健康の保持、生活の向上意識は益々高まると思われる。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	定期講座の開催	2024	485	668	488
		2023	519	836	625
		2022	520	778	390
事業②	施設利用(貸館)	2024	—	—	32,383
		2023	—	—	43,587
		2022	—	—	42,269
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

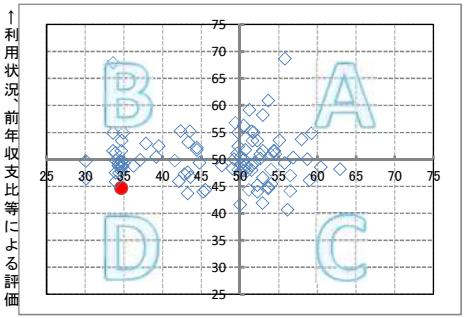
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	12,390	12,649	12,848	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	39,872	41,292	41,416	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	54,078	65,548	63,628	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	333	333	334	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

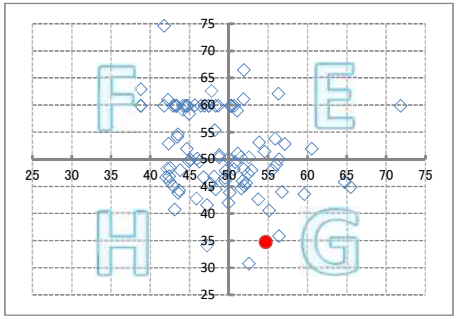
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	15,035	10,162	10,011	1人当たりのコスト(円)	383	214	217
施設利用率(%)	31.1	30.6	31.0	1開館日当たりのコスト(円)	62,273	42,090	41,341
1日当たり利用者(人)	162	197	191	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設オープン後、40年以上が経過し施設の老朽化が進んでいる。今後、安全性及び緊急性等を考慮し、計画的に施設改修を進める必要がある。
対応策	公共施設等総合管理計画に沿った適切な維持管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	地域住民と協議をした中で、周辺類似施設との機能統合を考慮する。
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。今後、施設設置の経緯や利用状況を踏まえ、統廃合も検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-043	施設コード	04509
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	和地協働センター		
所在(町名・番地)	中央区和地町6578		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般団体、和地地区社会福祉協議会、湖東中学校生徒等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	6,001.46 ㎡	建物情報	総延床面積	2,269.87 ㎡
	うち所有面積	6,001.46 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.42
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

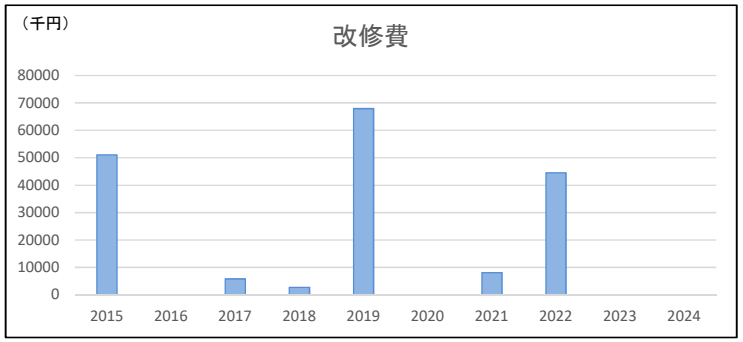
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,144	2,980	2,918
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	381	388	235
	収入計(A)	3,525	3,368	3,153
支出(千円)	人件費	25,200	18,200	21,000
	物件費(委託料)	2,859	3,442	3,268
	維持補修費(修繕費)	370	870	1,929
	物件費(光熱水費)	2,036	1,864	2,157
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	30,465	24,376	28,354
行政コスト(B－A)		26,940	21,008	25,201
収支前年比		128.24	83.36	98.60
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		8,916	8,916	8,916

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	128,049	12,969	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		487,620	―	487,620
財源	国・県	251,003	―	251,003
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	236,617	―	236,617

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	附設駐車場整備工事	44,513	2012	空調設備改修工事(電気設備工事)	7,981
	2021	附設体育館屋根改修工事	8,080			
	2019	浜松市和地協働センターユニバーサルデザイン化整備及び外壁改修工事	67,938			
	2018	ユニバーサルデザイン化工事	2,738			
	2017	平成29年度浜松市和地協働センター他1件消防設備更新工事	5,784			
	2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	18,597			
	2015	附設体育館床面改修工事	25,891			
	2015	附設体育館他1件吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	6,582			
	2014	ユニバーサルデザイン化整備工事	6,925			
	2012	空調設備改修工事(機械設備工事)	28,889			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-097	湖東西会館	コミュニティ	0.7
	03-096	湖東会館	コミュニティ	1.3
	03-095	下之谷会館	コミュニティ	1.4
	03-093	北原会館	コミュニティ	1.5
	03-081	北星会館	コミュニティ	1.9
その他の分類	07-044	わじ第1放課後児童会	生活	0.1
	15-036	和地小学校	生活	0.1
	26-035	和地中継ポンプ場	―	0.3
	13-025	湖東団地	地域	0.5
	26-011	湖東中継ポンプ場	―	0.6
	08-040	和地幼稚園	生活	1.2
	14-052	浜松第37分団	コミュニティ	1.2
	10-003	ふれあい交流センター湖東	地域	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-043	施設コード	04509	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	和地協働センター			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援
主な利用者	地域活動団体、一般団体、和地地区社会福祉協議会、湖東中学校生徒等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	事業名：地域ふれあいフェスタ事業開催実績：協働センターまつり（2日）、花川コンサート（1日）、おもちゃ病院（12回）、和リンピック（1日）	2024	400	545	1,040
		2023	400	245	1,290
		2022	959	410	1,056
事業②	事業名：地域文化セミナー開催実績：20回※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	157	658	562
		2023	113	472	473
		2022	117	580	354
事業③	事業名：子ども講座開催実績：19回※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	32	350	500
		2023	40	290	312
		2022	39	230	240
事業④	事業名：アクティブ・シニア開催実績：10回※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入。※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入。	2024	28	160	169
		2023	45	300	155
		2022	29	300	88

利用状況

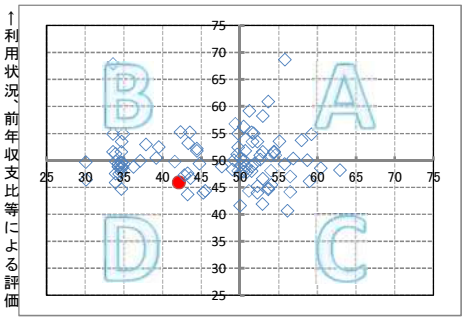
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,011,000	12,865	12,609	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,549,340	42,370	42,594	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	53,275	54,042	63,703	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	504	504	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

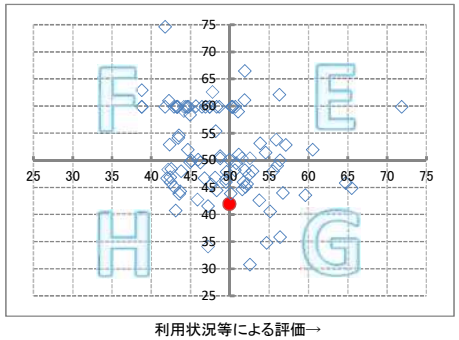
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	11,869	9,255	11,102	1人当たりのコスト（円）	506	389	396
施設利用率（%）	39.7	30.4	29.6	1開館日当たりのコスト（円）	75,042	58,356	70,198
1日当たり利用者（人）	148	150	177	1定員当たりのコスト（円）	—	41,683	50,002
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	老朽化による修繕費のコスト増額。 建築から40年以上が経過し、老朽化による雨漏りや故障が発生しており、その都度最低限の修繕で対応している。
対応策	令和8年1月から大規模改修が予定されており、劣化した機能や性能の回復が見込まれる。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、平成30年度から施設の管理・運営を地域の希望に応じて地域団体に委託している。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-044	施設コード	04510
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	庄内協働センター		
所在(町名・番地)	中央区庄内町14-5		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般団体、庄内地区社会福祉協議会、庄内学園児童生徒等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	6,798.97 ㎡	建物情報	総延床面積	2,526.92 ㎡
	うち所有面積	6,798.97 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1989/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	36
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

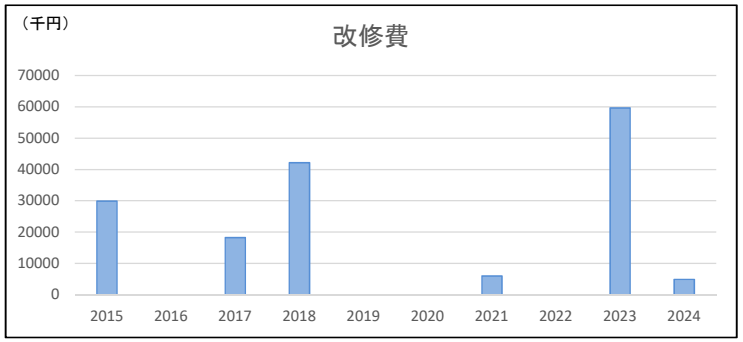
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	1,652	1,644	1,716
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	302	297	113
	収入計(A)	1,954	1,941	1,829
支出(千円)	人件費	21,000	21,000	28,000
	物件費(委託料)	3,274	3,852	3,641
	維持補修費(修繕費)	1,322	993	1,718
	物件費(光熱水費)	2,715	2,276	2,517
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	28,311	28,121	35,876
行政コスト(B－A)		26,357	26,180	34,047
収支前年比		100.68	76.89	100.17
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		10,812	10,812	14,787

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	721	100,096	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		691,178	―	691,178
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	691,178	―	691,178

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	パンザーマスト更新工事	4,950			
	2023	外壁改修工事	33,269			
	2023	屋根防水工事	26,349			
	2021	令和3年度 浜松市庄内協働センター附設体育館排煙窓及びカーテン改修工事	5,957			
	2018	ユニバーサルデザイン化整備工事	42,144			
	2017	附設体育館屋根防水工事	11,596			
	2017	平成29年度浜松市和地協働センター他1件消防設備更新工事	6,636			
	2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事	29,884			
	2014	空調設備改修工事	35,225			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	26-012	舘山寺浄化センター	―	0.1
	14-012	西消防署庄内出張所	地域	0.2
	15-116	庄内学園(庄内小学校・中学校)	生活	0.2
	07-045	庄内学園放課後児童会	生活	0.2
	04-016	舘山寺ターミナル事務所	地域	1.1
	04-043	舘山寺門前広場・門前通り公共駐車場	小規模等	1.4
	18-012	旧北庄内小学校	地域	1.8
	14-053	浜松第39分団	コミュニティ	1.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-044	施設コード	04510	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	庄内協働センター			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくり活動の支援
主な利用者	地域活動団体、一般団体、庄内地区社会福祉協議会、庄内学園児童生徒等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	事業名:地域ふれあいフェスタ事業開催実績:庄内協働センターまつり、庄内サマーフェスティバルin防災	2024	858	—	1,200
		2023	340	—	1,409
		2022	256	—	642
事業②	事業名:地域文化セミナー開催実績:7回※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入	2024	82	207	76
		2023	56	347	223
		2022	91	466	247
事業③	事業名:子ども講座開催実績:6回※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入	2024	17	178	88
		2023	39	187	148
		2022	46	190	159
事業④	事業名:浜松ヒューマンセミナー開催実績:1回の募集で10回の教室を提供※のべ募集人数は各講座の募集人数×回数を合計した数値を記入※参加者数は各講座の回ごとの出席者数を合計した数値を記入	2024	74	70	10
		2023	70	150	130
		2022	56	64	64

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	588,150	6,788	6,395	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	2,807,310	39,604	40,653	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	30,489	28,955	26,552	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	570	570	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

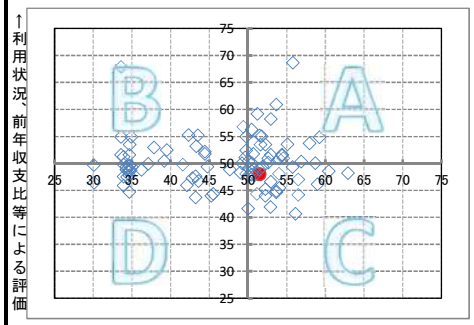
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	10,430	10,360	13,474	1人当たりのコスト(円)	864	904	1,282
施設利用率(%)	21.0	17.1	15.7	1開館日当たりのコスト(円)	73,418	72,722	94,838
1日当たり利用者(人)	85	80	74	1定員当たりのコスト(円)	—	45,930	59,732
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

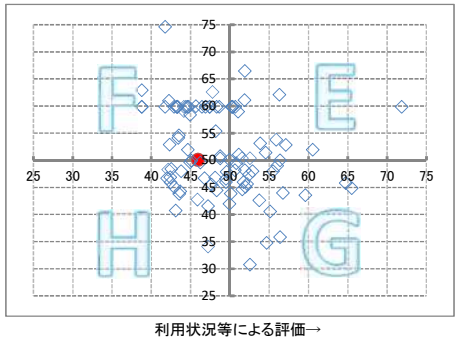
備考

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築から35年以上が経過し、老朽化に伴う修繕箇所も年々増加傾向にあるため、施設の長寿命化に向けた適切かつ計画的な改修が必要である。
対応策	不具合箇所の早期発見・早期修繕を行うため、施設パトロール等の結果を踏まえ、計画的な修繕や工事の推進に努める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、令和5年度から施設の管理・運営を地域の希望に応じて地域団体に委託している。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-045	施設コード	04511
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	篠原協働センター		
所在(町名・番地)	中央区篠原町20399番地の1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般団体、篠原小学校児童、自治会等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	6,024.66 ㎡	建物情報	総延床面積	2,317.26 ㎡
	うち所有面積	6,024.66 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2008/11/11
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	16
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m			
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

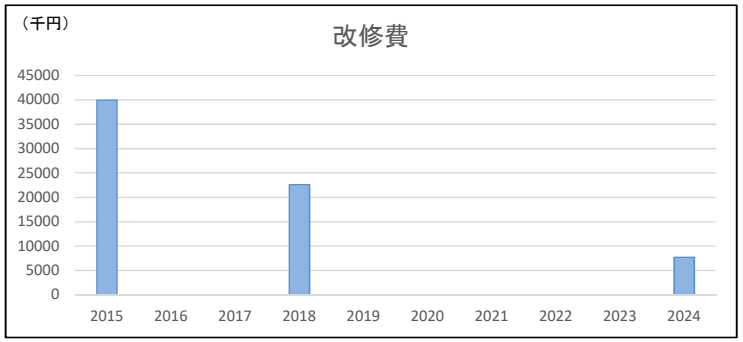
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	4,368	4,254	4,307
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	333	338	267
	収入計(A)	4,701	4,592	4,574
支出(千円)	人件費	28,000	28,000	28,000
	物件費(委託料)	2,978	3,085	3,019
	維持補修費(修繕費)	505	1,435	2,014
	物件費(光熱水費)	2,519	2,484	2,788
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	34,002	35,004	35,821
行政コスト(B－A)		29,301	30,412	31,247
収支前年比		96.35	97.33	95.75
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,180	7,180	7,180

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	153,086	211,487	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		481,273	91,001	572,274
財源	国・県	188,781	36,394	225,175
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	135,343	37,733	173,076
	一般財源	157,149	16,874	174,023

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	1階ホール空調設備更新工事	7,700			
	2018	附設体育館外壁改修工事	14,506			
	2018	附設体育館屋根防水工事	8,100			
	2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	6,034			
	2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	17,394			
	2015	附設体育館床面改修工事	16,498			
	2008	移転新築工事(建築工事)	283,500			
	2008	移転新築工事(機械設備工事)	54,495			
	2008	移転新築工事(電気設備工事)	49,245			
	2008	貯水槽設置工事	7,770			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	14-050	浜松第38分団	コミュニティ	0.1
	15-113	篠原中学校	生活	0.3
	07-046	篠浜放課後児童会	生活	0.4
	15-038	篠原小学校	生活	0.4
	20-002	西部清掃工場	市域	1.0
	24-016	篠原中排水機場	—	1.0
	05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域	1.2
	24-018	坪井排水機場	—	1.3

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-045	施設コード	04511	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	篠原協働センター			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくり活動の支援
主な利用者	地域活動団体、一般団体、篠原小学校児童、自治会等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	事業名:協働センターまつり	2024	490	530	530
		2023	490	507	507
		2022	490	455	455
事業②	事業名:地域文化セミナー	2024	112	113	99
		2023	70	73	76
		2022	93	156	169
事業③	事業名:3世代交流事業～篠原地区ボッチャ大会(23年度より協働センターを核とした課題解決事業として開始。24年度からふれあいフェスタ事業として実施)	2024	0	144	180
		2023	386	144	150
		2022	–	–	–
事業④	事業名:アクティブシニア講座	2024	60	200	231
		2023	46	200	229
		2022	39	200	186

利用状況

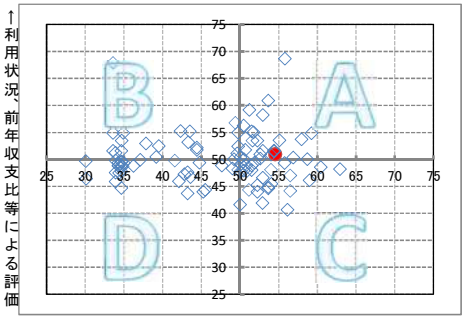
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	1,165,500	14,498	13,803	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	3,769,500	57,300	52,086	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	63,833	68,181	58,457	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	668	668	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

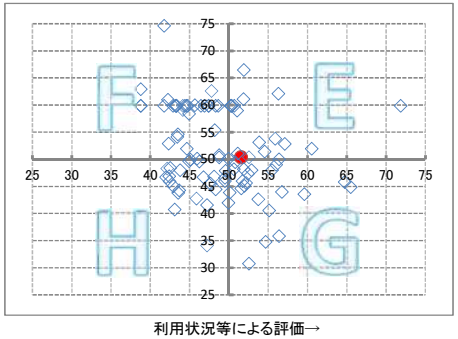
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	12,645	13,124	13,484	1人当たりのコスト(円)	459	446	535
施設利用率(%)	30.9	25.3	26.5	1開館日当たりのコスト(円)	81,618	84,478	87,039
1日当たり利用者(人)	178	189	163	1定員当たりのコスト(円)	—	45,527	46,777
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	昭和58年2月竣工(築40年経過)の附設体育館は、器具庫やトイレだけでなく、放送機器などの付帯設備も老朽化により不具合が目立っている。また、協働センターについても平成20年の建設から15年以上経過しており、エアコン、給湯器等各所に修繕を必要とする箇所が生じてきている。随時修繕を行っているが、その費用は年々増加している。
対応策	体育館については、長寿命化を図るための修繕や利用者の安全安心に必要な施設改修を優先して実施していく。協働センターの条件の良さ(駐車場の広さや幹線道路からのアクセスの良さなど)を積極的に広報し、利用者の増加を図っていく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-046	施設コード	04491
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	東部協働センター体育館		
所在(町名・番地)	中央区飯田町558		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	4,361.40 ㎡	建物情報	総延床面積	1,479.40 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	4,361.40 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2003/8/7
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	21
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

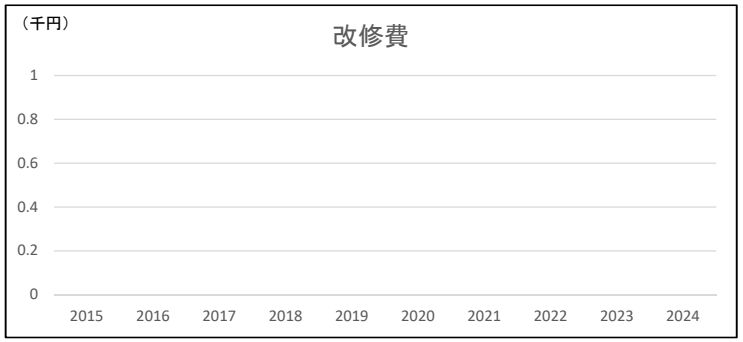
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,677	2,662	2,665
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	285	214	363
	収入計(A)	2,962	2,876	3,028
支出(千円)	人件費	28,000	28,000	42,000
	物件費(委託料)	1,769	942	642
	維持補修費(修繕費)	1,118	1,177	5,849
	物件費(光熱水費)	2,354	2,182	2,702
	物件費(借地料)	5,849	5,849	5,849
	支出計(B)	39,090	38,150	57,042
行政コスト(B－A)		36,128	35,274	54,014
収支前年比		102.42	65.31	108.80
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		8,078	8,078	8,078

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	197,540	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		333,795	―	333,795
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	333,795	―	333,795

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-033	蒲協働センター	生活	1.6
その他の分類	15-093	東部中学校	生活	0.2
	08-034	飯田幼稚園	生活	0.2
	14-063	浜松第27分団	コミュニティ	0.3
	07-050	いなほ放課後児童会	生活	0.3
	15-027	飯田小学校	生活	0.3
	13-036	飯田団地	地域	0.7
	17-004	緑化推進センター	地域	0.9
	12-004	中央卸売市場	広域	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-046	施設コード	04491	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	東部協働センター体育館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現、生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援。
主な利用者	地域活動団体、一般利用団体、小学校児童・中学校生徒、自治会、社会福祉協議会、老人クラブ、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域文化セミナー	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	子ども講座	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	アクティブ・シニア講座	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	事業費・実施状況は「東部協働センター」に含む	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

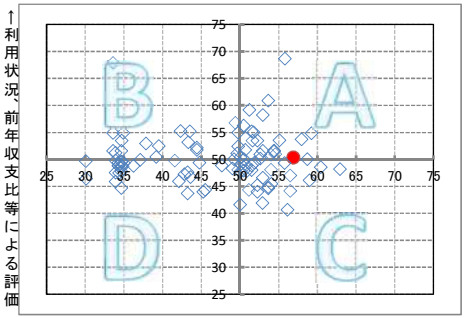
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	793,080	9,334	9,244	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,276,050	21,059	20,699	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	70,775	65,079	63,260	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

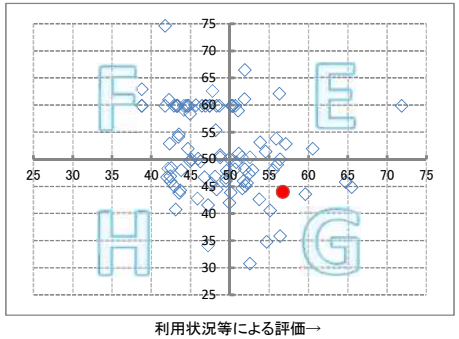
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	24,421	23,843	36,511	1人当たりのコスト（円）	510	542	854
施設利用率（%）	62.2	44.3	44.7	1開館日当たりのコスト（円）	100,635	97,983	150,457
1日当たり利用者（人）	197	181	176	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	体育館施設は飯田町にあるが、利用者が勘違いして相生町にある東部協働センターへ来館される事例が散見される。
対応策	ホームページに附設体育館の住所を掲載して注意喚起を行っている。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-047	施設コード	04512
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	南陽協働センター		
所在(町名・番地)	中央区下江町462		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・南行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、地元の一般団体、指定団体、その他地域住民		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	6,617.00 ㎡	建物情報	総延床面積	2,352.50 ㎡
	うち所有面積	6,617.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.05
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1980/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	45
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※	～0.3m			
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

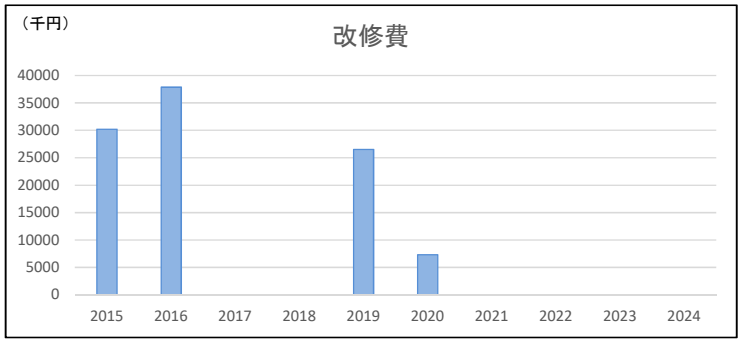
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,827	2,835	3,005
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,704	1,634	1,940
	収入計(A)	4,531	4,469	4,945
支出(千円)	人件費	30,800	30,800	30,800
	物件費(委託料)	3,433	3,282	3,265
	維持補修費(修繕費)	1,120	1,368	947
	物件費(光熱水費)	5,075	4,353	5,248
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	40,428	39,803	40,260
行政コスト(B－A)		35,897	35,334	35,315
収支前年比		101.59	100.05	100.39
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		6,798	6,798	6,798

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	233,637	3,090	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		184,918	―	184,918
財源	国・県	31,000	―	31,000
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	153,918	―	153,918

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	附設体育館床面改修工事	7,279			
	2019	浜松市南陽協働センター及び附設体育館屋根改修工事	26,519			
	2016	ユニバーサルデザイン化工事	37,889			
	2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事	24,611			
	2015	LED照明導入工事	5,588			
	2014	屋内消火栓配管修繕工事	5,429			
	2012	付設体育館耐震補強工事	62,314			
	2010	吸収式冷温水発生機更新工事	17,535			
	2010	ガス配管更新工事	6,720			
	2008	消火用自家発電装置更新工事	8,925			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-048	五島協働センター	生活	1.8
その他の分類	06-011	南陽図書館	地域	0.0
	15-121	東陽中学校	生活	0.5
	14-017	南消防署芳川出張所	地域	0.6
	24-021	御給排水機場	―	0.6
	14-061	浜松第18分団	コミュニティ	1.0
	07-054	かわわ放課後児童会	生活	1.1
	15-018	河輪小学校	生活	1.1
	14-062	浜松第26分団	コミュニティ	1.3

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-047	施設コード	04512	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	南陽協働センター			所管課	中央区・南行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援
主な利用者	地域活動団体、地元の一般団体、指定団体、その他地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	地域づくり及び生涯学習の拠点として必要不可欠な施設

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあい事業・2事業	2024	369	1,118	1,118
		2023	369	620	620
		2022	369	240	240
事業②	浜松ヒューマンセミナー・2講座	2024	170	25	24
		2023	70	15	15
		2022	70	15	15
事業③	生きがいづくり教室・8回	2024	59	25	25
		2023	53	20	20
		2022	46	20	20
事業④	子ども講座・8講座	2024	179	114	123
		2023	118	122	141
		2022	140	152	136

利用状況

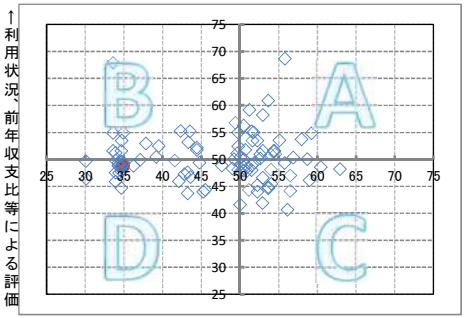
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	882,150	9,942	10,413	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,422,530	29,706	31,813	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	52,340	49,829	49,839	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

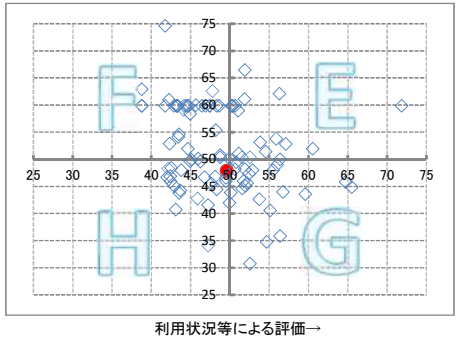
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	15,259	15,020	15,012	1人当たりのコスト（円）	686	709	709
施設利用率（%）	36.4	33.5	32.7	1開館日当たりのコスト（円）	99,992	98,423	98,370
1日当たり利用者（人）	146	139	139	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	施設の老朽化のため、不具合が発生しており、適切な修繕や改築が必要である。
対応策	施設の不具合などについては、適時、修繕工事を行っていく。また大規模な改修工事についても計画的に進めていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-048	施設コード	04513
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	五島協働センター		
所在(町名・番地)	中央区福島町242-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・南行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	自治会・社会福祉協議会など地域住民、地域活動団体、小・中学校児童生徒等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	5,118.56 ㎡	建物情報	総延床面積	2,401.33 ㎡
	うち所有面積	5,118.56 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	4
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.33
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1982/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	43
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※	0.3m～0.5m			
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

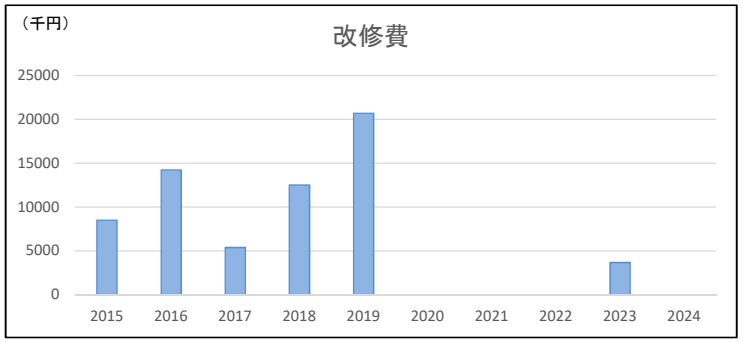
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,963	2,848	2,653
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	224	226	310
	収入計(A)	3,187	3,074	2,963
支出(千円)	人件費	40,302	40,302	40,253
	物件費(委託料)	4,134	4,023	3,305
	維持補修費(修繕費)	1,730	2,628	1,434
	物件費(光熱水費)	3,847	1,844	2,085
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	50,013	48,797	47,077
行政コスト(B－A)		46,826	45,723	44,114
収支前年比		102.41	103.65	99.52
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,918	7,918	7,918

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	161,835	35,955	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	附設体育館バスケットゴール取替工事	3,685	2011	体育館照明設備改修工事	3,045
2019	浜松市五島協働センター及び附設体育館外壁・屋根改修工事	20,705	2008	天文台ﾄﾞｰﾑ改修工事	17,280
2018	ユニバーサルデザイン化整備工事	12,505			
2017	平成29年度　浜松市五島協働センター自動火災報知設備及び非常用放送設備更新工事	5,396			
2016	給水設備改修工事	14,234			
2015	屋上防水改修工事	8,506			
2013	空調設備改修工事	34,688			
2013	受電設備改修工事	4,466			
2011	エレベーター設置工事	36,146			
2011	天文台望遠鏡改修工事	11,235			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-047	南陽協働センター	生活	1.8
その他の分類	08-022	南の星幼稚園	生活	0.1
	07-055	南の星放課後児童会	生活	0.1
	15-092	南の星小学校	生活	0.1
	14-060	浜松第17分団	コミュニティ	0.5
	13-037	遠州浜団地	地域	1.0
	13-038	遠州浜団地福祉住宅	地域	1.0
	24-021	御給排水機場	―	1.3
	15-117	江南中学校	生活	1.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-048	施設コード	04513	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	五島協働センター			所管課	中央区・南行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援
主な利用者	自治会・社会福祉協議会など地域住民、地域活動団体、小・中学校児童生徒等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す
特記事項	地域づくり及び生涯学習の拠点として必要不可欠な施設

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあい事業・4事業	2024	550	—	1,668
		2023	547	—	1,466
		2022	277	—	750
事業②	子ども講座・5講座	2024	97	58	95
		2023	138	50	72
		2022	88	58	95
事業③	地域文化セミナー（女性学級含む）・13講座	2024	254	177	389
		2023	242	142	334
		2022	209	95	402
事業④	生きがいづくり教室・8回	2024	111	23	148
		2023	61	20	138
		2022	67	20	171

利用状況

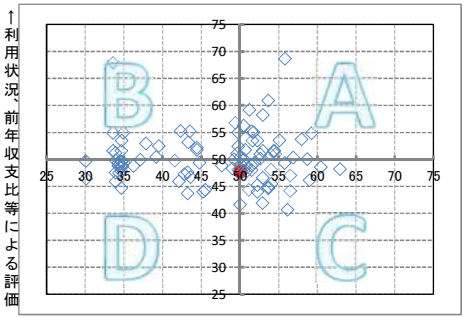
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	962,130	9,017	9,440	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,961,750	45,585	46,949	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	52,219	46,769	41,554	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

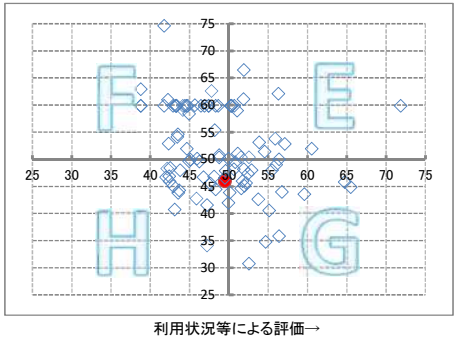
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	19,500	19,041	18,371	1人当たりのコスト（円）	897	978	1,062
施設利用率（%）	32.5	19.8	20.1	1開館日当たりのコスト（円）	130,435	127,362	122,880
1日当たり利用者（人）	145	130	116	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	施設の老朽化のため、不具合が発生しており、適切な修繕や改築が必要である。
対応策	施設の不具合などについては、適時、修繕工事を行っていく。また大規模な改修工事についても計画的に進めていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　2025

リストNo	03-049	施設コード	04514
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	白脇協働センター		
所在(町名・番地)	中央区寺脇町241		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・南行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	自治会・老人クラブなど地域住民、社会教育関係団体、小・中学校児童生徒等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	4,597.00 ㎡	建物情報	総延床面積	2,173.75 ㎡
	うち所有面積	4,597.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.05
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1985/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	40
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※	0.5m～1m			
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,474	2,832	3,412
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	471	500	551
	収入計(A)	3,945	3,332	3,963
支出(千円)	人件費	28,000	28,000	28,000
	物件費(委託料)	3,433	3,282	3,265
	維持補修費(修繕費)	1,362	1,747	997
	物件費(光熱水費)	3,147	1,661	2,145
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	35,942	34,690	34,407
行政コスト(B－A)		31,997	31,358	30,444
収支前年比		102.04	103.00	101.15
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		8,212	8,212	8,212

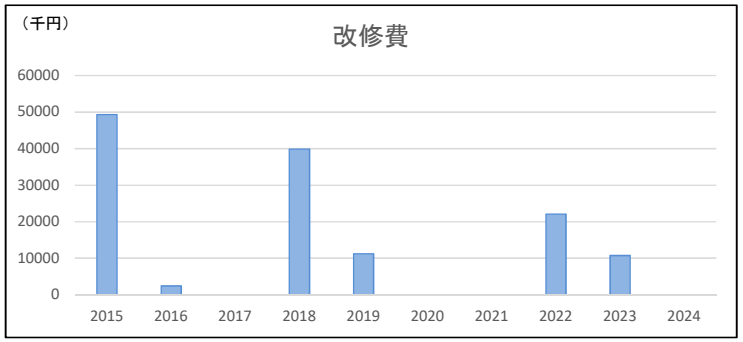
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
192,188	22,938	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		210,510	―	210,510
財源	国・県	35,000	―	35,000
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	175,510	―	175,510

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	附設体育館床面改修工事	10,750	2011	空調設備改修工事(機械設備工事)	29,302
2022	外壁改修	13,003	2011	空調設備改修工事(電気設備工事)	16,498
2022	屋根防水工事	9,022			
2019	浜松市白脇協働センター屋上防水改修工事	11,252			
2018	ユニバーサルデザイン化整備工事	39,880			
2016	敷地整備工事	2,430			
2015	附設体育館他吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	36,893			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	12,401			
2012	附設体育館床再生工事	4,200			
2012	附設体育館照明更新工事	2,730			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-082	江西会館	コミュニティ	1.8
	03-031	南部協働センター	生活	1.8
その他の分類	08-033	白脇幼稚園	生活	0.0
	07-056	しらわき放課後児童会	生活	0.2
	15-012	白脇小学校	生活	0.2
	14-018	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域	0.3
	26-001	中部浄化センター	―	1.0
	13-014	法枝団地	地域	1.2
	24-026	中田島排水機場	―	1.2
	24-027	寺脇排水機場	―	1.4

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-049	施設コード	04514	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	白脇協働センター			所管課	中央区・南行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務・自主事業(講座等の企画・開催)地域コミュニティとの関係強化
主な利用者	自治会・老人クラブなど地域住民、社会教育関係団体、小・中学校児童生徒等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す
特記事項	地域づくり及び生涯学習の拠点として必要不可欠な施設

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	青少年健全育成事業・8講座	2024	182	724	580
		2023	201	620	401
		2022	119	590	344
事業②	地域ふれあい事業・4事業	2024	380	—	190
		2023	372	—	112
		2022	364	—	172
事業③	地域学習事業・2講座	2024	107	188	136
		2023	89	144	119
		2022	126	639	343
事業④	生きがいづくり教室事業・8回	2024	91	570	223
		2023	122	480	383
		2022	102	400	309

利用状況

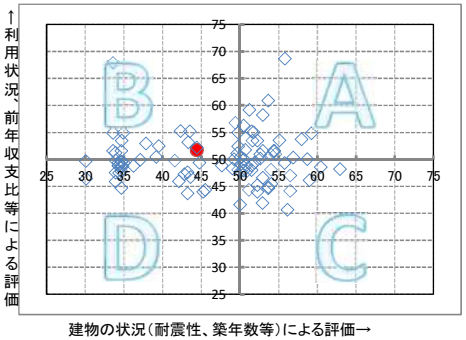
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	1,098,090	10,968	12,086	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	3,231,000	41,995	45,929	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	84,985	54,768	63,560	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

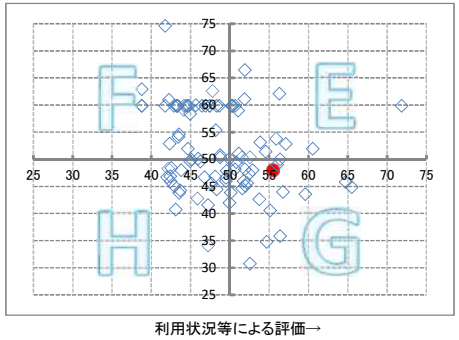
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	14,720	14,426	14,005	1人当たりのコスト(円)	377	573	479
施設利用率(%)	34.0	26.1	26.3	1開館日当たりのコスト(円)	89,128	87,106	84,802
1日当たり利用者(人)	237	152	177	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設の老朽化のため、不具合が発生しており、適切な修繕や改築が必要である。
対応策	施設の不具合などについては、適時、修繕工事を行っていく。また大規模な改修工事についても計画的に進めていく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-050	施設コード	04515
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	新津協働センター		
所在(町名・番地)	中央区新橋町910		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・南行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	社会教育関係団体、地元の一般団体・指定団体、その他地域住民		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	4,659.24 ㎡	建物情報	総延床面積	2,159.42 ㎡
	うち所有面積	3,890.24 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	769.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.17
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※	0.5m～1m			
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

大規模改修工事により令和6年12月1日から令和8年1月31日まで休館。

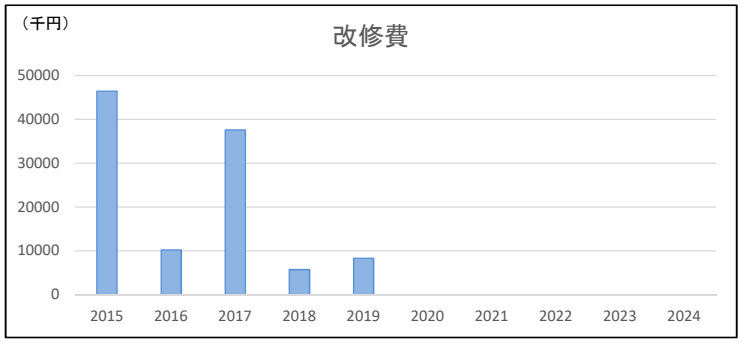
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	1,666	2,967	2,706
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	368	483	585
	収入計(A)	2,034	3,450	3,291
支出(千円)	人件費	14,000	28,800	28,800
	物件費(委託料)	3,223	3,295	3,278
	維持補修費(修繕費)	46	1,036	691
	物件費(光熱水費)	2,495	1,493	1,779
	物件費(借地料)	680	680	680
	支出計(B)	20,444	35,304	35,228
行政コスト(B－A)		18,410	31,854	31,937
収支前年比		57.79	99.74	101.19
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,805	5,805	5,805

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	163,886	8,445	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		162,950	―	162,950
財源	国・県	30,000	―	30,000
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	132,950	―	132,950

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	受変電設備改修工事(工事・監理)	8,331			
2018	附設体育館床面改修工事(工事・監理)	5,724			
2017	ユニバーサルデザイン化整備工事	34,252			
2017	ユニバーサルデザイン化整備工事駐車場整備	3,377			
2016	外壁改修工事	10,211			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	35,106			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	11,338			
2013	空調設備改修工事	30,640			
2010	体育館照明設備改修工事	4,243			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-082	江西会館	コミュニティ	1.9
	03-051	可美協働センター	生活	2.0
その他の分類	14-058	浜松第19分団	コミュニティ	0.3
	07-057	なかよし第2放課後児童会	生活	0.4
	15-017	新津小学校	生活	0.4
	15-100	新津中学校	生活	0.5
	08-017	可美保育園	生活	0.7
	01-028	可美市民サービスセンター	生活	0.7
	14-059	浜松第41分団	コミュニティ	0.8
	05-015	新橋体育センター体育館	地域	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-050	施設コード	04515	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	新津協働センター			所管課	中央区・南行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援
主な利用者	社会教育関係団体、地元の一般団体・指定団体、その他地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。
特記事項	地域づくり及び生涯学習の拠点として必要不可欠な施設。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあい事業・2事業	2024	668	—	3,860
		2023	560	—	3,250
		2022	356	—	1,888
事業②	子ども講座・6講座	2024	128	97	149
		2023	147	124	192
		2022	160	76	153
事業③	地域文化セミナー・7講座	2024	164	118	164
		2023	126	121	146
		2022	175	95	386
事業④	ヒューマンセミナー・1講座	2024	85	21	153
		2023	79	25	226
		2022	85	8	70

利用状況

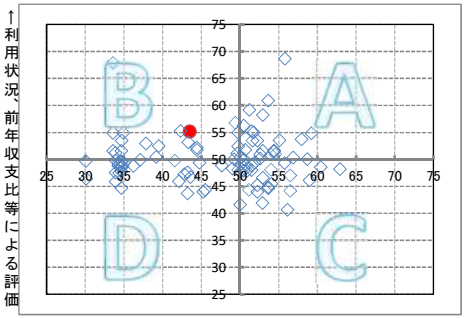
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	612,060	12,608	12,218	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,832,610	33,316	28,506	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	26,434	49,160	49,229	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	244	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

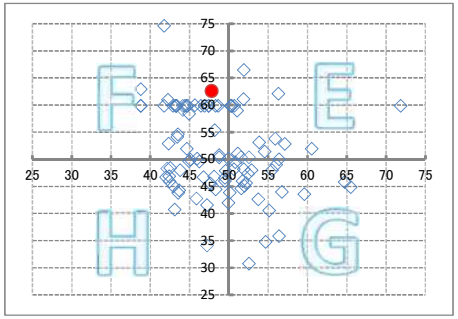
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	8,525	14,751	14,790	1人当たりのコスト（円）	696	648	649
施設利用率（%）	33.4	37.8	42.9	1開館日当たりのコスト（円）	75,451	88,483	88,961
1日当たり利用者（人）	108	137	137	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	大規模改修工事が完了し劣化した施設機能が回復したが、大規模改修工事の対象範囲外になる設備においては経年劣化による不具合の修繕が必要である。
対応策	施設の点検を随時行い、施設の不具合に応じた早期の対応に努める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-051	施設コード	04516
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	可美協働センター		
所在(町名・番地)	中央区増楽町1723-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・南行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	自治会など地域住民、社会教育関係団体55団体、可美小・中学校児童生徒等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	7,089.34 ㎡	建物情報	総延床面積	2,028.11 ㎡
	うち所有面積	6,224.50 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	864.84 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1996/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	29
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※	～0.3m			
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	4,749	3,753	3,938
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	475	1,150	586
	収入計(A)	5,224	4,903	4,524
支出(千円)	人件費	19,600	19,600	20,400
	物件費(委託料)	3,407	3,255	3,173
	維持補修費(修繕費)	738	521	735
	物件費(光熱水費)	2,574	2,862	2,784
	物件費(借地料)	896	922	922
	支出計(B)	27,215	27,160	28,014
行政コスト(B－A)		21,991	22,257	23,490
収支前年比		98.80	94.75	83.37
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		14,418	14,425	14,427

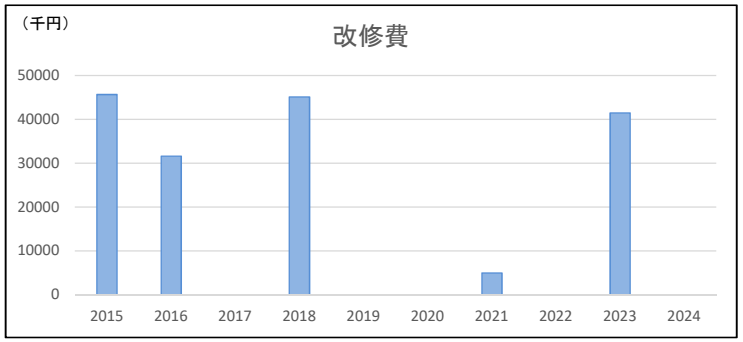
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
248,653	237,245	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		282,227	―	282,227
財源	国・県	128,000	―	128,000
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	154,227	―	154,227

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	外壁改修工事	41,452			
2021	令和3年度　浜松市可美協働センター附設体育館床面改修工事	4,998			
2018	ユニバーサルデザイン化整備工事	45,108			
2016	空調改修工事	31,600			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	34,187			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	11,492			
2009	下水道切替工事	4,870			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-028	佐鳴台協働センター	生活	1.1
	03-040	入野協働センター	生活	1.4
	03-050	新津協働センター	生活	2.0
その他の分類	10-010	ふれあい交流センター可美	地域	0.4
	07-058	可美希望学級第2放課後児童会	生活	0.6
	15-076	可美小学校	生活	0.6
	08-043	可美幼稚園	生活	0.6
	15-033	入野小学校	生活	0.7
	07-041	めだか放課後児童会	生活	0.7
	15-134	可美中学校	生活	0.8
	05-011	可美公園体育館、水泳場、弓道場	市域	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-051	施設コード	04516	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	可美協働センター			所管課	中央区・南行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくり活動の支援
主な利用者	自治会など地域住民、社会教育関係団体55団体、可美小・中学校児童生徒等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す
特記事項	地域づくり及び生涯学習の拠点として必要不可欠な施設

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあい事業・8事業	2024	393	-	5,506
		2023	393	-	4,230
		2022	393	—	1,526
事業②	浜松ヒューマンセミナー・1講座	2024	73	150	130
		2023	153	258	236
		2022	70	120	113
事業③	子ども講座・10講座	2024	141	348	214
		2023	139	210	152
		2022	104	150	140
事業④	生きがいづくり教室・7回	2024	27	150	183
		2023	14	280	184
		2022	32	140	102

利用状況

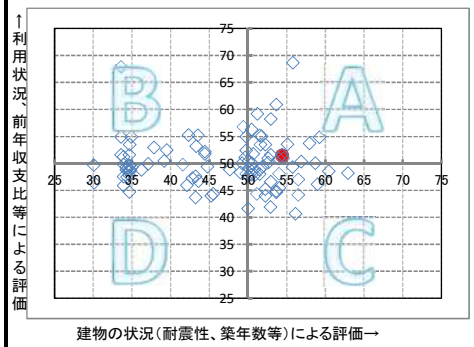
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	1,144,620	12,554	14,229	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	2,692,500	42,892	39,079	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	64,388	47,510	49,852	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

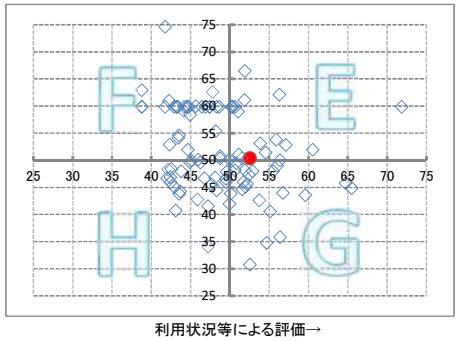
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	10,843	10,974	11,582	1人当たりのコスト(円)	342	468	471
施設利用率(%)	42.5	29.3	36.4	1開館日当たりのコスト(円)	61,256	61,825	65,432
1日当たり利用者(人)	179	132	139	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設の老朽化のため、不具合が発生しており、適切な修繕や改築が必要である。
対応策	施設の不具合などについては、適時、修繕工事を行っていく。また大規模な改修工事についても計画的に進めていく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-052	施設コード	05811
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	三方原協働センター		
所在(町名・番地)	中央区三方原町1179-5		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、指定団体、一般利用団体、小学生、中学生、高校生、そのほか地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報			建物情報		
土地面積	5,356.11 ㎡		総延床面積	2,065.04 ㎡	
うち所有面積	5,113.11 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
うち借地面積	243.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.40	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－	
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1980/4/1	
	都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	45	
	居住誘導区域	－			

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※		エレベーター	○
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	○
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,958	4,324	4,114
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	420	446	839
	収入計(A)	4,378	4,770	4,953
支出(千円)	人件費	29,400	29,400	30,200
	物件費(委託料)	3,373	3,669	3,488
	維持補修費(修繕費)	1,509	705	664
	物件費(光熱水費)	3,242	3,366	3,661
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	37,524	37,140	38,013
行政コスト(B－A)		33,146	32,370	33,060
収支前年比		102.40	97.91	79.97
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		13,457	13,471	13,475

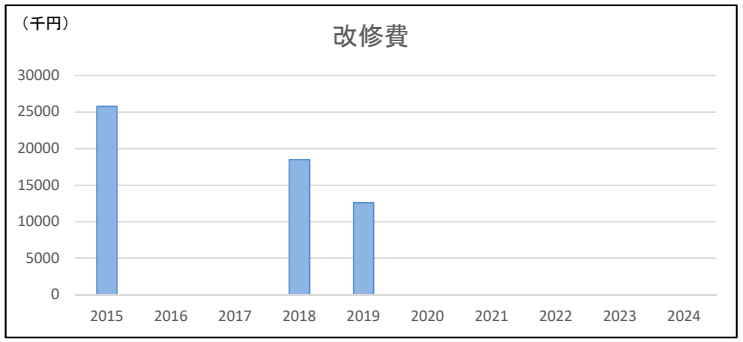
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
210,101	124,052	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		316,790	―	316,790
財源	国・県	26,000	―	26,000
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	290,790	―	290,790

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	駐車場整備工事	12,608			
2018	外壁及び屋根改修工事	18,496			
2015	附設体育館床面改修工事(建築工事)	4,216			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	5,848			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	15,721			
2007	大規模改修工事(建築工事)	82,740			
2007	大規模改修工事(機械設備工事)	45,675			
2007	大規模改修工事(電気設備工事)	42,000			
2006	館駐車場拡張工事	13,965			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-100	三方原会館	コミュニティ	1.1
	03-080	葵西会館	コミュニティ	1.6
その他の分類	07-061	とよおか放課後児童会	生活	0.3
	15-030	豊岡小学校	生活	0.5
	08-030	豊岡幼稚園	生活	0.5
	13-042	豊岡団地	地域	0.5
	15-120	三方原中学校	生活	0.7
	14-007	中消防署曳馬野出張所	地域	0.8
	15-029	三方原小学校	生活	0.8
	07-060	みかた放課後児童会	生活	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-052	施設コード	05811	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	三方原協働センター			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくりの活動の支援・市民サービスセンター業務
主な利用者	地域活動団体、指定団体、一般利用団体、小学生、中学生、高校生、そのほか地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増加すると思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	浜松ヒューマンセミナー	2024	90	200	190
		2023	84	216	173
		2022	95	216	64
事業②	子ども講座、アクティブシニア講座、フレンドリー女性学級、地域文化セミナー ※2021年度までは直営。2022年度からは業務委託であり、事業費は委託料に含んでいる。	2024	409	1,084	932
		2023	432	1,534	1,420
		2022	352	1,023	1,176
事業③	地域ふれあいフェスタ(子どもフェスタ、協働センター清掃作業、グラウンドゴルフ決勝大会、協働センターまつり) ※2021年度までは直営。2022年度からは業務委託であり、事業費は委託料に含んでいる。	2024	449	—	1,644
		2023	394	—	1,181
		2022	212	—	789
事業④	学習成果、大学連携　その他の生涯学習推進事業・その他の事業※参加者数は上記以外の合計数を記入。 ※大学連携は、2021年度までは直営。2022年度からは業務委託であり、事業費は委託料に含んでいる。	2024	250	640	563
		2023	45	344	346
		2022	18	135	265

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	1,148,850	14,039	14,333	図書貸出冊数/年	282	143	346
利用可能時間数(分)/年※	2,296,890	31,797	31,774	蔵書数	2,820	2,863	2,819
施設利用者数/年	64,579	74,513	73,845	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

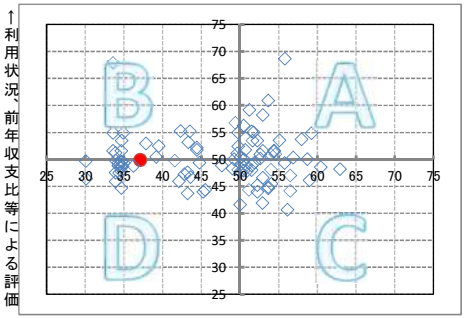
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	16,051	15,675	16,009	1人当たりのコスト(円)	513	434	448
施設利用率(%)	50.0	44.2	45.1	1開館日当たりのコスト(円)	92,329	89,917	92,089
1日当たり利用者(人)	180	207	206	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	10	5	12	1貸出冊当たりのコスト(円)	117,539	226,364	95,549
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

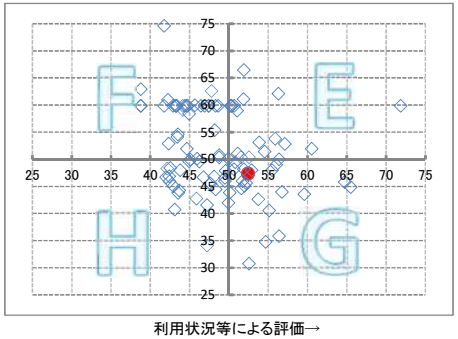
備考

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	1980年に建設し2007年には大規模改修工事を実施しているが、協働センター壁の亀裂及び体育館の豪雨時雨漏り(結露)等、経年劣化した箇所がいくつか見受けられ、浄化槽や排煙設備などは特に劣化が目立つ。また、三方原地区は広範囲であることから、利用者の多くは自家用車で来所するため、駐車スペースが不足している。
対応策	建物修繕費が限られているため、毎年、対象箇所を限定して修繕工事を実施している。また、駐車場については、利用団体に乗り合わせでの来所を呼び掛けている。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、2022年度から施設の管理・運営を地域の希望に応じて地域団体に委託している。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-053	施設コード	04518
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	都田協働センター		
所在(町名・番地)	浜名区都田町5563-16		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	浜名区・北行政センター		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般・指定団体、地域住民等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	8,944.52 ㎡	建物情報	総延床面積	1,829.80 ㎡
	うち所有面積	8,944.52 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	0.99
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1979/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	46
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,229	2,380	2,093
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	233	218	225
	収入計(A)	2,462	2,598	2,318
支出(千円)	人件費	20,400	20,400	28,800
	物件費(委託料)	3,046	2,856	3,267
	維持補修費(修繕費)	2,014	806	716
	物件費(光熱水費)	2,651	2,350	2,636
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	28,111	26,412	35,419
行政コスト(B－A)		25,649	23,814	33,101
収支前年比		107.71	71.94	101.45
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		9,577	9,577	9,577

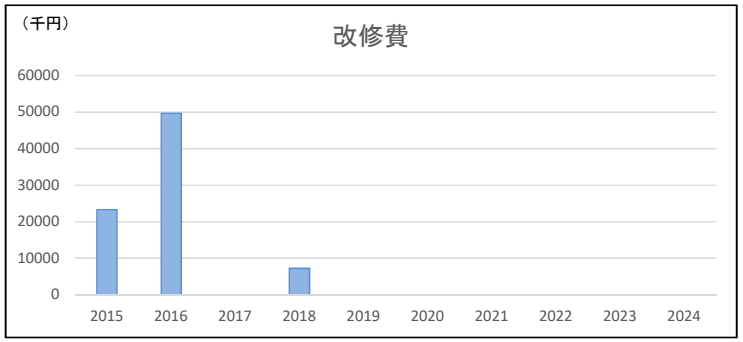
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
187,093	47,840	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		210,703	―	210,703
財源	国・県	22,000	―	22,000
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	188,703	―	188,703

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2018	屋根改修工事	7,227			
2016	附設体育館屋根改修工事(塗装)	12,100			
2016	ユニバーサルデザイン化整備工事	37,589			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(建築工事)	16,332			
2015	附設体育館吊り天井落下防止対策工事(電気設備工事)	7,020			
2013	空調設備改修工事	31,037			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	14-064	浜松第31分団	コミュニティ	0.2
	15-031	都田小学校	生活	0.2
	15-108	都田中学校	生活	0.6
	26-034	都田中継ポンプ場	―	1.4
	26-026	都田地区農業集落排水処理施設	―	1.4
	17-006	都田総合公園	地域	1.5
	24-029	吉影排水機場	―	1.8
	04-005	フルーツパーク	広域	1.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-053	施設コード	04518	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	都田協働センター			所管課	浜名区・北行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・地域づくりの活動の支援・市民サービスセンター業務
主な利用者	地域活動団体、一般・指定団体、地域住民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用があり、需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により、身近にある施設としてさらにニーズが増す。
特記事項	地域の生涯学習の拠点として必要不可欠な施設。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	浜松ヒューマンセミナー(1講座・6回)	2024	70	18	127
		2023	63	16	96
		2022	63	16	96
事業②	子ども講座(6講座・7回)、アクティブシニア講座(1講座・8回)、女性学級(1講座・8回)、子育て教室(2講座・22回)、地域文化セミナー(7講座・15回)	2024	387	1,003	883
		2023	320	1,014	844
		2022	309	1,310	1,021
事業③	地域ふれあいフェスタ(協働センター夏まつり・シニア輪投げ大会・グラウンドゴルフ大会・草刈り・協働センターまつり) ※協働センター夏まつり・協働センターまつりは参加協力団体登録者数を記入。その他の事業は参加者数を記入。	2024	323	—	237
		2023	319	—	135
		2022	264	—	153
事業④	その他の生涯学習推進事業・その他の事業(運営委員会・体育館一般開放・学習成果活用事業・浜松市と大学との連携事業・共催事業) ※参加者数は参加者数を合計した数を記入。	2024	—	—	379
		2023	—	—	405
		2022	—	—	308

利用状況

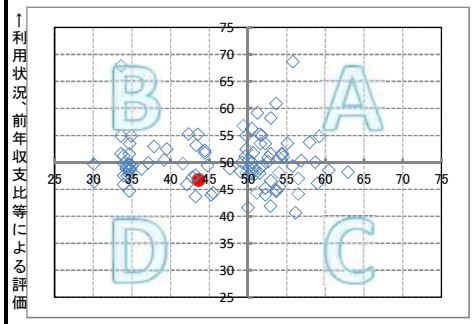
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	355,020	6,866	6,595	図書貸出冊数/年	13	46	5
利用可能時間数(分)/年※	1,879,230	36,902	37,140	蔵書数	1,171	2,184	2,184
施設利用者数/年	29,423	30,158	30,375	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

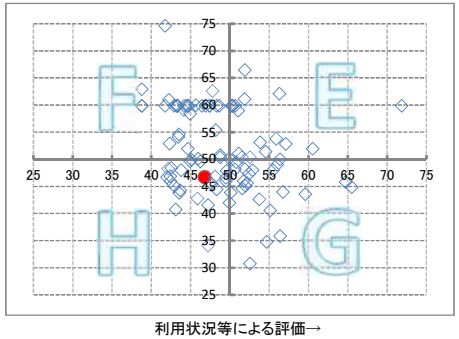
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	14,017	13,015	18,090	1人当たりのコスト(円)	872	790	1,090
施設利用率(%)	18.9	18.6	17.8	1開館日当たりのコスト(円)	71,446	66,150	92,203
1日当たり利用者(人)	82	84	85	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	1	2	0	1貸出冊当たりのコスト(円)	1,973,000	517,696	6,620,200
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成28年度にユニバーサルデザイン化整備工事、平成30年度に公共建築課による施設長寿命化のための屋根防水工事を実施している。また体育館に雨漏りや結露が発生し利用に影響することがある。今後、協働センターの大規模改修工事を予定している。
対応策	自主点検による修繕の必要箇所や12条点検等における指摘事項等を参考に中長期的な修繕計画を検討し、施設設備の改修・更新を進めていく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-054	施設コード	04519
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	北浜南部協働センター		
所在(町名・番地)	浜名区寺島2946		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	浜名区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	社会教育関係団体、サークル活動団体(一般団体)、地域住民、各種地域団体(自治会等)		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	3,600.75 ㎡	建物情報	総延床面積	1,128.24 ㎡
	うち所有面積	2,390.75 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	1,210.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1996/3/18
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	29
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

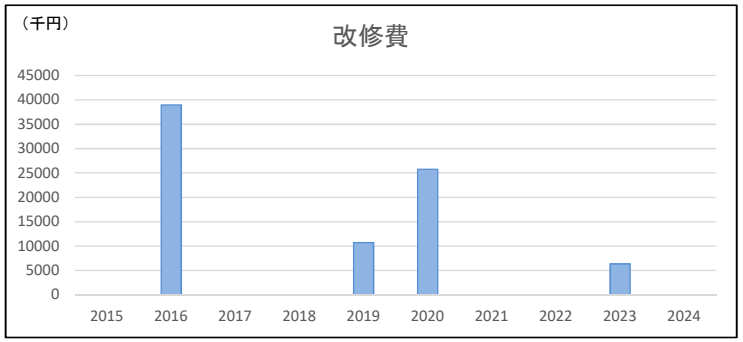
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	2,495	1,832	1,844
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	105	461	483
	収入計(A)	2,600	2,293	2,327
支出(千円)	人件費	22,400	22,400	23,200
	物件費(委託料)	4,033	3,783	3,608
	維持補修費(修繕費)	147	230	803
	物件費(光熱水費)	2,372	2,153	2,513
	物件費(借地料)	997	997	997
	支出計(B)	29,949	29,563	31,121
行政コスト(B－A)		27,349	27,270	28,794
収支前年比		100.29	94.71	101.95
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		8,961	8,961	8,961

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	94,435	141,613	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	窓改修工事	6,358			
2020	公民館外壁・屋根改修工事	25,736			
2019	浜松市北浜南部協働センターユニバーサルデザイン化整備工事	10,755			
2016	空調設備改修工事	38,967			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-016	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	1.2
	03-006	浜北文化センター	市域	1.4
	03-036	笠井協働センター	生活	1.8
	03-055	浜名協働センター	生活	1.8
その他の分類	07-068	北浜南たんぽぽクラブ	生活	0.1
	15-070	北浜南小学校	生活	0.1
	08-047	北浜南幼稚園	生活	0.5
	16-011	浜北学校給食センター	地域	0.6
	13-054	高畑団地	地域	0.7
	15-062	北浜小学校	生活	0.9
	14-081	北浜分団	コミュニティ	0.9
	07-069	秋桜第二・第三児童クラブ	生活	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-054	施設コード	04519	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	北浜南部協働センター			所管課	浜名区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務、自主事業(講座等の企画・開催)、地域づくり活動の支援、住民票等の発行業務
主な利用者	社会教育関係団体、サークル活動団体(一般団体)、地域住民、各種地域団体(自治会等)

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	平成8年の開館以降、地元に定着し、地域コミュニティの拠点としてニーズは増加している。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	住民の高齢化により身近な施設として新たなニーズが見込まれる。
特記事項	地域住民等の活動拠点として定着し、不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	市民スクール【講座数:8講座(うち2講座は2部分割開催のため実質10講座)、回数計:45回】 ※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計　※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	367	138	127
		2023	352	122	122
		2022	354	120	124
事業②	浜松ヒューマンセミナー【講座数:1講座、回数:10回】 ※のべ募集人数は講座の募集定員	2024	71	20	20
		2023	75	20	28
		2022	70	12	12
事業③	地域ふれあいフェスタ事業(北浜南部協働センターまつり)　※参加者数はまつり参加団体における参加者数　※2021年度は新型コロナウイルス感染症対策のため代替として「発表・常設成果展」を開催	2024	596	—	530
		2023	509	—	554
		2022	225	—	225
事業④	子ども向け講座【講座数:3講座(うち1講座は単発10回講座)、回数計:23回】 ※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計　※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	461	257	219
		2023	414	264	263
		2022	455	282	207

利用状況

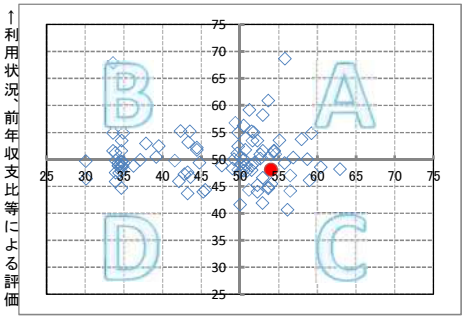
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	502,980	6,762	7,106	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	1,884,750	29,240	29,029	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	38,339	31,553	32,121	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	325	325	325	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

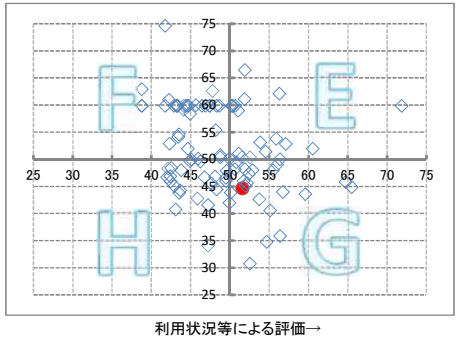
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	24,240	24,170	25,521	1人当たりのコスト(円)	713	864	896
施設利用率(%)	26.7	23.1	24.5	1開館日当たりのコスト(円)	76,181	75,961	80,206
1日当たり利用者(人)	107	88	89	1定員当たりのコスト(円)	84,151	83,908	88,597
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	①立地が駅から遠く自家用車での来所が大半のため、利用が重なると駐車場が不足する。②開館から30年近く経過し、設備不良や故障が突発に発生し予定外の修繕を行うことが増えている。
対応策	①利用が重なる日には駐車場が満車になる事象が毎週のように発生しており、駐車場のあり方が検討課題である。②設備などの定期点検を実施し、可能な限り不良個所の早期発見に努め、計画的な修繕、改修を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-055	施設コード	04520
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	浜名協働センター		
所在(町名・番地)	浜名区小松2789		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	浜名区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域住民、各種地域団体(自治会、民生委員等)、地域活動団体、サークル活動団体		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	5,533.79 ㎡	建物情報	総延床面積	2,087.65 ㎡
	うち所有面積	5,533.79 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	学校用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1985/3/15
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	40
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	0.5m～1m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

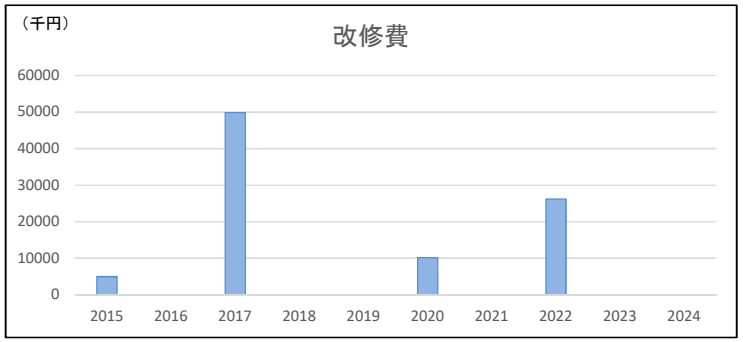
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,545	3,089	2,754
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	165	176	191
	収入計(A)	3,710	3,265	2,945
支出(千円)	人件費	22,400	22,400	22,400
	物件費(委託料)	3,841	3,637	3,688
	維持補修費(修繕費)	1,049	1,570	560
	物件費(光熱水費)	2,444	2,342	2,270
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	29,734	29,949	28,918
行政コスト(B－A)		26,024	26,684	25,973
収支前年比		97.53	102.74	98.53
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		10,013	10,013	10,013

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	283,188	64,451	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	外壁改修	15,378			
2022	屋根防水工事	10,848			
2020	浜松市浜名協働センター料理教室調理台取替工事	10,145			
2017	ユニバーサル整備工事・屋上防水改修工事	42,833			
2017	屋根防水工事	7,044			
2015	駐車場舗装修繕工事	4,941			
2014	空調設備改修工事	26,164			
2011	冷暖房機缶体漏洩修繕及び付属機器取替工事	3,460			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-016	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	1.2
	03-006	浜北文化センター	市域	1.4
	03-054	北浜南部協働センター	生活	1.8
	03-038	積志協働センター	生活	2.0
その他の分類	11-006	浜北障害者生活介護施設光の園	市域	0.3
	08-046	小松幼稚園	生活	0.4
	14-080	浜名分団小松	コミュニティ	0.5
	15-061	浜名小学校	生活	0.7
	07-074	浜名第1ビーバークラブ	生活	0.7
	10-002	ふれあい交流センター竜西	地域	1.1
	01-019	浜名区役所	地域	1.2
	15-126	浜名中学校	生活	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-055	施設コード	04520	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	浜名協働センター			所管課	浜名区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	各種講座の開催業務、貸館業務、市民サービス(証明発行等)業務、地域づくり活動の支援
主な利用者	地域住民、各種地域団体(自治会、民生委員等)、地域活動団体、サークル活動団体

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	中央区に隣接し、中央区住民の利用も多い。また地域の人口も多いことから一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展や、子供数の増加もピークも過ぎたことから、講座のニーズも変化していく可能性がある。
特記事項	身近で集まりやすい生涯学習施設、かつ地域づくりの拠点として必要な施設

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	「市民スクール」、「ヒューマンセミナー」開催事業(講座数:9講座、回数56回) ※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計 ※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	415	129	135
		2023	377	171	154
		2022	357	204	207
事業②	こども講座開催事業(講座数:7講座、講座回数16回) ※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計 ※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	165	155	110
		2023	140	153	112
		2022	143	74	57
事業③	生きがいづくり教室事業(講座数:2講座、講座回数:18回) ※延べ募集人数は、募集定員 ※参加者数は、受講者数	2024	77	40	39
		2023	67	40	38
		2022	60	40	40
事業④	芸術文化教室(講座数:1講座、講座回数:12回) ※延べ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計 ※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	91	20	19
		2023	154	20	16
		2022	154	20	20

利用状況

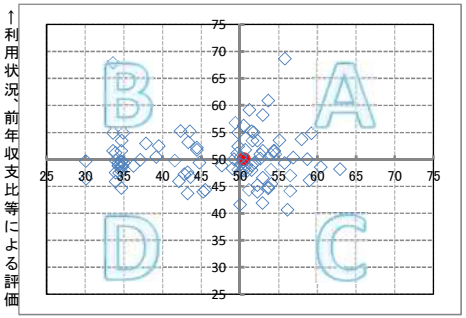
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	1,047,240	5,907	5,472	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	3,218,940	32,366	30,571	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	50,246	51,899	46,875	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

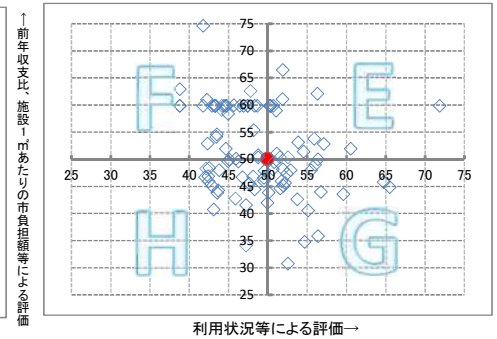
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	12,466	12,782	12,441	1人当たりのコスト(円)	518	514	554
施設利用率(%)	32.5	18.3	17.9	1開館日当たりのコスト(円)	72,490	74,329	72,348
1日当たり利用者(人)	140	145	131	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	①当センターは、建築後40年以上経過しており、施設や備品が老朽化している。平成31年度から旧浜名中学校の体育館を引き継ぎ、協働センター付設体育館として管理することとなったが、センター同様に老朽化している。②センター事務所と体育館は1kmほど離れているため、管理上の不安がある。③施設の各部屋の利用定員と比べて、駐車場の駐車可能台数が少ない。
対応策	施設や設備の点検をできる限りこまめに実施し、不良箇所が生じた場合は、計画的に修繕していきたい。駐車場のあり方を検討していきたい。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-056	施設コード	04521
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	中瀬協働センター		
所在(町名・番地)	浜名区中瀬3501-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	浜名区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般団体(同好会)、指定団体、減免団体、一般団体、その他地域住民など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	3,317.50 ㎡	建物情報	総延床面積	1,122.93 ㎡
	うち所有面積	3,317.50 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1993/3/22
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	32
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

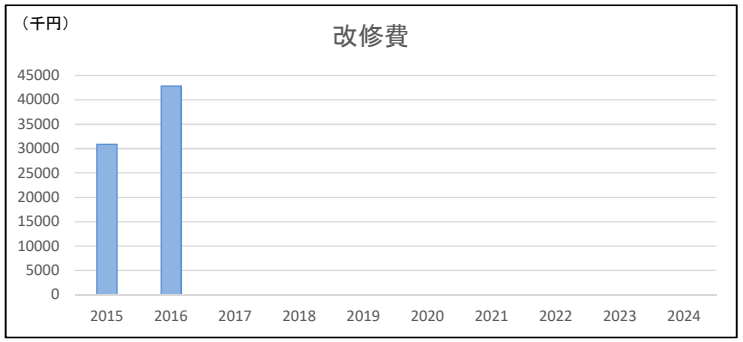
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	1,093	973	883
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	62	67	70
	収入計(A)	1,155	1,040	953
支出(千円)	人件費	20,400	20,400	28,000
	物件費(委託料)	3,737	3,693	3,690
	維持補修費(修繕費)	459	728	297
	物件費(光熱水費)	1,739	1,475	1,658
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	26,335	26,296	33,645
行政コスト(B－A)		25,180	25,256	32,692
収支前年比		99.70	77.25	100.09
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,803	7,863	8,000

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	81,968	104,980	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2016	外壁及び屋上防水改修工事	14,488			
	2016	空調設備改修工事	28,333			
	2015	ユニバーサルデザイン化整備工事　工事	30,885			
	2011	ユニバーサルデザイン化整備工事	13,998			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-057	中瀬南部緑地会館	生活	1.3
	03-058	浜北地域活動・研修センター	生活	1.4
その他の分類	07-076	パンサークラブ	生活	0.1
	15-064	中瀬小学校	生活	0.1
	08-051	中瀬幼稚園	生活	0.1
	14-084	浜北北部分団中瀬	コミュニティ	0.5
	15-128	浜北北部中学校	生活	1.1
	20-012	浜北清掃センター	地域	1.5
	14-083	北浜東部分団本沢合	コミュニティ	1.6
	14-023	浜北消防署赤佐出張所	地域	1.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-056	施設コード	04521	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	中瀬協働センター			所管課	浜名区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務・自主事業（講座の企画・開催）・地域づくり活動の支援。届出書の受付や証明書の発行を行う。
主な利用者	地域活動団体、一般団体(同好会)、指定団体、減免団体、一般団体、その他地域住民など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定かつ継続的な利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズは増すと思われる。
特記事項	生涯学習、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域文化セミナー（市民スクール（講座数：12講座、回数43回））※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計　※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	343	172	166
		2023	333	98	98
		2022	333	90	90
事業②	子ども講座（講座数：6講座、回数6回）※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計　※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	53	68	80
		2023	56	88	83
		2022	42	56	56
事業③	浜松ヒューマンセミナー（講座数：1講座、回数：10回）　※のべ募集人数は、講座の募集定員　※参加者数は、講座の受講者数	2024	70	15	15
		2023	70	15	15
		2022	70	15	15
事業④	アクティブシニア（生きがい教室（講座数：1講座、回数8回））※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計　※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	46	25	25
		2023	53	25	28
		2022	53	20	20

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	298,500	4,359	4,200	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,878,750	28,369	27,184	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	23,732	52,908	53,418	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

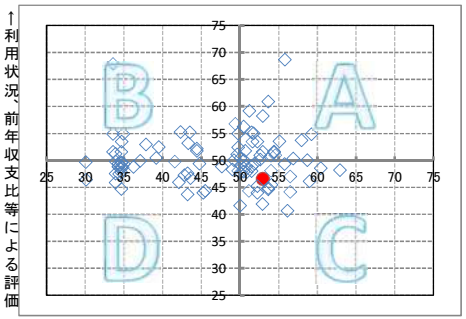
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	22,423	22,491	29,113	1人当たりのコスト（円）	1,061	477	612
施設利用率（%）	15.9	15.4	15.5	1開館日当たりのコスト（円）	70,139	70,351	91,064
1日当たり利用者（人）	66	147	149	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

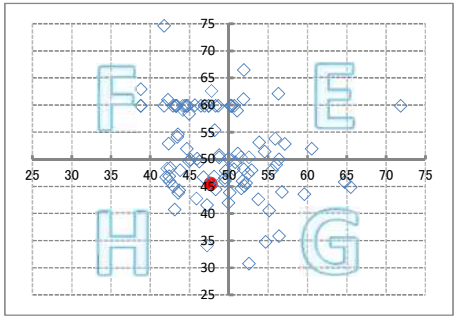
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示
利用者数について2022・2023年度は申込時利用者数、2024年度は利用実績数

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築後、30年以上経過しており、施設全体が老朽化しているため、毎年修繕工事が多く発生している。また、利用団体が偏る日・時間帯には駐車場が不足することがある。
対応策	平成27年度にユニバーサルデザイン化整備工事として、UD対応多機能型トイレ、エレベータなど新規に設置。平成28年度には、冷暖房設備の改修工事を実施し、一括管理の空調から個別空調へ更新。外壁及び屋上防水改修工事も実施。施設の老朽化に伴い修繕箇所が増えているため、今後も計画的な改修や修繕を実施していきたい。ビオトープを改修するなど土地の有効活用をして駐車場不足対策に取り組みたい。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-057	施設コード	01886
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	中瀬南部緑地会館		
所在(町名・番地)	浜名区中瀬4485		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
主管課	都市整備部公園管理事務所		
所管課	都市整備部公園管理事務所		
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)		
主な利用者	一般		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01　～		
管理者名	(一財)浜松公園緑地協会		
開館時間	—		

土地情報	土地面積	14,424.43 ㎡	建物情報	総延床面積	464.69 ㎡
	うち所有面積	316.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	14,108.43 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)	雑種地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2001/2/28
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	24
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	5m～10m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

管理運営費については、リストNo.17-7美薗中央公園に一括計上。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	0.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,767	3,767	3,767

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	12	47,436	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	外壁改修	7,014			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-056	中瀬協働センター	生活	1.3
その他の分類	20-012	浜北清掃センター	地域	0.2
	07-076	パンサークラブ	生活	1.3
	15-064	中瀬小学校	生活	1.3
	08-051	中瀬幼稚園	生活	1.3
	14-083	北浜東部分団本沢合	コミュニティ	1.5
	14-084	浜北北部分団中瀬	コミュニティ	1.8
	15-130	北浜東部中学校	生活	2.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-057	施設コード	01886	主管課	都市整備部公園管理事務所
施設名	中瀬南部緑地会館			所管課	都市整備部公園管理事務所
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	都市公園・緑地の整備

設置の妥当性

設置目的(再掲)

都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)

主な業務内容	貸館(ホール・会議室)業務。自主事業
主な利用者	一般

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用があり、需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者の多くが一般利用者であり、ニーズに大きな変化はないと考える。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	—	2,576	2,426	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	—	7,934	7,934	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	—	8,056	6,283	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	—	308	308	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

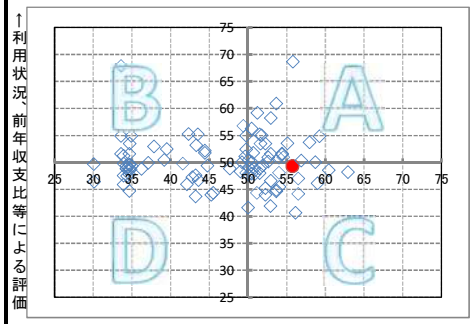
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	0	0
施設利用率(%)	—	32.5	30.6	1開館日当たりのコスト(円)	—	0	0
1日当たり利用者(人)	—	26	20	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

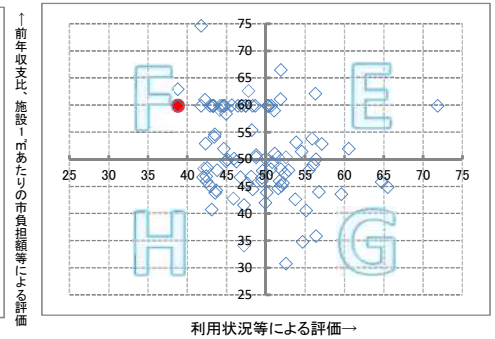
備考

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきている。
対応策	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきているが、市民サービスの低下や貸し館業務の支障にならないよう計画的に改修工事や修繕を行う必要がある。可能な限り指定管理者により修繕・補修等を行っているが、引き続き、民間企業のノウハウ等を最大限に活用し、質の高い公園の提供により、利用者が気持ちよく施設を利用できるようにして、公園利用者の拡大や費用対効果の向上に努める。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	指定管理者制度導入施設であり、ニーズにあった自主事業の展開など、公園としての公用発揮、有効活用の推進に努める。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、施設設置の経緯や利用状況を踏まえ、統廃合も検討する。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-058	施設コード	04266
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	浜北地域活動・研修センター		
所在(町名・番地)	浜名区於呂2829-1		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	産業部労働政策課		
所管課	浜名区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市浜北地域活動・研修センター条例		
設置目的	地域住民のコミュニティ活動の推進並びに職業能力及び教養の向上を図る。		
主な利用者	企業等団体、サークル活動利用者、地域住民、自治会等各種地域団体		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報			建物情報	
土地面積	3,832.94 ㎡		総延床面積	1,751.46 ㎡
うち所有面積	2,360.94 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	1,472.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	0.88
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設			建築年月日(主要建物)	1980/12/29
都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
居住誘導区域	－			

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
洪水ハザードマップ※		エレベーター	○
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

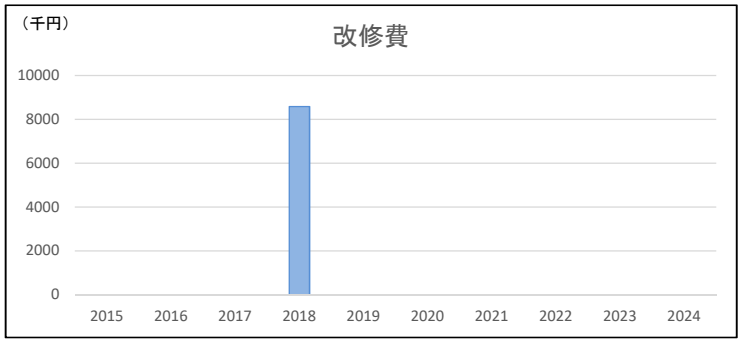
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	1,992	1,360	1,504
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	284	420	410
	収入計(A)	2,276	1,780	1,914
支出(千円)	人件費	22,400	22,400	22,400
	物件費(委託料)	3,191	3,097	3,003
	維持補修費(修繕費)	287	2,244	2,535
	物件費(光熱水費)	2,334	2,004	2,169
	物件費(借地料)	627	627	628
	支出計(B)	28,839	30,372	30,735
行政コスト(B－A)		26,563	28,592	28,821
収支前年比		92.90	99.21	107.21
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,346	1,346	1,346

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	80,404	42,332	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2018	ユニバーサル化整備工事	8,580			
2014	改修工事	38,138			
2012	受変電設備改修工事	9,153			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-056	中瀬協働センター	生活	1.4
その他の分類	14-023	浜北消防署赤佐出張所	地域	0.5
	15-065	赤佐小学校	生活	0.6
	07-077	赤佐タイガークラブ	生活	0.6
	08-053	赤佐幼稚園	生活	0.6
	15-128	浜北北部中学校	生活	0.7
	14-085	浜北北部分団赤佐	コミュニティ	0.7
	13-059	根堅団地	地域	0.9
	08-054	赤佐西幼稚園	生活	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-058	施設コード	04266	主管課	産業部労働政策課
施設名	浜北地域活動・研修センター			所管課	浜名区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	多様な人材の活躍促進

設置の妥当性

設置目的（再掲）	
地域住民のコミュニティ活動の推進並びに職業能力及び教養の向上を図る。	
主な業務内容	貸館業務・自主事業（講座等の開催）
主な利用者	企業等団体、サークル活動利用者、地域住民、自治会等各種地域団体

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	多少の減少は見られるが一定の利用者を確保している。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化等の社会的変化はあるが、施設需要には大きな変動は無いと見込まれる。
特記事項	企業等の研修の場としても重要な役割を果たしている

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	パソコン教室 「パソコン基礎」7日、「ワード基礎」11日、「エクセル基礎」11日、「ワード応用」7日、「エクセル応用」10日	2024	770	920	530
		2023	770	430	561
		2022	770	50	330
事業②	IT学習支援事業 土曜日の午前中40日前後の開催。事前の申込不要	2024	70	—	115
		2023	70	—	137
		2022	72	—	188
事業③	宅建試験対策講座 5月～8月の日曜日に13日開催	2024	140	468	283
		2023	140	468	387
		2022	140	23	256
事業④	簿記3級対策講座 7月～10月の水曜日に13日開催	2024	91	390	255
		2023	91	234	174
		2022	91	23	197

利用状況

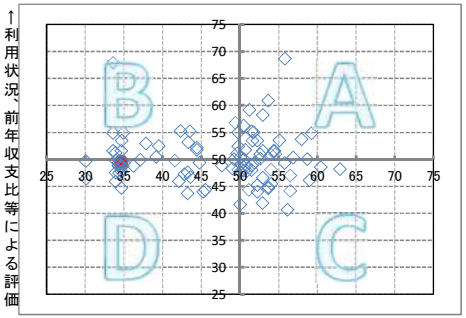
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	373,680	4,537	4,977	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,883,220	32,136	32,032	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	33,442	25,329	23,223	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	309	309	309	全戸数	—	—	—
施設定員数	567	567	567	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

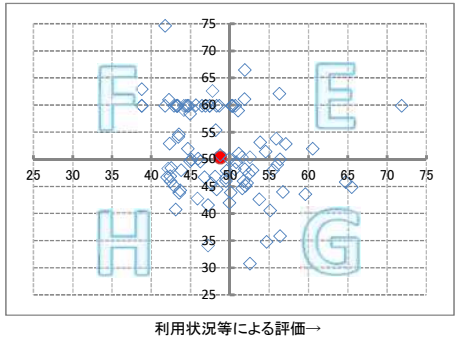
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	15,166	16,325	16,455	1人当たりのコスト（円）	794	1,129	1,241
施設利用率（%）	19.8	14.1	15.5	1開館日当たりのコスト（円）	85,964	92,531	93,272
1日当たり利用者（人）	108	82	75	1定員当たりのコスト（円）	46,848	50,427	50,831
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	施設・設備の老朽化が進んでおり、修繕箇所等はその都度対応しているが、今後、全体的な修繕が必要となっている。 また、利用団体が重なると駐車場が不足する場合がある。
対応策	平成27年度に改修工事、平成30年度にユニバーサルデザイン化整備工事などを行ったが、施設の老朽化に伴い修繕箇所が増えている。 定期点検結果を踏まえ計画的な修繕を実施する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	当館は市民サービスセンター（赤佐）併設のため難しい。
個別方針	当施設は、産業施策の他、住民サービスを提供する複合的施設であるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-059	施設コード	04522
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	鹿玉協働センター		
所在(町名・番地)	浜名区宮口3171		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	浜名区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域住民、地域活動団体等(39団体)、近隣の児童・生徒		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	3,334.00 ㎡	建物情報	総延床面積	919.71 ㎡
	うち所有面積	2,937.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	397.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1988/3/26
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	37
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

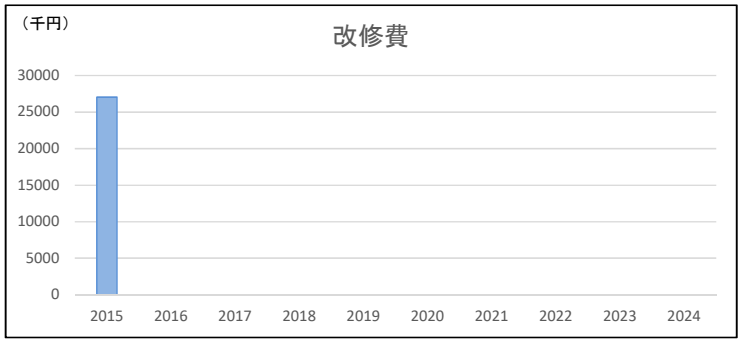
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	962	877	815
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	55	393	404
	収入計(A)	1,017	1,270	1,219
支出(千円)	人件費	20,400	20,400	28,800
	物件費(委託料)	3,815	3,813	3,958
	維持補修費(修繕費)	1,048	213	1,257
	物件費(光熱水費)	1,461	1,220	1,349
	物件費(借地料)	410	410	410
	支出計(B)	27,134	26,056	35,774
行政コスト(B－A)		26,117	24,786	34,555
収支前年比		105.37	71.73	102.84
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,007	5,007	5,007

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	74,114	42,337	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2015	ユニバーサルデザイン化整備工事	27,031			
2014	空調設備改修工事	27,689			
2014	外壁改修工事	8,131			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	14-086	鹿玉分団宮口	コミュニティ	0.3
	08-055	宮口幼稚園	生活	0.4
	07-079	新原スマイルクラブ	生活	0.8
	15-067	新原小学校	生活	0.8
	08-056	新原幼稚園	生活	0.9
	07-078	鹿玉イーグルクラブ	生活	0.9
	15-066	鹿玉小学校	生活	0.9
	13-060	宮口団地	地域	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-059	施設コード	04522	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	麁玉協働センター			所管課	浜名区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務、自主事業（講座の企画、開催）、地域づくり活動の支援、住民票等発行・届出業務
主な利用者	地域住民、地域活動団体等（39団体）、近隣の児童・生徒

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	地域の高齢化が進み、身近な施設とし重要性が増している。
特記事項	地域づくり、生涯学習施設として必要な施設。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	市民スクール（地域文化・各種講座）（講座数：7講座、回数：計36回）※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計　※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	271	104	95
		2023	315	152	142
		2022	308	92	88
事業②	こども講座（講座数：6講座、回数：計10回）※のべ募集人数は、各講座ごとの募集定員の計　※参加者数は、各講座ごとの受講者数の計	2024	87	68	67
		2023	87	127	96
		2022	66	61	44
事業③	浜松ヒューマンセミナー（講座数：1講座、回数：10回）　※のべ募集人数は、講座の募集定員　※参加者数は、講座の受講者数	2024	70	20	18
		2023	70	12	12
		2022	56	16	16
事業④	地域ふれあい事業　※参加者数は、協働センターまつり参加協力団体参加者数	2024	260	350	800
		2023	275	379	246
		2022	225	—	468

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	279,510	4,129	4,065	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,880,100	29,926	29,763	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	18,876	42,306	42,738	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

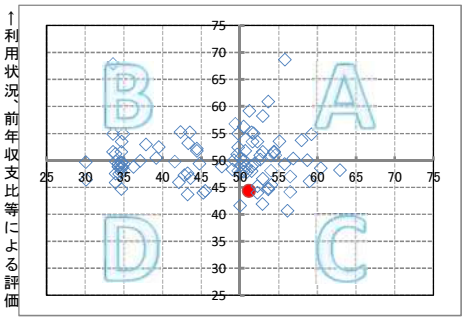
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	28,397	26,950	37,572	1人当たりのコスト（円）	1,384	586	809
施設利用率（%）	14.9	13.8	13.7	1開館日当たりのコスト（円）	72,749	69,042	96,253
1日当たり利用者（人）	53	118	119	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

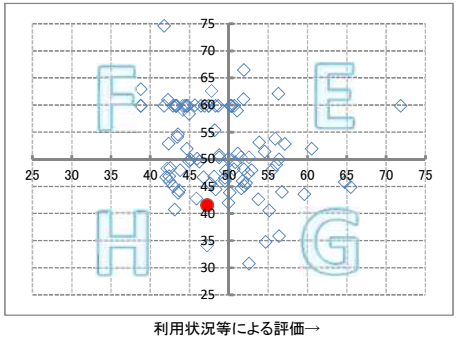
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示
利用者数について2022・2023年度はイベント参加者等を含む。2024年度は利用実績数

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	築37年以上が経過し、施設・設備等の老朽化が進んでおり、修繕箇所等はその都度対応しているが、今後、全体的な修繕が必要となってくる。
対応策	平成26年度の空調改修工事、平成27年度のユニバーサルデザイン化整備工事により個別空調やエレベーター等の施設整備が進んでいるが、施設の老朽化に伴い修繕箇所が増えている。このため、今後も施設長寿命化事業による改修や定期点検の結果を踏まえた計画的な修繕を実施していきたい。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。		
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-060	施設コード	04523
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	二俣ふれあいセンター		
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣184-32		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、一般団体		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	6,822.82 ㎡	建物情報	総延床面積	2,244.53 ㎡
	うち所有面積	6,416.18 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	406.64 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.33
用途地域		第二種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1980/7/31
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	1,330	1,272	1,238
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	202	193	32
	収入計(A)	1,532	1,465	1,270
支出(千円)	人件費	53,526	50,126	54,235
	物件費(委託料)	3,174	3,086	2,954
	維持補修費(修繕費)	1,816	1,732	1,348
	物件費(光熱水費)	3,334	3,313	3,717
	物件費(借地料)	111	111	111
	支出計(B)	61,961	58,368	62,365
行政コスト(B－A)		60,429	56,903	61,095
収支前年比		106.20	93.14	101.14
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		17,643	17,643	17,643

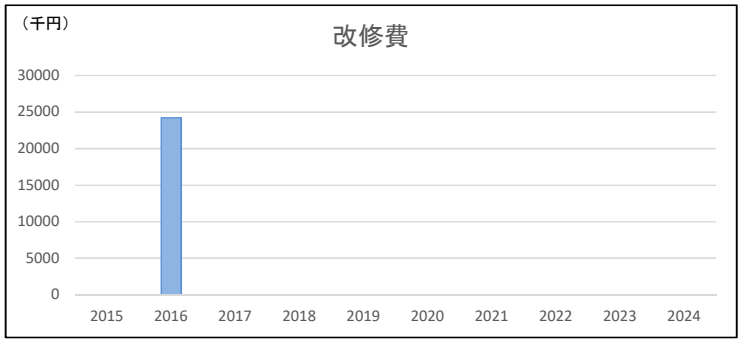
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
218,856	25,664	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2016	改修工事(給水設備)	7,329			
2016	改修工事(外壁)	16,900			
2014	改修工事(機械設備工事)	81,894			
2014	改修工事(建築工事)	36,397			
2014	改修工事(電気設備工事)	34,544			
2014	LED照明導入工事	3,326			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-017	天竜壬生ホール	地域	0.6
	03-061	光明ふれあいセンター	生活	1.9
その他の分類	04-011	秋野不矩美術館	市域	0.1
	13-061	田組西団地	地域	0.3
	08-057	二俣幼稚園	生活	0.4
	04-024	ヤマタケの蔵	地域	0.4
	14-088	天竜第1分団横町	コミュニティ	0.4
	14-090	天竜第1分団諏訪町	コミュニティ	0.4
	04-037	ものづくり伝承館	文化財	0.4
	07-080	ふたまた児童クラブ	生活	0.5

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-060	施設コード	04523	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	二俣ふれあいセンター			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設	天竜図書館				

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援
主な利用者	地域活動団体、一般団体

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として欠かせないものとなる。
特記事項	生涯学習の拠点として必要不可欠な施設。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ事業（二俣ふれあいセンターまつり）	2024	243	400	1,052
		2023	243	400	700
		2022	—	—	—
事業②	こども講座（4講座・4回）	2024	39	125	119
		2023	101	104	139
		2022	49	100	117
事業③	ヒューマンセミナー（1講座・8回）	2024	56	80	77
		2023	56	80	76
		2022	56	160	139
事業④	地域文化セミナー（8講座・11回）	2024	89	214	181
		2023	49	112	166
		2022	63	143	159

利用状況

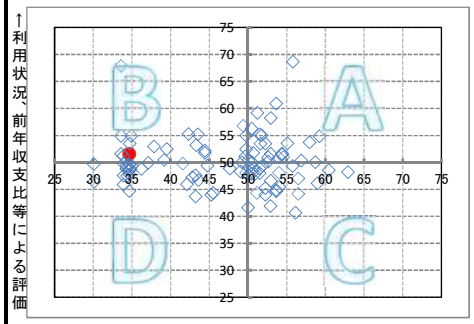
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	327,480	5,125	5,105	図書貸出冊数/年	66,374	64,265	65,715
利用可能時間数（分）/年※	2,766,240	46,104	45,594	蔵書数	111,216	110,008	111,563
施設利用者数/年	111,991	67,405	65,142	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

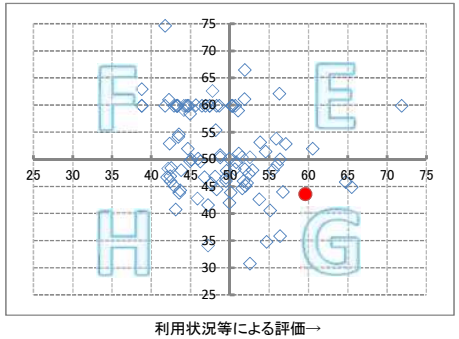
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	26,923	25,352	27,220	1人当たりのコスト（円）	540	844	938
施設利用率（%）	11.8	11.1	11.2	1開館日当たりのコスト（円）	168,326	158,504	170,181
1日当たり利用者（人）	312	188	181	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	60	58	59	1貸出冊当たりのコスト（円）	910	885	930
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築年が昭和55年であり、施設の老朽化に伴う修繕を要する箇所が多数ある。
対応策	計画的な施設修繕を実施するとともに、施設利用に支障がある箇所については、小額工事で早急に必要な改修を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	市民協働によるまちづくりを進めるために、地域の希望に応じて施設の管理・運営を地域の団体に委ねるなど、民間活力の活用を進めていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-061	施設コード	04527
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	光明ふれあいセンター		
所在(町名・番地)	天竜区山東2309-8		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体21団体、各種団体等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	1,911.68 ㎡	建物情報	総延床面積 1,158.68 ㎡
	うち所有面積	1,383.08 ㎡		構造(主要建物) 木造
	うち借地面積	528.60 ㎡		地上階数(主要建物) 1
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物) 新
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物) －
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物) 1998/11/6
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物) 26
	居住誘導区域	－		

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場 ○
				車イスでの施設利用 ○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ ○
	南海トラフ巨大地震津波※			
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
	避難所			ZEBの種類

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	1,111	1,164	1,052
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	299	263	337
	収入計(A)	1,410	1,427	1,389
支出(千円)	人件費	13,400	13,400	14,200
	物件費(委託料)	1,570	1,439	1,157
	維持補修費(修繕費)	216	64	152
	物件費(光熱水費)	1,947	1,872	1,911
	物件費(借地料)	233	233	233
	支出計(B)	17,366	17,008	17,653
行政コスト(B－A)		15,956	15,581	16,264
収支前年比		102.41	95.80	97.71
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,780	2,780	2,780

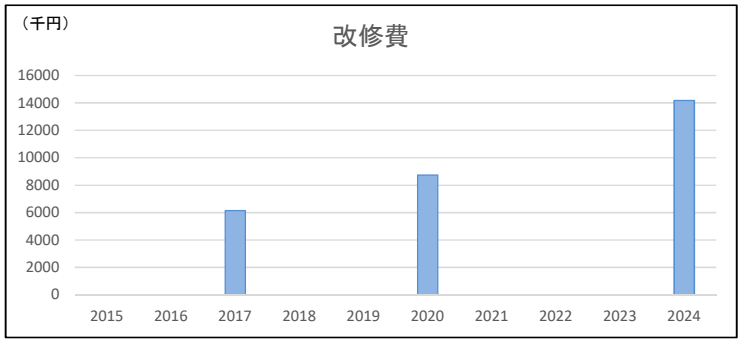
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
39,756	8,341	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	本館ホール空調設備更新工事	14,179			
2020	給水設備改修工事	8,730			
2017	外壁改修工事	6,143			
2013	外壁補修工事(旧天竜勤労青少年ホーム部分)	9,349			
2010	下水道接続工事	3,675			
2007	屋根防水改修工事	4,200			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-060	二俣ふれあいセンター	生活	1.9
その他の分類	05-042	天竜庭球場トイレ	小規模等	0.1
	14-093	天竜第4分団相生	コミュニティ	0.1
	08-058	光明幼稚園	生活	0.1
	15-060	光明小学校	生活	0.5
	15-125	光が丘中学校	生活	0.7
	14-092	天竜第4分団栄町	コミュニティ	1.1
	13-063	大谷団地	地域	1.2
	18-007	天竜防災センター	地域	1.3

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-061	施設コード	04527	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	光明ふれあいセンター			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業(講座等の企画・開催)・中山間地域の振興
主な利用者	地域活動団体21団体、各種団体等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す
特記事項	地域づくり及び生涯学習の拠点として必要不可欠な施設

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域文化セミナー、つるクラフト講座、フラワーアレンジメント講座、ミニ門松講座他	2024	337	888	180
		2023	728	2,076	1,625
		2022	841	1,561	276
事業②	光明ふれあいセンター活動団体発表会	2024	0	53	53
		2023	0	100	100
		2022	—	—	—
事業③	子ども講座:4講座4日開催(陶芸教室、グラスアート教室、羊毛フェルト教室、カップケーキデコレーション教室)	2024	36	51	51
		2023	43	51	51
		2022	92	157	79
事業④	アクティブ・シニア講座(友遊学級):中止	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

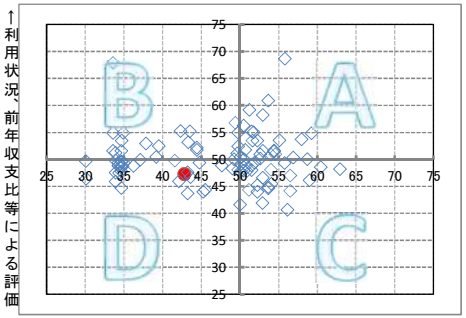
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	239,760	4,418	4,162	図書貸出冊数/年	61	49	28
利用可能時間数(分)/年※	2,815,980	46,950	49,411	蔵書数	165	179	165
施設利用者数/年	13,816	15,095	14,370	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

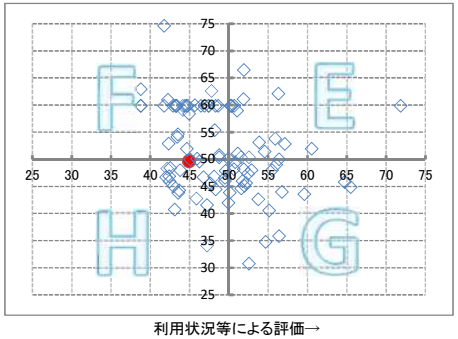
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	13,771	13,447	14,037	1人当たりのコスト(円)	1,155	1,032	1,132
施設利用率(%)	8.5	9.4	8.4	1開館日当たりのコスト(円)	44,446	43,401	45,304
1日当たり利用者(人)	38	42	40	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	37	27	17	1貸出冊当たりのコスト(円)	261,574	317,980	580,857
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	別館は旧勤労青少年ホームとして使用していた鉄筋コンクリート造り2階建ての施設で昭和53年の完成から40年以上を経過し、ユニバーサルデザイン化も進んでいない。また、老朽化により修繕を要する箇所が増えている。本館は光明公民館として平成10年に新築された木造平屋建ての施設で築後20年以上が経過した。
対応策	別館は平成25年度に外壁補修工事を実施、平成27年度には内壁のクラック修繕を実施。令和7年度以降に公共建築課の長寿命化のための大規模改修事業を実施予定。 本館は平成29年度に外壁塗装工事、令和2年度に別館給水設備改修工事、令和6年度にはホール空調設備更新工事を実施。今後も随時修繕を実施していく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	地域性等を考慮し、現行通りの管理、運営を行っていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-062	施設コード	04528
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	竜川ふれあいセンター		
所在(町名・番地)	天竜区横山町772-1		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体・各種団体等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	2,062.14 ㎡	建物情報	総延床面積	1,246.08 ㎡
	うち所有面積	2,062.14 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1994/12/20
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	30
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

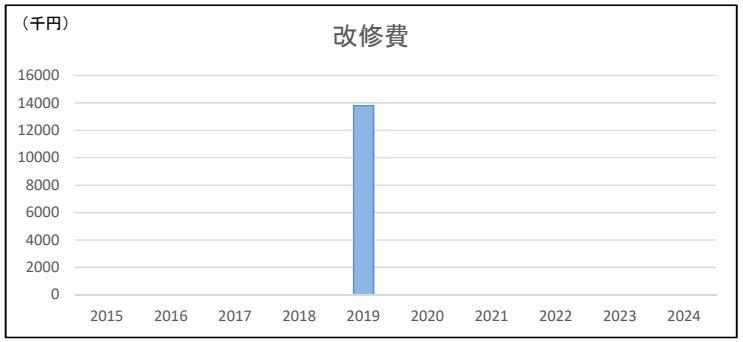
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	145	145	145
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	16	15	11
	収入計(A)	161	160	156
支出(千円)	人件費	12,600	12,600	13,400
	物件費(委託料)	1,407	1,372	1,344
	維持補修費(修繕費)	2,636	897	295
	物件費(光熱水費)	1,543	1,445	1,456
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	18,186	16,314	16,495
行政コスト(B－A)		18,025	16,154	16,339
収支前年比		111.58	98.87	98.75
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,288	7,288	7,288

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	21,992	192,800	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	浜松市竜川ふれあいセンター外壁改修工事	13,809			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	25-019	旧横山町簡易水道	―	0.1
	15-059	横山小学校	生活	0.1
	14-102	天竜第7分団市場	コミュニティ	0.2
	14-098	天竜第7分団東	コミュニティ	0.5
	18-021	竜川書庫	地域	0.5
	14-101	天竜第7分団東雲名	コミュニティ	1.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-062	施設コード	04528	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	竜川ふれあいセンター			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・地域づくり活動の支援・中山間地域の振興
主な利用者	地域活動団体・各種団体等

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者はあり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	地域の高齢化により利用者の減少は予想されるがニーズはある。
特記事項	地域交流・生涯学習の拠点として、必要不可欠な施設。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	ふれあいセンター自主事業講座 子ども講座(2講座)、アクティブ・シニア講座(1講座)、地域文化セミナー(7講座)、地域づくり講座(1講座)、浜松市と大学との連携事業(1講座)等を開催した。	2024	140	216	219
		2023	144	236	248
		2022	112	177	118
事業②	竜川ふれあいセンターまつり（3月2日） 地域住民や小中学校児童・生徒等の作品展示、ステージ発表、飲食物等の物品販売を行った。	2024	135	—	140
		2023	135	—	130
		2022	—	—	50
事業③	0	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	0	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

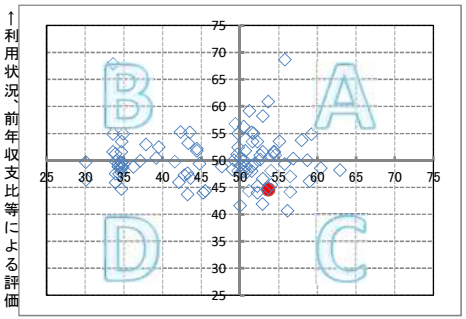
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	46,680	893	787	図書貸出冊数/年	51	79	25
利用可能時間数（分）/年※	1,346,250	23,400	22,752	蔵書数	983	878	878
施設利用者数/年	4,296	3,656	2,547	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

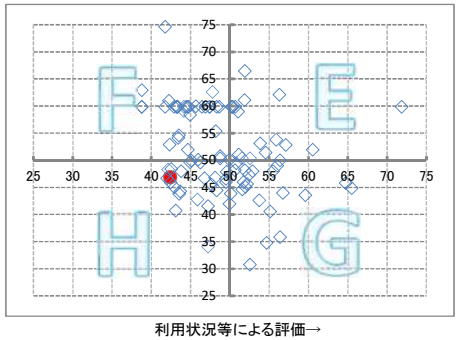
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	14,465	12,964	13,112	1人当たりのコスト（円）	4,196	4,418	6,415
施設利用率（%）	3.5	3.8	3.5	1開館日当たりのコスト（円）	50,209	44,872	45,513
1日当たり利用者（人）	12	10	7	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	5	9	3	1貸出冊当たりのコスト（円）	353,431	204,481	653,560
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成6年12月建築の施設で、老朽化に伴い修繕が必要な箇所が増えている。
対応策	計画的な施設修繕を行うとともに、保守及び日常点検等を実施し、軽微な不具合は早急に修繕を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	地域性等を考慮し、現行通りの管理、運営を行っていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-063	施設コード	04524
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	熊ふれあいセンター		
所在(町名・番地)	天竜区熊1977-2		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体、各種団体、一般地域住民		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報		建物情報	
土地面積	1,287.03 ㎡	総延床面積	758.09 ㎡
うち所有面積	1,287.03 ㎡	構造(主要建物)	木造
うち借地面積	0.00 ㎡	地上階数(主要建物)	2
代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設		建築年月日(主要建物)	1994/3/18
都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	31
居住誘導区域	－		

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場	
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	
洪水ハザードマップ※	3m～5m	エレベーター	
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	
緊急避難場所	○	脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	127	121	128
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	16	16	167
	収入計(A)	143	137	295
支出(千円)	人件費	13,400	13,400	13,400
	物件費(委託料)	950	918	883
	維持補修費(修繕費)	97	409	765
	物件費(光熱水費)	1,157	1,139	1,235
	物件費(借地料)	0	0	68
	支出計(B)	15,604	15,866	16,351
行政コスト(B－A)		15,461	15,729	16,056
収支前年比		98.30	97.96	101.81
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,199	5,199	5,199

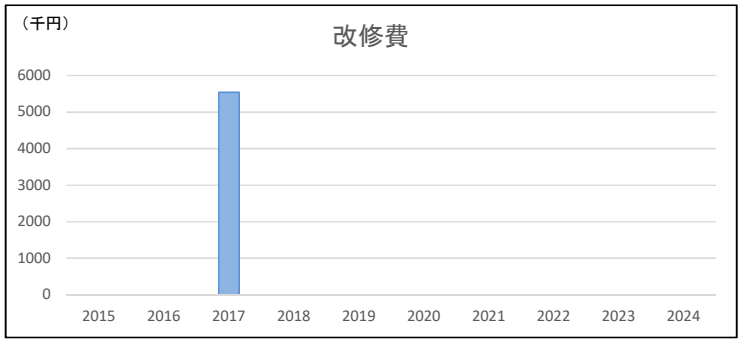
BS情報 有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
5,214	14,241	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2017	外壁改修工事	5,540			
2011	耐震補強工事	33,292			



近隣施設

同分類 No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類 25-023	旧熊市場簡易水道	―	0.1
10-016	くんまデイサービスセンター	地域	0.2
15-058	熊小学校	生活	0.2
14-112	天竜第11分団熊	コミュニティ	0.2
04-046	黒滝あずまや	小規模等	1.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-063	施設コード	04524	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	熊ふれあいセンター			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務、自主事業（講座等の企画・開催）、地域活動の支援、窓口サービスの提供
主な利用者	地域活動団体、各種団体、一般地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢者の増加とともに身近な学習施設、行政窓口としてニーズが増す。
特記事項	地域住民にとって生活圏域に唯一の施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	ふれあいセンター自主事業講座 子ども講座（4講座）、アクティブ・シニア講座（1講座）、地域文化セミナー（6講座）、地域づくり講座（1講座） 令和5年度に比べ参加者数は微増であった。	2024	136	340	162
		2023	131	330	153
		2022	134	331	156
事業②	ふれあいセンターまつり（令和6年11月9日～10日） ふれあいセンター活動の成果発表を中心に、作品展示、ステージ発表、ふれあい広場など、地域住民の発表と交流の場として関係団体と協働で開催。	2024	105	―	116
		2023	105	―	131
		2022	―	―	―
事業③	くんま☆みんなの作品展示会（終了） ふれあいセンターまつりの代替（センター自主事業）として開催していたが、令和5年度以降はセンターまつりを開催したため実施せず。	2024	―	―	―
		2023	―	―	―
		2022	―	―	78
事業④	―	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	―	―	―

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	19,380	321	324	図書貸出冊数/年	―	―	1
利用可能時間数（分）/年※	1,884,750	32,760	32,669	蔵書数	―	317	317
施設利用者数/年	1,883	1,907	1,376	入居戸数	―	―	―
開館日数/年	359	360	359	全戸数	―	―	―
施設定員数	―	―	―	クラス数	―	―	―
				園児・児童・生徒数	―	―	―

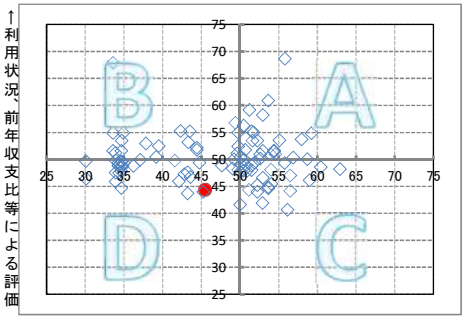
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	20,395	20,748	21,180	1人当たりのコスト（円）	8,211	8,248	11,669
施設利用率（%）	1.0	1.0	1.0	1開館日当たりのコスト（円）	43,067	43,692	44,724
1日当たり利用者（人）	5	5	4	1定員当たりのコスト（円）	―	―	―
図書貸出率（%）	―	0	0	1貸出冊当たりのコスト（円）	―	―	16,056,000
入居率（%）	―	―	―	1戸当たりのコスト（円）	―	―	―

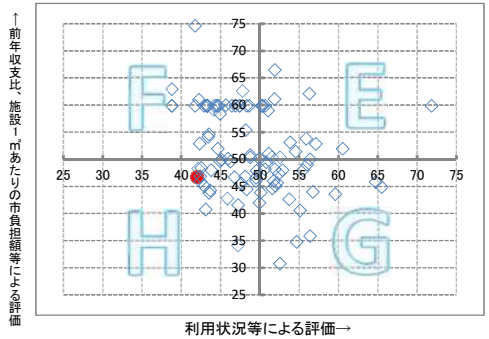
備考

※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	元々は3つの施設に分かれていたこともあり、場所によっては経年劣化による施設設備の損傷・故障等が発生している。浄化槽（2基）のうち、特にふれあいセンター浄化槽は設置して40年（熊愛館は30年）を経過しているが、水槽破損による漏水がここ数年間で2度発生しており（2018年、2022年）、近いうちに再び発生する恐れがある。また2基とも単独浄化槽のため、合併処理浄化槽に更新することで環境への配慮を図る必要性がある。
対応策	浄化槽更新工事については令和8年度公共建築課概算見積を提出済であり、予算要求に向け公共建築課と協議・調整を進めていく。他の箇所については12条点検及び施設パトロールの結果を踏まえ、計画的に修繕を行っていくとともに臨時的な修繕にも対応していく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	―	―
	民間移管	―	―
	管理主体変更	―	―
	非保有	―	―
	統廃合	―	―
	複合化	○	―
	広域化	―	―

民活導入	地域性等を考慮し、現行通りの管理、運営を行っていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-064	施設コード	04525
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	上阿多古ふれあいセンター		
所在(町名・番地)	天竜区西藤平1555		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体・各種団体・地域住民		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

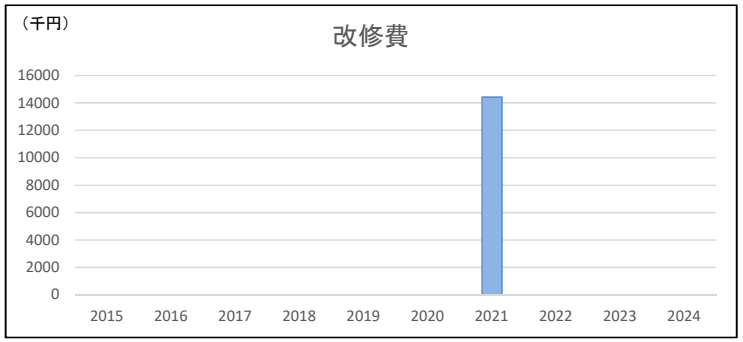
土地情報	土地面積	4,228.25 ㎡	建物情報	総延床面積	1,682.09 ㎡
	うち所有面積	4,228.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.25 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	学校用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.41
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1980/3/15
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	45
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	214	152	137
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	28	25	12
	収入計(A)	242	177	149
支出(千円)	人件費	13,400	14,200	14,200
	物件費(委託料)	1,115	994	1,018
	維持補修費(修繕費)	355	1,025	1,686
	物件費(光熱水費)	749	622	716
	物件費(借地料)	1	1	1
	支出計(B)	15,620	16,842	17,621
行政コスト(B－A)		15,378	16,665	17,472
収支前年比		92.28	95.38	107.01
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,128	3,128	3,128

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	23,647	85,869	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	体育館外壁・屋根改修工事	14,428			
	2012	付設体育館耐震補強工事	42,653			
	2006	耐震補強工事(建築工事)	78,015			
	2006	耐震補強工事(機械設備工事)	18,376			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	05-043	上阿多古運動場器具庫	小規模等	0.0
	14-109	天竜第10分団西藤平	コミュニティ	0.2
	22-008	あたご診療所	生活	0.2
	08-059	上阿多古幼稚園	生活	0.2
	15-056	上阿多古小学校	生活	0.2
	02-010	あたご診療所医師住宅	地域	0.3
	14-111	天竜第10分団東藤平	コミュニティ	0.7
	25-033	旧西藤平簡易水道	―	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-064	施設コード	04525	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	上阿多古ふれあいセンター			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的(再掲)

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務、自主事業(講座の企画、開催)住民票等発行・届出業務、中山間地域の振興
主な利用者	地域活動団体・各種団体・地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	地域の高齢化に伴い、身近な施設としてニーズが増す
特記事項	生涯学習や地域交流、地区防災の拠点として不可欠な施設

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ 上阿多古ふれあいセンターまつり	2024	125	?	220
		2023	125	—	260
		2022	—	—	—
事業②	ふれあいセンター自主事業講座 子ども講座(3講座)アクティブシニア講座(2講座)地域文化セミナー(8講座)	2024	165	142	102
		2023	173	234	130
		2022	203	247	210
事業③	かみあたご☆ふれあい作品展(終了) ふれあいセンターまつりの代替(センター自主事業)として開催していたが、令和5年度はセンターまつりを開催したため実施せず。	2024	?	?	?
		2023	—	—	—
		2022	—	—	200
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

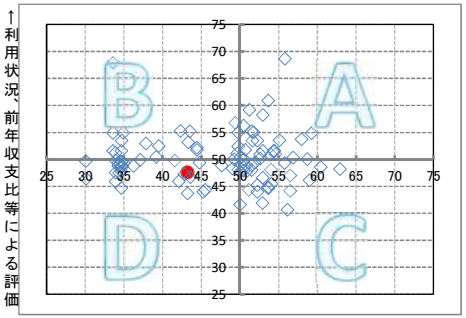
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	69,000	841	788	図書貸出冊数/年	—	24	11
利用可能時間数(分)/年※	2,418,750	41,925	42,003	蔵書数	—	498	499
施設利用者数/年	5,122	4,582	4,842	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

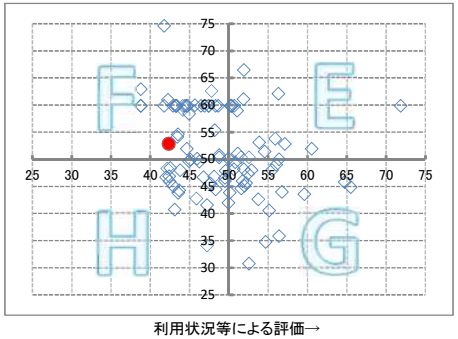
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	9,142	9,907	10,387	1人当たりのコスト(円)	3,002	3,637	3,608
施設利用率(%)	2.9	2.0	1.9	1開館日当たりのコスト(円)	42,836	46,292	48,669
1日当たり利用者(人)	14	13	13	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	5	2	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	694,375	1,588,364
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設利用者から附設体育館の老朽化に関する要望が多い。また、施設のLED照明器具の導入が進む中、附設体育館は水銀灯を使用している。体育館の大規模改修工事の際にLED化工事を計画していたが、当初最短で令和8年度の大規模改修工事のはずが、すでに1年以上計画が遅れている。
対応策	大規模改修工事に影響のない範囲の修繕工事を実施していく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	地域性等を考慮し、現行通りの管理、運営を行っていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-065	施設コード	04526
利用用途別分類（施設分類）	集会施設		
施設名	下阿多古ふれあいセンター		
所在（町名・番地）	天竜区上野172-3		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・まちづくり推進課		
設置根拠（法）			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体10団体、自治会、下阿多古地区シニアクラブ、下阿多古小学校児童等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

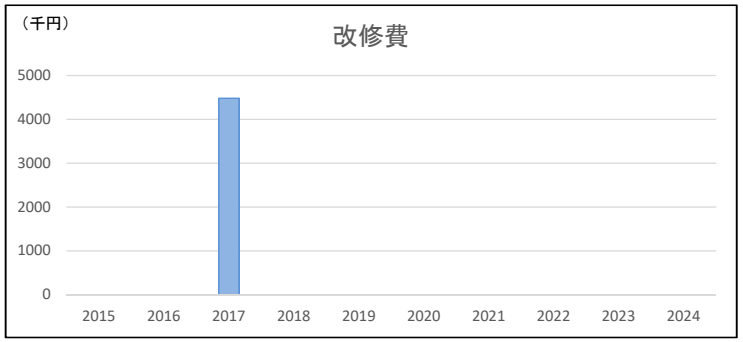
土地情報	土地面積	1,474.35 ㎡	建物情報	総延床面積	764.87 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	1,474.35 ㎡		地上階数（主要建物）	2
	代表地目（現況地目）			耐震性能（Is値）（主要建物）	1.20
用途地域		都市計画区域外		耐震工事（主要建物）	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日（主要建物）	1976/12/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数（主要建物）	48
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				

	項目	2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	211	199	161
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	14	16	21
	収入計（A）	225	215	182
支出（千円）	人件費	14,200	14,200	14,200
	物件費（委託料）	712	647	646
	維持補修費（修繕費）	237	68	565
	物件費（光熱水費）	1,001	903	938
	物件費（借地料）	415	415	415
	支出計（B）	16,565	16,233	16,764
行政コスト（B－A）		16,340	16,018	16,582
収支前年比		102.01	96.60	94.65
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		1,847	1,847	3,256

BS情報	有形固定資産（千円）		
	土地	建物	その他
	0	26,477	0

区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴	年度	内容	金額（千円）	年度	内容	金額（千円）
	2017	屋根防水工事	4,482			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離（km）
同分類				
その他の分類	14-105	天竜第8分団上野	コミュニティ	0.3
	25-045	旧両島簡易水道	―	0.4
	16-008	ほっとエリア阿多古活動拠点施設	市域	0.5
	08-060	下阿多古幼稚園	生活	0.9
	15-057	下阿多古小学校	生活	0.9
	14-106	天竜第8分団両島	コミュニティ	1.0
	26-029	両島農業集落排水処理施設	―	1.1
	14-108	天竜第8分団米沢	コミュニティ	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-065	施設コード	04526	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	下阿多古ふれあいセンター			所管課	天竜区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸し館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・中山間地域の振興
主な利用者	地域活動団体10団体、自治会、下阿多古地区シニアクラブ、下阿多古小学校児童等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者はあり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢者層の人口増加に伴い、身近にある施設としてニーズが増す。
特記事項	地域交流・生涯学習の拠点として、必要不可欠な施設

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域ふれあいフェスタ（ふれあいセンターまつり）：開催日数1日（作品展示3日間）、25団体参加（作品展示、芸能発表、模擬店を通じて地域住民の交流を図る。）	2024	166	300	300
		2023	166	280	280
		2022	—	—	—
事業②	子ども講座：3講座、延べ3日開催（阿多古川の水生生物調査、グラスアート、チョコマフィン作り教室）	2024	28	43	41
		2023	34	41	27
		2022	24	39	34
事業③	アクティブ・シニア講座：5講座、28回開催（レクダンス、交通安全教室、健康講座、切り絵教室、ボッチャ）	2024	27	1,056	404
		2023	25	456	238
		2022	25	470	240
事業④	地域文化セミナー：3講座、延べ6日開催（寝ころビクス講座、ノルディックウォーク講座、寄せ植え教室）	2024	42	115	80
		2023	28	50	33
		2022	14	15	8

利用状況

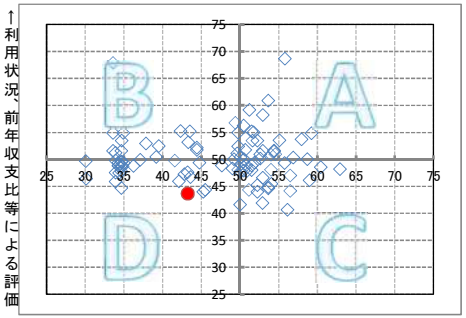
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	60,540	1,195	882	図書貸出冊数/年	—	3	28
利用可能時間数（分）/年※	1,884,750	32,396	32,669	蔵書数	—	645	645
施設利用者数/年	6,051	5,722	4,684	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

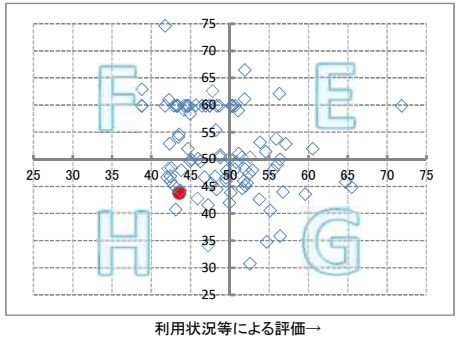
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	21,363	20,942	21,680	1人当たりのコスト（円）	2,700	2,799	3,540
施設利用率（%）	3.2	3.7	2.7	1開館日当たりのコスト（円）	45,515	44,494	46,189
1日当たり利用者（人）	17	16	13	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	0	4	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	5,339,333	592,214
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	・建物は築47年を経過しており、老朽化により床や建具に損傷が見られるほか、外壁塗装も修繕が必要な時期にきている。 ・ユニバーサルデザイン化についても十分な対応ができていない。
対応策	施設の長寿命化のための大規模改修事業が公共建築課により計画されており、施設の補修に併せてユニバーサルデザイン化も図っていく。（R5設計、R9施工予定）

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	地域性等を考慮し、現行通りの管理、運営を行っていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-066	施設コード	04531
利用用途別分類（施設分類）	集会施設		
施設名	浦川ふれあいセンター		
所在（町名・番地）	天竜区佐久間町浦川2794-1		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・佐久間支所		
設置根拠（法）			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	「市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的に設置する。」		
主な利用者	地域活動団体（21団体）、自治会、ボランティア団体等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	3,896.00 ㎡	建物情報	総延床面積	655.32 ㎡
	うち所有面積	3,896.00 ㎡		構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数（主要建物）	4
	代表地目（現況地目）	学校用地		耐震性能（Is値）（主要建物）	0.82
用途地域		都市計画区域外		耐震工事（主要建物）	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日（主要建物）	1971/3/5
	都市機能誘導区域	－		経過年数（主要建物）	54
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	5m～10m		多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所	○		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	149	143	140
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	16	33	12
	収入計（A）	165	176	152
支出（千円）	人件費	14,200	14,200	14,200
	物件費（委託料）	1,403	1,299	1,314
	維持補修費（修繕費）	69	172	298
	物件費（光熱水費）	924	880	945
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	16,596	16,551	16,757
行政コスト（B－A）		16,431	16,375	16,605
収支前年比		100.34	98.61	102.01
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		9	9	9

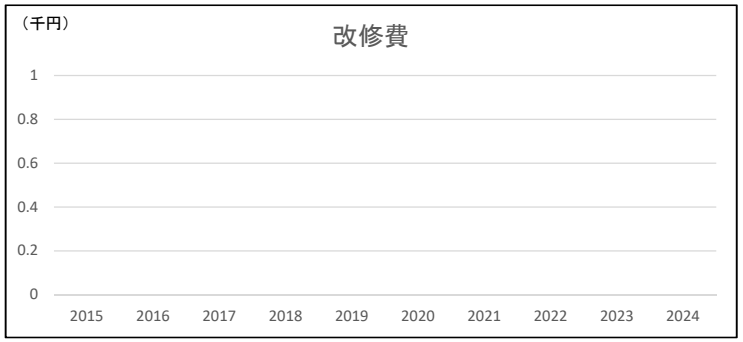
BS情報

有形固定資産（千円）		
土地	建物	その他
11,638	174	0

区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額（千円）	年度	内容	金額（千円）



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離（km）
同分類				
その他の分類	13-069	浦川団地	地域	0.1
	26-027	上市場農業集落排水処理施設	―	0.4
	14-122	佐久間第1分団柏古瀬	コミュニティ	0.5
	05-035	佐久間瞑想館	生活	0.6
	22-009	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所	生活	0.6
	26-023	浦川浄化センター	―	0.7
	25-018	旧浦川簡易水道	―	1.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-066	施設コード	04531	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	浦川ふれあいセンター			所管課	天竜区・佐久間支所
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

「市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的に設置する。」

主な業務内容	貸館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・中山間地域の振興
主な利用者	地域活動団体（21団体）、自治会、ボランティア団体等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	地域の高齢化が進んでおり利用者の減少は予想されるが、ニーズはある。
特記事項	地域コミュニティの維持及び生涯学習の拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	カルチャー教室（地域文化セミナー） 羊毛フェルト講座（1回）、ハンドクリーム手作り体験講座（1回）	2024	—	30	20
		2023	—	130	108
		2022	—	224	239
事業②	子ども講座 料理教室（1回）、けん玉教室（1回）、ボードゲームで遊ぼう！（1回）	2024	—	33	21
		2023	—	33	21
		2022	—	32	23
事業③	アクティブ・シニア講座 スマホ相談会（4回）	2024	—	40	22
		2023	—	44	31
		2022	—	44	64
事業④	地域ふれあいフェスタ、浜松市と大学連携事業 作品展（1回・5日間）、芸能発表会（1回・1日）	2024	—	11	100
		2023	—	22	125
		2022	—	72	286

利用状況

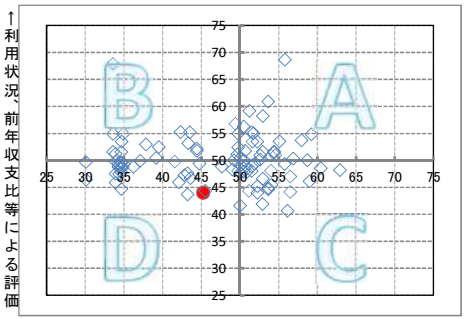
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	76,140	1,255	1,304	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,346,250	22,938	22,948	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	5,613	5,571	6,014	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

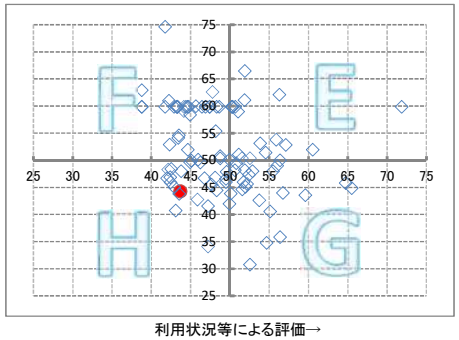
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	25,073	24,988	25,339	1人当たりのコスト（円）	2,927	2,939	2,761
施設利用率（%）	5.7	5.5	5.7	1開館日当たりのコスト（円）	45,769	45,613	46,253
1日当たり利用者（人）	16	16	17	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成23年度に元浦川中学校校舎の一階部分を全面改築している。 経年劣化による不具合の発生はあるが、その都度軽微な修繕しており、機能的な問題はない。
対応策	施設の現状を維持できるよう、定期的な点検、修繕を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	地域性等を考慮し、現行どおりの管理、運営を行っていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-067	施設コード	04529
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	城西ふれあいセンター		
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町奥領家1528-4		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・佐久間支所		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	生涯学習の推進及び中山間地域の振興を図ることを目的として設置する。		
主な利用者	地域活動団体(13団体)、自治会、ボランティア団体等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	999.60 ㎡	建物情報	総延床面積	1,272.13 ㎡
	うち所有面積	355.75 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	643.85 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1990/9/17
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	34
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所	○		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	95	97	101
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	10	8
	収入計(A)	100	107	109
支出(千円)	人件費	13,400	13,400	13,400
	物件費(委託料)	1,723	1,431	1,362
	維持補修費(修繕費)	661	327	293
	物件費(光熱水費)	965	1,074	1,327
	物件費(借地料)	125	125	125
	支出計(B)	16,874	16,357	16,507
行政コスト(B－A)		16,774	16,250	16,398
収支前年比		103.22	99.10	95.44
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,522	5,522	5,522

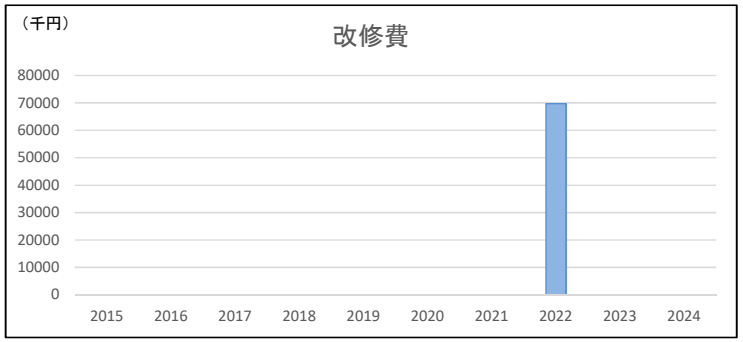
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
1,965	88,358	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	空調設備改修工事	36,775			
2022	外壁改修	28,555			
2022	屋根防水工事	4,347			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	13-077	芋堀団地	地域	0.1
	14-128	佐久間第2分団松島	コミュニティ	0.3
	25-030	旧城西簡易水道	—	0.6
	04-042	高根城復元施設	文化財	1.2
	15-133	水窪中学校	生活	1.7
	05-032	水窪総合体育館	地域	1.7
	26-025	城西浄化センター	—	1.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-067	施設コード	04529	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	城西ふれあいセンター			所管課	天竜区・佐久間支所
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
生涯学習の推進及び中山間地域の振興を図ることを目的として設置する。

主な業務内容	貸館業務、自主事業（講座等の企画・開催）、中山間地域の振興
主な利用者	地域活動団体（13団体）、自治会、ボランティア団体等

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	高齢者の増加に伴い地域市民のニーズは変化する可能性がある。
特記事項	生涯学習の拠点として必要不可欠な施設。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	子供講座　佐久間小学校の児童を対象に実施。講師は地域のシニアクラブ会員等。地域住民と関わることで世代間の交流を促進する。	2024	—	13	13
		2023	—	17	17
		2022	—	16	16
事業②	アクティブシニア講座・地域文化セミナー　スマホ相談会（4回）、三遠南信自動車道青崩峠道路トンネル見学会（1回）、日余城址ウォーキング（1回）、パンづくり講座（3回）、焼き菓子づくり講座（1回）、パッチワーク教室（3回）、小川城址ウォーキング（1回）、	2024	—	112	91
		2023	—	121	106
		2022	—	106	155
事業③	女性学級　開催日数8日、地域住民を対象に手芸講座を開催。募集人数＝10名程度　城西ふれあいセンターまつり 地域活動団体及び地域住民による文化展・芸能発表会,ファミリーコンサート、女性学級作品展	2024	—	120	396
		2023	—	104	243
		2022	—	119	132
事業④	地域づくり講座　講座そば打ち講座（2回）	2024	—	11	19
		2023	—	68	62
		2022	—	63	80

利用状況

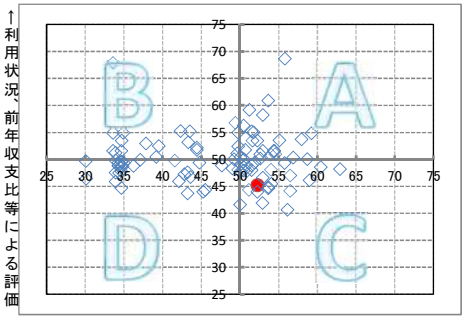
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	36,240	555	448	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,077,000	18,612	18,668	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	3,277	2,949	2,812	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

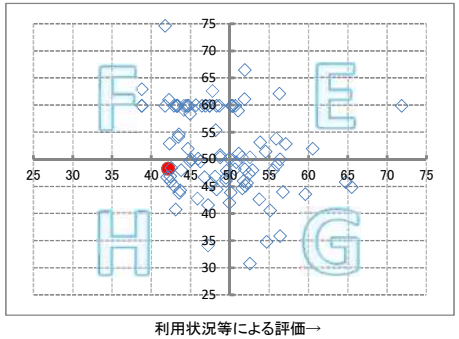
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	13,186	12,774	12,890	1人当たりのコスト（円）	5,119	5,510	5,831
施設利用率（%）	3.4	3.0	2.4	1開館日当たりのコスト（円）	46,724	45,139	45,677
1日当たり利用者（人）	9	8	8	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	施設は34年経過し、施設設備の老朽化が進んでいる。経年劣化による修繕箇所の発生が考えられる。
対応策	施設設備の不具合の多くを随時修理等により対応している状況である。建築基準法による定期点検等の他、自主点検を頻繁に行い、故障前に対応策を施すことで健全な施設管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	地域性等を考慮し、現行どおりの管理、運営を行っていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-068	施設コード	04530
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	山香ふれあいセンター		
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町大井2415-1		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部市民協働・地域政策課		
所管課	天竜区・佐久間支所		
設置根拠(法)			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例		
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する		
主な利用者	地域活動団体(5団体)　自治会　ボランティア団体等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:30～21:30		

土地情報	土地面積	4,314.50 ㎡	建物情報	総延床面積	672.94 ㎡
	うち所有面積	4,285.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	29.50 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2002/9/20
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	22
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	○
				車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	○
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所	○		ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

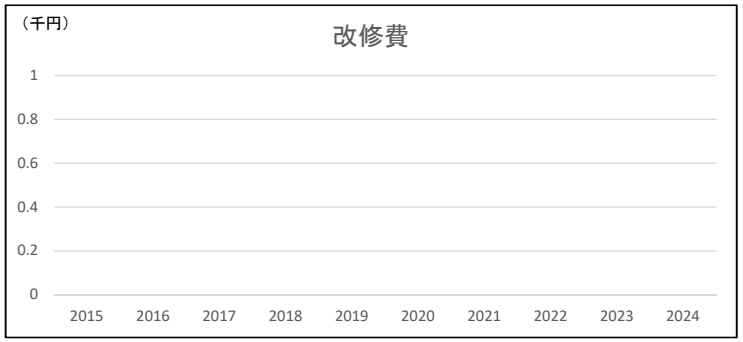
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	114	103	88
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	8	7	11
	収入計(A)	122	110	99
支出(千円)	人件費	13,400	13,400	14,200
	物件費(委託料)	2,450	2,097	2,162
	維持補修費(修繕費)	552	2,353	457
	物件費(光熱水費)	1,331	1,259	1,522
	物件費(借地料)	4	4	4
	支出計(B)	17,737	19,113	18,345
行政コスト(B－A)		17,615	19,003	18,246
収支前年比		92.70	104.15	95.61
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,973	4,973	4,973

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	11,039	74,773	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	13-073	山香団地	地域	0.0
	22-011	浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所	生活	0.1
	14-127	佐久間第2分団舟戸	コミュニティ	0.3

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-068	施設コード	04530	主管課	市民部市民協働・地域政策課
施設名	山香ふれあいセンター			所管課	天竜区・佐久間支所
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	市民が地域やコミュニティの一員として活躍できる社会の実現・生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図ることを目的として設置する

主な業務内容	貸館業務・自主事業（講座等の企画・開催）・中山間地域の振興
主な利用者	地域活動団体（5団体）　自治会　ボランティア団体等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	利用者の高齢化が進んでおり、ニーズ的には減少する可能性がある。
特記事項	地域コミュニティの維持及び生涯学習の拠点として必要不可欠な施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	ふれあい交流事業（子ども講座）：1回開催 地区のシニアクラブ会員を講師に、市立佐久間小学校全児童・生徒を対象に蕎麦打ち体験を実施し、世代間の交流を図る。	2024	63	50	50
		2023	62	51	51
		2022	62	50	50
事業②	地域文化セミナー（5回） パン作り講座（2回）　万華鏡づくり（1回）　脳トレーニング講座（1回） モロッカンプレートづくり（1回）	2024	63	55	44
		2023	50	65	36
		2022	40	80	63
事業③	山香ふれあいセンターまつり(文化展の実施)：1回4日間開催	2024	—	—	43
		2023	—	—	178
		2022	—	—	331
事業④	アクティブシニア講座（4回） スマホ相談会（4回）	2024	—	40	25
		2023	—	19	19
		2022	—	21	21

利用状況

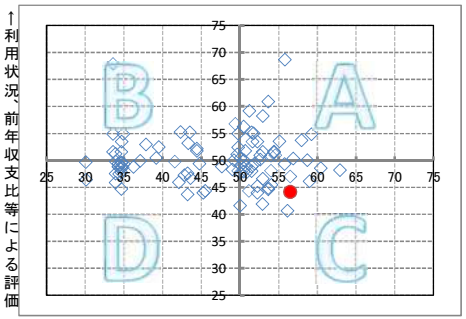
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	91,740	806	714	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,615,500	28,080	27,758	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	2,748	4,895	4,098	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

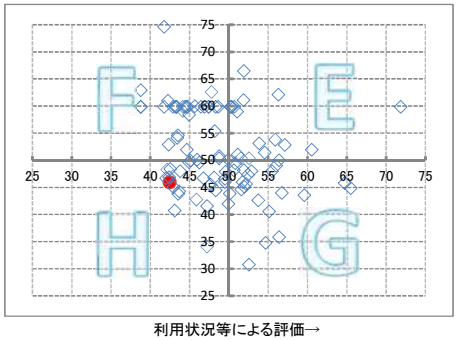
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	26,176	28,239	27,114	1人当たりのコスト（円）	6,410	3,882	4,452
施設利用率（%）	5.7	2.9	2.6	1開館日当たりのコスト（円）	49,067	52,933	50,825
1日当たり利用者（人）	8	14	11	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成14年度新設から23年経過し、施設の老朽化が進んでいる。特に経年劣化による空調設備等に不具合が出ており、その都度修繕を行っているが、今後、多くの修繕箇所の発生が考えられる。
対応策	施設の現状を維持できるよう、定期的な点検、修繕を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	地域性等を考慮し、現行どおりの管理、運営を行っていく。
個別方針	住民に最も身近な行政施設であり、地域づくりにおいて地域活動の拠点として重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-069	施設コード	00777
利用用途別分類（施設分類）	集会施設		
施設名	江東会館		
所在（町名・番地）	中央区富吉町3-3		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	健康福祉部福祉総務課		
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課		
設置根拠（法）	—		
条例	浜松市福祉館条例		
設置目的	近隣住民の福祉の向上、交流の拠点となるコミュニティーセンターとして、地域住民のニーズに応えるべく、各種事業の開催や地域に開かれた施設として運営し、自ら学ぶ意欲に満ちた心豊かで心身共に健やかな人間育成に寄与する。		
主な利用者	近隣住民・各種講座利用者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	1,044.01 ㎡	建物情報	総延床面積	504.25 ㎡
	うち所有面積	1,044.01 ㎡		構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数（主要建物）	2
	代表地目（現況地目）	官公庁用地		耐震性能（Is値）（主要建物）	0.91
用途地域		第一種住居地域		耐震工事（主要建物）	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日（主要建物）	1980/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数（主要建物）	45
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	5m～10m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

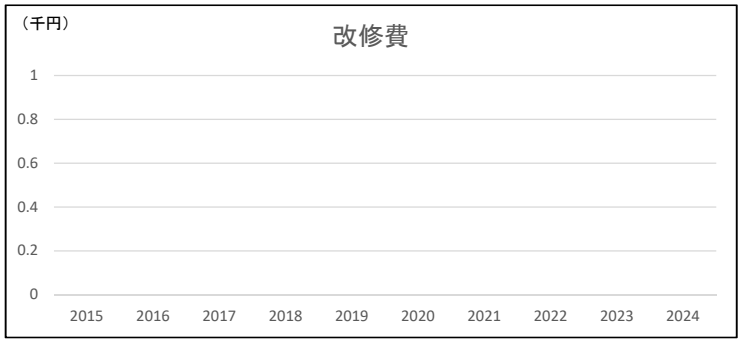
—

	項目	2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	157	124	131
	国県支出金	4,843	4,843	4,843
	その他収入	9	9	9
	収入計（A）	5,009	4,976	4,983
支出（千円）	人件費	9,200	10,000	10,000
	物件費（委託料）	365	322	334
	維持補修費（修繕費）	128	321	417
	物件費（光熱水費）	726	668	746
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	10,419	11,311	11,497
行政コスト（B－A）		5,410	6,335	6,514
収支前年比		85.40	97.25	92.45
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		2,628	2,628	2,628

BS情報	有形固定資産（千円）		
	土地	建物	その他
	81,943	9,883	0

区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額（千円）	年度	内容	金額（千円）



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離（km）
同分類	03-024	東部協働センター	生活	0.6
	03-033	蒲協働センター	生活	0.8
	03-004	勤労青少年ホーム（アイミティ浜松）	市域	1.1
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン（大ホール・中ホール・コングレスセンター）	広域	1.7
	03-002	はまこら（市民協働センター）	市域	1.8
	03-009	文化コミュニティセンター（クリエート浜松）	地域	1.8
その他の分類	13-001	富吉団地改良住宅	地域	0.0
	14-004	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域	0.6
	14-042	浜松第14分団	コミュニティ	0.7
	07-005	さとう第2放課後児童会	生活	0.8
	06-006	東図書館	地域	0.8
	07-004	さとう放課後児童会	生活	0.8
	15-007	佐藤小学校	生活	0.8
	07-003	若竹第2放課後児童会	生活	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-069	施設コード	00777	主管課	健康福祉部福祉総務課
施設名	江東会館			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進

設置の妥当性

設置目的（再掲）

近隣住民の福祉の向上、交流の拠点となるコミュニティーセンターとして、地域住民のニーズに応えるべく、各種事業の開催や地域に開かれた施設として運営し、自ら学ぶ意欲に満ちた心豊かで心身共に健やかな人間育成に寄与する。

主な業務内容	相談業務・貸館業務・各種講習会・啓発広報
主な利用者	近隣住民・各種講座利用者

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者がある
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も地域コミュニティの場として一定のニーズはあると考えられる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	各種事業（無料）115回・延1，162人、各種事業（有料）459回・延2，072人＜事業②～④分含む＞	2024	—	—	3,234
		2023	—	—	2,967
		2022	—	—	2,829
事業②	絵手紙講習会、茶道講習会、簡単エクササイズ講習会、生け花講習会、姿勢改善ヨガ講習会、骨盤底筋エクササイズ講習会、カラオケ講習会、成人講座、地域住民交流研修会	2024	609	—	864
		2023	623	—	852
		2022	609	—	811
事業③	教育相談・生活相談・健康相談・育児相談・その他相談	2024	—	—	51
		2023	—	—	58
		2022	—	—	33
事業④	0	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

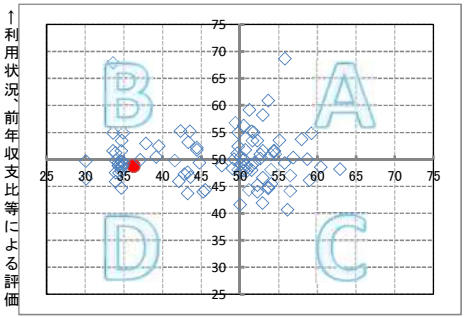
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	74,940	67,080	66,900	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,130,325	1,157,400	1,155,000	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	3,439	3,121	2,966	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	305	309	308	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

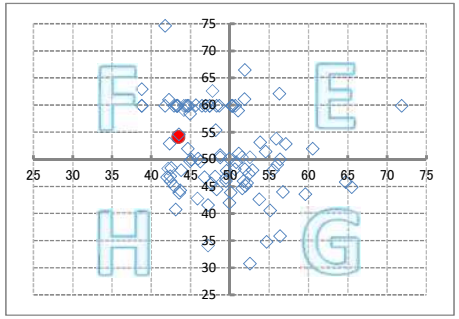
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	10,729	12,563	12,918	1人当たりのコスト（円）	1,573	2,030	2,196
施設利用率（%）	6.6	5.8	5.8	1開館日当たりのコスト（円）	17,738	20,502	21,149
1日当たり利用者（人）	11	10	10	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	昭和40年に開館（平成4年に増築）以来50年以上が経過し、施設や設備の老朽化が目立つ。
対応策	施設の老朽化のため、修繕を必要とする部分が増えてきている。利用者は高齢者が多いため、利用者に配慮した改修が必要。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-070	施設コード	02433
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	富塚西会館		
所在(町名・番地)	中央区富塚町2114-24		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報	土地面積	1,094.34 ㎡	建物情報	総延床面積	511.43 ㎡
	うち所有面積	1,094.34 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)	公園		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第一種低層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1999/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	26
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	0.5m～1m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

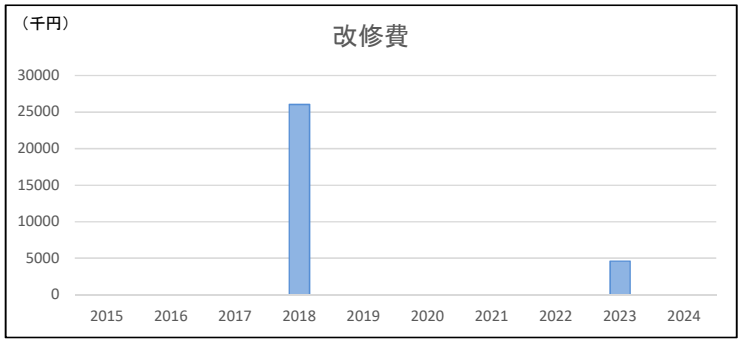
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	3	0
	収入計(A)	0	3	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	−3	0
収支前年比		0.00	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,870	3,870	3,870

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	40,244	75,299	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	富塚西会館空調設備工事	4,600			
2018	富塚西会館改修工事	26,054			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-025	富塚協働センター	生活	0.7
	03-071	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区	コミュニティ	1.2
	03-075	文丘集会所	コミュニティ	1.7
	03-074	城北会館	コミュニティ	1.8
	03-073	和合会館	コミュニティ	1.8
	03-089	西山会館	コミュニティ	1.8
	03-072	馬生会館	コミュニティ	2.0
その他の分類	07-007	こりす・こりす第2放課後児童会	生活	0.4
	15-048	富塚西小学校	生活	0.5
	15-011	富塚小学校	生活	0.7
	07-008	とみつか放課後児童会	生活	0.7
	14-006	中消防署富塚出張所・浜松第8分団	地域	0.7
	15-123	富塚中学校	生活	0.7
	22-001	浜松医療センター	広域	1.1
	16-001	看護専門学校	市域	1.3

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-070	施設コード	02433	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	富塚西会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

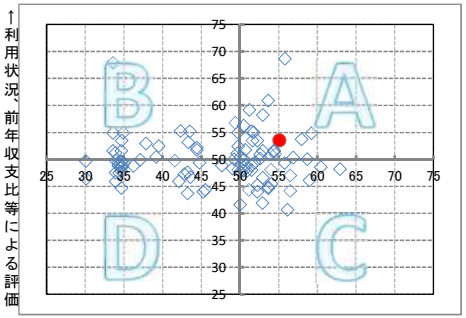
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,502	1,678	1,364	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	5,385	5,400	5,385	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	17,441	17,811	14,723	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

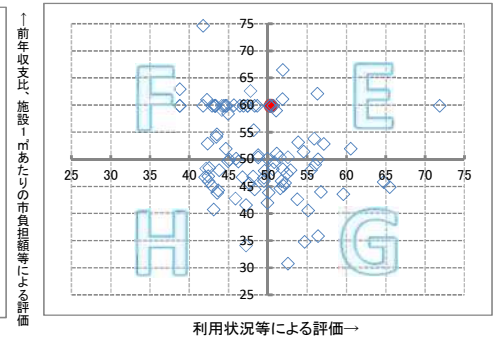
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	-6	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	27.9	31.1	25.3	1開館日当たりのコスト（円）	0	-8	0
1日当たり利用者（人）	49	49	41	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から25年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-071	施設コード	01952
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区		
所在(町名・番地)	中央区富塚町3983-5		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
主管課	都市整備部緑政課		
所管課	都市整備部緑政課		
設置根拠(法)			
条例			
設置目的	本施設は、富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区の自然環境保全活動の拠点施設としての活用を望む市民から寄附を受けた。寄附の趣旨に基づき自然環境保全や自然観察の活動拠点として活用する。		
主な利用者	保全活動を行うボランティア団体など		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	116.26 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1994/6/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	30
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

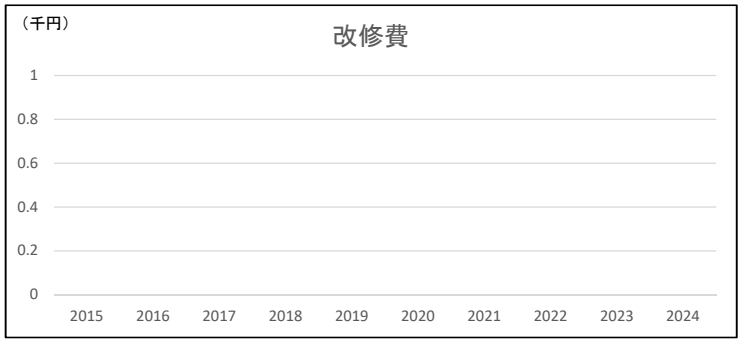
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	70	71	72
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	70	71	72
行政コスト(B－A)		70	71	72
収支前年比		98.59	98.61	101.41
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		754	754	754

BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
0	3,222	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-073	和合会館	コミュニティ	1.1
	03-070	富塚西会館	コミュニティ	1.2
	03-089	西山会館	コミュニティ	1.3
	03-025	富塚協働センター	生活	1.4
	03-072	馬生会館	コミュニティ	1.5
	03-026	高台協働センター	生活	1.9
その他の分類	12-002	公営競技場	広域	0.6
	15-048	富塚西小学校	生活	0.8
	07-007	こりす・こりす第2放課後児童会	生活	0.9
	13-005	和合(C1)団地	地域	1.1
	13-023	西山団地	地域	1.1
	08-006	権現谷保育園	生活	1.1
	15-011	富塚小学校	生活	1.2
	07-008	とみつか放課後児童会	生活	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-071	施設コード	01952	主管課	都市整備部緑政課
施設名	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区			所管課	都市整備部緑政課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	緑化推進・緑地保全

設置の妥当性

設置目的（再掲）

本施設は、富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区の自然環境保全活動の拠点施設としての活用を望む市民から寄附を受けた。寄附の趣旨に基づき自然環境保全や自然観察の活動拠点として活用する。

主な業務内容	市民協働による保全活動及び自然観察活動の拠点
主な利用者	保全活動を行うボランティア団体など

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	年間を通じて多くの利用者があり、利用の落ち込みはない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	自然環境保全への関心は高まる。
特記事項	特になし

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	地域の自然を守るボランティア団体が主催する保全活動や観察会のために利用されている。	2024	0	0	0
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

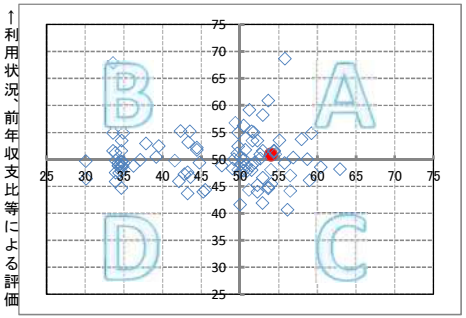
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	1,192	998	1,204	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

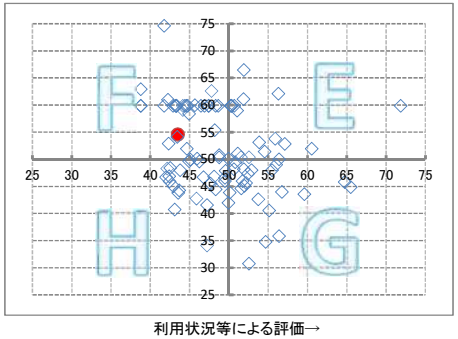
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	602	611	619	1人当たりのコスト（円）	59	71	60
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	電気設備等、不具合が生じた際に都度、修繕を行っている。古い施設であるため、今後、建物や設備等において大規模な修繕や設備の更新が必要になる可能性がある。
対応策	計画的な修繕を実行していくことで建物の長寿命化を図る。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入	椎ノ木谷特別緑地保全地区内の保全活動を行っている「椎ノ木谷保全の会」との市民協働による管理運営が行われている。
個別方針	椎ノ木谷特別緑地保全地区の保全活動（市民団体によるボランティア）の拠点として、当面適切な維持管理に努める。更新時には、保全活動等の状況を踏まえ、特別緑地保全地区として必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-072	施設コード	02220
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	馬生会館		
所在(町名・番地)	中央区和合町88-4		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	557.25 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	1.42
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1979/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	46
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

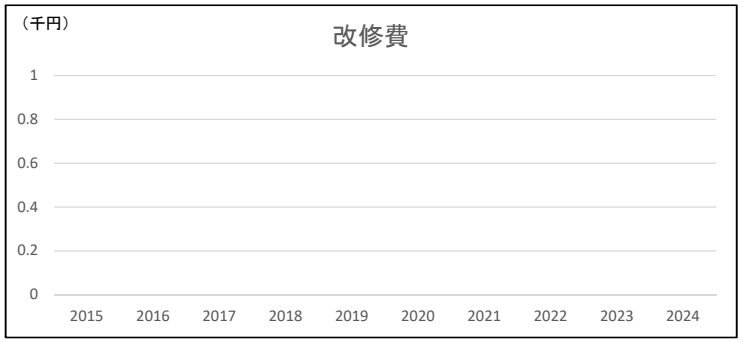
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	3	0
	収入計(A)	0	3	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	−3	0
収支前年比		0.00	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,465	3,224	3,224

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-026	高台協働センター	生活	0.4
	03-073	和合会館	コミュニティ	0.5
	03-008	和地山公園集会所	地域	0.7
	03-075	文丘集会所	コミュニティ	1.2
	03-076	和泉会館	コミュニティ	1.3
	03-083	幸町会館	コミュニティ	1.3
	03-074	城北会館	コミュニティ	1.3
	03-011	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)	地域	1.4
その他の分類	13-004	和合(馬生)団地	地域	0.5
	22-002	浜松市リハビリテーション病院	広域	0.5
	06-002	城北図書館	市域	0.6
	13-005	和合(C1)団地	地域	0.7
	08-006	権現谷保育園	生活	0.7
	07-012	たかだい放課後児童会	生活	0.7
	15-041	泉小学校	生活	0.7
	13-017	住吉二丁目団地	地域	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-072	施設コード	02220	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	馬生会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

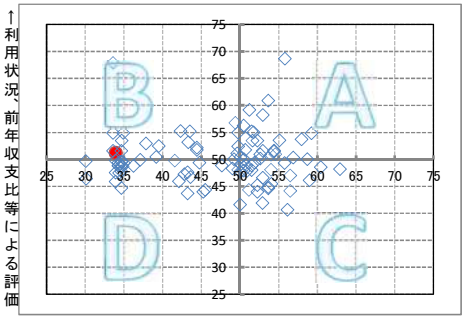
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	962	866	854	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,380	4,392	4,380	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	11,773	11,258	11,099	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	366	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

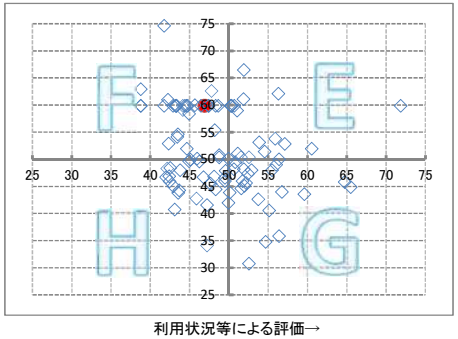
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	-5	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	22.0	19.7	19.5	1開館日当たりのコスト（円）	0	-8	0
1日当たり利用者（人）	32	31	30	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から45年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-073	施設コード	02854
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	和合会館		
所在(町名・番地)	中央区和合町220-702		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:00～21:00		

土地情報		建物情報	
土地面積	0.00 ㎡	総延床面積	122.84 ㎡
うち所有面積	0.00 ㎡	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	0.00 ㎡	地上階数(主要建物)	2
代表地目(現況地目)		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.02
用途地域	第一種低層住居専用地域	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設		建築年月日(主要建物)	1968/3/1
都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	57
居住誘導区域	－		

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	－
浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	－
洪水ハザードマップ※		エレベーター	－
南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	－
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	3	0
	収入計(A)	0	3	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	−3	0
収支前年比		0.00	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0

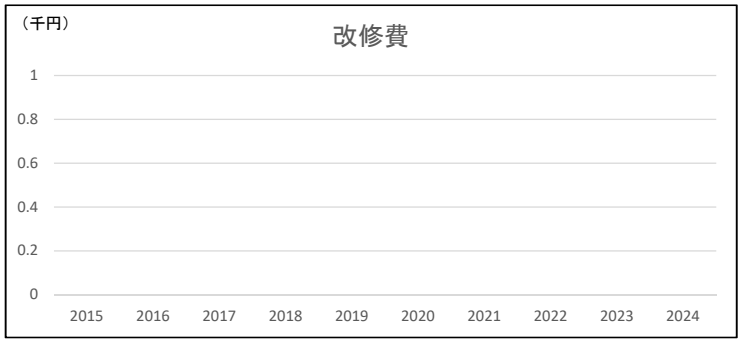
BS情報 有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
0	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-072	馬生会館	コミュニティ	0.5
	03-026	高台協働センター	生活	0.8
	03-008	和地山公園集会所	地域	1.1
	03-071	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区	コミュニティ	1.1
	03-076	和泉会館	コミュニティ	1.4
	03-025	富塚協働センター	生活	1.5
	03-075	文丘集会所	コミュニティ	1.5
	03-083	幸町会館	コミュニティ	1.5
その他の分類	13-005	和合(C1)団地	地域	0.2
	12-002	公営競技場	広域	0.6
	08-006	権現谷保育園	生活	0.6
	22-002	浜松市リハビリテーション病院	広域	0.8
	13-004	和合(馬生)団地	地域	0.8
	07-012	たかだい放課後児童会	生活	1.0
	15-041	泉小学校	生活	1.0
	06-002	城北図書館	市域	1.1

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-073	施設コード	02854	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	和合会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

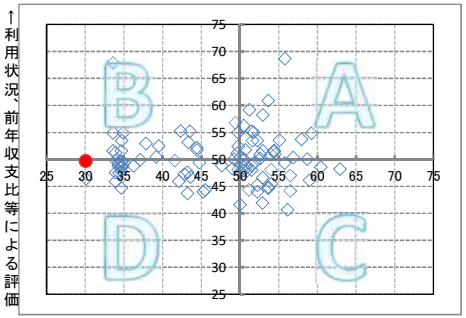
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	185	237	209	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,095	1,098	1,095	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	1,671	2,857	2,270	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

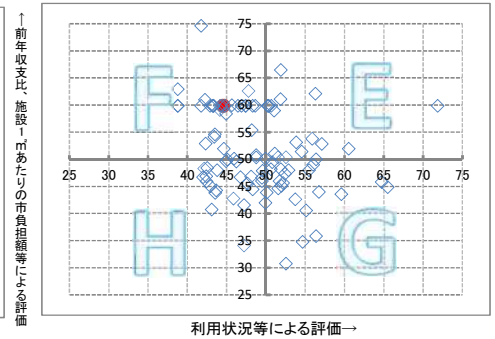
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	-24	0	1人当たりのコスト（円）	0	-1	0
施設利用率（%）	16.9	21.6	19.1	1開館日当たりのコスト（円）	0	-8	0
1日当たり利用者（人）	5	8	6	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から55年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-074	施設コード	01410
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	城北会館		
所在(町名・番地)	中央区文丘町1-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	健康福祉部福祉総務課		
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課		
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市福祉館条例		
設置目的	近隣住民の福祉の向上、交流の拠点となるコミュニティーセンターとして、地域住民のニーズに応えるべく、各種事業の開催や地域に開かれた施設として運営し、自ら学ぶ意欲に満ちた心豊かで心身共に健やかな人間育成に寄与する。		
主な利用者	近隣住民・各種講座利用者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	619.98 ㎡	建物情報	総延床面積	529.88 ㎡
	うち所有面積	619.98 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.17
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1978/12/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	46
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	－
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	－
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	－
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

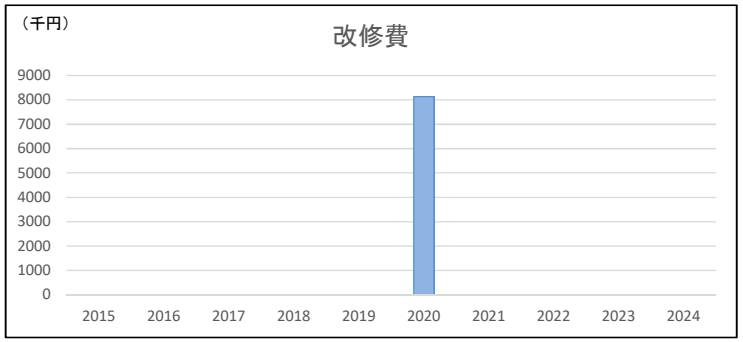
—

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	255	266	281
	国県支出金	4,843	4,843	4,843
	その他収入	2	2	18
	収入計(A)	5,100	5,111	5,142
支出(千円)	人件費	9,200	9,200	10,000
	物件費(委託料)	438	398	382
	維持補修費(修繕費)	328	401	153
	物件費(光熱水費)	805	737	790
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	10,771	10,736	11,325
行政コスト(B－A)		5,671	5,625	6,183
収支前年比		100.82	90.98	91.18
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,191	2,620	2,620

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	45,707	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	令和2年度　浜松市城北会館空調設備更新工事	8,129			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-075	文丘集会所	コミュニティ	0.1
	03-027	西部協働センター	生活	0.8
	03-008	和地山公園集会所	地域	0.8
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	1.0
	03-025	富塚協働センター	生活	1.0
	03-072	馬生会館	コミュニティ	1.3
	03-026	高台協働センター	生活	1.5
	03-073	和合会館	コミュニティ	1.6
その他の分類	08-009	西保育園	生活	0.1
	14-030	浜松第3分団	コミュニティ	0.4
	15-096	北部中学校	生活	0.5
	04-013	犀ヶ崖資料館	地域	0.5
	15-006	追分小学校	生活	0.5
	15-008	広沢小学校	生活	0.7
	07-009	ひろさわ放課後児童会	生活	0.7
	13-006	鹿谷(市立東)団地	地域	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-074	施設コード	01410	主管課	健康福祉部福祉総務課
施設名	城北会館			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進

設置の妥当性

設置目的（再掲）

近隣住民の福祉の向上、交流の拠点となるコミュニティーセンターとして、地域住民のニーズに応えるべく、各種事業の開催や地域に開かれた施設として運営し、自ら学ぶ意欲に満ちた心豊かで心身共に健やかな人間育成に寄与する。

主な業務内容	相談業務・貸館業務・各種講習会・啓発広報
主な利用者	近隣住民・各種講座利用者

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者がある
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も地域コミュニティの場として一定のニーズはあると考えられる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	各種事業（無料）218回・延2，052人、各種事業（有料）631回・延4，241人＜事業②～④分含む＞	2024	—	—	6,293
		2023	—	—	6,025
		2022	—	—	6,007
事業②	生花講習会、民謡講習会、七宝焼講習会、手芸・手編み講習会、ヨガ講習会、らくらく健康体操講習会、成人講座、地域住民交流研修会	2024	615	—	762
		2023	581	—	839
		2022	637	—	781
事業③	教育相談・生活相談・健康相談・育児相談・その他相談	2024	—	—	6
		2023	—	—	4
		2022	—	—	9
事業④	0	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

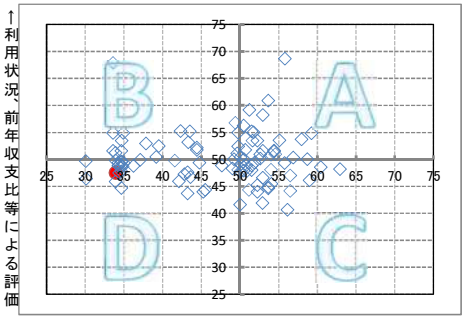
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	126,780	110,220	120,420	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,130,325	1,158,780	1,155,000	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	6,306	6,182	6,186	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	305	309	308	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

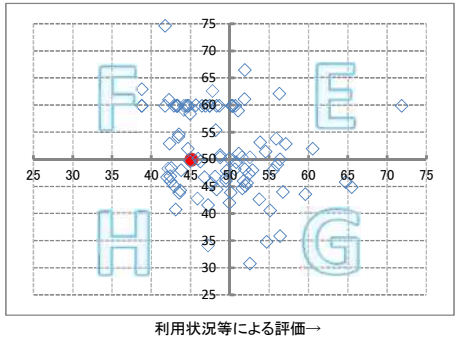
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	10,702	10,616	11,669	1人当たりのコスト（円）	899	910	1,000
施設利用率（%）	11.2	9.5	10.4	1開館日当たりのコスト（円）	18,593	18,204	20,075
1日当たり利用者（人）	21	20	20	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	昭和37年に開館（昭和53年に改築）以来50年以上が経過し、施設や設備の老朽化が目立つ。
対応策	施設の老朽化のため、修繕を必要とする部分が増えてきている。利用者は高齢者が多いため、利用者に配慮した改修が必要。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-075	施設コード	02485
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	文丘集会所		
所在(町名・番地)	中央区文丘町501-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	健康福祉部福祉総務課		
所管課	健康福祉部福祉総務課		
設置根拠(法)			
条例			
設置目的	地域活性化のための住民活動を支援する。		
主な利用者	布橋北自治会		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		

土地情報	土地面積	243.70 ㎡	建物情報	総延床面積	133.83 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	243.70 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	1.21
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1982/3/25
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	43
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

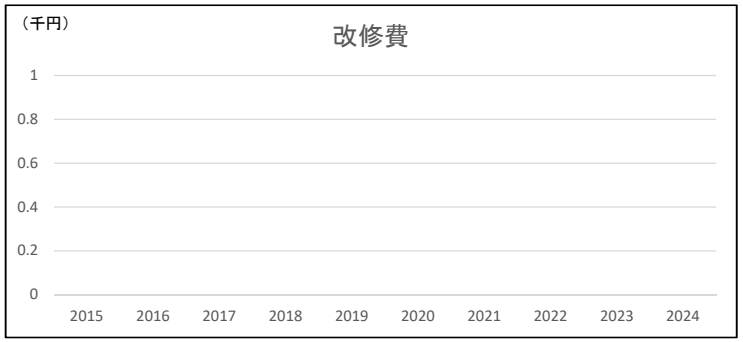
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		741	741	741

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	1,820	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		23,730	—	23,730
財源	国・県	14,470	—	14,470
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	9,260	—	9,260

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-074	城北会館	コミュニティ	0.1
	03-008	和地山公園集会所	地域	0.7
	03-027	西部協働センター	生活	0.9
	03-025	富塚協働センター	生活	1.0
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	1.1
	03-072	馬生会館	コミュニティ	1.2
	03-026	高台協働センター	生活	1.4
	03-073	和合会館	コミュニティ	1.5
その他の分類	08-009	西保育園	生活	0.2
	15-096	北部中学校	生活	0.4
	14-030	浜松第3分団	コミュニティ	0.5
	04-013	犀ヶ崖資料館	地域	0.6
	15-006	追分小学校	生活	0.6
	13-004	和合(馬生)団地	地域	0.7
	07-009	ひろさわ放課後児童会	生活	0.8
	15-008	広沢小学校	生活	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-075	施設コード	02485	主管課	健康福祉部福祉総務課
施設名	文丘集会所			所管課	健康福祉部福祉総務課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進

設置の妥当性

設置目的(再掲)
地域活性化のための住民活動を支援する。

主な業務内容	地域の集会、住民交流活動
主な利用者	布橋北自治会

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	設置当初から大きな変化はない
中長期(今後10年程度)のニーズ予測	横ばい状態で推移すると思われる
特記事項	S56年度社会教育施設整備費補助金により建設した施設。地元自治会への無償貸与

主な事業

	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	自治会活動	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

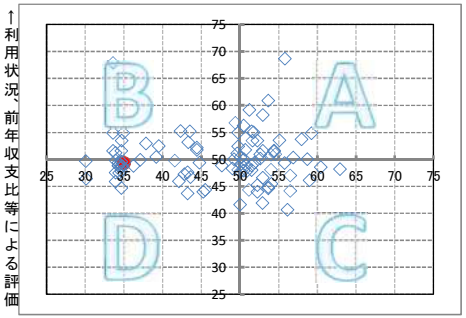
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

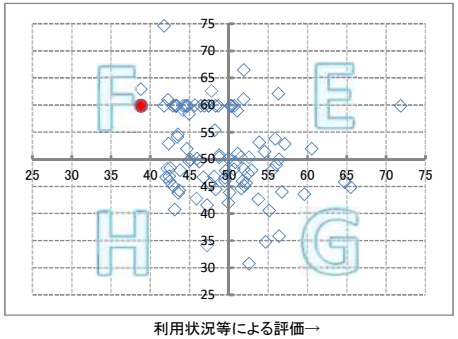
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	土地は所有者から無償で借り受けている。屋根と外壁が傷んできており、土地所有者からは修繕しないのであれば取り壊してほしいとの要望がある。
対応策	S57.4.1布橋北自治会長との間で締結された、管理運営委託契約第8条において維持管理および施設修理費等必要な経費は自治会負担となっており、地元自治会との協議が必要になってくる。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	○	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入　—

個別方針　当面適切な維持管理に努める。管理主体変更や近隣集会所等との統廃合など検討する。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-076	施設コード	02861
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	和泉会館		
所在(町名・番地)	中央区泉二丁目6-3		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	551.88 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	1.33
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1969/8/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	55
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	0.3m～0.5m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,007	3	0
	収入計(A)	1,007	3	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	2,013	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	2,013	0	0
行政コスト(B－A)		1,006	-3	0
収支前年比		-33533.33	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0

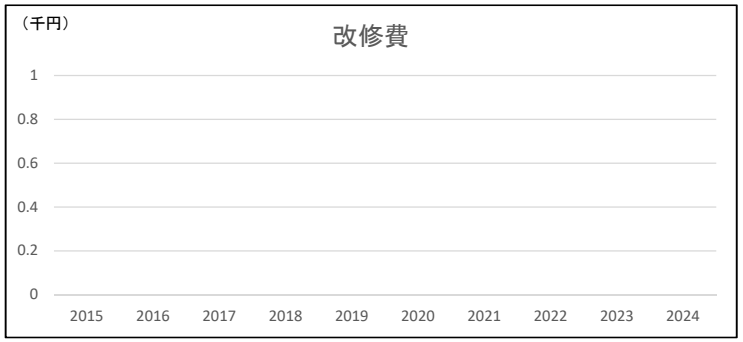
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
0	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-083	幸町会館	コミュニティ	0.5
	03-011	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)	地域	0.5
	03-026	高台協働センター	生活	1.0
	03-072	馬生会館	コミュニティ	1.3
	03-073	和合会館	コミュニティ	1.4
	03-029	北部協働センター	生活	1.5
	03-008	和地山公園集会所	地域	1.7
その他の分類	14-038	浜松第10分団	コミュニティ	0.4
	15-010	萩丘小学校	生活	0.4
	07-012	たかだい放課後児童会	生活	0.6
	15-041	泉小学校	生活	0.6
	22-002	浜松市リハビリテーション病院	広域	0.8
	14-005	中消防署高台出張所	地域	0.8
	13-018	萩丘団地	地域	0.9
	05-002	四ツ池公園陸上競技場	広域	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-076	施設コード	02861	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	和泉会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

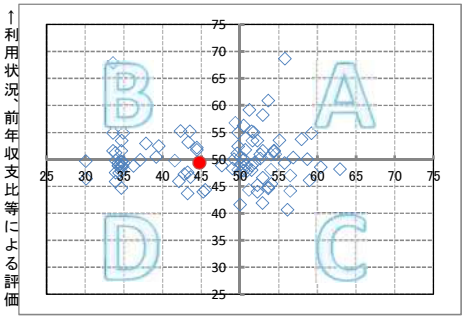
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	681	632	513	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,695	4,605	4,575	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	6,459	7,107	6,492	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	313	307	305	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

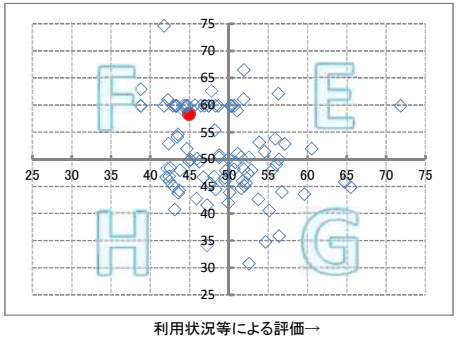
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	1,823	-5	0	1人当たりのコスト（円）	156	0	0
施設利用率（%）	14.5	13.7	11.2	1開館日当たりのコスト（円）	3,214	-10	0
1日当たり利用者（人）	21	23	21	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から50年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-077	施設コード	00152
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	葵が丘会館		
所在(町名・番地)	中央区高丘東五丁目1-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報	土地面積	953.62 ㎡	建物情報	総延床面積	511.55 ㎡
	うち所有面積	953.62 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1992/3/31
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	33
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

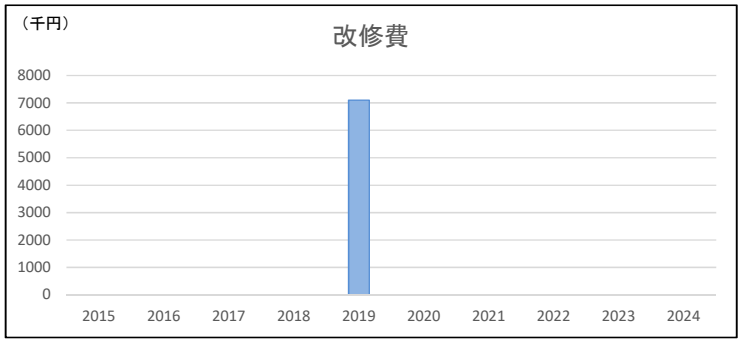
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		−3	−3	−3
収支前年比		100.00	100.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,894	3,894	3,894

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	70,720	48,501	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	令和元年度　葵が丘会館空調設備更新工事	7,102			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-029	北部協働センター	生活	0.8
	03-079	高丘北会館	コミュニティ	0.8
	03-078	瑞穂会館	コミュニティ	1.1
	03-080	葵西会館	コミュニティ	1.1
	03-100	三方原会館	コミュニティ	1.7
その他の分類	07-014	あおぞら放課後児童会	生活	0.4
	15-039	葵が丘小学校	生活	0.4
	15-118	開成中学校	生活	0.5
	01-027	北部市民サービスセンター	生活	0.7
	06-004	北図書館	地域	0.8
	15-054	葵西小学校	生活	0.9
	07-016	葵西放課後児童会	生活	0.9
	13-008	高丘団地	地域	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-077	施設コード	00152	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	葵が丘会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業① —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業② —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業③ —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業④ —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—

利用状況

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	397	448	655	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,096	3,660	3,648	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	7,095	8,545	10,371	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	258	305	304	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

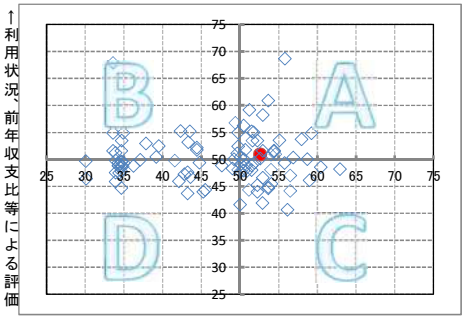
参考指標

項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	-6	-6	-6	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	12.8	12.2	18.0	1開館日当たりのコスト（円）	-12	-10	-10
1日当たり利用者（人）	28	28	34	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

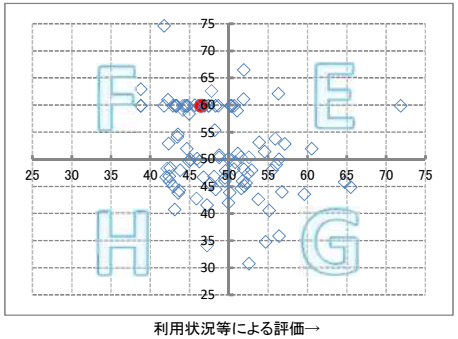
備考

※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から30年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-078	施設コード	01516
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	瑞穂会館		
所在(町名・番地)	中央区高丘西二丁目34-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報	土地面積	920.95 ㎡	建物情報	総延床面積	587.34 ㎡
	うち所有面積	920.95 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.01
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

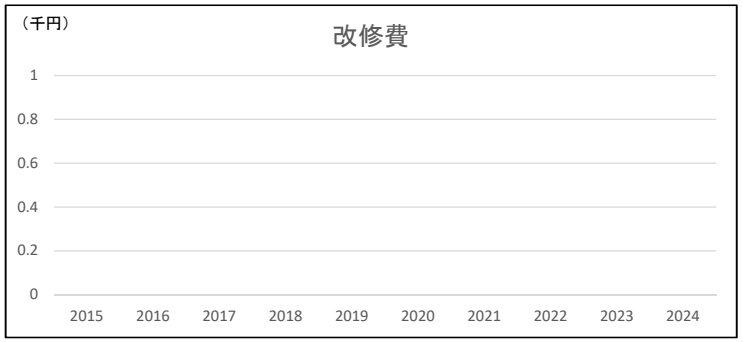
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	3	0
	収入計(A)	0	3	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	-3	0
収支前年比		0.00	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,814	2,814	2,814

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	61,069	4,093	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-079	高丘北会館	コミュニティ	0.5
	03-077	葵が丘会館	コミュニティ	1.1
	03-080	葵西会館	コミュニティ	1.4
	03-029	北部協働センター	生活	1.8
	03-100	三方原会館	コミュニティ	1.8
その他の分類	01-026	高丘葵市民サービスセンター	生活	0.1
	13-009	高丘団地再開発住宅	地域	0.5
	13-008	高丘団地	地域	0.6
	07-015	みずほ放課後児童会	生活	0.6
	15-047	瑞穂小学校	生活	0.6
	15-118	開成中学校	生活	0.6
	05-013	北部水泳場	地域	0.8
	15-054	葵西小学校	生活	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-078	施設コード	01516	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	瑞穂会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

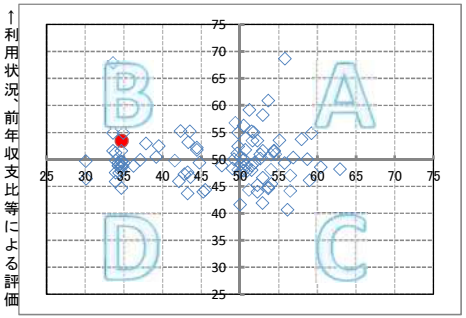
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,095	1,154	1,130	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,684	3,756	3,660	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	16,590	17,805	16,935	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	307	313	305	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

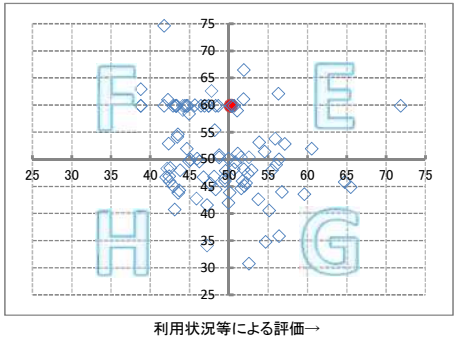
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	-5	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	29.7	30.7	30.9	1開館日当たりのコスト（円）	0	-10	0
1日当たり利用者（人）	54	57	56	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-079	施設コード	02971
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	高丘北会館		
所在(町名・番地)	中央区高丘北二丁目29-46		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報	土地面積	985.00 ㎡	建物情報	総延床面積	539.83 ㎡
	うち所有面積	985.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2007/3/9
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	18
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

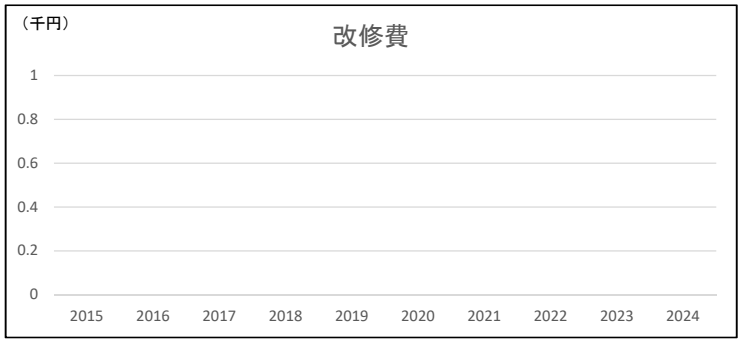
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	55	3	2
	収入計(A)	55	3	2
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		-55	-3	-2
収支前年比		1833.33	150.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,643	2,643	2,643

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	73,932	72,550	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2006	施設新築工事(建築工事)	80,640			
2006	施設新築工事(機械設備工事)	19,526			
2006	施設新築工事(電気設備工事)	11,865			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-078	瑞穂会館	コミュニティ	0.5
	03-077	葵が丘会館	コミュニティ	0.8
	03-080	葵西会館	コミュニティ	0.9
	03-100	三方原会館	コミュニティ	1.4
	03-029	北部協働センター	生活	1.6
その他の分類	13-008	高丘団地	地域	0.2
	13-009	高丘団地再開発住宅	地域	0.2
	15-118	開成中学校	生活	0.5
	01-026	高丘葵市民サービスセンター	生活	0.5
	15-047	瑞穂小学校	生活	0.6
	07-015	みずほ放課後児童会	生活	0.6
	07-016	葵西放課後児童会	生活	0.7
	15-054	葵西小学校	生活	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-079	施設コード	02971	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	高丘北会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

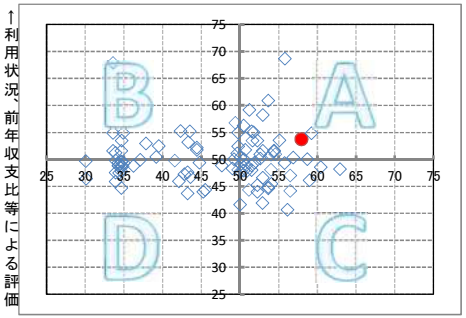
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	742	739	693	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,444	3,480	3,570	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	15,162	14,349	13,244	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	287	290	303	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

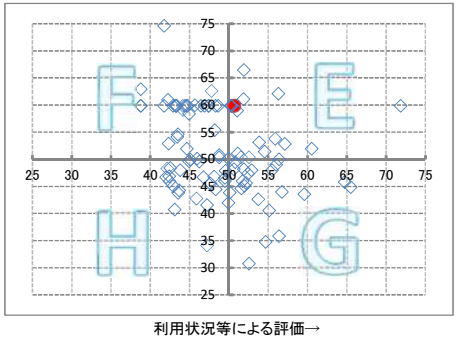
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	-102	-6	-4	1人当たりのコスト（円）	-4	0	0
施設利用率（%）	21.5	21.2	19.4	1開館日当たりのコスト（円）	-192	-10	-7
1日当たり利用者（人）	53	49	44	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から15年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-080	施設コード	00159
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	葵西会館		
所在(町名・番地)	中央区葵西二丁目18-18		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報		建物情報	
土地面積	863.68 ㎡	総延床面積	522.00 ㎡
うち所有面積	863.68 ㎡	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	0.00 ㎡	地上階数(主要建物)	2
代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設		建築年月日(主要建物)	1985/3/25
都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	40
居住誘導区域	－		

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	－
		車イスでの施設利用	－
浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター	－
洪水ハザードマップ※		多機能トイレ	－
南海トラフ巨大地震津波※			
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	66	3	66
	収入計(A)	66	3	66
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		-66	-3	-66
収支前年比		2200.00	4.55	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,533	3,533	3,533

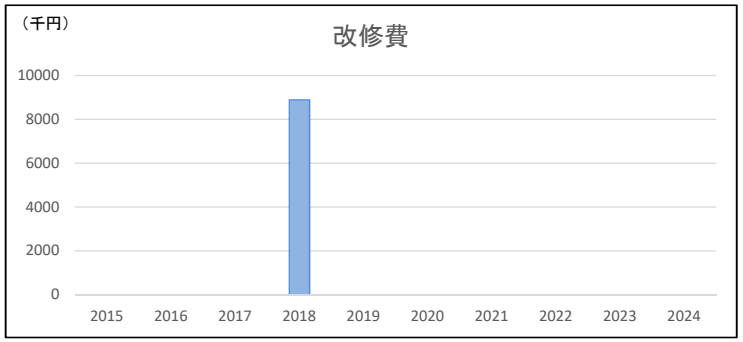
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
50,987	19,272	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2018	葵西会館外壁及び屋上防水改修工事	8,897			
2014	トイレ改修工事	4,482			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-100	三方原会館	コミュニティ	0.6
	03-079	高丘北会館	コミュニティ	0.9
	03-077	葵が丘会館	コミュニティ	1.1
	03-078	瑞穂会館	コミュニティ	1.4
	03-052	三方原協働センター	生活	1.6
	03-029	北部協働センター	生活	1.7
その他の分類	13-010	葵西二丁目団地	地域	0.1
	15-054	葵西小学校	生活	0.2
	07-016	葵西放課後児童会	生活	0.2
	15-107	北星中学校	生活	0.5
	08-031	三方原幼稚園	生活	0.5
	13-011	葵西四丁目団地	地域	0.7
	13-008	高丘団地	地域	0.8
	13-009	高丘団地再開発住宅	地域	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-080	施設コード	00159	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	葵西会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

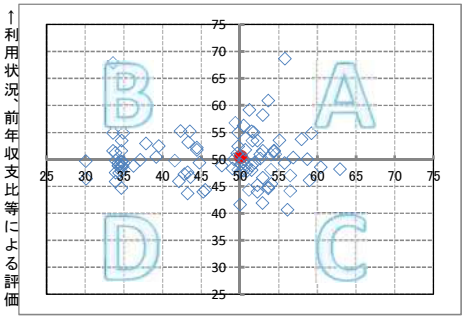
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	402	382	295	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,691	2,691	2,709	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	7,126	7,182	4,773	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	299	299	301	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

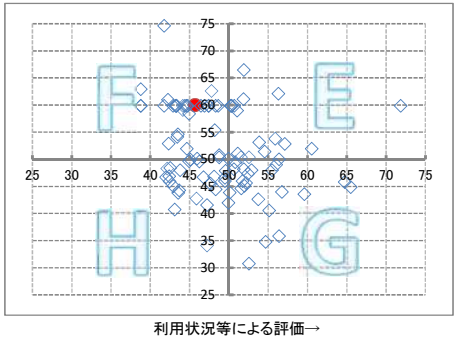
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	−126	−6	−126	1人当たりのコスト（円）	−9	0	−14
施設利用率（%）	14.9	14.2	10.9	1開館日当たりのコスト（円）	−221	−10	−219
1日当たり利用者（人）	24	24	16	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から35年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入　—

個別方針　当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-081	施設コード	02627
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	北星会館		
所在(町名・番地)	中央区花川町1977		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	健康福祉部福祉総務課		
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課		
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市福祉館条例		
設置目的	近隣住民の福祉の向上、交流の拠点となるコミュニティーセンターとして、地域住民のニーズに応えるべく、各種事業の開催や地域に開かれた施設として運営し、自ら学ぶ意欲に満ちた心豊かで心身共に健やかな人間育成に寄与する。		
主な利用者	近隣住民・各種講座利用者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	2,198.52 ㎡	建物情報	総延床面積	462.03 ㎡
	うち所有面積	2,198.52 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.54
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1979/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	46
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

—

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	124	104	118
	国県支出金	4,843	4,843	4,843
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	4,970	4,950	4,964
支出(千円)	人件費	9,200	9,200	9,200
	物件費(委託料)	446	435	419
	維持補修費(修繕費)	908	707	3,732
	物件費(光熱水費)	545	498	608
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	11,099	10,840	13,959
行政コスト(B－A)		6,129	5,890	8,995
収支前年比		104.06	65.48	165.90
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,138	2,503	2,503

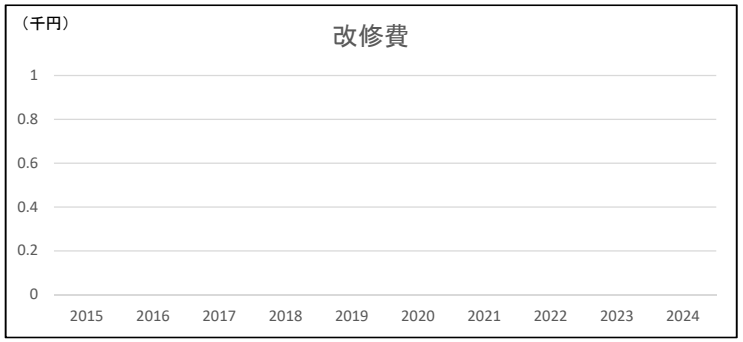
BS情報

有形固定資産(千円)		
土地	建物	その他
43,087	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-096	湖東会館	コミュニティ	1.7
	03-043	和地協働センター	生活	1.9
その他の分類	07-017	北星児童館	生活	0.0
	15-028	花川小学校	生活	0.1
	08-029	花川幼稚園	生活	0.2
	14-039	浜松第28分団	コミュニティ	0.2
	13-012	花川団地改良住宅	地域	0.3
	05-007	花川運動公園庭球場	市域	0.6
	08-004	花川保育園	生活	1.3
	05-013	北部水泳場	地域	1.5

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-081	施設コード	02627	主管課	健康福祉部福祉総務課
施設名	北星会館			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課
複合施設	北星児童館				

施設運営分析

関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進

設置の妥当性

設置目的（再掲）

近隣住民の福祉の向上、交流の拠点となるコミュニティーセンターとして、地域住民のニーズに応えるべく、各種事業の開催や地域に開かれた施設として運営し、自ら学ぶ意欲に満ちた心豊かで心身共に健やかな人間育成に寄与する。

主な業務内容	相談業務・貸館業務・各種講習会・啓発広報
主な利用者	近隣住民・各種講座利用者

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者がある
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も地域コミュニティの場として一定のニーズはあると考えられる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	各種事業（無料）158回・延1，617人、各種事業（有料）329回・延1，769人＜事業②～④分含む＞	2024	—	—	3,386
		2023	—	—	2,964
		2022	—	—	3,016
事業②	ストレッチ体操講習会・骨盤調整講習会・健康吹き矢講習会・竜扇講習会・キルト手芸講習会・ゆったりエクササイズ講習会・生け花講習会、折り紙講座、簡単ギター・大正琴講座、フラワーアレジメント講座、ペーパーフラワー講座	2024	672	—	1,148
		2023	613	—	971
		2022	602	—	958
事業③	教育相談・生活相談・健康相談・育児相談・その他相談	2024	—	—	0
		2023	—	—	0
		2022	—	—	0
事業④	0	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

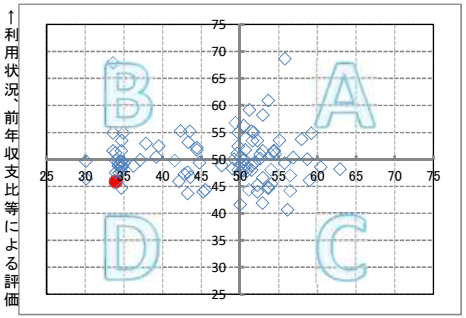
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	62,580	46,080	45,360	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	889,020	927,000	924,000	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	3,645	3,247	3,333	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	298	309	308	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

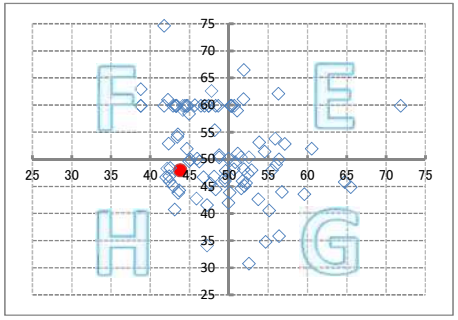
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	13,265	12,748	19,468	1人当たりのコスト（円）	1,681	1,814	2,699
施設利用率（%）	7.0	5.0	4.9	1開館日当たりのコスト（円）	20,567	19,061	29,205
1日当たり利用者（人）	12	11	11	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	昭和39年に開館（昭和54年に改築）以来50年以上が経過し、施設や設備の老朽化が目立つ。
対応策	施設の老朽化のため、修繕を必要とする部分が増えてきている。利用者は高齢者が多いため、利用者に配慮した改修が必要。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-082	施設コード	00770
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	江西会館		
所在(町名・番地)	中央区春日町41-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	健康福祉部福祉総務課		
所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課		
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市福祉館条例		
設置目的	近隣住民の福祉の向上、交流の拠点となるコミュニティーセンターとして、地域住民のニーズに応えるべく、各種事業の開催や地域に開かれた施設として運営し、自ら学ぶ意欲に満ちた心豊かで心身共に健やかな人間育成に寄与する。		
主な利用者	近隣住民・各種講座利用者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	743.93 ㎡	建物情報	総延床面積	477.51 ㎡
	うち所有面積	743.93 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1982/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	43
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	5m～10m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m			
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

—

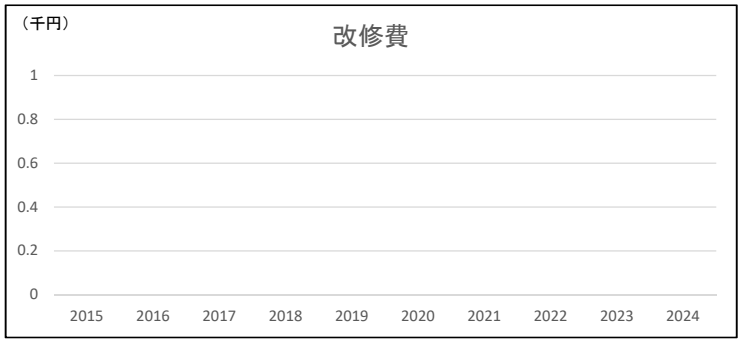
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	192	203	196
	国県支出金	4,843	4,843	4,843
	その他収入	6	6	6
	収入計(A)	5,041	5,052	5,045
支出(千円)	人件費	9,200	10,000	10,000
	物件費(委託料)	453	389	372
	維持補修費(修繕費)	770	707	600
	物件費(光熱水費)	561	494	602
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	10,984	11,590	11,574
行政コスト(B－A)		5,943	6,538	6,529
収支前年比		90.90	100.14	91.89
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,587	3,587	3,587

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	41,282	8,806	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-031	南部協働センター	生活	1.1
	03-003	福祉交流センター	市域	1.2
	03-030	県居協働センター	生活	1.2
	03-007	鴨江アートセンター	地域	1.7
	03-049	白脇協働センター	生活	1.8
	03-050	新津協働センター	生活	1.9
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	2.0
その他の分類	07-018	江西児童館	生活	0.0
	13-013	春日団地改良住宅	地域	0.2
	15-101	江西中学校	生活	0.2
	15-014	浅間小学校	生活	0.3
	08-005	江西保育園	生活	0.3
	14-034	浜松第12分団	コミュニティ	0.5
	14-015	南消防署	地域	0.7
	14-016	消防車両整備工場	地域	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-082	施設コード	00770	主管課	健康福祉部福祉総務課
施設名	江西会館			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課
複合施設	江西児童館				

施設運営分析

関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進

設置の妥当性

設置目的（再掲）

近隣住民の福祉の向上、交流の拠点となるコミュニティーセンターとして、地域住民のニーズに応えるべく、各種事業の開催や地域に開かれた施設として運営し、自ら学ぶ意欲に満ちた心豊かで心身共に健やかな人間育成に寄与する。

主な業務内容	相談業務・貸館業務・各種講習会・啓発広報
主な利用者	近隣住民・各種講座利用者

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者がある
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も地域コミュニティの場として一定のニーズはあると考えられる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	各種事業（無料）205回・延1，825人、各種事業（有料）422回・延3，092人＜事業②～④分含む＞	2024	—	—	4,917
		2023	—	—	5,416
		2022	—	—	5,033
事業②	民謡講習会、茶道講習会、アートクラフト講習会、三味線・尺八講習会、絵手紙講習会、フィットネス講習会・夏の図画工作教室・高齢者応援講座、世代交流イベント、成人講座、地域住民交流研修会	2024	615	—	1,584
		2023	624	—	1,599
		2022	622	—	1,702
事業③	教育相談・生活相談・健康相談・育児相談・その他相談	2024	—	—	0
		2023	—	—	0
		2022	—	—	0
事業④	0	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

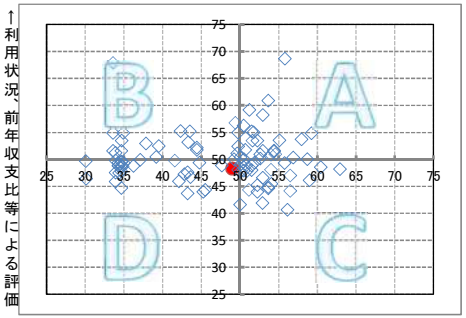
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	82,800	85,920	80,700	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,130,325	1,151,280	1,155,000	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	5,148	5,603	5,455	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	305	307	308	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

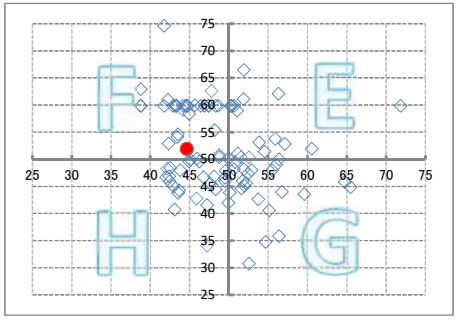
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	12,446	13,692	13,673	1人当たりのコスト（円）	1,154	1,167	1,197
施設利用率（%）	7.3	7.5	7.0	1開館日当たりのコスト（円）	19,485	21,296	21,198
1日当たり利用者（人）	17	18	18	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	昭和38年に開館（昭和57年改築）以来50年以上が経過し、施設や設備の老朽化が目立つ。
対応策	施設の老朽化のため、修繕を必要とする部分が増えてきている。利用者は高齢者が多いため、利用者に配慮した改修が必要。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-083	施設コード	00756
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	幸町会館		
所在(町名・番地)	中央区幸三丁目2-16		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	371.71 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	1.27
用途地域		第二種住居地域		耐震工事(主要建物)	有
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1969/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	56
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

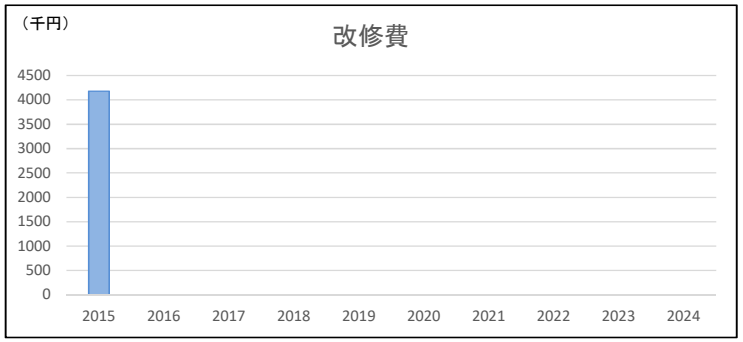
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	3	0
	収入計(A)	0	3	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	−3	0
収支前年比		0.00	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2015	便所改修工事	4,178			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-011	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)	地域	0.1
	03-076	和泉会館	コミュニティ	0.5
	03-026	高台協働センター	生活	0.9
	03-072	馬生会館	コミュニティ	1.3
	03-008	和地山公園集会所	地域	1.5
	03-073	和合会館	コミュニティ	1.5
	03-084	金屋会館	コミュニティ	1.6
	03-029	北部協働センター	生活	1.8
その他の分類	14-005	中消防署高台出張所	地域	0.6
	15-041	泉小学校	生活	0.6
	07-012	たかだい放課後児童会	生活	0.6
	15-010	萩丘小学校	生活	0.6
	17-002	四ツ池公園	地域	0.7
	05-002	四ツ池公園陸上競技場	広域	0.7
	05-001	四ツ池公園浜松球場	広域	0.7
	14-038	浜松第10分団	コミュニティ	0.7

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-083	施設コード	00756	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	幸町会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

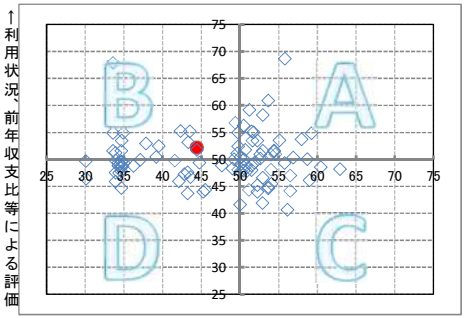
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	551	548	425	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,745	2,529	2,412	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	8,627	8,459	5,772	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	305	281	268	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

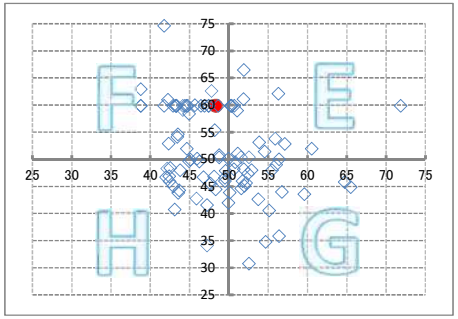
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	-8	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	20.1	21.7	17.6	1開館日当たりのコスト（円）	0	-11	0
1日当たり利用者（人）	28	30	22	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から55年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入　—

個別方針　当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-084	施設コード	00605
利用用途別分類（施設分類）	集会施設		
施設名	金屋会館		
所在（町名・番地）	中央区曳馬一丁目21-47		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠（法）	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:30		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	189.24 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数（主要建物）	2
	代表地目（現況地目）			耐震性能（Is値）（主要建物）	0.89
用途地域		第一種住居地域		耐震工事（主要建物）	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日（主要建物）	1978/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数（主要建物）	47
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	3	0
	収入計（A）	0	3	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	0	0	0
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	0	0	0
行政コスト（B－A）		0	−3	0
収支前年比		0.00	―	―
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	453	997

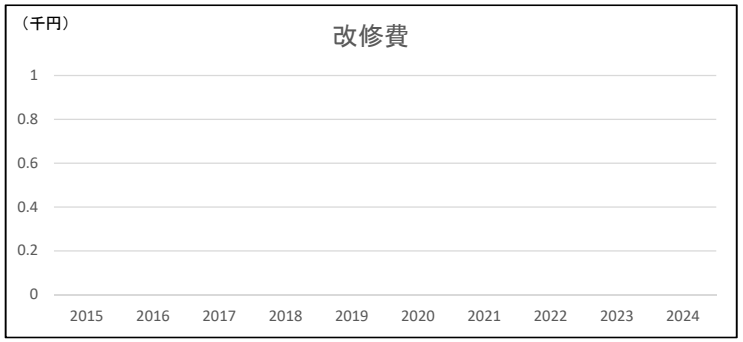
BS情報　有形固定資産（千円）

土地	建物	その他
0	0	0

区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額（千円）	年度	内容	金額（千円）



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離（km）
同分類	03-032	曳馬協働センター	生活	0.7
	03-083	幸町会館	コミュニティ	1.6
	03-011	男女共同参画・文化芸術活動推進センター（あいホール）	地域	1.6
	03-008	和地山公園集会所	地域	1.6
	03-026	高台協働センター	生活	1.7
	03-004	勤労青少年ホーム（アイミティ浜松）	市域	1.8
	03-010	勤労会館（Uホール）	地域	1.8
その他の分類	15-009	曳馬小学校	生活	0.3
	07-024	こうま放課後児童会	生活	0.3
	15-099	曳馬中学校	生活	0.4
	16-003	青少年の家	市域	0.5
	14-035	浜松第９分団	コミュニティ	0.6
	14-036	浜松第１１分団	コミュニティ	0.6
	11-007	家内労働福祉センター	地域	0.8
	07-023	かみじま放課後児童会	生活	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-084	施設コード	00605	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	金屋会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業① —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業② —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業③ —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—
事業④ —	2024	0	0	0
	2023	0	0	0
	2022	—	—	—

利用状況

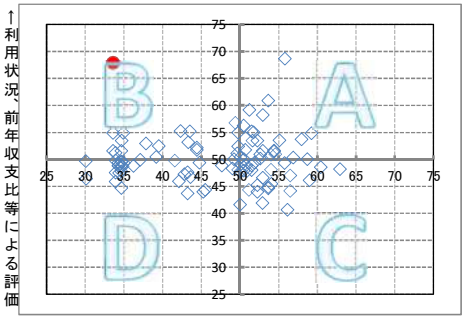
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	243	234	192	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,341	3,285	3,285	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	9,734	9,423	8,724	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	149	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

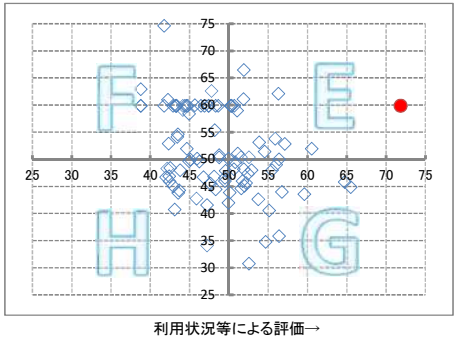
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	-16	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	18.1	7.1	5.8	1開館日当たりのコスト（円）	0	-8	0
1日当たり利用者（人）	65	26	24	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から45年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-085	施設コード	02630
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	北島会館		
所在(町名・番地)	中央区北島町542		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	360.00 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	0.79
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1980/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	45
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

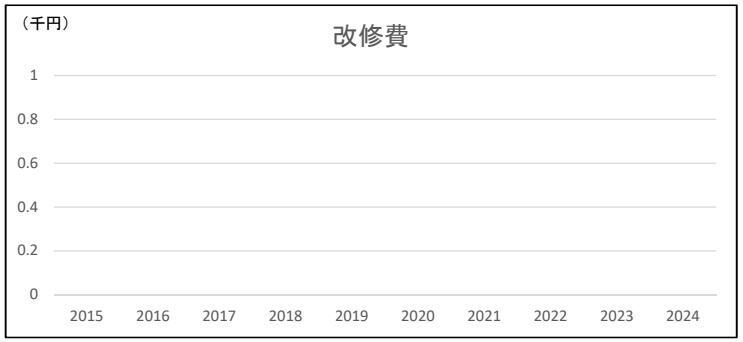
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	1,188
	収入計(A)	0	0	1,188
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	−1,188
収支前年比		—	0.00	−101.89
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,835	1,835	1,835

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	835	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-034	天竜協働センター	生活	0.7
	03-086	安新会館	コミュニティ	0.8
その他の分類	13-019	北島団地	地域	0.1
	08-023	和田幼稚園	生活	0.7
	15-021	和田小学校	生活	0.7
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.7
	14-008	東消防署	地域	1.0
	14-043	浜松第20分団	コミュニティ	1.1
	26-040	天王雨水ポンプ場	—	1.2
	15-103	天竜中学校	生活	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-085	施設コード	02630	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	北島会館			所管課	中央区・東行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業① —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業② —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業③ —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業④ —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—

利用状況

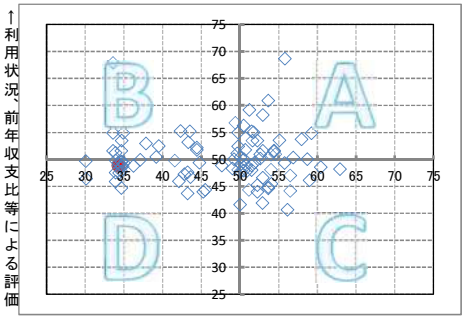
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	234	229	148	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,380	4,392	4,380	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	2,910	2,845	1,224	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	366	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

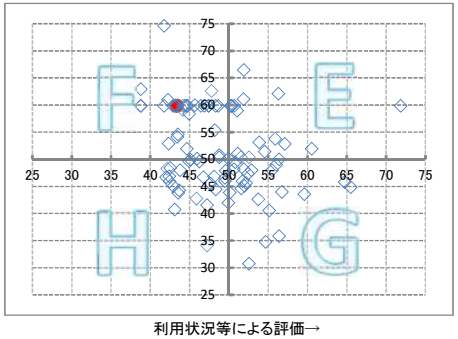
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	-3,300	1人当たりのコスト（円）	0	0	-971
施設利用率（%）	5.3	5.2	3.4	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	-3,255
1日当たり利用者（人）	8	8	3	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが望まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-086	施設コード	00182
利用用途別分類（施設分類）	集会施設		
施設名	安新会館		
所在（町名・番地）	中央区安新町274		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠（法）	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報			建物情報		
土地面積	0.00 ㎡		総延床面積	165.00 ㎡	
うち所有面積	0.00 ㎡		構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造	
うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数（主要建物）	1	
代表地目（現況地目）			耐震性能（Is値）（主要建物）	1.01	
用途地域	準工業地域		耐震工事（主要建物）	－	
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日（主要建物）	1980/3/1	
	都市機能誘導区域	－	経過年数（主要建物）	45	
	居住誘導区域	－			

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	－
		車イスでの施設利用	－
浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター	－
洪水ハザードマップ※	3m～5m	多機能トイレ	－
南海トラフ巨大地震津波※			
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

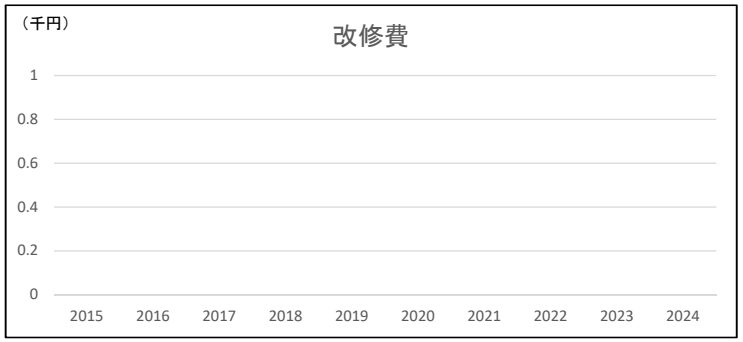
項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	0	0	0
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	0	0	0
行政コスト（B－A）		0	0	0
収支前年比		―	―	―
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		902	902	902

BS情報	有形固定資産（千円）		
	土地	建物	その他
	0	411	0

区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額（千円）	年度	内容	金額（千円）



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離（km）
同分類	03-034	天竜協働センター	生活	0.5
	03-085	北島会館	コミュニティ	0.8
その他の分類	15-025	中ノ町小学校	生活	0.5
	07-028	すぎの子第2放課後児童会	生活	0.5
	08-027	中ノ町幼稚園	生活	0.5
	13-019	北島団地	地域	0.8
	08-023	和田幼稚園	生活	0.8
	14-044	浜松第24分団	コミュニティ	0.9
	15-021	和田小学校	生活	0.9
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-086	施設コード	00182	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	安新会館			所管課	中央区・東行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

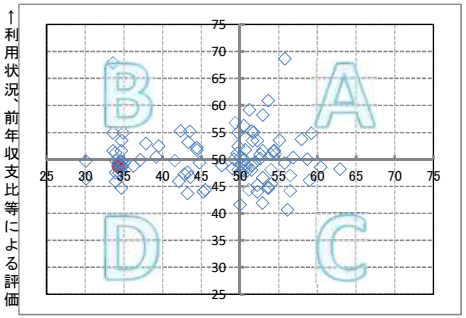
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	119	72	48	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,285	3,294	3,285	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	1,315	1,186	649	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	366	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

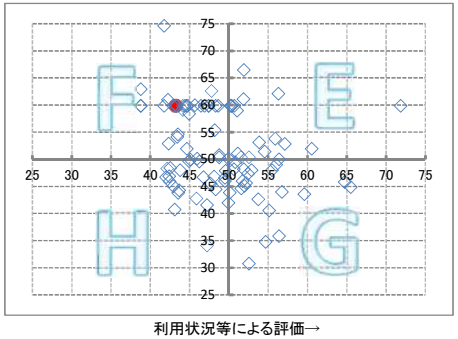
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	3.6	2.2	1.5	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	4	3	2	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが望まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　2025

リストNo	03-087	施設コード	01258
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	小池会館		
所在(町名・番地)	中央区小池町1184		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により、学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～22:00		

土地情報		建物情報	
土地面積	0.00 ㎡	総延床面積	513.00 ㎡
うち所有面積	0.00 ㎡	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	0.00 ㎡	地上階数(主要建物)	2
代表地目(現況地目)		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設		建築年月日(主要建物)	1991/3/20
都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	34
居住誘導区域	－		

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	－
		車イスでの施設利用	－
浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター	－
洪水ハザードマップ※	1m～3m	多機能トイレ	－
南海トラフ巨大地震津波※			
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1	1	6,239
	収入計(A)	1	1	6,239
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		−1	−1	−6,239
収支前年比		100.00	0.02	623900.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,533	3,533	3,533

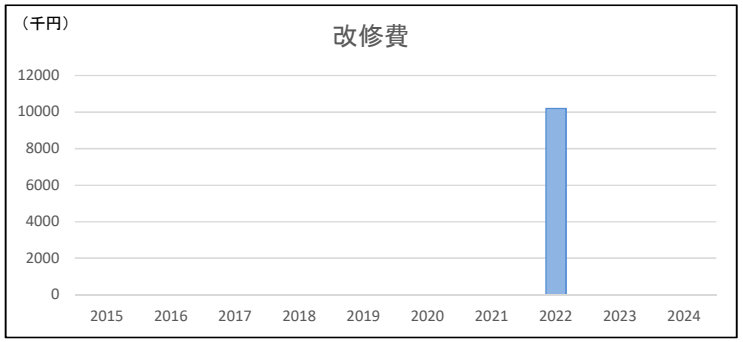
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
0	40,470	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	通路上屋増築及び集会室サッシ改修工事	10,195			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-035	長上協働センター	生活	0.9
その他の分類	15-045	与進北小学校	生活	0.6
	07-029	与進北放課後児童会	生活	0.6
	13-021	鷲の宮団地	地域	1.0
	08-037	有玉幼稚園	生活	1.1
	14-010	東消防署有玉出張所	地域	1.2
	08-024	与進幼稚園	生活	1.3
	07-030	よしん第1・第2放課後児童会	生活	1.3
	07-031	よしん第3放課後児童会	生活	1.3

施設カルテ　　2025

基本情報						
	リストNo	03-087	施設コード	01258	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
	施設名	小池会館			所管課	中央区・東行政センター
	複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現	
設置の妥当性	設置目的(再掲)	
	防衛施設の設置又は運用により、学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。	
	主な業務内容	貸館業務
	主な利用者	地域住民
	設置目的の継続性・妥当性	
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
	特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

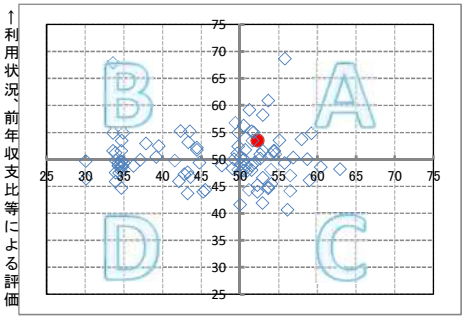
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	588	441	280	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	5,475	5,490	4,695	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	17,635	10,173	9,101	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	366	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

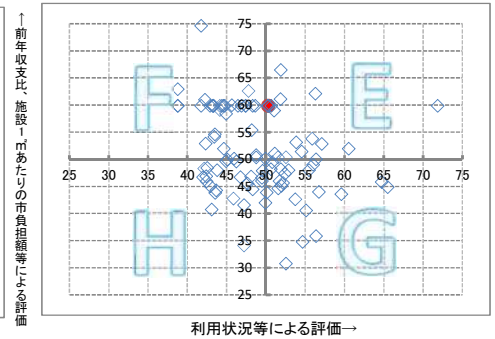
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	-2	-2	-12,162	1人当たりのコスト(円)	0	0	-686
施設利用率(%)	10.7	8.0	6.0	1開館日当たりのコスト(円)	-3	-3	-17,093
1日当たり利用者(人)	48	28	25	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築から30年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが望まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入　—

個別方針　当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-088	施設コード	00768
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	恒武会館		
所在(町名・番地)	中央区恒武町311-2		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・東行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により、学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～22:00		

土地情報	土地面積	283.63 ㎡	建物情報	総延床面積	137.10 ㎡
	うち所有面積	283.63 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1983/3/25
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	42
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,129	2	2
	収入計(A)	1,129	2	2
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		−1,129	−2	−2
収支前年比		56450.00	100.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		864	864	864

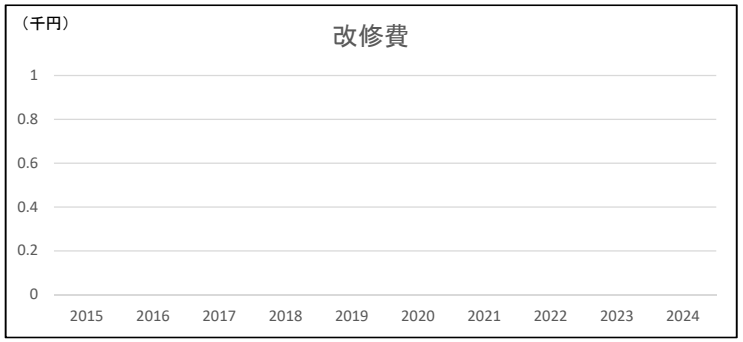
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
10,763	2,984	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-036	笠井協働センター	生活	0.7
その他の分類	08-012	笠井保育園	生活	0.6
	07-035	とよにしっこ放課後児童会	生活	0.9
	08-025	豊西幼稚園	生活	0.9
	14-046	浜松第22分団	コミュニティ	0.9
	08-026	笠井幼稚園	生活	0.9
	15-023	豊西小学校	生活	0.9
	15-024	笠井小学校	生活	1.0
	07-033	かさいっこ放課後児童会	生活	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-088	施設コード	00768	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	恒武会館			所管課	中央区・東行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

防衛施設の設置又は運用により、学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

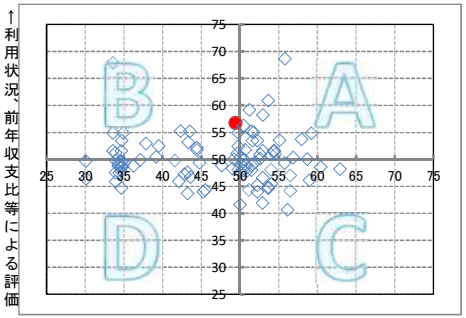
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	344	167	116	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,380	1,098	1,095	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	6,060	2,798	1,668	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	366	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

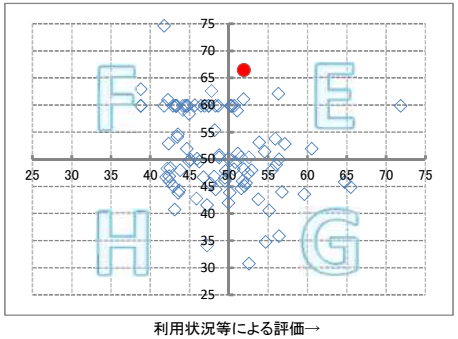
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	−8,235	−15	−15	1人当たりのコスト（円）	−186	−1	−1
施設利用率（%）	7.9	15.2	10.6	1開館日当たりのコスト（円）	−3,093	−5	−5
1日当たり利用者（人）	17	8	5	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが望まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-089	施設コード	01574
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	西山会館		
所在(町名・番地)	中央区西山町2050-2		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:00～22:00		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	615.00 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	1.48
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1978/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	47
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

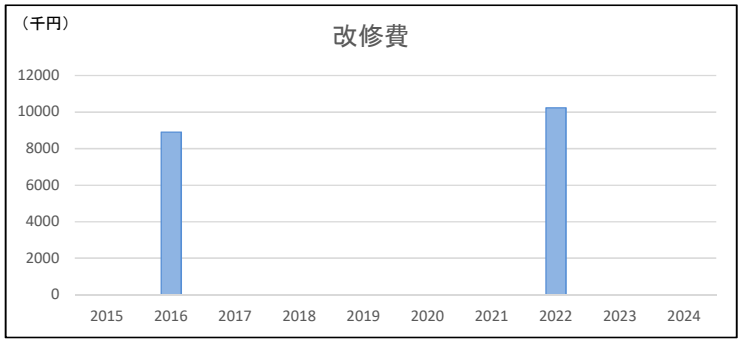
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		―	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	1,571	3,455

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	外壁等改修工事	10,232			
	2016	西山会館改修工事	8,905			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-092	神原会館	コミュニティ	1.0
	03-071	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区	コミュニティ	1.3
	03-042	農村環境改善センター	生活	1.4
	03-039	神久呂協働センター	生活	1.6
	03-070	富塚西会館	コミュニティ	1.8
その他の分類	08-013	神田原保育園	生活	0.2
	13-023	西山団地	地域	0.4
	20-007	西部衛生工場	地域	1.5
	12-002	公営競技場	広域	1.8
	07-007	こりす・こりす第2放課後児童会	生活	1.8
	14-013	西消防署湖東出張所	地域	1.8
	15-048	富塚西小学校	生活	1.8
	08-035	神久呂幼稚園	生活	1.9

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-089	施設コード	01574	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	西山会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業① —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業② —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業③ —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業④ —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—

利用状況

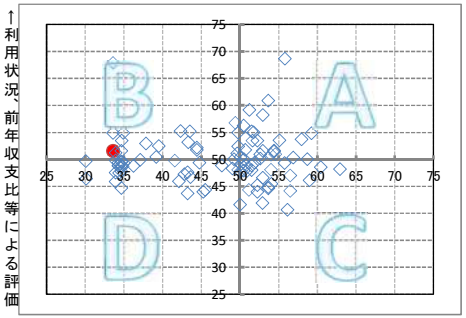
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	963	1,055	978	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,392	4,392	3,984	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	14,072	14,440	13,205	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	332	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

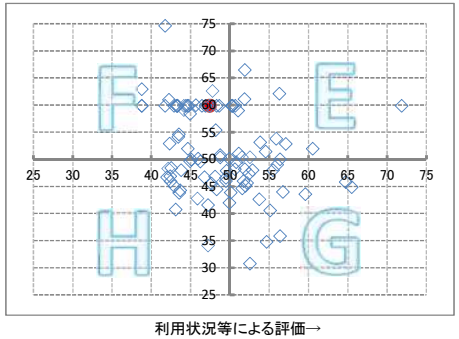
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	21.9	24.0	24.5	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	39	40	40	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から45年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針 方向性	該当	備考欄
廃止	—	—
民間移管	—	—
管理主体変更	—	—
非保有	—	—
統廃合	—	—
複合化	—	—
広域化	—	—

民活導入　—

個別方針　当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-090	施設コード	01456
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	神ケ谷会館		
所在(町名・番地)	中央区神ケ谷町9418		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～22:00		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	317.64 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1984/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	41
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	0.3m～0.5m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				

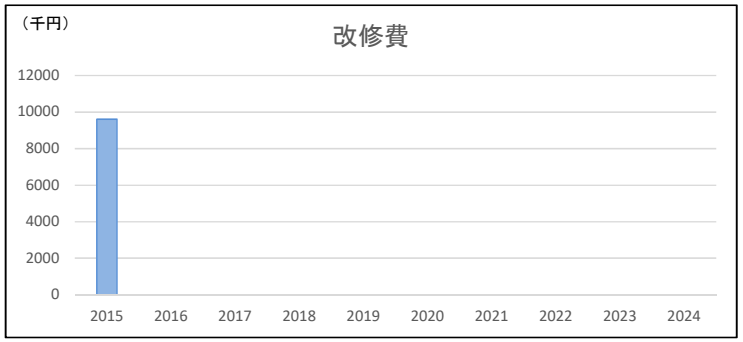
	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		―	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,298	2,298	2,298

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	10,235	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2015	トイレ増築工事	9,612			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-039	神久呂協働センター	生活	1.6
	03-092	神原会館	コミュニティ	1.8
その他の分類	14-048	浜松第32分団	コミュニティ	0.7
	07-047	どんぐり第2放課後児童会	生活	0.7
	13-026	佐鳴湖西団地	地域	0.7
	15-077	大平台小学校	生活	0.8
	14-014	西消防署大平台出張所	地域	0.8
	12-006	浜松市環境共生住宅実験施設	市域	0.8
	08-035	神久呂幼稚園	生活	0.9
	07-040	松かげ第2放課後児童会	生活	1.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-090	施設コード	01456	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	神ケ谷会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する施設である。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

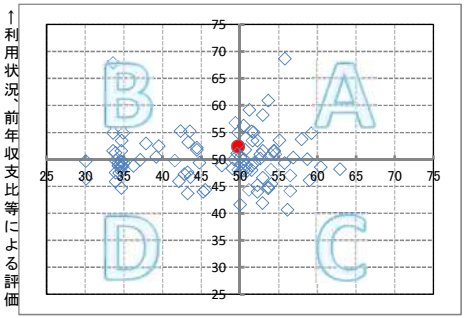
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	571	568	505	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,392	4,392	4,380	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	9,270	9,393	8,913	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

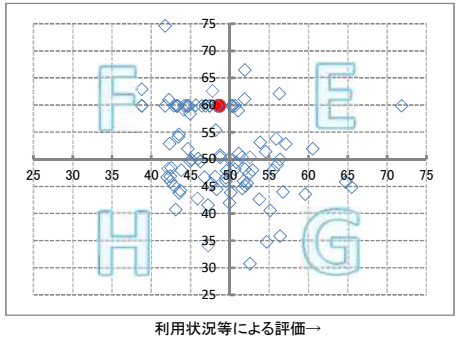
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	13.0	12.9	11.5	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	25	26	24	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-091	施設コード	01745
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	大久保会館		
所在(町名・番地)	中央区大久保町2862-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	09:00～22:00		

土地情報		建物情報	
土地面積	4,056.00 ㎡	総延床面積	470.40 ㎡
うち所有面積	4,056.00 ㎡	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
うち借地面積	0.00 ㎡	地上階数(主要建物)	1
代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画 誘導施設		建築年月日(主要建物)	1988/4/1
都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	37
居住誘導区域	－		

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場	－
		車イスでの施設利用	－
浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター	－
洪水ハザードマップ※		多機能トイレ	－
南海トラフ巨大地震津波※			
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	973	0
	収入計(A)	0	973	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	-973	0
収支前年比		0.00	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,191	3,191	3,191

BS情報 有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
23,553	30,169	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2015	空調設備更新工事	5,607			
2008	屋上防水改修工事	3,885			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	14-048	浜松第32分団	コミュニティ	1.5
	15-109	神久呂中学校	生活	1.6
	13-024	瞳ヶ丘団地	地域	1.6
	13-033	田端団地	地域	1.8
	16-009	雄踏学校給食センター	地域	1.8
	26-013	瞳ケ丘中継ポンプ場	―	1.8
	21-002	雄踏斎場	地域	1.8
	15-052	西都台小学校	生活	2.0

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-091	施設コード	01745	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	大久保会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

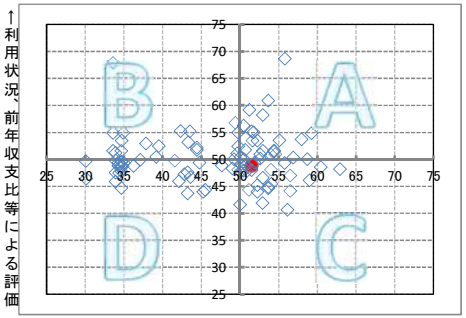
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	268	345	316	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	5,490	5,490	5,475	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	3,593	4,585	4,312	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

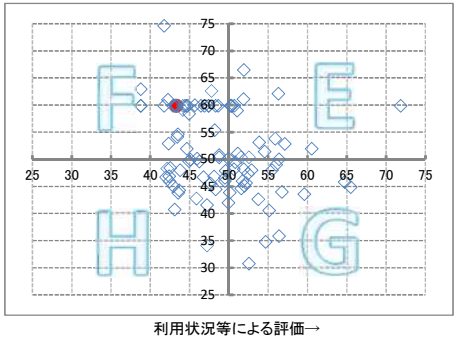
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	−2,068	0	1人当たりのコスト（円）	0	−212	0
施設利用率（%）	4.9	6.3	5.8	1開館日当たりのコスト（円）	0	−2,666	0
1日当たり利用者（人）	10	13	12	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から35年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-092	施設コード	01469
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	神原会館		
所在(町名・番地)	中央区神原町772-6		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:00～22:00		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	314.30 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1995/3/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	30
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	6,688	0	0
	収入計(A)	6,688	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	13,376	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	13,376	0	0
行政コスト(B－A)		6,688	0	0
収支前年比		―	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,418	2,418	2,418

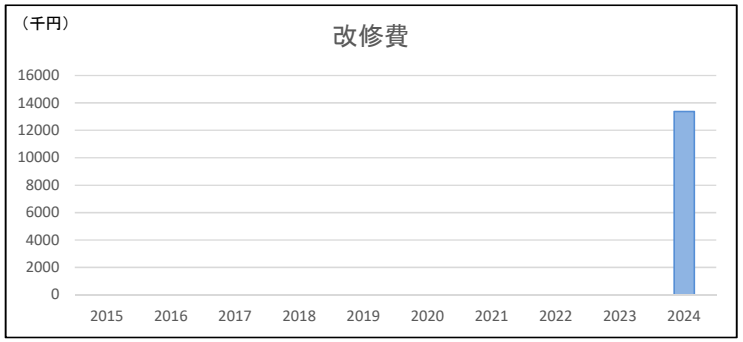
BS情報　有形固定資産(千円)

土地	建物	その他
0	37,367	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	トイレ改修工事	13,376			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-039	神久呂協働センター	生活	0.5
	03-089	西山会館	コミュニティ	1.0
	03-042	農村環境改善センター	生活	1.3
	03-090	神ケ谷会館	コミュニティ	1.8
	03-041	伊佐見協働センター	生活	1.9
	03-093	北原会館	コミュニティ	2.0
その他の分類	20-006	西部衛生工場神原ポンプ場	地域	0.9
	08-013	神田原保育園	生活	0.9
	07-040	松かげ第2放課後児童会	生活	1.0
	15-032	神久呂小学校	生活	1.0
	08-035	神久呂幼稚園	生活	1.1
	15-109	神久呂中学校	生活	1.4
	13-023	西山団地	地域	1.5
	06-008	はまゆう図書館	地域	1.5

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-092	施設コード	01469	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	神原会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）

防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業① —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業② —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業③ —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—
事業④ —	2024	—	—	—
	2023	—	—	—
	2022	—	—	—

利用状況

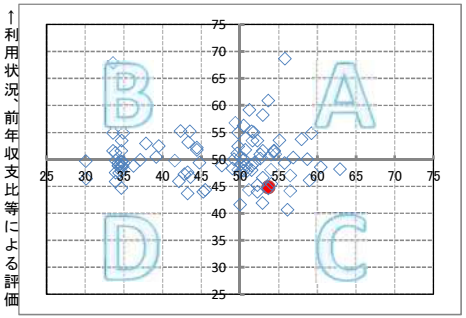
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	550	544	430	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,392	4,392	4,380	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	5,748	5,866	7,708	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

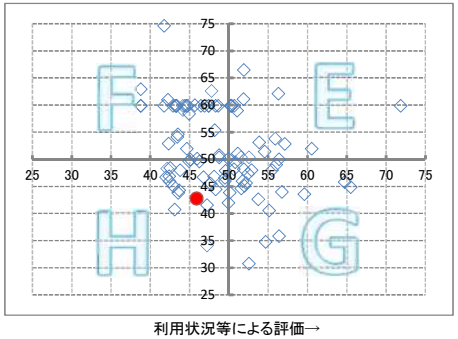
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	21,279	0	0	1人当たりのコスト（円）	1,164	0	0
施設利用率（%）	12.5	12.4	9.8	1開館日当たりのコスト（円）	18,323	0	0
1日当たり利用者（人）	16	16	21	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から30年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-093	施設コード	02618
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	北原会館		
所在(町名・番地)	中央区伊左地町166		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:00～22:00		

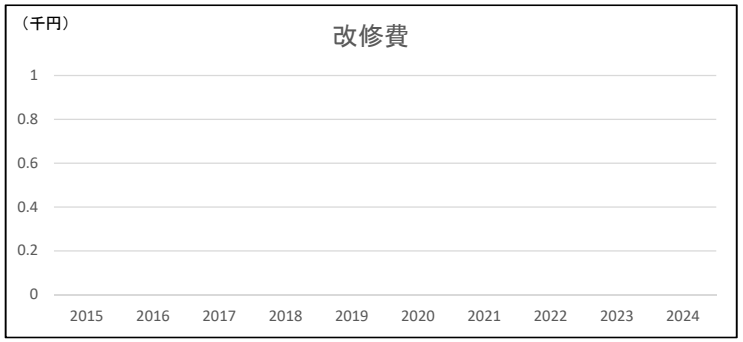
土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	144.60 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	2.08
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1979/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	46
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	－
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	－
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	－
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		386	849	849

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2009	空調設備等改修工事	2,663			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-042	農村環境改善センター	生活	0.7
	03-096	湖東会館	コミュニティ	0.8
	03-097	湖東西会館	コミュニティ	1.0
	03-043	和地協働センター	生活	1.5
	03-041	伊佐見協働センター	生活	1.9
	03-092	神原会館	コミュニティ	2.0
その他の分類	14-013	西消防署湖東出張所	地域	0.3
	20-007	西部衛生工場	地域	0.6
	13-025	湖東団地	地域	1.3
	15-112	湖東中学校	生活	1.3
	26-011	湖東中継ポンプ場	—	1.3
	07-044	わじ第1放課後児童会	生活	1.5
	15-036	和地小学校	生活	1.5
	26-035	和地中継ポンプ場	—	1.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-093	施設コード	02618	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	北原会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

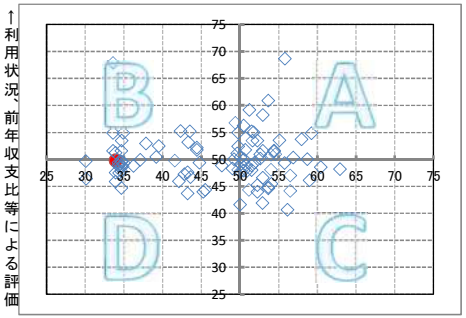
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	119	113	112	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,196	2,196	2,190	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	2,117	1,292	1,405	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

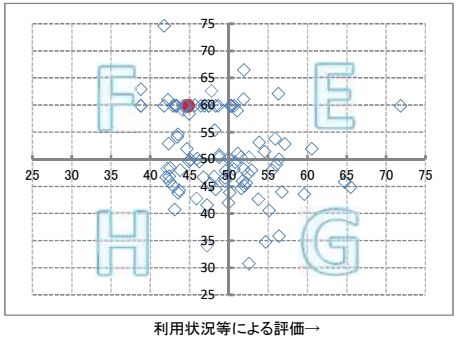
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	5.4	5.1	5.1	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	6	4	4	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から45年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-094	施設コード	00898
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	佐浜会館		
所在(町名・番地)	中央区佐浜町1933-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	07:00～22:00		

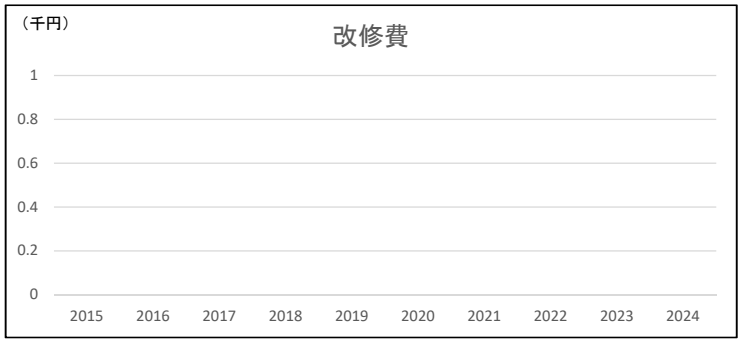
土地情報	土地面積	919.70 ㎡	建物情報	総延床面積	206.05 ㎡
	うち所有面積	919.70 ㎡		構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.31
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	0.3m～0.5m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
	避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	18,394	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-041	伊佐見協働センター	生活	1.0
	03-098	平松会館	コミュニティ	1.6
その他の分類	24-010	佐浜第1排水機場	—	0.2
	24-011	佐浜第2排水機場	—	0.3
	14-051	浜松第36分団	コミュニティ	1.0
	07-043	伊佐見放課後児童会	生活	1.0
	15-035	伊佐見小学校	生活	1.0
	08-039	伊佐見幼稚園	生活	1.0
	26-013	瞳ケ丘中継ポンプ場	—	1.2
	06-008	はまゆう図書館	地域	1.3

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-094	施設コード	00898	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	佐浜会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

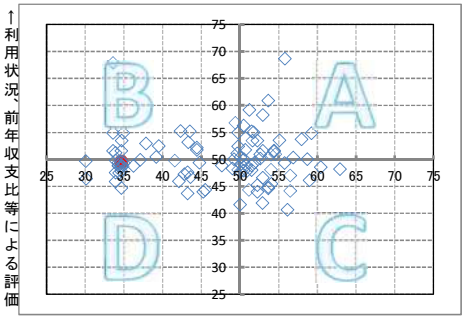
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	194	179	135	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	2,196	2,196	2,190	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	2,604	2,042	1,539	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

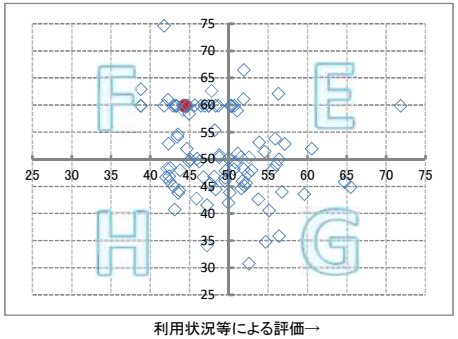
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	8.8	8.2	6.2	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	7	6	4	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-095	施設コード	00372
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	下之谷会館		
所在(町名・番地)	中央区和地町6749		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により、学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:00～22:00		

土地情報	土地面積	0.00 ㎡	建物情報	総延床面積	122.52 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	0.94
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※	0.3m～0.5m		多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

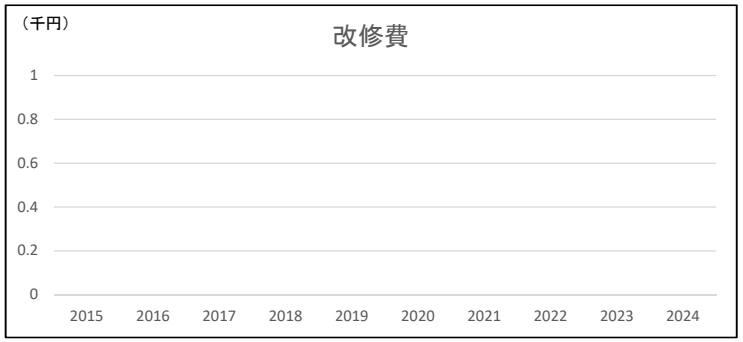
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		798	798	798

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	1,162	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-097	湖東西会館	コミュニティ	1.2
	03-043	和地協働センター	生活	1.4
	03-098	平松会館	コミュニティ	1.7
その他の分類	14-052	浜松第37分団	コミュニティ	0.2
	10-003	ふれあい交流センター湖東	地域	0.2
	08-040	和地幼稚園	生活	0.2
	24-013	和地排水機場	—	0.5
	15-112	湖東中学校	生活	0.8
	26-011	湖東中継ポンプ場	—	0.9
	13-025	湖東団地	地域	1.0
	20-001	平和最終処分場	市域	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-095	施設コード	00372	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	下之谷会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により、学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

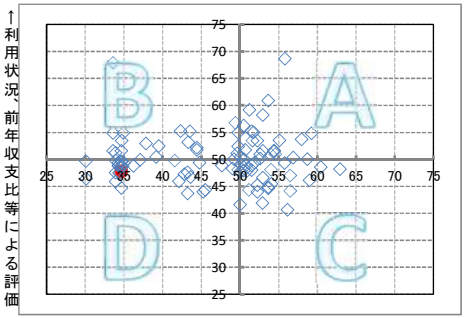
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	28	15	16	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	1,098	1,098	1,095	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	218	142	159	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

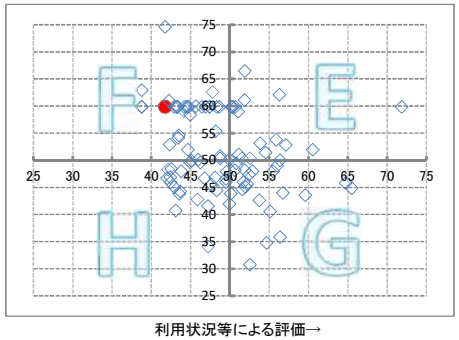
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	2.6	1.4	1.5	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	1	0	0	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

	方向性	該当	備考欄
見直し方針	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

施設カルテ　　2025

リストNo	03-096	施設コード	00690
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	湖東会館		
所在(町名・番地)	中央区湖東町2964-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～21:00		

土地情報			建物情報		
土地面積	884.00 ㎡		総延床面積	360.06 ㎡	
うち所有面積	884.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	1	
代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.82	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－	
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1980/1/1	
	都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	45	
	居住誘導区域	－			

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	－
		車イスでの施設利用	－
浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター	－
洪水ハザードマップ※		多機能トイレ	－
南海トラフ巨大地震津波※			
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

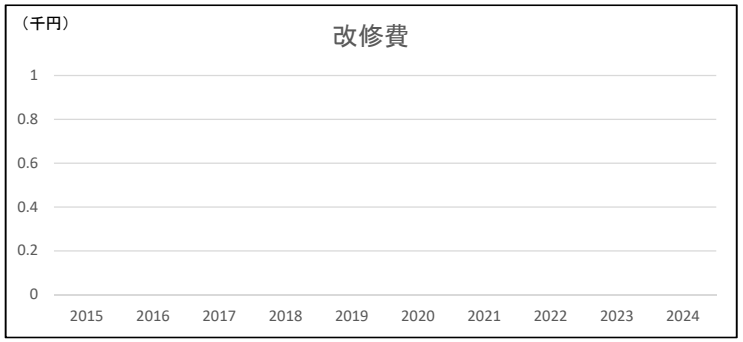
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,195	2,195	2,195

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	26,968	998	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	屋根改修工事	2,713			
	2007	復温除工事及び改修工事(機械設備工事)	13,440			
	2007	復温除工事及び改修工事(建築工事)	12,380			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-093	北原会館	コミュニティ	0.8
	03-097	湖東西会館	コミュニティ	1.1
	03-043	和地協働センター	生活	1.3
	03-042	農村環境改善センター	生活	1.4
	03-081	北星会館	コミュニティ	1.7
その他の分類	20-007	西部衛生工場	地域	1.0
	14-013	西消防署湖東出張所	地域	1.1
	15-036	和地小学校	生活	1.2
	26-035	和地中継ポンプ場	—	1.2
	07-044	わじ第1放課後児童会	生活	1.2
	13-025	湖東団地	地域	1.3
	05-013	北部水泳場	地域	1.4
	26-011	湖東中継ポンプ場	—	1.5

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-096	施設コード	00690	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	湖東会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者がおり需要は確保している。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

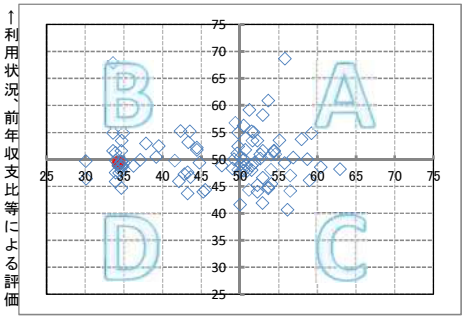
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	371	458	280	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	4,392	4,392	4,380	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	4,008	5,579	3,400	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

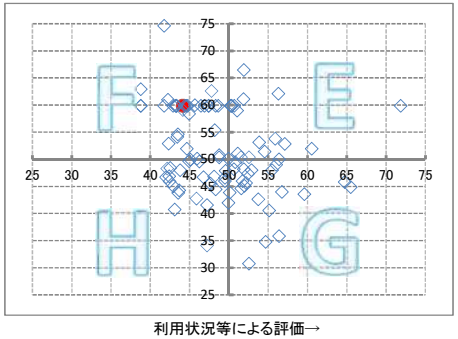
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	8.4	10.4	6.4	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	11	15	9	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から45年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-097	施設コード	00692
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	湖東西会館		
所在(町名・番地)	中央区湖東町1484-225		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:30～21:00		

土地情報			建物情報		
土地面積	273.74 ㎡		総延床面積	321.88 ㎡	
うち所有面積	273.74 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	0.81	
用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－	
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1981/1/1	
	都市機能誘導区域	－	経過年数(主要建物)	44	
	居住誘導区域	－			

防災情報			UD化情報	
土砂災害警戒区域※	○		身障者用駐車場	－
			車イスでの施設利用	－
浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
南海トラフ巨大地震津波※				
緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
避難所			ZEBの種類	

特記事項
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,023	2,023	2,023

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	8,351	2,944	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2016	外壁及び屋上防水改修工事	7,270			
	2011	空調機改修工事	5,775			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-043	和地協働センター	生活	0.7
	03-093	北原会館	コミュニティ	1.0
	03-096	湖東会館	コミュニティ	1.1
	03-095	下之谷会館	コミュニティ	1.2
	03-042	農村環境改善センター	生活	1.6
その他の分類	13-025	湖東団地	地域	0.3
	26-011	湖東中継ポンプ場	—	0.4
	07-044	わじ第１放課後児童会	生活	0.6
	15-036	和地小学校	生活	0.6
	26-035	和地中継ポンプ場	—	0.8
	15-112	湖東中学校	生活	0.9
	14-052	浜松第３７分団	コミュニティ	1.0
	24-013	和地排水機場	—	1.1

施設カルテ　　2025

基本情報						
	リストNo	03-097	施設コード	00692	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
	施設名	湖東西会館			所管課	中央区・西行政センター
	複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現	
設置の妥当性	設置目的(再掲)	
	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。	
	主な業務内容	貸館業務
	主な利用者	地域住民
	設置目的の継続性・妥当性	
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
	特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業	事業名・開催回数(2024)	年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

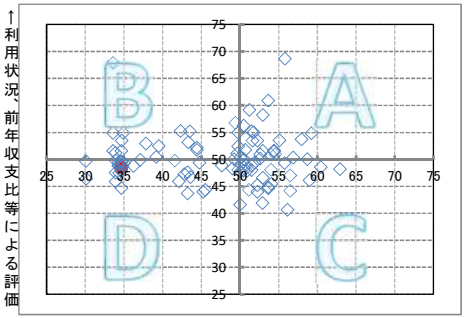
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数(分)/年※	149	163	192	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※	3,294	3,294	3,285	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	2,012	2,166	2,478	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

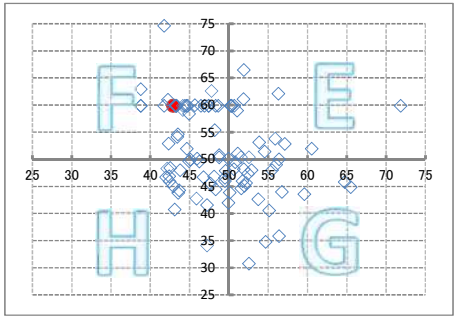
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	0	0	0
施設利用率(%)	4.5	4.9	5.8	1開館日当たりのコスト(円)	0	0	0
1日当たり利用者(人)	6	6	7	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

備考　※時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入　—

個別方針　当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-098	施設コード	02494
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	平松会館		
所在(町名・番地)	中央区平松町649-8		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	―		
開館時間	08:00～23:00		

土地情報	土地面積	254.92 ㎡	建物情報	総延床面積	222.93 ㎡
	うち所有面積	254.92 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(Is値)(主要建物)	1.79
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/1/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	44
	居住誘導区域	－			

防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

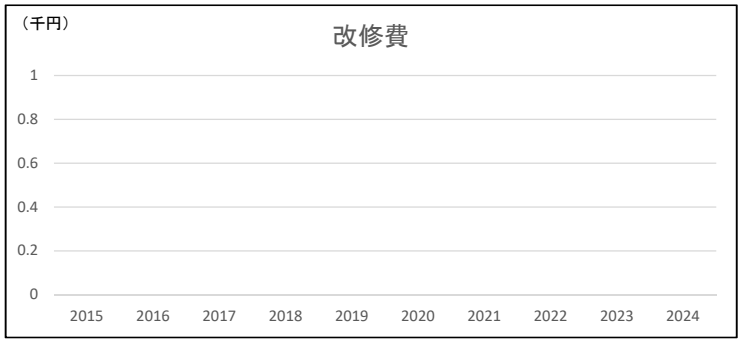
特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		―	―	―
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,563	1,563	1,563

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	5,888	2,274	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		―	―	―
財源	国・県	―	―	―
	寄付金	―	―	―
	その他	―	―	―
	市債	―	―	―
	一般財源	―	―	―

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	トイレ改修工事	2,783			



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-094	佐浜会館	コミュニティ	1.6
	03-095	下之谷会館	コミュニティ	1.7
その他の分類	20-001	平和最終処分場	市域	0.5
	04-004	フラワーパーク	広域	0.8
	14-053	浜松第39分団	コミュニティ	0.8
	18-012	旧北庄内小学校	地域	0.9
	25-049	上下水道部西営業所		0.9
	08-041	北庄内幼稚園	生活	1.0
	04-003	動物園	広域	1.2
	09-004	動物愛護教育センター	市域	1.2

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-098	施設コード	02494	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	平松会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

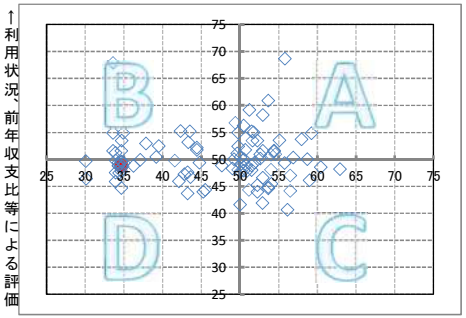
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	170	168	132	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	3,294	3,294	3,285	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	1,793	1,857	1,660	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

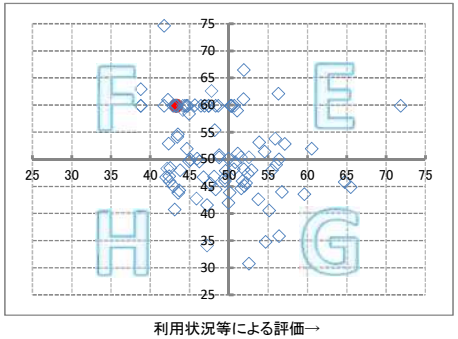
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	5.2	5.1	4.0	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	5	5	5	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から40年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-099	施設コード	01732
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	村櫛会館		
所在(町名・番地)	中央区村櫛町3335-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・西行政センター		
設置根拠(法)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	09:00～22:00		

土地情報			建物情報		
土地面積	823.68 ㎡		総延床面積	522.80 ㎡	
うち所有面積	823.68 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
うち借地面積	0.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
用途地域	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	－	
立地適正化計画 誘導施設			建築年月日(主要建物)	1993/3/1	
都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	32	
居住誘導区域	－				

防災情報		UD化情報	
土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	－
		車イスでの施設利用	－
浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター	－
洪水ハザードマップ※		多機能トイレ	－
南海トラフ巨大地震津波※			
緊急避難場所		脱炭素 太陽光発電	
避難所		ZEBの種類	

特記事項：※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,085	4,085	4,085

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	16,631	54,959	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2015	空調設備更新工事	6,787			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	14-054	浜松第40分団	コミュニティ	0.1
	08-042	村櫛幼稚園	生活	0.1
	26-010	村櫛中継ポンプ場	—	0.4
	15-040	村櫛小学校	生活	0.4
	24-014	和田排水機場	—	1.6

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-099	施設コード	01732	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	村櫛会館			所管課	中央区・西行政センター
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	—	—	—
		2023	—	—	—
		2022	—	—	—

利用状況

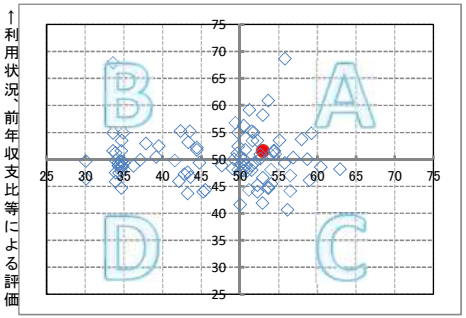
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,320	1,325	1,334	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	6,588	6,588	6,570	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	12,259	12,730	10,747	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

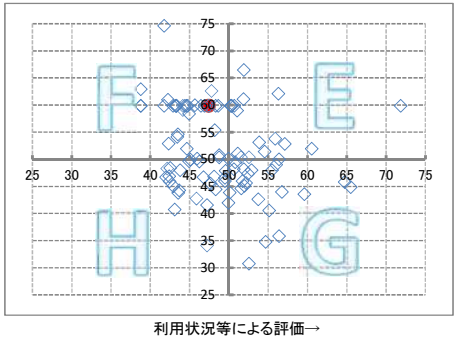
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	0	0	0
施設利用率（%）	20.0	20.1	20.3	1開館日当たりのコスト（円）	0	0	0
1日当たり利用者（人）	34	35	29	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から30年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い。UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2025

リストNo	03-100	施設コード	05826
利用用途別分類(施設分類)	集会施設		
施設名	三方原会館		
所在(町名・番地)	中央区三方原町562-1		
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当		
所管課	中央区・まちづくり推進課		
設置根拠(法)			
条例	浜松市学習等供用施設条例		
設置目的	防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。		
主な利用者	地域住民		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	08:00～22:00		

土地情報	土地面積	1,473.00 ㎡	建物情報	総延床面積	553.88 ㎡
	うち所有面積	0.00 ㎡		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	1,473.00 ㎡		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)			耐震性能(Is値)(主要建物)	0.75
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	－
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1977/4/1
	都市機能誘導区域	－		経過年数(主要建物)	48
	居住誘導区域	－			
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	－
				車イスでの施設利用	－
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	－
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	－
	南海トラフ巨大地震津波※				
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	

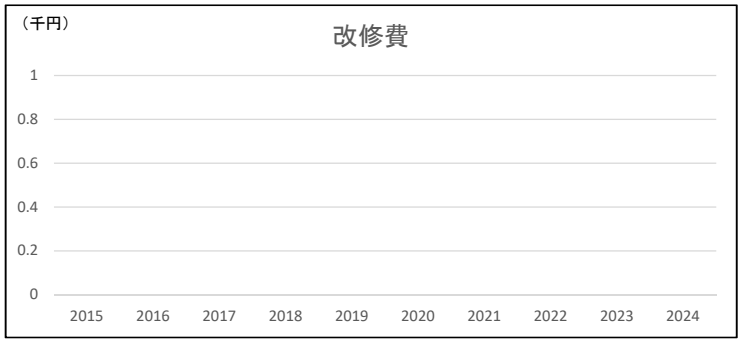
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。

	項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	858	3	0
	収入計(A)	858	3	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		-858	-3	0
収支前年比		28600.00	—	0.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	1,233	2,713

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	0

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	03-080	葵西会館	コミュニティ	0.6
	03-052	三方原協働センター	生活	1.1
	03-079	高丘北会館	コミュニティ	1.4
	03-077	葵が丘会館	コミュニティ	1.7
	03-078	瑞穂会館	コミュニティ	1.8
その他の分類	08-031	三方原幼稚園	生活	0.1
	07-060	みかた放課後児童会	生活	0.4
	15-029	三方原小学校	生活	0.4
	14-040	浜松第29分団	コミュニティ	0.4
	13-011	葵西四丁目団地	地域	0.4
	13-010	葵西二丁目団地	地域	0.6
	14-007	中消防署曳馬野出張所	地域	0.8
	07-016	葵西放課後児童会	生活	0.8

施設カルテ　　2025

基本情報					
リストNo	03-100	施設コード	05826	主管課	市民部創造都市・文化振興課　生涯学習担当
施設名	三方原会館			所管課	中央区・まちづくり推進課
複合施設					

施設運営分析

関連政策名	生涯学習社会の実現

設置の妥当性

設置目的（再掲）
防衛施設の設置又は運用により学習等の活動が阻害されている地域の市民について、その障害の緩和に資するため。

主な業務内容	貸館業務
主な利用者	地域住民

設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化の進行により、今後ニーズが減少する可能性はある。
特記事項	航空自衛隊浜松基地の騒音障害に対する補償としての性格を有する。

主な事業

	事業名・開催回数（2024）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業②	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業③	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—
事業④	—	2024	0	0	0
		2023	0	0	0
		2022	—	—	—

利用状況

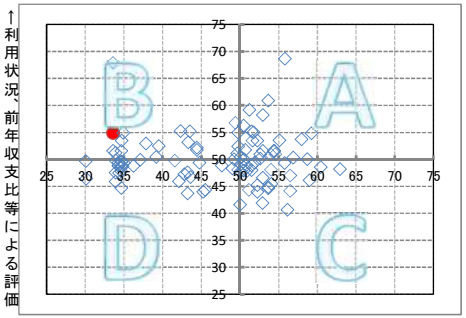
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
利用時間数（分）/年※	1,212	1,169	1,170	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数（分）/年※	5,085	5,400	5,475	蔵書数	—	—	—
施設利用者数/年	20,610	18,879	16,775	入居戸数	—	—	—
開館日数/年	339	360	365	全戸数	—	—	—
施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
				園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標

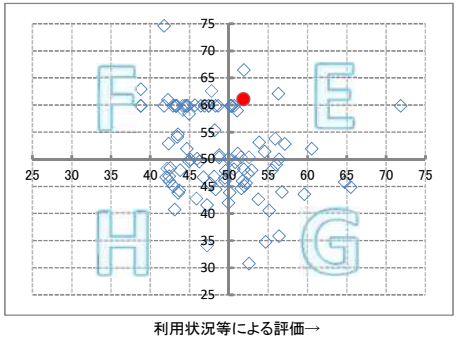
項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積（円）	−1,549	−5	0	1人当たりのコスト（円）	−42	0	0
施設利用率（%）	23.8	21.6	21.4	1開館日当たりのコスト（円）	−2,531	−8	0
1日当たり利用者（人）	61	52	46	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

備考　※時間数（分）はコマ数にて表示

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	建築から45年以上が経過し、建物の経年劣化による故障や今後の施設改修コストの増大が見込まれる。また、地域住民の高齢化の進行に伴い、UD対応の強化も課題となっていくことが見込まれる。
対応策	地元を主体とした管理運営が行われており、通常の管理運営経費と小破修繕への対応は全額地元負担となっているが、1500千円以上の修繕工事については、事業費の2分の1ずつをそれぞれ市と地元が負担している。そのため、地元と協議しながら、必要に応じて空調機器等の改修工事やUD対応の工事を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入	—
個別方針	当面適切な維持管理に努める。